

韮崎市のまちづくりに関する
アンケート調査結果（R8 年度）
【報告書】

韮崎市 財務政策課

目 次

I 調査の概要

1 調査概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査の概要	1
(3) 回収結果	1
(4) その他	2

II 調査結果

1 回答者自身のことについて	3
2 男女共同参画や多様な生き方に対する考えについて	9
3 主な施策の満足度・重要度について	24
(1) 調査項目一覧	26
(2) 満足度、重要度点数一覧	26
(3) 満足度について	28
(4) 重要度について	35
(5) 満足度、重要度の相対比較	42
(6) 全項目 満足度、重要度の男女別 年代別回答状況	44
4 韮崎市のまちづくりについて（自由記載）	140

I 調査の概要

1 調査概要

(1) 調査の目的

令和元年度から令和8年度の8ヵ年で推進している韮崎市第7次総合計画について、まちづくりに対する市民の満足度や重要度を把握するとともに、今後の行政運営に活用するため、アンケート調査を実施しました。

(2) 調査の概要

- ① 調査区域 : 韮崎市全域
- ② 調査対象 : 18歳以上の市民
- ③ 抽出方法 : 令和8年5月13日現在の住民基本台帳より、性別、年齢、居住地区を考慮し、無作為に抽出
- ④ 調査方法 : WEB回答、郵送による配布及び回収
- ⑤ 調査時期 : 令和8年5月～6月
- ⑥ 配付数 : 1,000人

(3) 回収結果

- ① 配付 : 1,000人
- ② 回収 : 522人
- ③ 回収率 : 52.2%
- ④ 年代別・居住地区別の回答状況

(単位:人)

年代	韮崎地区	穂坂町	藤井町	中田町	穴山町	円野町	清哲町	神山町	旭町	大草町	龍岡町	無回答	総計
18～19歳	2		4						1		2		9
20歳代	16	2	10	1				1	3	2	7		42
30歳代	18	2	11	3	1		1	4	5	6	7		58
40歳代	15	1	18	1		1	2	5	4	11	7		65
50歳代	30	10	15	6	5		5	2	13	9	10		105
60歳代	31	7	14	4	8	4	4	7	13	8	15		115
70歳以上	27	9	18	8	5	5	5	8	13	10	17		125
無回答												3	3
総計	139	31	90	23	19	10	17	27	52	46	65	3	522

⑤ 年代別回答方法

(単位:人、%)

年代	WEB		紙	
	回答数	回答率	回答数	回答率
18～19歳	6	66.7	3	33.3
20歳代	33	78.6	9	21.4
30歳代	48	82.8	10	17.2
40歳代	48	73.8	17	26.2
50歳代	59	56.2	46	43.8
60歳代	49	42.6	66	57.4
70歳以上	16	12.8	109	87.2
無回答	1	33.3	2	66.7
総計	260	49.8	262	50.2

⑥ 年代別回答率

(単位：人、%)

年代	配布数	回答数	回答率
18～19歳	24	9	37.5
20歳代	124	42	33.9
30歳代	129	58	45.0
40歳代	153	65	42.5
50歳代	197	105	53.3
60歳代	182	115	63.2
70歳以上	191	125	65.4
無回答	-	3	-
総計	1,000	522	52.2

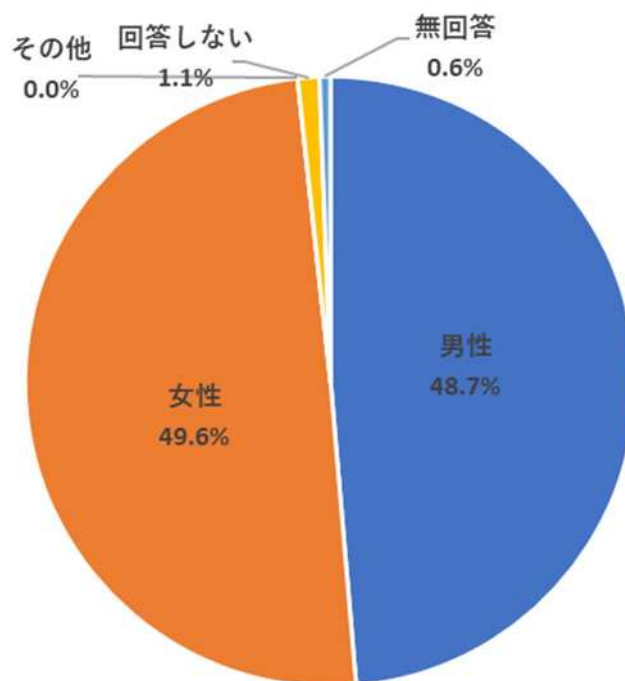
(4) その他

調査結果の比率は、その設問の回答者数を基礎として、小数点第2位を四捨五入しています。そのため、その合計値が100%にならない場合があります。

Ⅱ 調査結果

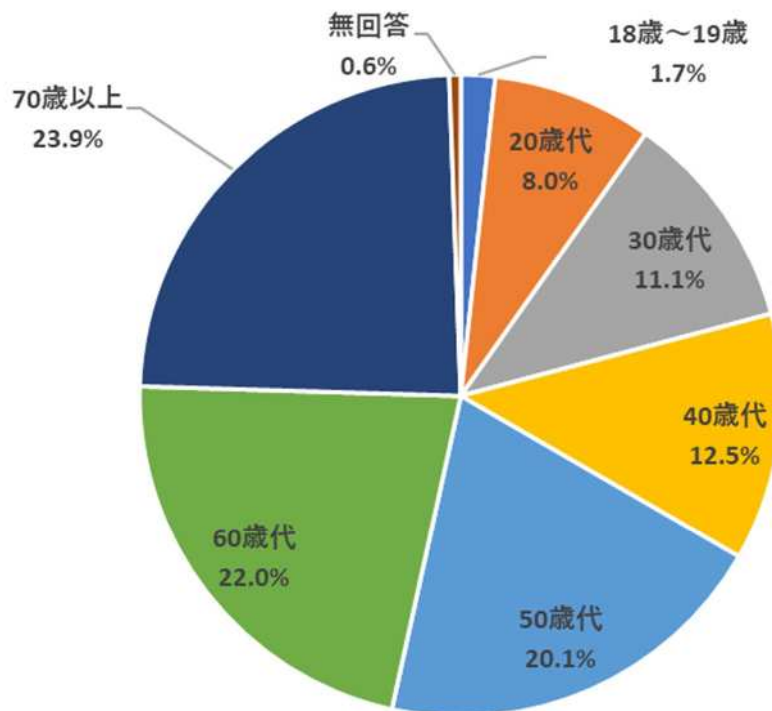
1 回答者自身のことについて

■ 性別



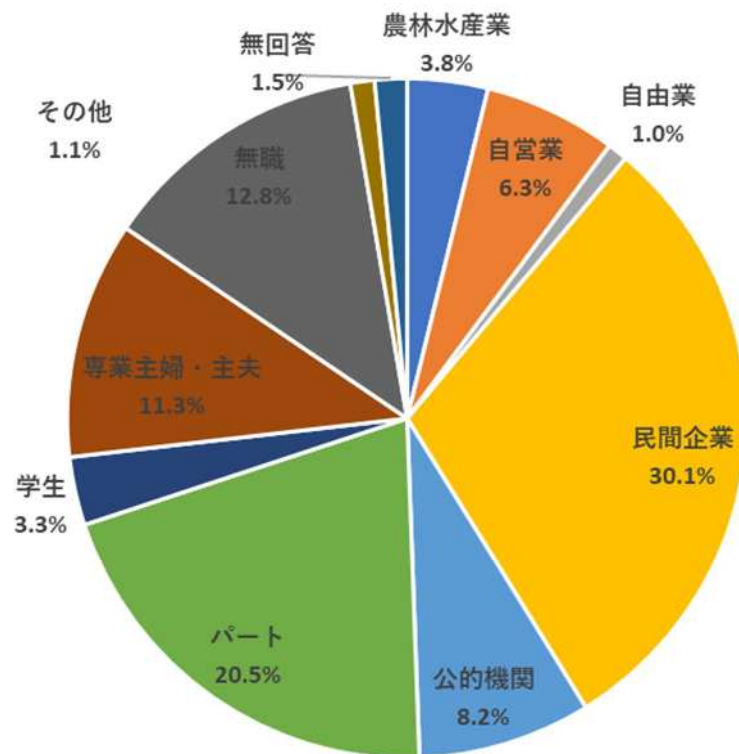
項目	回答数	構成比
男性	254	48.7%
女性	259	49.6%
その他	0	0.0%
回答しない	6	1.1%
無回答	3	0.6%
計	522	100%

■ 年齢



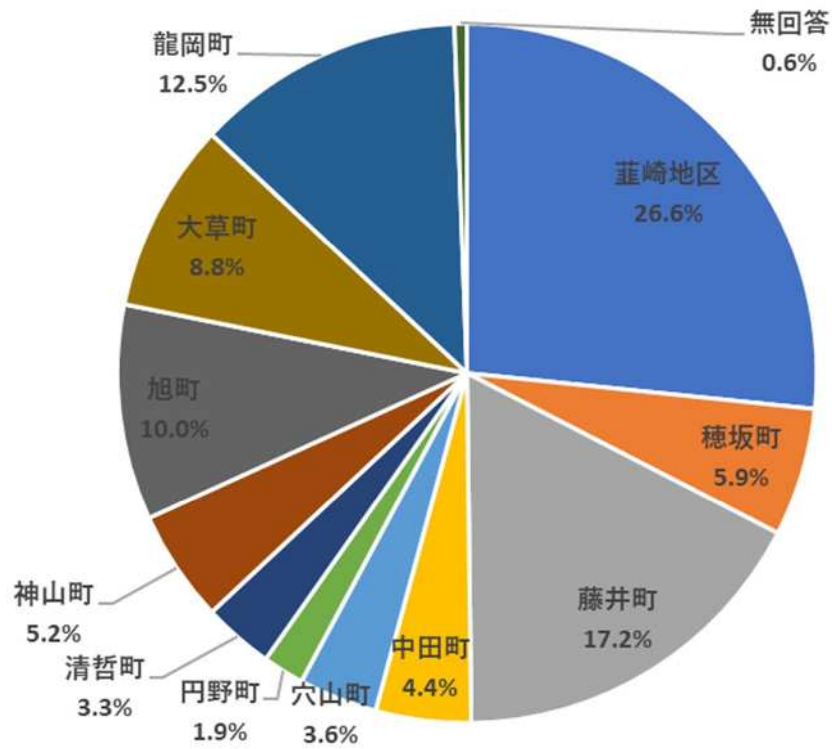
項目	回答数	構成比
18歳～19歳	9	1.7%
20歳代	42	8.0%
30歳代	58	11.1%
40歳代	65	12.5%
50歳代	105	20.1%
60歳代	115	22.0%
70歳以上	125	23.9%
無回答	3	0.6%
計	522	100%

■ 職業



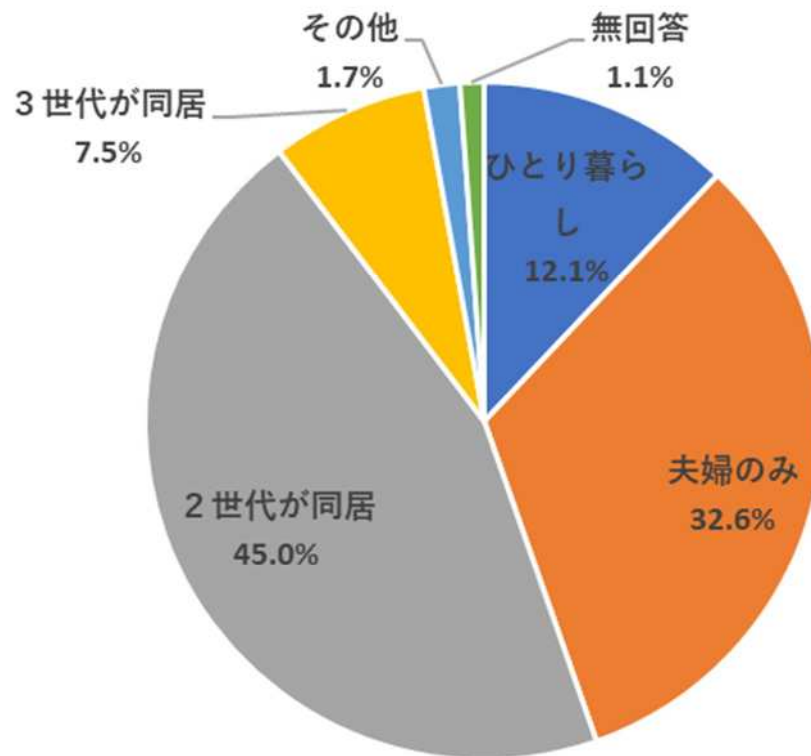
項目	回答数	構成比
農林水産業	20	3.8%
自営業	33	6.3%
自由業	5	1.0%
民間企業	157	30.1%
公的機関	43	8.2%
パート	107	20.5%
学生	17	3.3%
専業主婦・主夫	59	11.3%
無職	67	12.8%
その他	6	1.1%
無回答	8	1.5%
計	522	100%

■ 居住地区



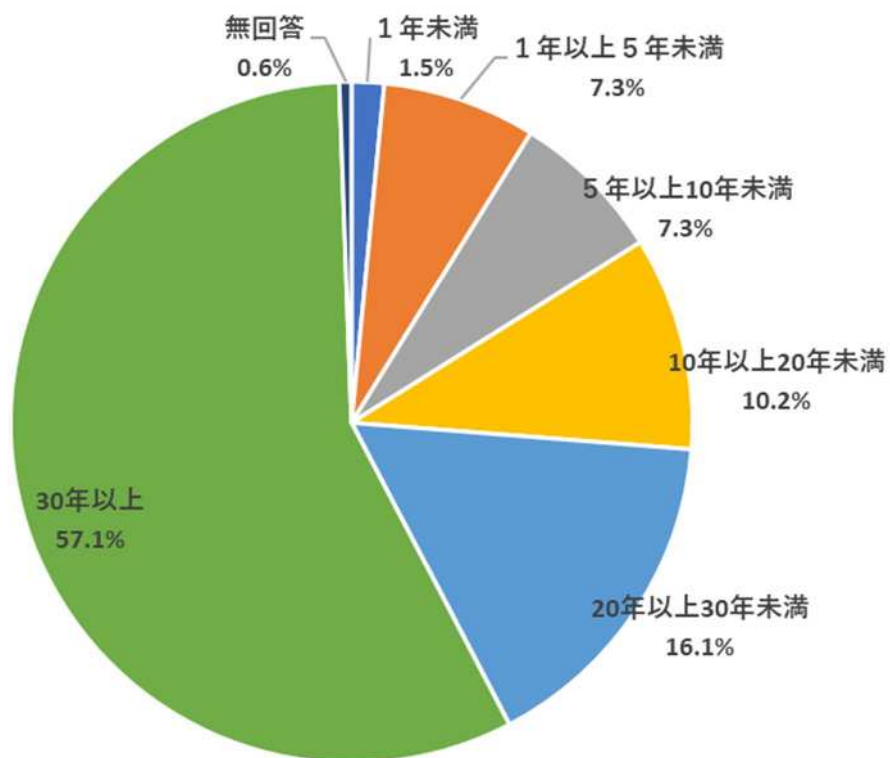
項目	回答数	構成比
葦崎地区	139	26.6%
穂坂町	31	5.9%
藤井町	90	17.2%
中田町	23	4.4%
穴山町	19	3.6%
円野町	10	1.9%
清哲町	17	3.3%
神山町	27	5.2%
旭町	52	10.0%
大草町	46	8.8%
龍岡町	65	12.5%
無回答	3	0.6%
計	522	100%

■ 家族形態



項目	回答数	構成比
ひとり暮らし	63	12.1%
夫婦のみ	170	32.6%
2世代が同居	235	45.0%
3世代が同居	39	7.5%
その他	9	1.7%
無回答	6	1.1%
計	522	100%

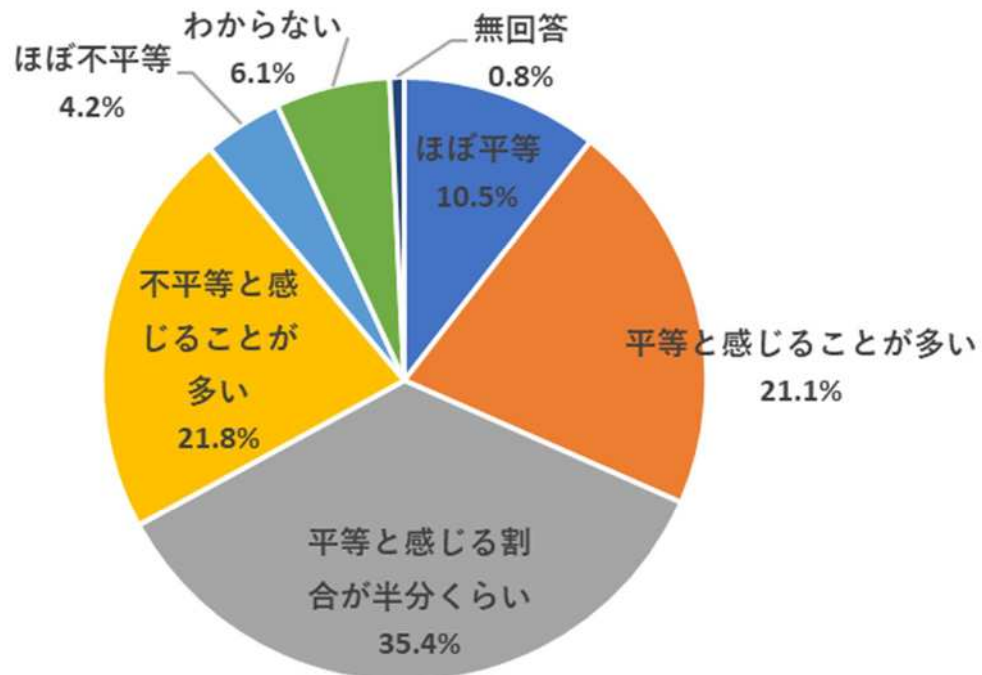
■ 居住歴



項目	回答数	構成比
1年未満	8	1.5%
1年以上5年未満	38	7.3%
5年以上10年未満	38	7.3%
10年以上20年未満	53	10.2%
20年以上30年未満	84	16.1%
30年以上	298	57.1%
無回答	3	0.6%
計	522	100%

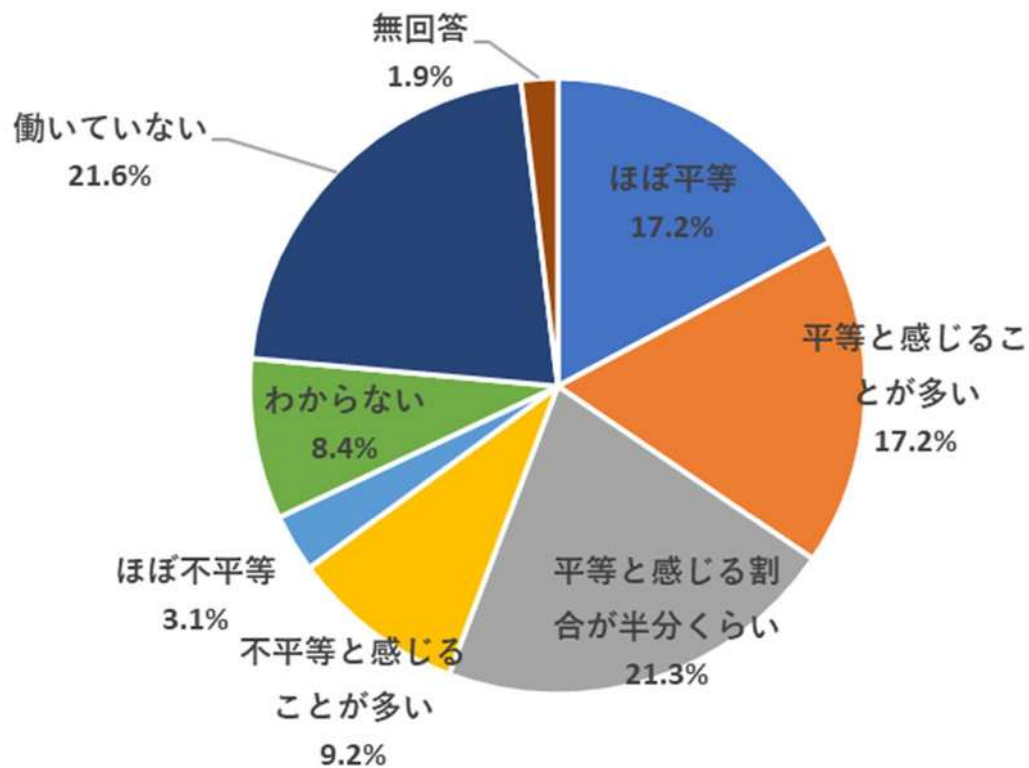
2 男女共同参画や多様な生き方に対する考えについて

■ 社会全体は男女平等であると感じますか



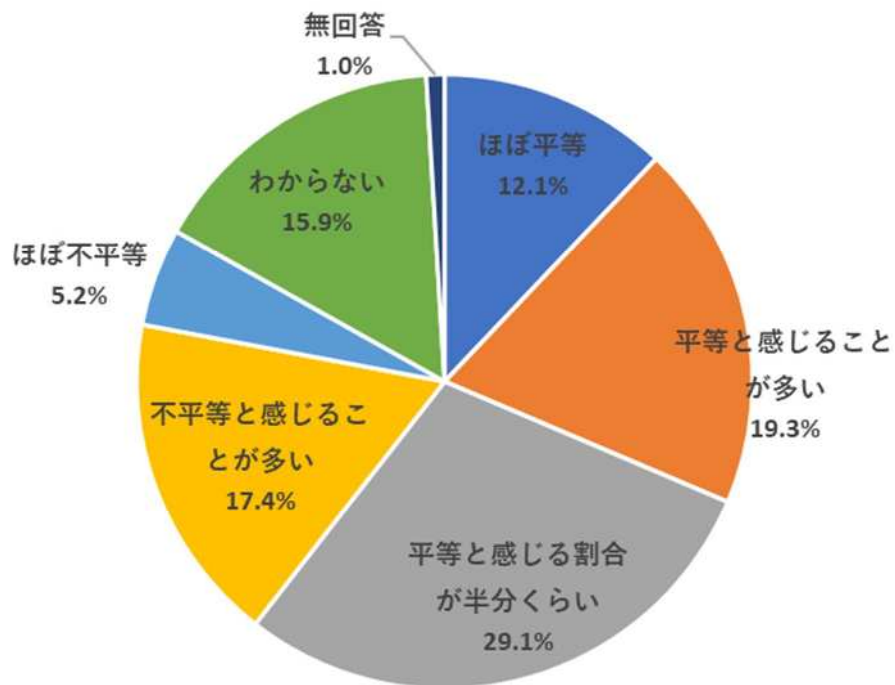
項目	回答数	構成比
ほぼ平等	55	10.5%
平等と感じることが多い	110	21.1%
平等と感じる割合が半分くらい	185	35.4%
不平等と感じることが多い	114	21.8%
ほぼ不平等	22	4.2%
わからない	32	6.1%
無回答	4	0.8%
計	522	100%

■ あなたの職場は、男女平等であると感じますか



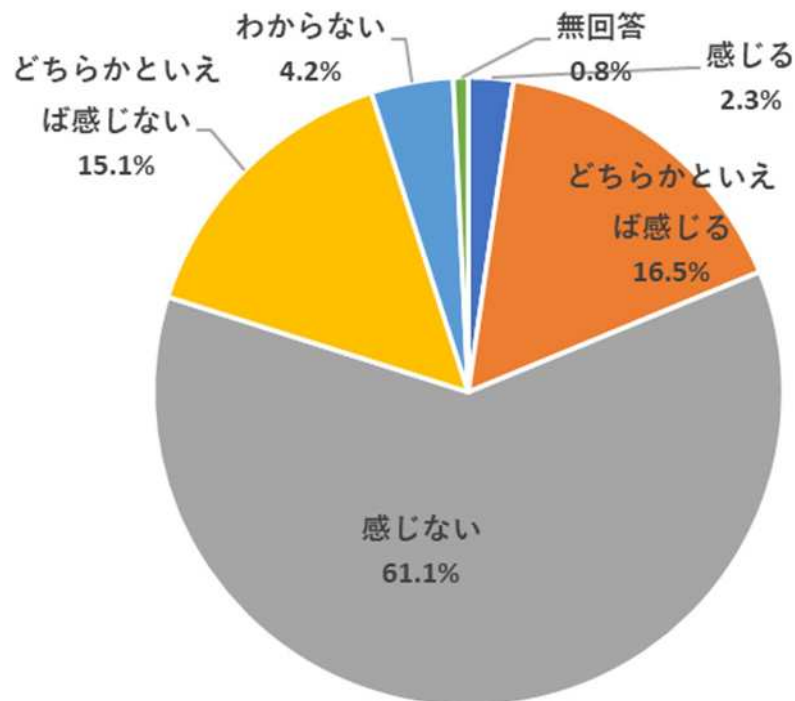
項目	回答数	構成比
ほぼ平等	90	17.2%
平等と感じることが多い	90	17.2%
平等と感じる割合が半分くらい	111	21.3%
不平等と感じることが多い	48	9.2%
ほぼ不平等	16	3.1%
わからない	44	8.4%
働いていない	113	21.6%
無回答	10	1.9%
計	522	100%

■ 地域活動について、男女平等であると感じますか



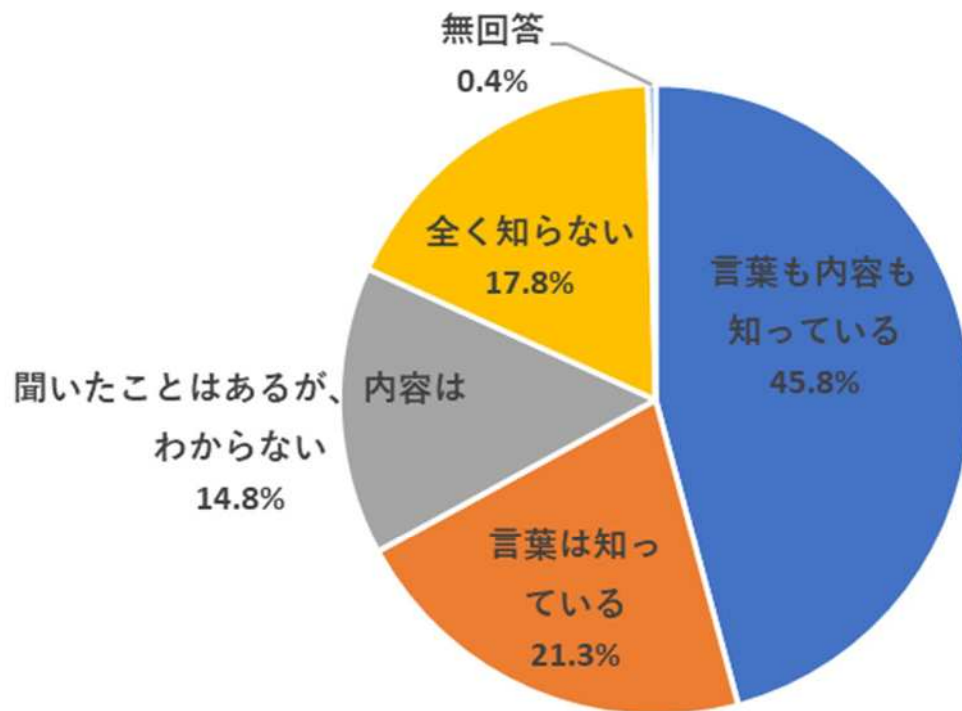
項目	回答数	構成比
ほぼ平等	63	12.1%
平等と感じることが多い	101	19.3%
平等と感じる割合が半分くらい	152	29.1%
不平等と感じることが多い	91	17.4%
ほぼ不平等	27	5.2%
わからない	83	15.9%
無回答	5	1.0%
計	522	100%

■ 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」と感じますか



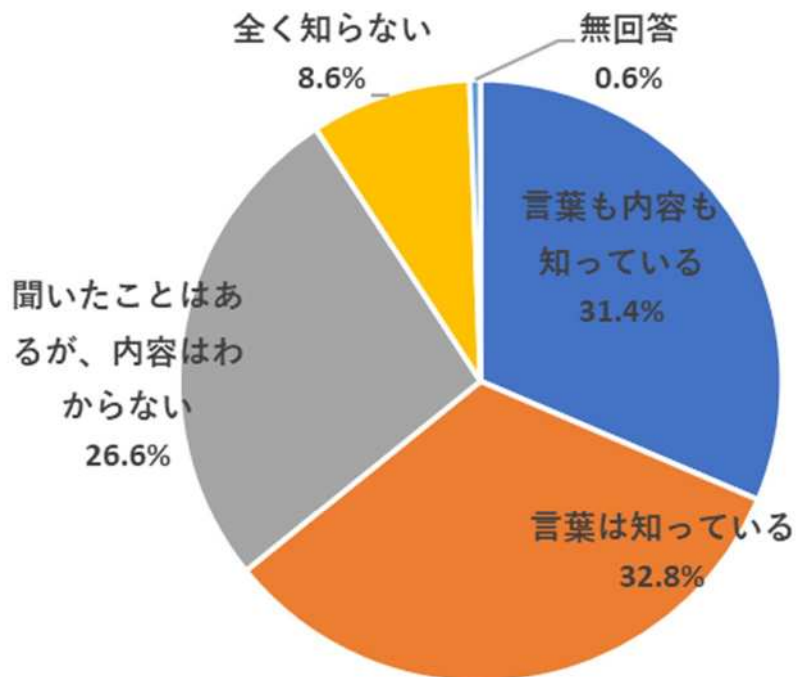
項目	回答数	構成比
感じる	12	2.3%
どちらかといえば感じる	86	16.5%
感じない	319	61.1%
どちらかといえば感じない	79	15.1%
わからない	22	4.2%
無回答	4	0.8%
計	522	100%

■ デートDVについて、どの程度知っていますか



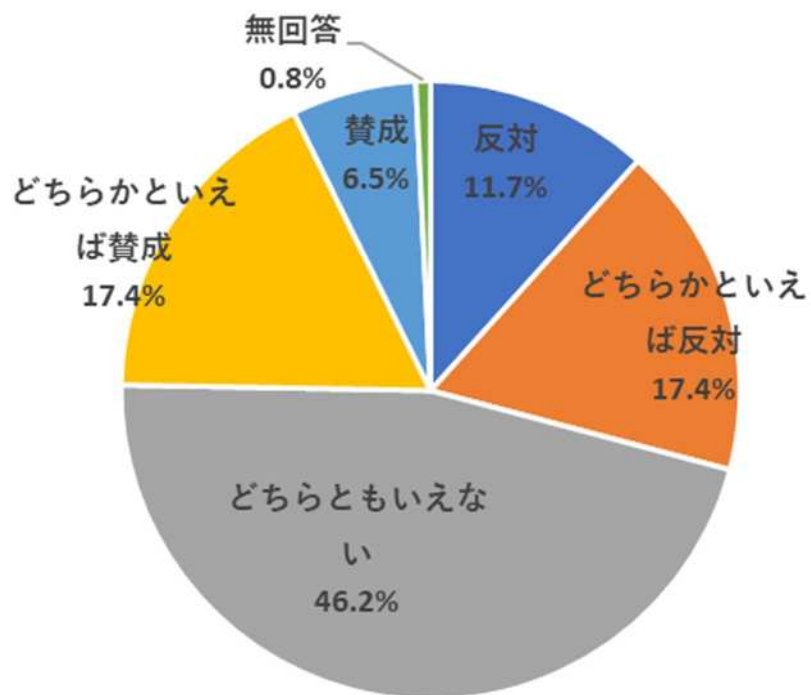
項目	回答数	構成比
言葉も内容も知っている	239	45.8%
言葉は知っている	111	21.3%
聞いたことはあるが、内容はわからない	77	14.8%
全く知らない	93	17.8%
無回答	2	0.4%
計	522	100%

■ 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律（DV防止法）について、どの程度知っていますか



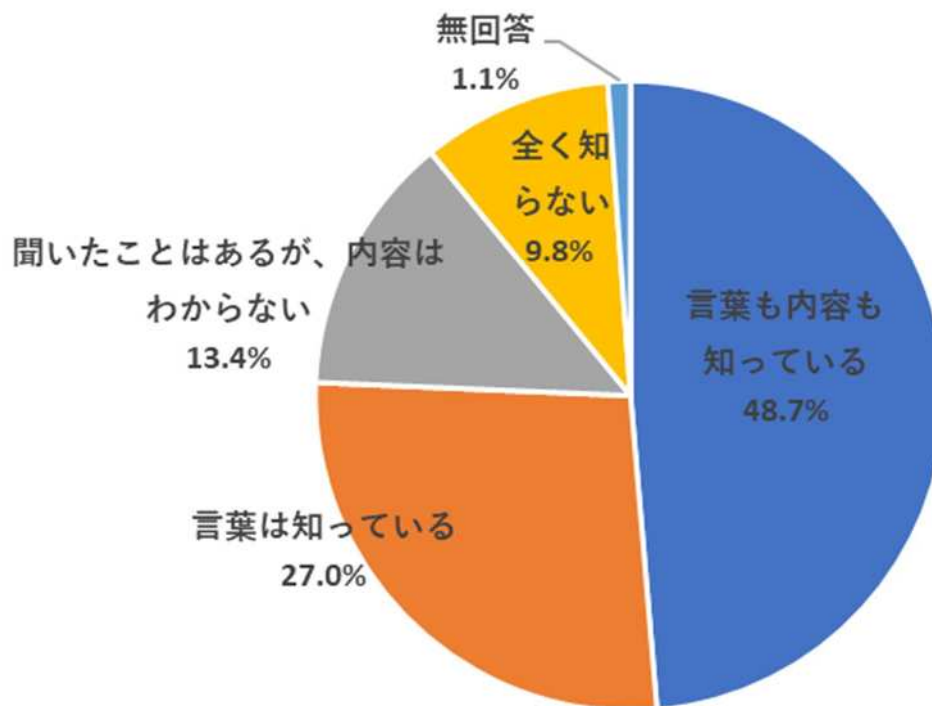
項目	回答数	構成比
言葉も内容も知っている	164	31.4%
言葉は知っている	171	32.8%
聞いたことはあるが、内容はわからない	139	26.6%
全く知らない	45	8.6%
無回答	3	0.6%
計	522	100%

■ 男の子は男らしく、女の子は女らしくという育て方について反対ですか



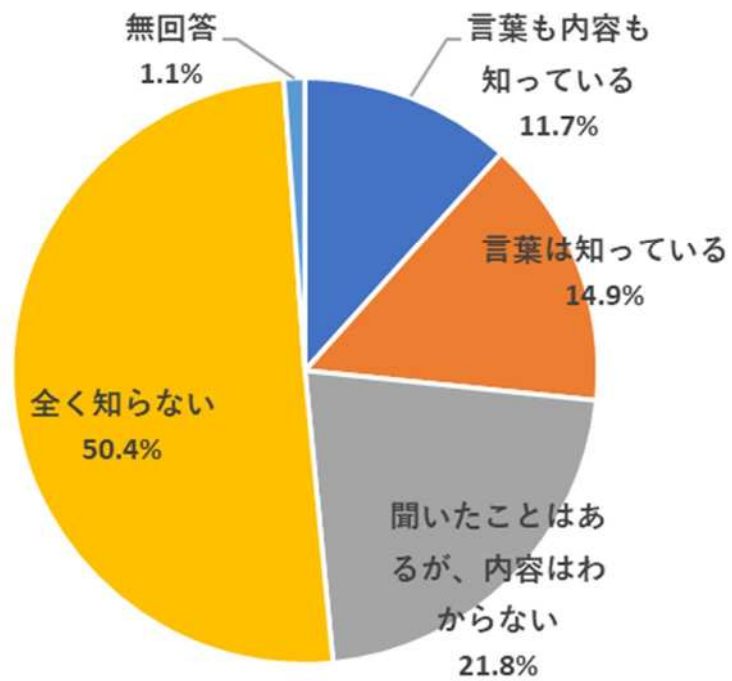
項目	回答数	構成比
反対	61	11.7%
どちらかといえば反対	91	17.4%
どちらともいえない	241	46.2%
どちらかといえば賛成	91	17.4%
賛成	34	6.5%
無回答	4	0.8%
計	522	100%

■ L G B T Qについて、どの程度知っていますか



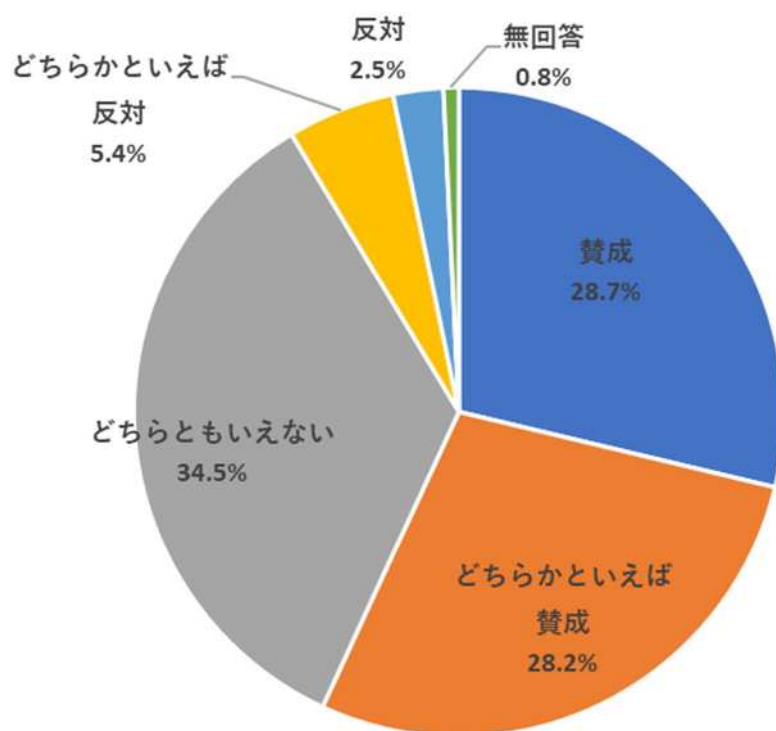
項目	回答数	構成比
言葉も内容も知っている	254	48.7%
言葉は知っている	141	27.0%
聞いたことはあるが、内容はわからない	70	13.4%
全く知らない	51	9.8%
無回答	6	1.1%
計	522	100%

■ S O G I Eについて、どの程度知っていますか



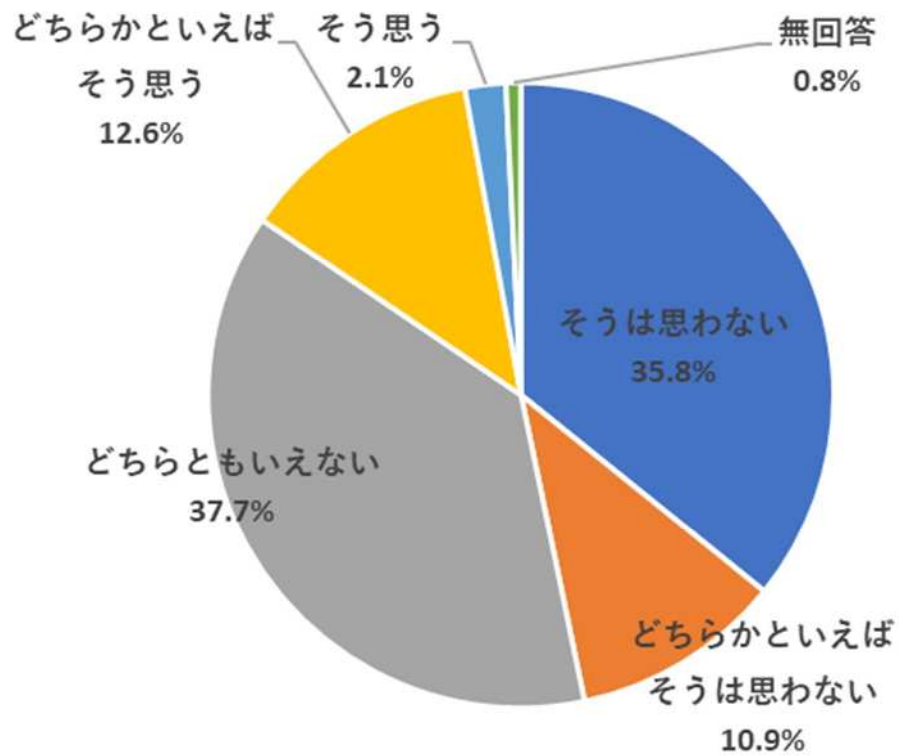
項目	回答数	構成比
言葉も内容も知っている	61	11.7%
言葉は知っている	78	14.9%
聞いたことはあるが、内容はわからない	114	21.8%
全く知らない	263	50.4%
無回答	6	1.1%
計	522	100%

■ パートナースhip・ファミリーシip制度について賛成ですか



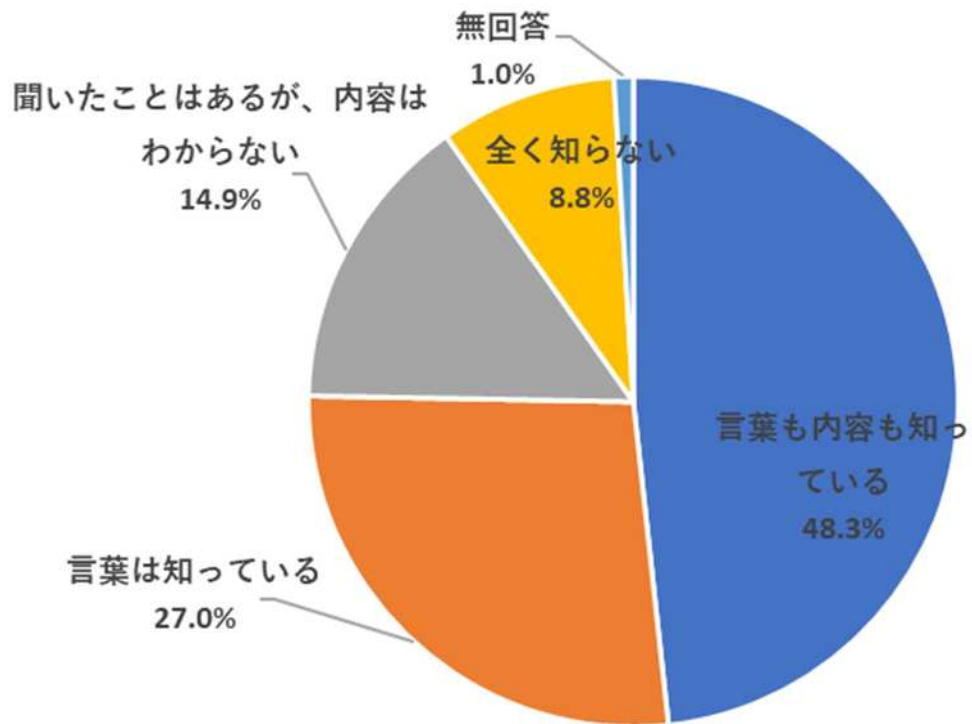
項目	回答数	構成比
賛成	150	28.7%
どちらかといえば賛成	147	28.2%
どちらともいえない	180	34.5%
どちらかといえば反対	28	5.4%
反対	13	2.5%
無回答	4	0.8%
計	522	100%

■ 「男性の方がリーダーに向いている」と思いますか



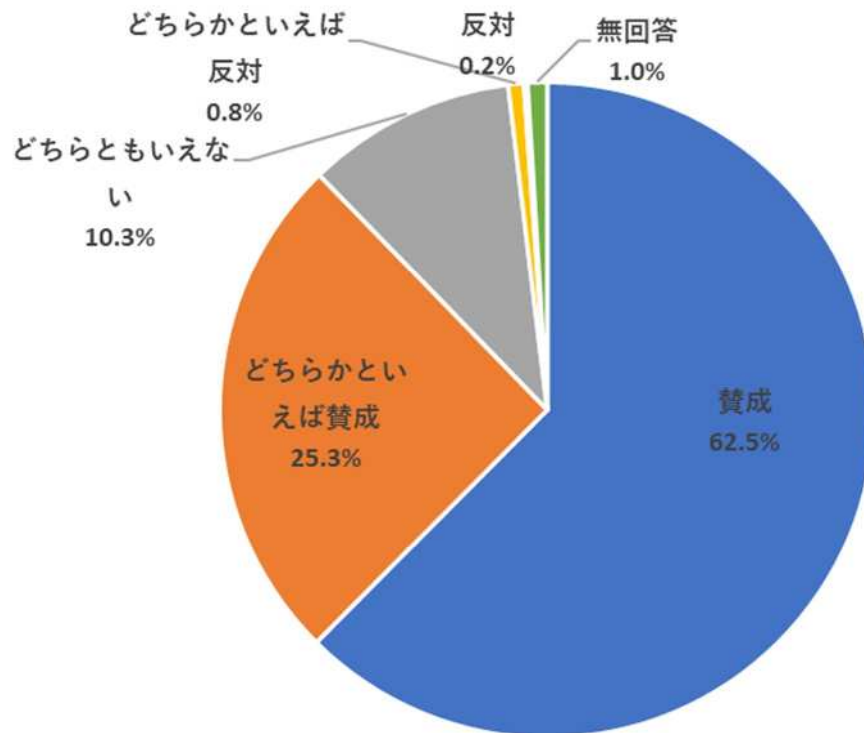
項目	回答数	構成比
そうは思わない	187	35.8%
どちらかといえばそうは思わない	57	10.9%
どちらともいえない	197	37.7%
どちらかといえばそう思う	66	12.6%
そう思う	11	2.1%
無回答	4	0.8%
計	522	100%

■ 仕事と家庭の調和（ワーク・ライフ・バランス）について知っていますか



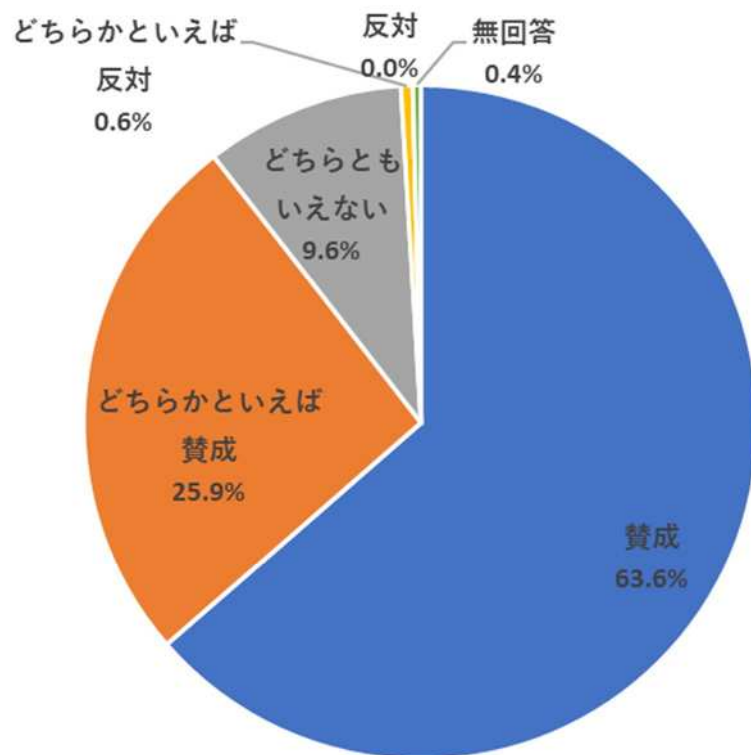
項目	回答数	構成比
言葉も内容も知っている	252	48.3%
言葉は知っている	141	27.0%
聞いたことはあるが、内容はわからない	78	14.9%
全く知らない	46	8.8%
無回答	5	1.0%
計	522	100%

■ 男性が家事を行うことに賛成ですか



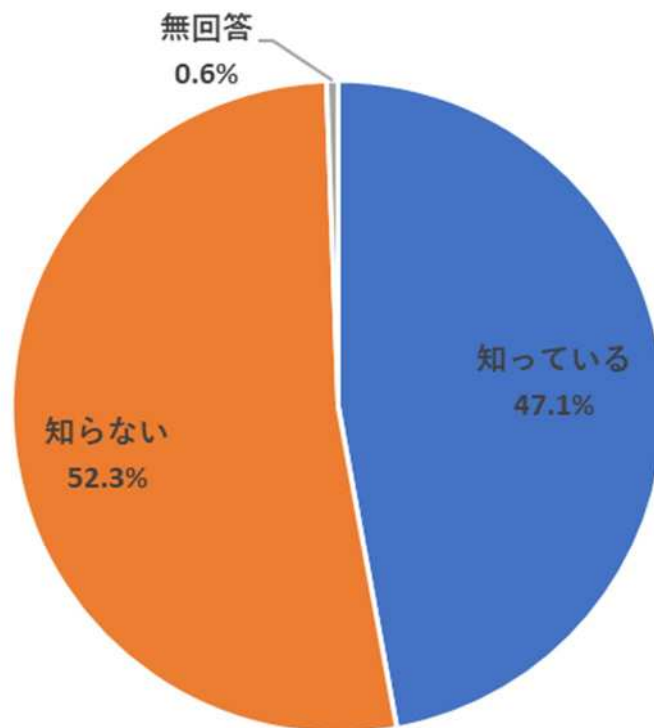
項目	回答数	構成比
賛成	326	62.5%
どちらかといえば賛成	132	25.3%
どちらともいえない	54	10.3%
どちらかといえば反対	4	0.8%
反対	1	0.2%
無回答	5	1.0%
計	522	100%

■ 男性が育児を行うことに賛成ですか



項目	回答数	構成比
賛成	332	63.6%
どちらかといえば賛成	135	25.9%
どちらともいえない	50	9.6%
どちらかといえば反対	3	0.6%
反対	0	0.0%
無回答	2	0.4%
計	522	100%

■ 市役所に福祉総合相談窓口が設置してあることを知っていますか



項目	回答数	構成比
知っている	246	47.1%
知らない	273	52.3%
無回答	3	0.6%
計	522	100%

3 主な施策の満足度・重要度について

本調査では、韮崎市の取り組みに対する48の項目の満足度及び重要度を5段階で調査しました。

現状の満足度		韮崎市にとっての重要度	
満足している	5	重要である	5
やや満足している	4	やや重要である	4
普通	3	普通	3
あまり満足していない	2	あまり重要でない	2
満足していない	1	重要でない	1

(1) 調査項目一覧

1. 子育て支援体制についてどう思いますか？
2. 幼児教育についてどう思いますか？
3. 学校教育についてどう思いますか？
4. 青少年の健全育成と社会参加が進んでいると思いますか？
5. 生涯学習活動についてどう思いますか？
6. 文化・芸術の振興についてどう思いますか？
7. 地域文化は伝統の継承や新たな文化の創造がされていると思いますか？
8. 地域の支えあいや助けあいなど**地域福祉**が浸透していると思いますか？
9. **高齢者福祉**についてどう思いますか？
10. **障がい者福祉**についてどう思いますか？
11. 社会保障体制は充実していると思いますか？
12. **健康づくり**の取り組みについてどう思いますか？
13. **感染症対策**の取り組みについてどう思いますか？
14. **医療体制**についてどう思いますか？
15. **スポーツ活動**についてどう思いますか？
16. サッカーのまちにらさきとしての展開はどう思いますか？
17. **消防・救急体制**についてどう思いますか？
18. 災害の発生に備えた**防災体制**が築かれていると思いますか？
19. **治山・治水**は十分だと思いますか？
20. **交通安全・防犯体制**についてどう思いますか？
21. バスや鉄道などの**公共交通**についてどう思いますか？
22. **道路交通網**についてどう思いますか？
23. **自然環境**は守られていると思いますか？
24. **ゼロカーボンシティ**の実現に向けた取り組みについてどう思いますか？
25. **景観**に配慮してまちづくりが進んでいると思いますか？
26. 計画的な**土地利用**がされていると思いますか？
27. **市街地**は地域特性を生かした**整備**をしていると思いますか？
28. 住みよい**住宅・宅地**が提供されていると思いますか？

29. **公園**についてどう思いますか？
30. **上下水道**は十分に整備されていると思いますか？
31. 地域性のある**農林業**が展開されていると思いますか？
32. **商業**は市民にとって魅力的だと思いますか？
33. **工業**は活気があると思いますか？
34. 中小**企業**への**支援**が行われていると思いますか？
35. **観光・交流**等地域産業の展開は魅力があると思いますか？
36. **仕事**の場が確保されていると思いますか？
37. **働き方改革**が進められていると思いますか？
38. **人口減少**を抑制するための取り組みについてどう思いますか？
39. 地域間**交流・国際交流**についてどう思いますか？
40. 市民に**開かれた行政**だと思いますか？
41. **男女共同参画**が実現されていると思いますか？
42. 市民主体の**まちづくり活動**についてどう思いますか？
43. **行政改革**が進んでおり、健全財政が維持されていると思いますか？
44. **公共施設**が利用しやすいと思いますか？
45. **職員**の窓口での対応はどう思いますか？
46. **D X**の取り組みについてどう思いますか？
47. **S D G s**の取り組みについてどう思いますか？
48. **空き家対策**についてどう思いますか？

(2) 満足度、重要度点数一覧

各項目の現状の満足度及び韮崎市にとっての重要度について、回答者の満足度（「満足している」～「満足していない」の5段階）と重要度（「重要である」～「重要でない」の5段階）を、5点から1点に点数化し、項目ごとの平均値を算出しました。

満足度は、職員が最も高く、感染症対策、消防・救急、D X、生涯学習の順となりました。
重要度は、医療が最も高く、防災、子育て支援、治山・治水、消防・救急の順となりました。

No.	指標名	満足度	順位	重要度	順位
1	子育て支援	3.14	12	4.17	3
2	幼児教育	3.16	10	4.05	10
3	学校教育	3.13	13	4.08	7
4	青少年育成	2.83	38	3.74	37
5	生涯学習	3.28	5	3.75	35
6	文化・芸術	3.15	11	3.61	44
7	地域文化	3.00	22	3.63	42
8	地域福祉	2.94	26	3.78	31
9	高齢者福祉	3.05	17	3.95	16
10	障がい福祉	3.01	20	3.84	22
11	社会保障	2.92	27	3.87	19
12	健康づくり	3.18	9	3.87	18
13	感染症対策	3.31	2	3.80	28
14	医療	2.86	36	4.26	1
15	スポーツ	3.20	7	3.60	45
16	サッカーのまち	3.10	14	3.38	47
17	消防・救急	3.31	3	4.11	5
18	防災	3.08	15	4.17	2
19	治山・治水	3.03	18	4.17	4
20	交通安全	3.00	24	4.09	6
21	公共交通	2.53	48	3.99	12
22	道路	2.74	43	3.96	14
23	自然環境	3.20	8	3.81	25
24	ゼロカーボンシティ	3.05	16	3.75	34
25	景観	2.91	28	3.71	38

No.	指標名	満足度	順位	重要度	順位
26	土地利用	2.67	45	3.76	32
27	市街地整備	2.88	34	3.87	20
28	住宅・宅地	2.89	32	3.70	39
29	公園	2.89	31	3.85	21
30	上下水道	3.22	6	4.08	9
31	農林業	2.85	37	3.80	27
32	商業	2.75	42	3.92	17
33	工業	3.00	23	3.82	24
34	企業支援	2.82	39	3.69	40
35	観光	2.88	33	3.75	33
36	雇用	2.74	44	3.95	15
37	働き方改革	2.78	40	3.82	23
38	人口減少対策	2.58	47	4.08	8
39	交流	2.99	25	3.30	48
40	開かれた行政	3.01	21	3.74	36
41	男女共同参画	2.87	35	3.48	46
42	市民参画	2.91	29	3.62	43
43	行政改革	2.77	41	3.80	26
44	公共施設	2.90	30	3.79	30
45	職員	3.32	1	3.96	13
46	DX	3.30	4	3.79	29
47	SDG s	3.01	19	3.65	41
48	空き家対策	2.63	46	4.00	11
平均点		2.97	－	3.84	－

(3) 満足度について

満足度の全項目平均点は 2.97 (R7 : 2.99) でした。指標別にみますと、前年と比較して、「スポーツ」が最も増加 (0.11 ポイント増) したほか、「消防・救急」、「治山・治水」(同率 0.07 ポイント増)、「公園」(0.06 ポイント増)、「幼児教育」(0.05 ポイント増) などが増加しました。

一方、減少した項目では、「空き家対策」(0.13 ポイント減) が最も減少したほか、「公共施設」(0.12 ポイント減)、「市街地整備」(0.11 ポイント減)、「文化・芸術」、「道路」(同率 0.10 ポイント減)、「ゼロカーボンシティ」、「景観」、「人口減少対策」、「男女共同参画」、「市民参画」(同率 0.09 ポイント減) などが減少しました。

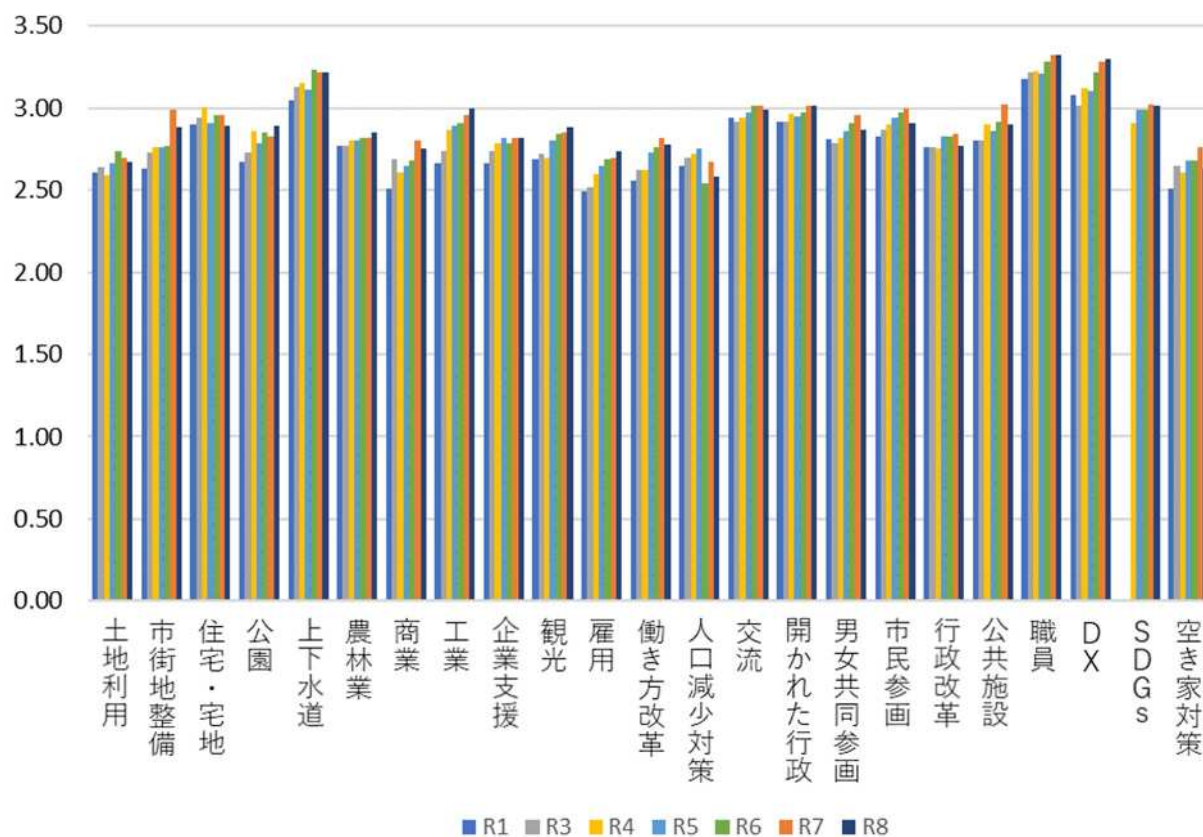
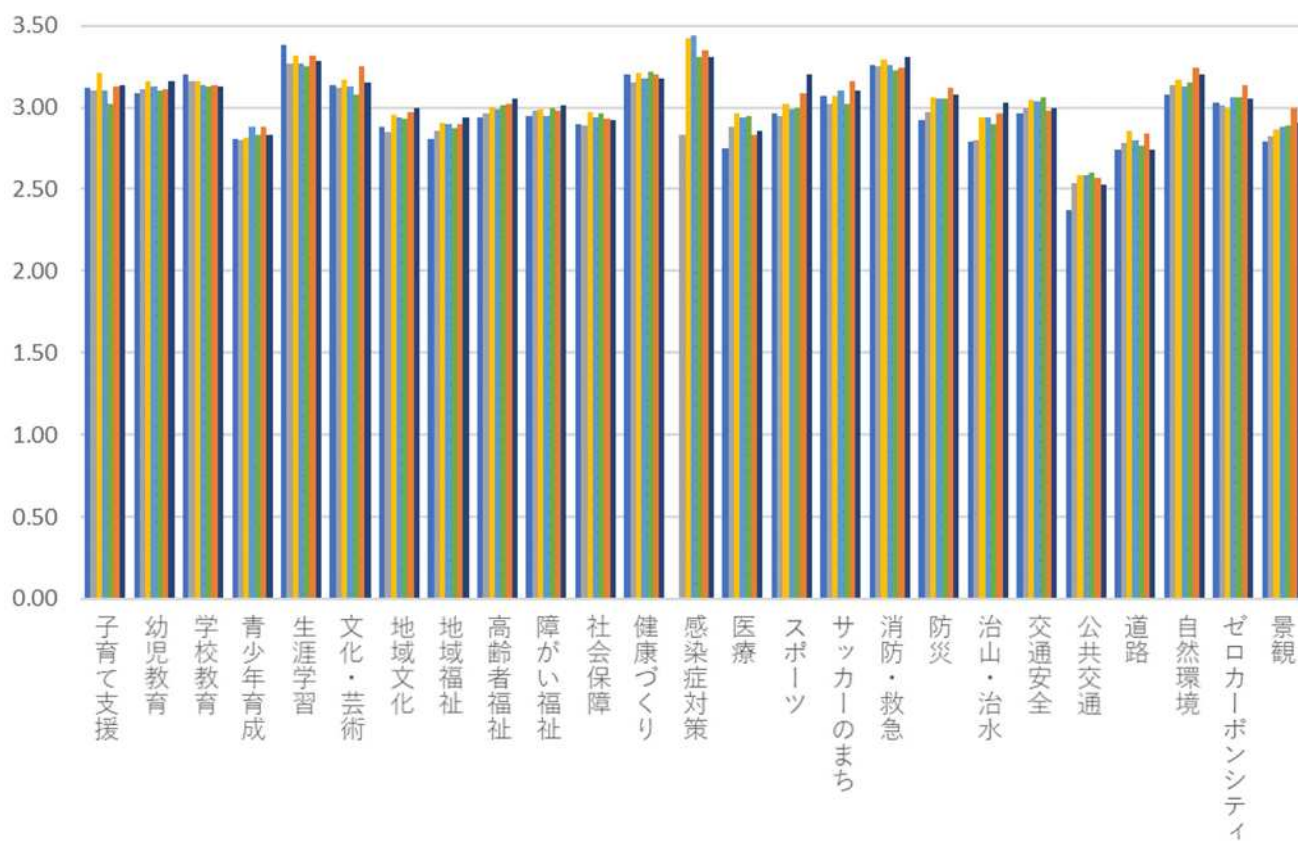
また、R1 年との比較をみますと、最も増加したのは「工業」(0.34 ポイント増) であり、最も減少したのは「学校教育」、「人口減少対策」(同率 0.07 ポイント減) でした。

満足度 過去調査との比較一覧

No.	指標名	R1	R3	R4	R5	R6	R7	R8
1	子育て支援	3.12	3.10	3.21	3.10	3.02	3.13	3.14
2	幼児教育	3.09	3.11	3.16	3.13	3.10	3.11	3.16
3	学校教育	3.20	3.16	3.16	3.14	3.13	3.14	3.13
4	青少年育成	2.81	2.80	2.82	2.88	2.83	2.88	2.83
5	生涯学習	3.38	3.27	3.32	3.27	3.25	3.32	3.28
6	文化・芸術	3.14	3.12	3.17	3.13	3.08	3.25	3.15
7	地域文化	2.88	2.85	2.95	2.94	2.93	2.97	3.00
8	地域福祉	2.81	2.86	2.91	2.90	2.87	2.90	2.94
9	高齢者福祉	2.94	2.96	3.00	2.99	3.01	3.02	3.05
10	障がい福祉	2.95	2.98	2.99	2.95	3.00	2.98	3.01
11	社会保障	2.90	2.89	2.97	2.94	2.96	2.93	2.92
12	健康づくり	3.20	3.15	3.21	3.18	3.22	3.20	3.18
13	感染症対策	-	2.83	3.43	3.44	3.31	3.35	3.31
14	医療	2.75	2.88	2.97	2.94	2.95	2.83	2.86
15	スポーツ	2.96	2.95	3.02	2.99	3.00	3.09	3.20
16	サッカーのまち	3.07	3.02	3.07	3.10	3.02	3.16	3.10
17	消防・救急	3.26	3.25	3.29	3.26	3.23	3.24	3.31
18	防災	2.92	2.97	3.06	3.05	3.05	3.12	3.08
19	治山・治水	2.79	2.80	2.94	2.94	2.90	2.96	3.03
20	交通安全	2.96	3.00	3.04	3.04	3.06	2.98	3.00
21	公共交通	2.37	2.54	2.59	2.59	2.60	2.57	2.53
22	道路	2.74	2.78	2.85	2.80	2.77	2.84	2.74
23	自然環境	3.08	3.14	3.17	3.13	3.15	3.24	3.20
24	ゼロカーボンシティ	3.03	3.01	3.00	3.06	3.06	3.14	3.05
25	景観	2.79	2.82	2.87	2.88	2.89	3.00	2.91

No.	指標名	R1	R3	R4	R5	R6	R7	R8
26	土地利用	2.61	2.64	2.59	2.66	2.74	2.70	2.67
27	市街地整備	2.63	2.73	2.76	2.76	2.77	2.99	2.88
28	住宅・宅地	2.90	2.94	3.01	2.91	2.96	2.96	2.89
29	公園	2.67	2.73	2.86	2.79	2.85	2.83	2.89
30	上下水道	3.05	3.13	3.15	3.11	3.23	3.22	3.22
31	農林業	2.77	2.77	2.81	2.80	2.82	2.82	2.85
32	商業	2.51	2.69	2.61	2.65	2.68	2.80	2.75
33	工業	2.66	2.74	2.86	2.89	2.91	2.96	3.00
34	企業支援	2.66	2.74	2.79	2.82	2.79	2.82	2.82
35	観光	2.69	2.72	2.70	2.80	2.84	2.85	2.88
36	雇用	2.49	2.52	2.59	2.65	2.69	2.70	2.74
37	働き方改革	2.56	2.62	2.62	2.73	2.76	2.82	2.78
38	人口減少対策	2.65	2.70	2.72	2.75	2.54	2.67	2.58
39	交流	2.94	2.92	2.94	2.97	3.01	3.01	2.99
40	開かれた行政	2.92	2.92	2.96	2.95	2.97	3.01	3.01
41	男女共同参画	2.81	2.79	2.82	2.86	2.91	2.96	2.87
42	市民参画	2.83	2.87	2.90	2.94	2.97	3.00	2.91
43	行政改革	2.76	2.76	2.75	2.83	2.83	2.84	2.77
44	公共施設	2.80	2.80	2.90	2.86	2.92	3.02	2.90
45	職員	3.18	3.22	3.22	3.21	3.28	3.32	3.32
46	D X	3.08	3.01	3.12	3.10	3.22	3.28	3.30
47	S D G s	-	-	2.91	2.99	2.99	3.02	3.01
48	空き家対策	2.51	2.65	2.60	2.68	2.68	2.76	2.63
平均点		2.87	2.89	2.95	2.95	2.95	2.99	2.97

過去調査結果の推移



① 男女別満足度

全体で見ると、「職員」が1位となりました。

男女別に見ると、「感染症対策」、「消防・救急」、「D X」がともに上位となっており満足度が高いことが伺えます。

順位	全体		男性		女性	
	指標名	平均点	指標名	平均点	指標名	平均点
1	職員	3.32	職員	3.31	生涯学習	3.38
2	感染症対策	3.31	感染症対策	3.26	感染症対策	3.37
3	消防・救急	3.31	消防・救急	3.26	消防・救急	3.37
4	DX	3.30	DX	3.24	DX	3.37
5	生涯学習	3.28	上下水道	3.19	職員	3.35
6	上下水道	3.22	生涯学習	3.19	健康づくり	3.28
7	スポーツ	3.20	自然環境	3.17	上下水道	3.27
8	自然環境	3.20	スポーツ	3.15	子育て支援	3.27
9	健康づくり	3.18	学校教育	3.13	スポーツ	3.25
10	幼児教育	3.16	幼児教育	3.11	幼児教育	3.24

下位の項目を見ると、「公共交通」が最下位であり、「人口減少対策」、「空き家対策」、「土地利用」の順で満足度が低い結果となりました。

順位	全体		男性		女性	
	指標名	平均点	指標名	平均点	指標名	平均点
39	企業支援	2.82	市街地整備	2.78	医療	2.84
40	働き方改革	2.78	企業支援	2.73	行政改革	2.83
41	行政改革	2.77	働き方改革	2.73	農林業	2.83
42	商業	2.75	道路	2.73	商業	2.80
43	道路	2.74	行政改革	2.72	道路	2.78
44	雇用	2.74	商業	2.71	土地利用	2.74
45	土地利用	2.67	空き家対策	2.64	雇用	2.70
46	空き家対策	2.63	土地利用	2.61	人口減少対策	2.69
47	人口減少対策	2.58	公共交通	2.54	空き家対策	2.65
48	公共交通	2.53	人口減少対策	2.46	公共交通	2.53

② 年代別満足度

「職員」、「感染症対策」、「消防・救急」は、ほぼすべての年代で上位を占めています。
また、18歳から40歳代までの若い層において「上下水道」が上位となりました。

順位	全体		18～19歳		20歳代		30歳代	
	指標名	平均点	指標名	平均点	指標名	平均点	指標名	平均点
1	職員	3.32	上下水道	4.11	上下水道	3.69	上下水道	3.57
2	感染症対策	3.31	文化・芸術	4.00	DX	3.55	DX	3.39
3	消防・救急	3.31	幼児教育	3.89	感染症対策	3.43	職員	3.35
4	DX	3.30	生涯学習	3.89	消防・救急	3.40	自然環境	3.30
5	生涯学習	3.28	高齢者福祉	3.89	自然環境	3.40	文化・芸術	3.27
6	上下水道	3.22	消防・救急	3.89	スポーツ	3.38	健康づくり	3.27
7	スポーツ	3.20	SDG s	3.89	防災	3.38	地域福祉	3.27
8	自然環境	3.20	地域福祉	3.78	工業	3.36	障がい福祉	3.25
9	健康づくり	3.18	感染症対策	3.78	公共施設	3.36	幼児教育	3.22
10	幼児教育	3.16	スポーツ	3.78	職員	3.36	消防・救急	3.21

順位	40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	指標名	平均点	指標名	平均点	指標名	平均点	指標名	平均点
1	子育て支援	3.38	消防・救急	3.43	職員	3.46	感染症対策	3.39
2	幼児教育	3.32	スポーツ	3.34	生涯学習	3.39	消防・救急	3.31
3	上下水道	3.31	DX	3.29	感染症対策	3.33	職員	3.30
4	感染症対策	3.25	生涯学習	3.27	自然環境	3.27	健康づくり	3.27
5	DX	3.21	職員	3.25	スポーツ	3.26	生涯学習	3.25
6	生涯学習	3.18	子育て支援	3.24	DX	3.25	DX	3.22
7	消防・救急	3.16	感染症対策	3.22	消防・救急	3.23	学校教育	3.15
8	学校教育	3.15	自然環境	3.20	文化・芸術	3.23	幼児教育	3.15
9	サッカーのまち	3.13	文化・芸術	3.20	健康づくり	3.16	ゼロカーボンシティ	3.14
10	交流	3.12	サッカーのまち	3.17	ゼロカーボンシティ	3.16	自然環境	3.07

一方、満足度の低い項目は、「公共交通」が最下位となり、公共交通に対して多くの年代で満足していないという結果になりました。

順位	全体		18～19歳		20歳代		30歳代	
	指標名	平均点	指標名	平均点	指標名	平均点	指標名	平均点
39	企業支援	2.82	工業	3.00	空き家対策	2.98	青少年育成	2.95
40	働き方改革	2.78	働き方改革	3.00	青少年育成	2.93	住宅・宅地	2.91
41	行政改革	2.77	公共施設	3.00	住宅・宅地	2.93	商業	2.89
42	商業	2.75	空き家対策	3.00	商業	2.88	働き方改革	2.86
43	道路	2.74	青少年育成	2.89	働き方改革	2.86	道路	2.83
44	雇用	2.74	人口減少対策	2.89	子育て支援	2.81	公共交通	2.83
45	土地利用	2.67	市民参画	2.89	社会保障	2.79	行政改革	2.74
46	空き家対策	2.63	農林業	2.78	人口減少対策	2.79	空き家対策	2.72
47	人口減少対策	2.58	雇用	2.44	道路	2.67	土地利用	2.71
48	公共交通	2.53	土地利用	2.33	公共交通	2.60	人口減少対策	2.66

順位	40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	指標名	平均点	指標名	平均点	指標名	平均点	指標名	平均点
39	行政改革	2.75	雇用	2.76	企業支援	2.81	男女共同参画	2.72
40	医療	2.68	行政改革	2.76	青少年育成	2.80	市街地整備	2.69
41	景観	2.67	働き方改革	2.74	行政改革	2.79	農林業	2.66
42	商業	2.67	空き家対策	2.74	道路	2.78	行政改革	2.66
43	働き方改革	2.66	企業支援	2.71	医療	2.73	雇用	2.56
44	空き家対策	2.66	道路	2.70	雇用	2.67	商業	2.53
45	人口減少対策	2.63	土地利用	2.70	土地利用	2.66	土地利用	2.50
46	土地利用	2.63	医療	2.65	空き家対策	2.61	公共交通	2.49
47	道路	2.62	人口減少対策	2.54	人口減少対策	2.59	人口減少対策	2.44
48	公共交通	2.42	公共交通	2.43	公共交通	2.50	空き家対策	2.40

満足度 男女別 年代別順位一覧

No.	指標名	全体	男	女	18～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
1	子育て支援	12	15	8	24	44	24	1	6	13	11
2	幼児教育	10	10	10	3	31	9	2	14	12	8
3	学校教育	13	9	15	16	34	14	8	16	11	7
4	青少年育成	38	37	37	43	40	39	31	36	40	34
5	生涯学習	5	6	1	3	15	10	6	4	2	5
6	文化・芸術	11	11	12	2	15	5	17	9	8	15
7	地域文化	22	20	23	16	13	10	27	15	18	28
8	地域福祉	26	24	31	8	37	5	32	34	18	32
9	高齢者福祉	17	16	18	3	25	18	18	25	17	14
10	障がい福祉	20	23	21	16	31	8	38	18	22	17
11	社会保障	27	35	25	15	45	26	23	32	28	22
12	健康づくり	9	12	6	16	20	5	15	13	9	4
13	感染症対策	2	2	2	8	3	14	4	7	3	1
14	医療	36	30	39	16	11	36	40	46	43	18
15	スポーツ	7	8	9	8	6	38	11	2	5	12
16	サッカーのまち	14	13	13	16	13	20	9	10	14	21
17	消防・救急	3	3	3	3	4	10	7	1	7	2
18	防災	15	14	14	8	6	22	23	11	16	16
19	治山・治水	18	18	20	8	22	13	19	19	22	23
20	交通安全	24	19	24	24	24	17	29	21	26	19
21	公共交通	48	47	48	34	48	43	48	48	48	46
22	道路	43	42	43	29	47	43	47	44	42	35
23	自然環境	8	7	11	29	4	4	13	8	4	10
24	ゼロカーボンシティ	16	17	16	38	27	32	26	21	10	9
25	景観	28	27	28	16	27	27	41	23	31	25
26	土地利用	45	46	44	48	15	47	46	45	45	45
27	市街地整備	34	39	27	24	20	27	34	29	29	40
28	住宅・宅地	32	33	29	29	40	40	14	35	33	30
29	公園	31	32	35	29	31	37	32	26	30	33
30	上下水道	6	5	7	1	1	1	3	19	15	13
31	農林業	37	28	41	46	22	25	27	32	34	41
32	商業	42	44	42	16	42	41	41	37	34	44
33	工業	23	25	22	38	8	19	20	28	22	20
34	企業支援	39	40	34	29	25	32	36	43	39	36
35	観光	33	34	32	34	18	21	30	31	38	37
36	雇用	44	38	45	47	37	29	37	39	44	43
37	働き方改革	40	40	38	38	43	42	43	41	34	38
38	人口減少対策	47	48	46	43	45	48	45	47	47	47
39	交流	25	22	26	34	29	29	10	24	22	26
40	開かれた行政	21	26	17	24	29	35	16	12	21	24
41	男女共同参画	35	36	33	34	34	29	22	29	32	39
42	市民参画	29	31	30	43	18	23	21	27	37	29
43	行政改革	41	43	40	24	34	45	38	40	41	42
44	公共施設	30	29	36	38	8	32	35	38	27	30
45	職員	1	1	5	8	8	3	11	5	1	3
46	DX	4	4	4	8	2	2	5	3	6	6
47	SDG s	19	21	19	3	11	16	25	17	18	27
48	空き家対策	46	45	47	38	37	46	44	42	46	48

(4) 重要度について

R8 年の重要度の全項目平均は、3.84 (R7 : 3.79) でした。

昨年から重要度が増加した主なものは、「農林業」(0.15 ポイント増)、「市街地整備」(0.13 ポイント増)、「上下水道」(0.12 ポイント増)、「地域文化」、「消防・救急」、「公園」、「D X」(同率 0.11 ポイント増) などが増加しました。

一方で、減少した主なものは、「子育て支援」(0.07 ポイント減)、「幼児教育」、「地域福祉」(同率 0.05 ポイント減)、「学校教育」(0.04 ポイント減)、「青少年育成」(同率 0.03 ポイント減) などが減少しました。

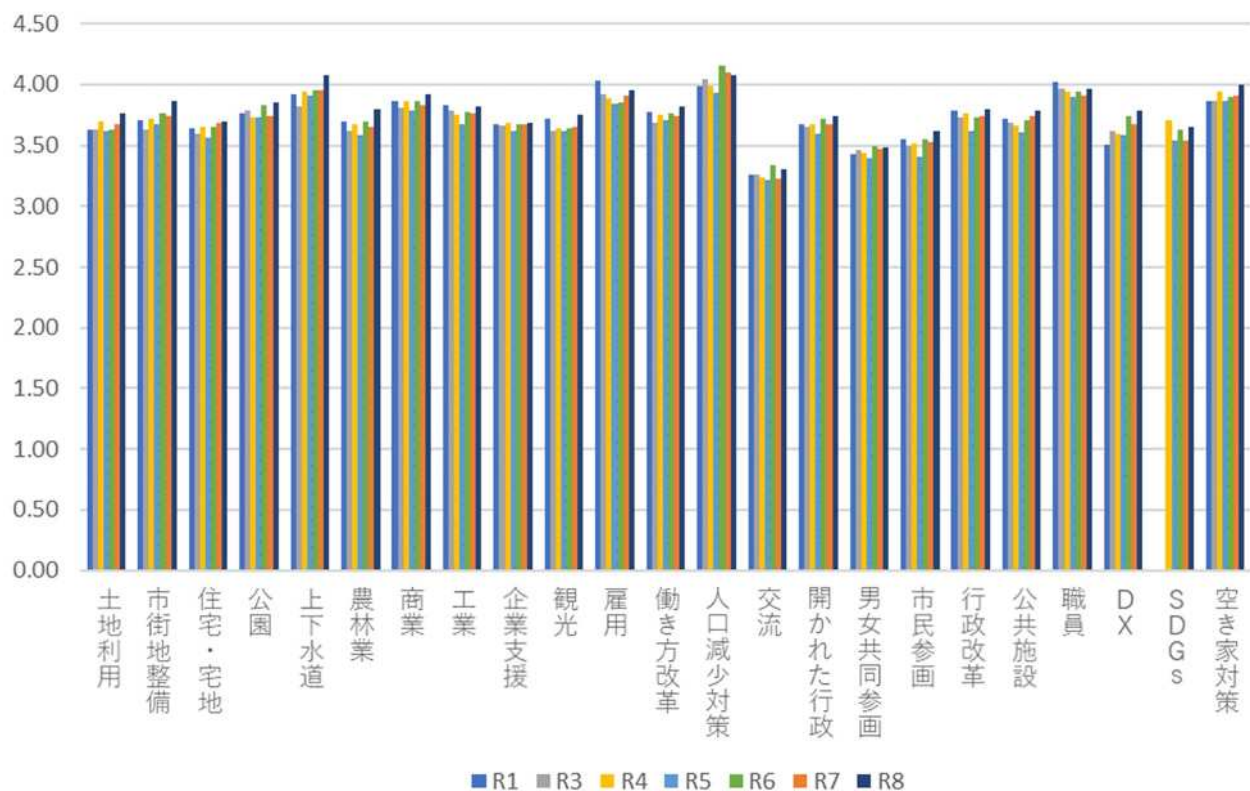
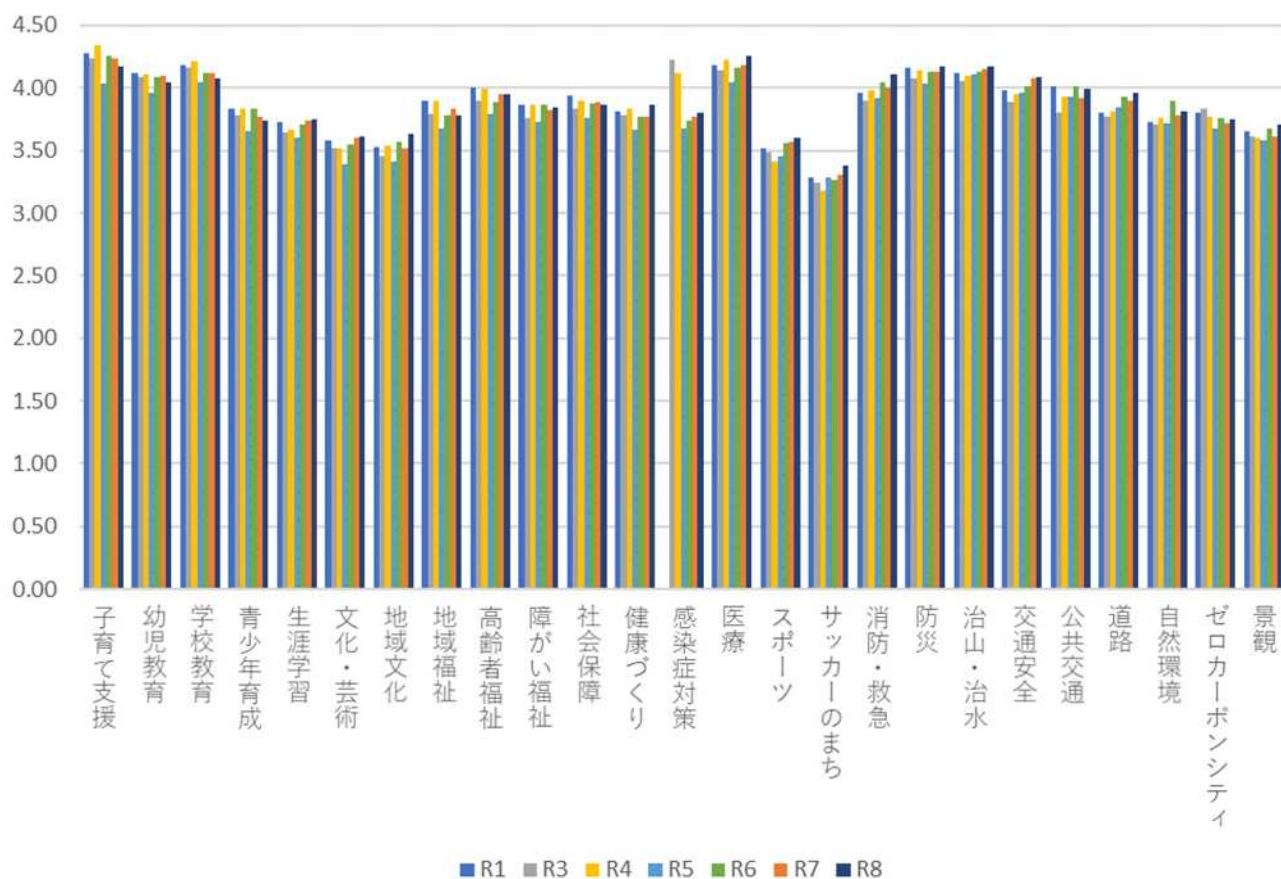
また、R1 年との比較をみますと、最も増加したのは「D X」(0.28 ポイント増) であり、最も減少したのは「地域福祉」(0.12 ポイント減) でした。

重要度 前回までの調査との比較一覧

No.	指標名	R1	R3	R4	R5	R6	R7	R8
1	子育て支援	4.28	4.23	4.34	4.03	4.26	4.24	4.17
2	幼児教育	4.12	4.09	4.11	3.96	4.09	4.10	4.05
3	学校教育	4.18	4.16	4.21	4.05	4.12	4.12	4.08
4	青少年育成	3.83	3.78	3.83	3.65	3.83	3.77	3.74
5	生涯学習	3.73	3.64	3.66	3.60	3.71	3.74	3.75
6	文化・芸術	3.58	3.52	3.52	3.39	3.55	3.60	3.61
7	地域文化	3.53	3.45	3.54	3.41	3.57	3.52	3.63
8	地域福祉	3.90	3.79	3.89	3.68	3.78	3.83	3.78
9	高齢者福祉	4.00	3.90	4.00	3.79	3.89	3.95	3.95
10	障がい福祉	3.87	3.76	3.86	3.73	3.87	3.82	3.84
11	社会保障	3.94	3.83	3.90	3.76	3.88	3.89	3.87
12	健康づくり	3.81	3.78	3.83	3.66	3.77	3.77	3.87
13	感染症対策	-	4.22	4.12	3.68	3.74	3.77	3.80
14	医療	4.18	4.14	4.22	4.04	4.16	4.18	4.26
15	スポーツ	3.52	3.48	3.41	3.45	3.56	3.57	3.60
16	サッカーのまち	3.28	3.24	3.18	3.28	3.26	3.31	3.38
17	消防・救急	3.96	3.90	3.98	3.92	4.05	4.00	4.11
18	防災	4.16	4.08	4.14	4.03	4.13	4.13	4.17
19	治山・治水	4.12	4.06	4.10	4.11	4.13	4.15	4.17
20	交通安全	3.98	3.89	3.94	3.96	4.01	4.08	4.09
21	公共交通	4.01	3.80	3.93	3.93	4.01	3.92	3.99
22	道路	3.80	3.77	3.81	3.84	3.93	3.90	3.96
23	自然環境	3.73	3.71	3.76	3.72	3.90	3.78	3.81
24	ゼロカーボンシティ	3.80	3.83	3.77	3.68	3.76	3.72	3.75
25	景観	3.65	3.61	3.60	3.58	3.68	3.61	3.71

No.	指標名	R1	R3	R4	R5	R6	R7	R8
26	土地利用	3.63	3.63	3.69	3.62	3.63	3.67	3.76
27	市街地整備	3.71	3.63	3.71	3.67	3.76	3.74	3.87
28	住宅・宅地	3.64	3.60	3.65	3.56	3.65	3.69	3.70
29	公園	3.76	3.79	3.73	3.73	3.83	3.74	3.85
30	上下水道	3.92	3.82	3.94	3.91	3.95	3.96	4.08
31	農林業	3.70	3.62	3.68	3.59	3.70	3.65	3.80
32	商業	3.87	3.81	3.87	3.79	3.87	3.83	3.92
33	工業	3.83	3.79	3.76	3.67	3.78	3.77	3.82
34	企業支援	3.68	3.66	3.68	3.62	3.67	3.67	3.69
35	観光	3.72	3.62	3.65	3.62	3.64	3.65	3.75
36	雇用	4.03	3.92	3.89	3.84	3.85	3.91	3.95
37	働き方改革	3.77	3.69	3.75	3.71	3.76	3.74	3.82
38	人口減少対策	3.99	4.04	3.99	3.93	4.15	4.10	4.08
39	交流	3.26	3.26	3.24	3.22	3.34	3.23	3.30
40	開かれた行政	3.67	3.65	3.68	3.60	3.72	3.67	3.74
41	男女共同参画	3.43	3.46	3.44	3.39	3.49	3.47	3.48
42	市民参画	3.55	3.50	3.52	3.41	3.55	3.53	3.62
43	行政改革	3.79	3.73	3.76	3.62	3.73	3.74	3.80
44	公共施設	3.72	3.69	3.67	3.61	3.71	3.74	3.79
45	職員	4.02	3.96	3.94	3.90	3.94	3.91	3.96
46	D X	3.51	3.62	3.60	3.58	3.74	3.68	3.79
47	S D G s	-	-	3.71	3.54	3.63	3.55	3.65
48	空き家対策	3.87	3.87	3.95	3.87	3.90	3.90	4.00
平均点		3.81	3.77	3.79	3.71	3.80	3.79	3.84

過去調査結果の推移推移



① 男女別重要度

男性、女性ともに「医療」が最も重要であるとの結果であり、「防災」、「子育て支援」、「治山・治水」が上位に入っています。

順位	全体		男性		女性	
	指標名	平均点	指標名	平均点	指標名	平均点
1	医療	4.26	医療	4.21	医療	4.32
2	防災	4.17	治山・治水	4.11	防災	4.26
3	子育て支援	4.17	防災	4.10	子育て支援	4.26
4	治山・治水	4.17	子育て支援	4.07	治山・治水	4.24
5	消防・救急	4.11	消防・救急	4.06	消防・救急	4.18
6	交通安全	4.09	上下水道	4.03	交通安全	4.18
7	学校教育	4.08	交通安全	4.02	人口減少対策	4.15
8	人口減少対策	4.08	学校教育	4.02	上下水道	4.13
9	上下水道	4.08	人口減少対策	4.01	学校教育	4.13
10	幼児教育	4.05	道路	3.98	幼児教育	4.13

重要度の低い項目は、「交流」、「サッカーのまち」であり、R4年から3年連続で重要度が低い結果となりました。

順位	全体		男性		女性	
	指標名	平均点	指標名	平均点	指標名	平均点
39	住宅・宅地	3.70	景観	3.63	DX	3.76
40	企業支援	3.69	スポーツ	3.57	地域文化	3.76
41	SDG s	3.65	ゼロカーボンシティ	3.54	企業支援	3.73
42	地域文化	3.63	市民参画	3.53	市民参画	3.71
43	市民参画	3.62	文化・芸術	3.53	住宅・宅地	3.70
44	文化・芸術	3.61	地域文化	3.50	文化・芸術	3.70
45	スポーツ	3.60	SDG s	3.48	スポーツ	3.63
46	男女共同参画	3.48	男女共同参画	3.38	男女共同参画	3.58
47	サッカーのまち	3.38	サッカーのまち	3.34	サッカーのまち	3.43
48	交流	3.30	交流	3.20	交流	3.41

② 年代別重要度

ほぼすべての年代で「医療」、「防災」、「子育て支援」が上位となっています。

順位	全体		18～19歳		20歳代		30歳代	
	指標名	平均点	指標名	平均点	指標名	平均点	指標名	平均点
1	医療	4.26	消防・救急	4.56	治山・治水	4.14	子育て支援	4.43
2	防災	4.17	医療	4.44	防災	4.10	幼児教育	4.34
3	子育て支援	4.17	防災	4.44	道路	4.07	防災	4.28
4	治山・治水	4.17	治山・治水	4.44	幼児教育	4.07	人口減少対策	4.24
5	消防・救急	4.11	人口減少対策	4.44	交通安全	4.02	医療	4.24
6	交通安全	4.09	交通安全	4.33	子育て支援	4.02	学校教育	4.21
7	学校教育	4.08	上下水道	4.33	消防・救急	4.00	公園	4.18
8	人口減少対策	4.08	雇用	4.33	医療	3.98	上下水道	4.16
9	上下水道	4.08	働き方改革	4.33	学校教育	3.98	治山・治水	4.14
10	幼児教育	4.05	子育て支援	4.22	上下水道	3.95	道路	4.09

順位	40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	指標名	平均点	指標名	平均点	指標名	平均点	指標名	平均点
1	医療	4.17	治山・治水	4.32	医療	4.42	医療	4.25
2	幼児教育	4.09	医療	4.27	防災	4.40	学校教育	4.12
3	子育て支援	4.06	消防・救急	4.25	子育て支援	4.30	消防・救急	4.11
4	交通安全	4.03	防災	4.23	治山・治水	4.28	子育て支援	4.10
5	学校教育	4.03	交通安全	4.17	交通安全	4.25	治山・治水	4.06
6	人口減少対策	4.02	空き家対策	4.12	上下水道	4.19	人口減少対策	4.05
7	雇用	4.00	公共交通	4.11	消防・救急	4.13	空き家対策	4.03
8	上下水道	3.97	人口減少対策	4.10	学校教育	4.13	上下水道	4.03
9	防災	3.94	上下水道	4.08	空き家対策	4.12	幼児教育	4.01
10	消防・救急	3.94	子育て支援	4.07	公共交通	4.12	職員	4.01

重要度の低い項目としては、「交流」、「サッカーのまち」、「男女共同参画」が多くの年代で重要度が低い結果となりました。

順位	全体		18～19歳		20歳代		30歳代	
	指標名	平均点	指標名	平均点	指標名	平均点	指標名	平均点
39	住宅・宅地	3.70	生涯学習	3.67	SDG s	3.60	景観	3.60
40	企業支援	3.69	地域文化	3.67	地域福祉	3.60	企業支援	3.60
41	SDG s	3.65	青少年育成	3.63	男女共同参画	3.60	スポーツ	3.53
42	地域文化	3.63	企業支援	3.56	サッカーのまち	3.60	感染症対策	3.53
43	市民参画	3.62	男女共同参画	3.56	市民参画	3.59	市民参画	3.52
44	文化・芸術	3.61	文化・芸術	3.44	ゼロカーボンシティ	3.57	男女共同参画	3.41
45	スポーツ	3.60	スポーツ	3.44	土地利用	3.57	ゼロカーボンシティ	3.41
46	男女共同参画	3.48	交流	3.33	住宅・宅地	3.48	SDG s	3.32
47	サッカーのまち	3.38	市民参画	3.22	開かれた行政	3.40	交流	3.19
48	交流	3.30	サッカーのまち	3.11	交流	3.24	サッカーのまち	3.14

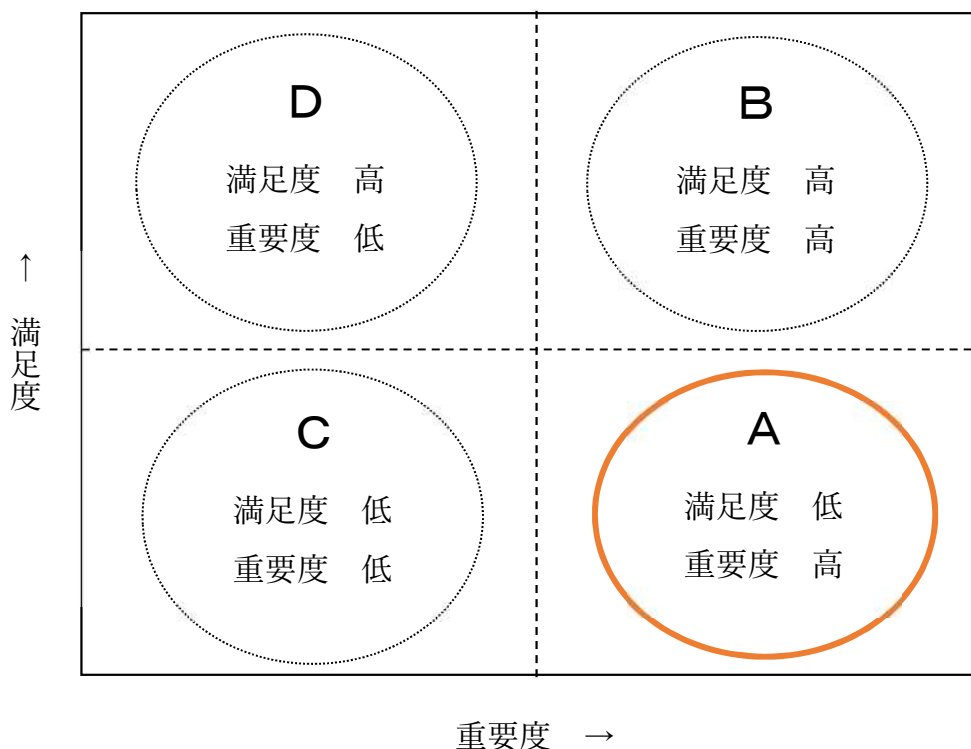
順位	40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	指標名	平均点	指標名	平均点	指標名	平均点	指標名	平均点
39	生涯学習	3.62	感染症対策	3.71	景観	3.75	公共施設	3.64
40	土地利用	3.61	生涯学習	3.70	住宅・宅地	3.75	市民参画	3.61
41	地域文化	3.59	SDG s	3.67	企業支援	3.73	文化・芸術	3.58
42	SDG s	3.54	文化・芸術	3.64	市民参画	3.69	企業支援	3.57
43	市民参画	3.52	スポーツ	3.63	スポーツ	3.67	DX	3.57
44	開かれた行政	3.51	地域文化	3.63	文化・芸術	3.66	地域文化	3.53
45	文化・芸術	3.41	青少年育成	3.61	地域文化	3.65	男女共同参画	3.47
46	交流	3.40	男女共同参画	3.46	男女共同参画	3.59	サッカーのまち	3.45
47	男女共同参画	3.34	交流	3.32	サッカーのまち	3.51	スポーツ	3.44
48	サッカーのまち	3.22	サッカーのまち	3.31	交流	3.31	交流	3.30

重要度 男女別 年代別順位一覧

No.	指標名	全体	男	女	18～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
1	子育て支援	3	4	3	10	5	1	3	10	3	4
2	幼児教育	10	11	9	21	3	2	2	25	11	9
3	学校教育	7	8	9	30	8	6	5	14	8	2
4	青少年育成	37	38	30	41	36	31	32	45	32	21
5	生涯学習	35	36	35	35	28	24	39	40	36	27
6	文化・芸術	44	43	44	44	26	35	45	42	44	41
7	地域文化	42	44	40	35	24	33	41	43	45	44
8	地域福祉	31	34	26	35	39	24	32	35	30	22
9	高齢者福祉	16	18	11	35	33	16	18	17	13	11
10	障がい福祉	22	29	23	35	30	30	24	34	17	18
11	社会保障	19	25	18	16	36	20	23	27	19	16
12	健康づくり	18	26	16	16	17	13	21	28	23	24
13	感染症対策	28	32	26	30	30	41	25	39	22	14
14	医療	1	1	1	2	8	5	1	2	1	1
15	スポーツ	45	40	45	44	20	41	31	43	43	47
16	サッカーのまち	47	47	47	48	39	48	48	48	47	46
17	消防・救急	5	5	5	1	7	11	9	3	7	3
18	防災	2	3	2	2	2	3	9	4	2	12
19	治山・治水	4	2	4	2	1	9	11	1	4	5
20	交通安全	6	7	6	6	5	14	4	5	5	13
21	公共交通	12	13	12	10	11	15	17	7	10	15
22	道路	14	10	19	16	3	10	21	12	16	17
23	自然環境	25	30	25	13	11	17	15	33	37	34
24	ゼロカーボンシティ	34	41	17	21	44	44	25	36	21	25
25	景観	38	39	34	35	24	39	35	31	39	32
26	土地利用	32	28	38	21	44	22	40	30	35	26
27	市街地整備	20	20	20	21	26	32	20	21	18	19
28	住宅・宅地	39	33	43	16	46	28	34	38	40	34
29	公園	21	23	22	30	11	7	16	29	27	36
30	上下水道	9	6	8	6	10	8	8	9	6	8
31	農林業	27	24	28	13	36	34	37	16	25	29
32	商業	17	14	21	10	11	19	12	15	20	23
33	工業	24	17	36	16	20	36	19	24	24	30
34	企業支援	40	37	41	42	30	39	37	26	41	42
35	観光	33	34	31	30	34	37	29	20	38	33
36	雇用	15	16	14	6	22	22	7	11	14	20
37	働き方改革	23	26	24	6	11	12	28	32	28	37
38	人口減少対策	8	9	7	2	17	4	6	8	12	6
39	交流	48	48	48	46	48	47	46	47	48	48
40	開かれた行政	36	31	37	21	47	29	44	22	28	31
41	男女共同参画	46	46	46	42	39	44	47	46	46	45
42	市民参画	43	42	42	47	43	43	43	37	42	40
43	行政改革	26	21	29	21	28	37	25	19	26	28
44	公共施設	30	22	32	21	23	18	30	22	31	39
45	職員	13	15	15	21	19	21	14	18	15	10
46	DX	29	19	39	30	11	24	36	12	34	43
47	SDG s	41	45	32	21	39	46	42	41	32	38
48	空き家対策	11	12	12	13	34	27	13	6	9	7

(5) 満足度、重要度の相対比較

48 項目の満足度と韮崎市にとっての重要度について、下図の 4 つの領域に分類し、散布図を作成しました。

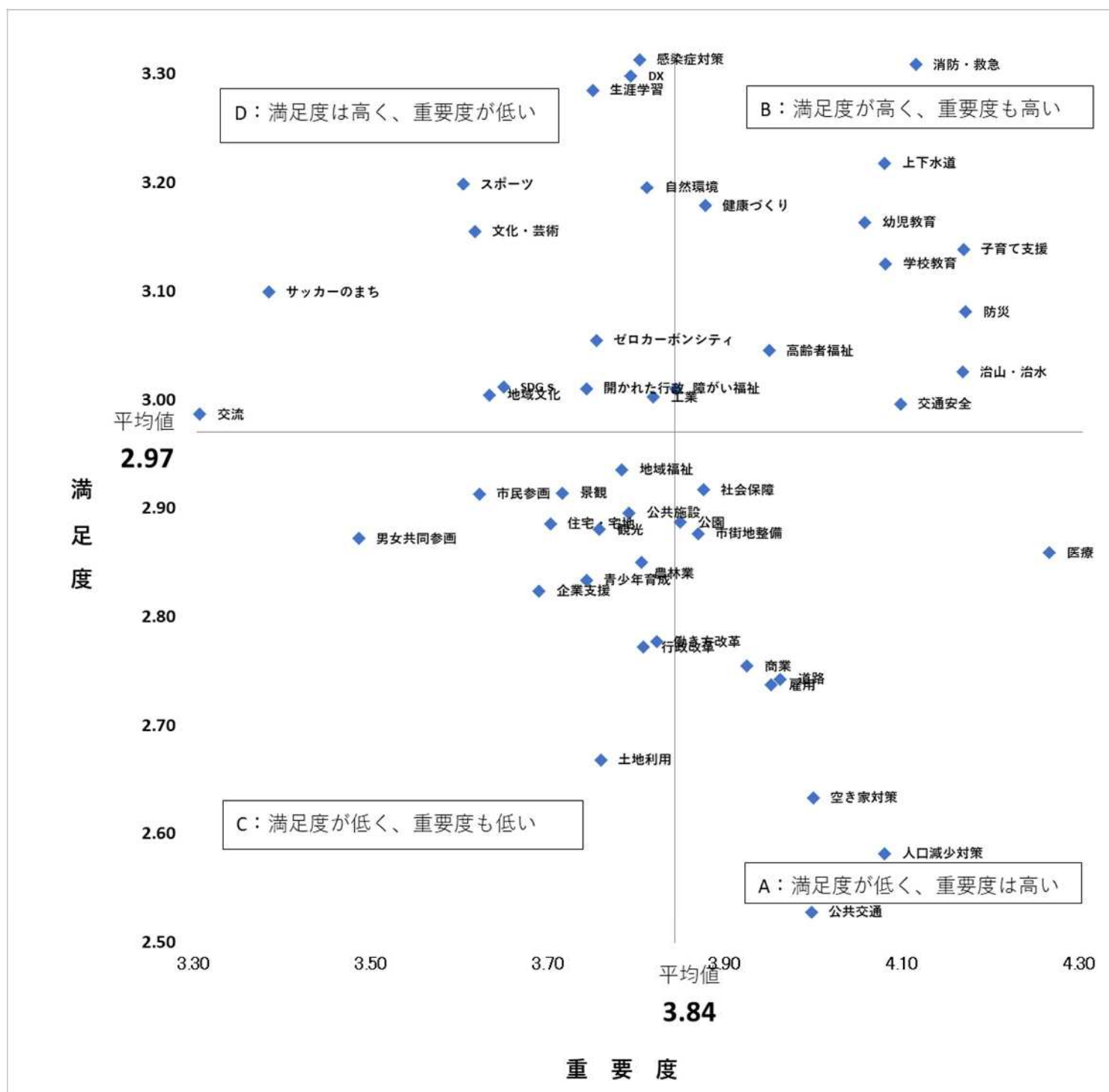


領 域	説 明
A	重要度が高いにもかかわらず、満足度が低く、優先して充実が求められている項目
B	満足度が高く、重要度も高いため、継続して充実する必要がある項目
C	満足度は低く、重要度も低いため、他の項目の優先順位を勘案しながら、満足度を向上していくべき項目
D	満足度は高く、重要度が低いため、今後場合によっては満足度の低い他の項目へ優先順位をシフトしていくことを検討する必要がある項目

※ 上記の領域については、あくまで 48 項目の中の相対的な位置関係を示すために便宜上設定した分類であるため、A～Dは絶対的な区分ではありません。

満足度・重要度の散布図

重要度が高いにも関わらず、満足度が低く、優先して充実が求められている項目の代表的なものは、人口減少対策、公共交通、空き家対策、雇用となりました。



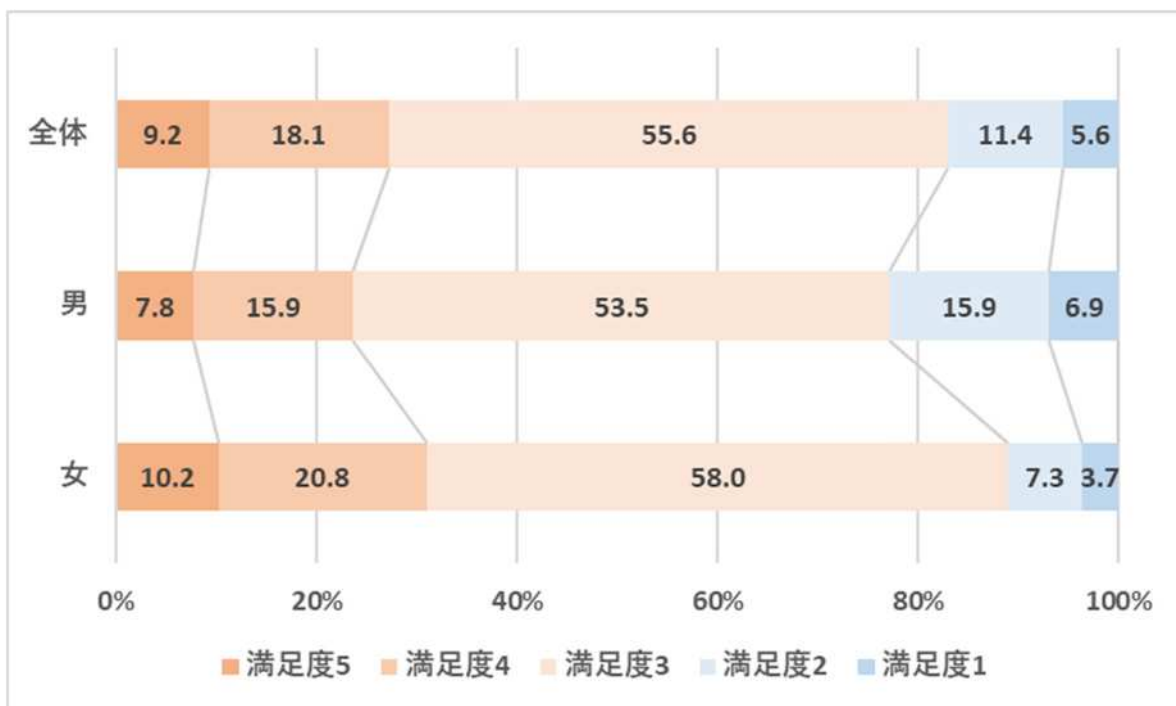
(6) 全項目 満足度、重要度の男女別 年代別回答状況

1. 子育て支援体制についてどう思いますか？

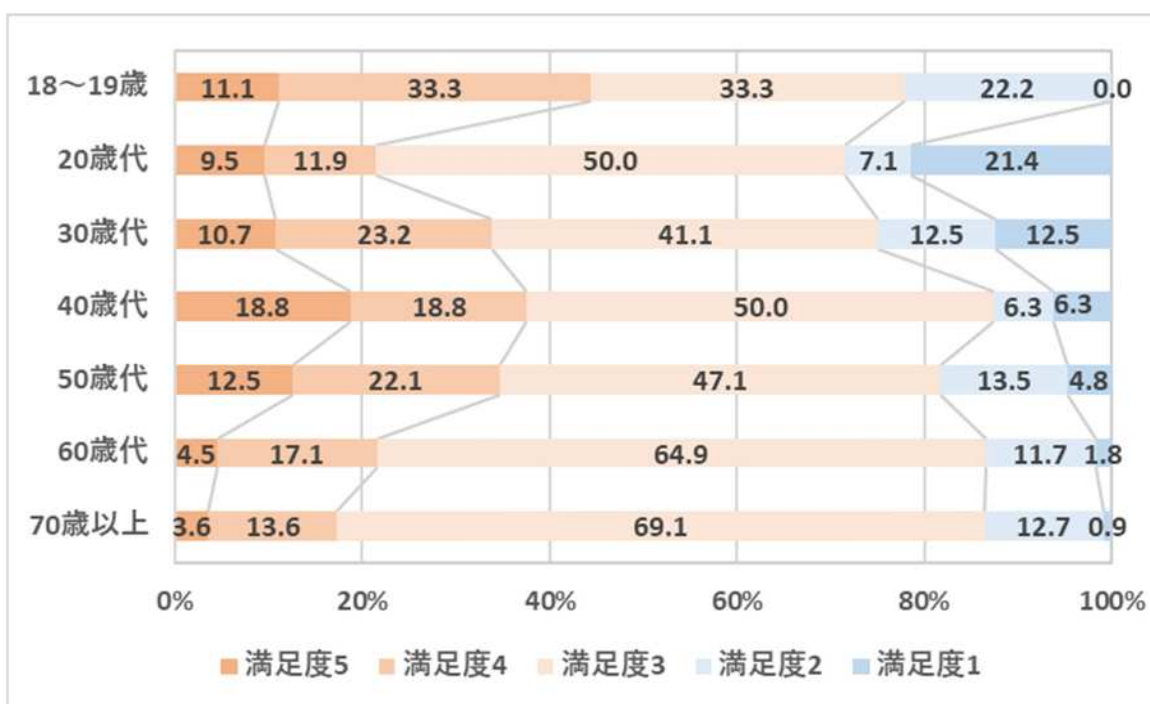
安心して出産・子育てができる環境の整備や子育てと就業の両立支援など

(子育て支援) 満足度

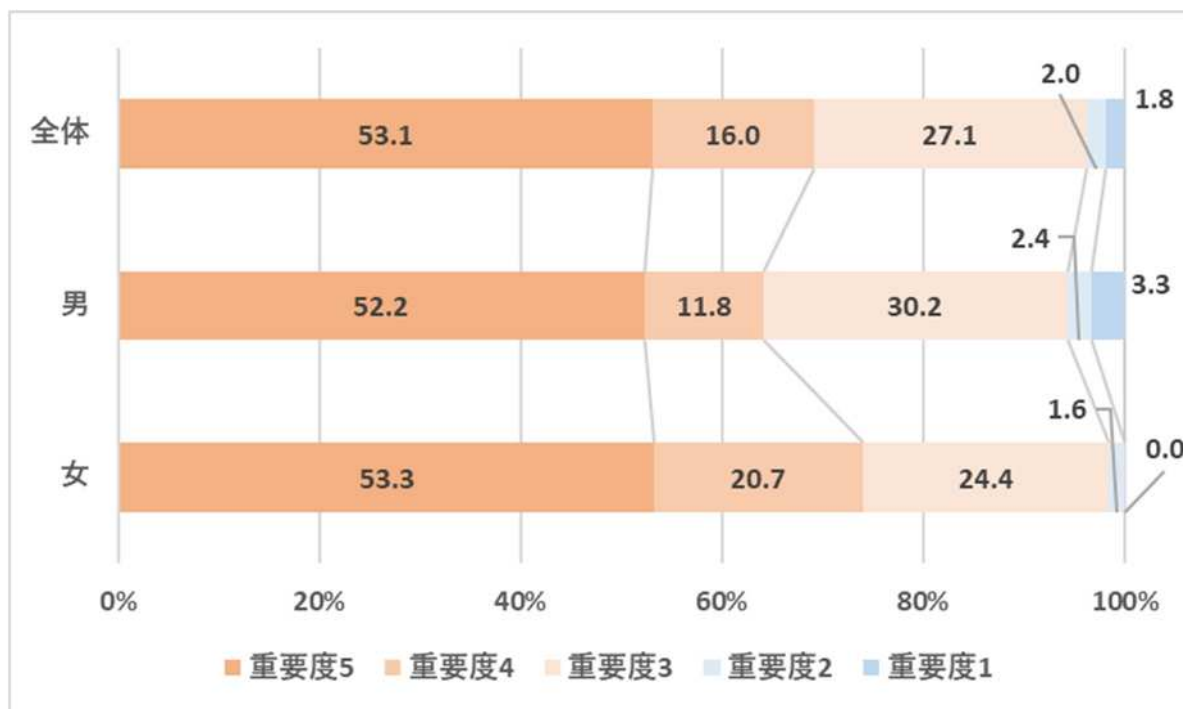
(男女別)



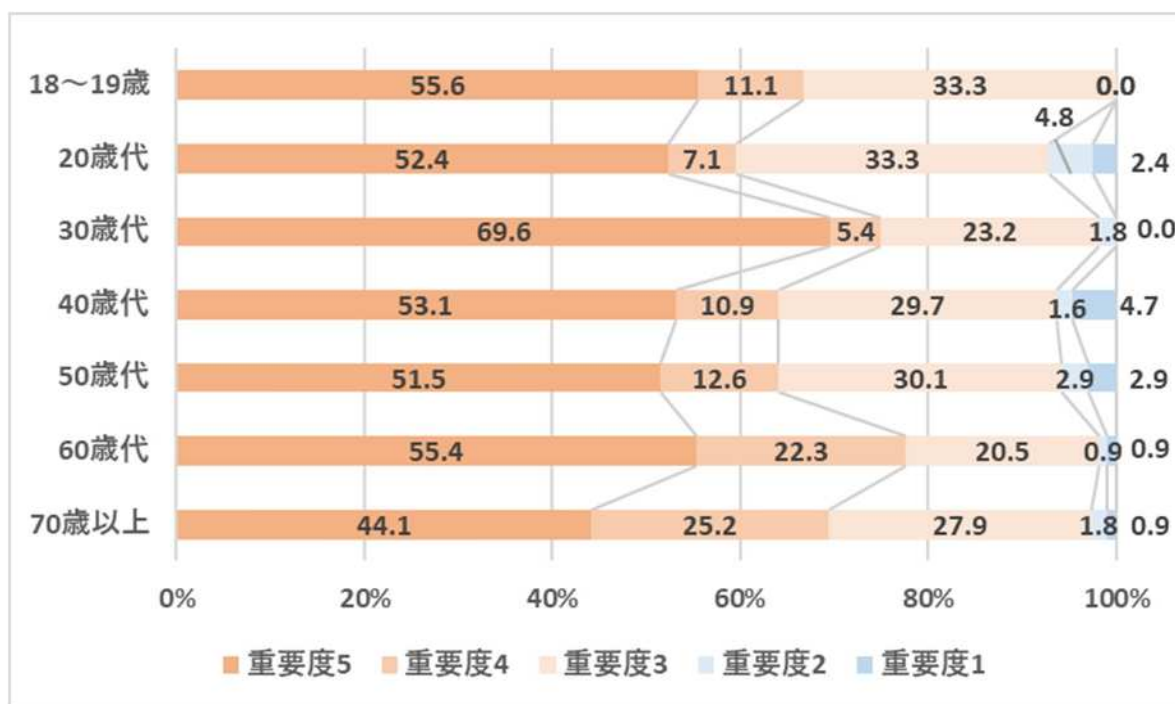
(年代別)



(子育て支援) 重要度
(男女別)



(年代別)

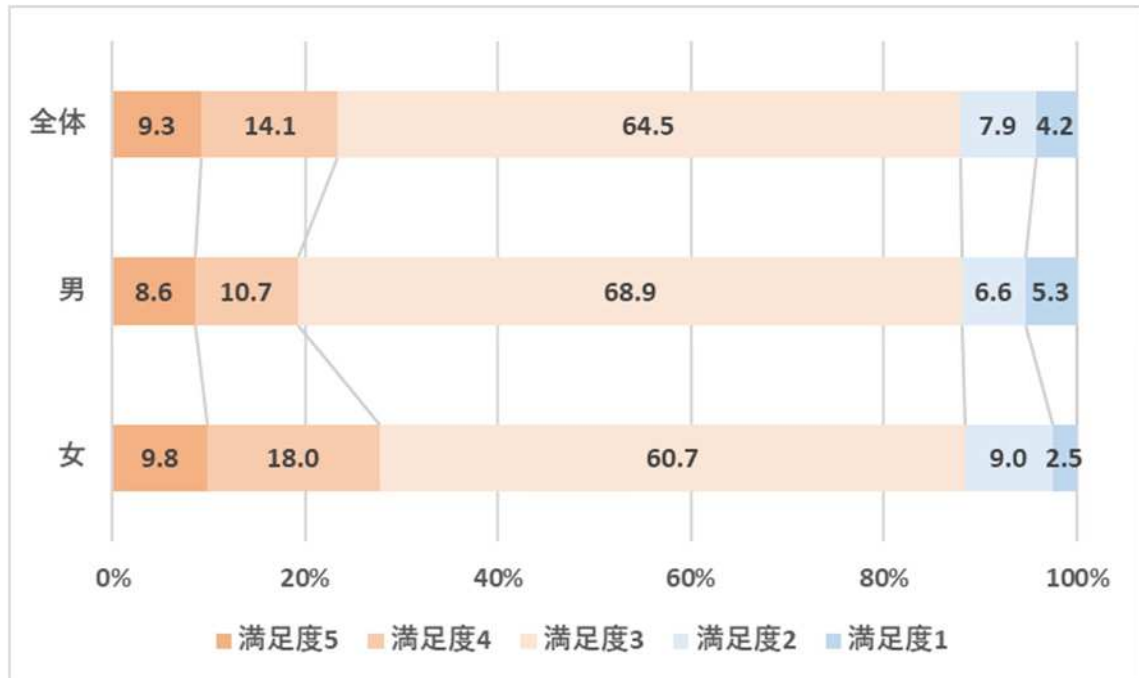


2. 幼児教育についてどう思いますか？

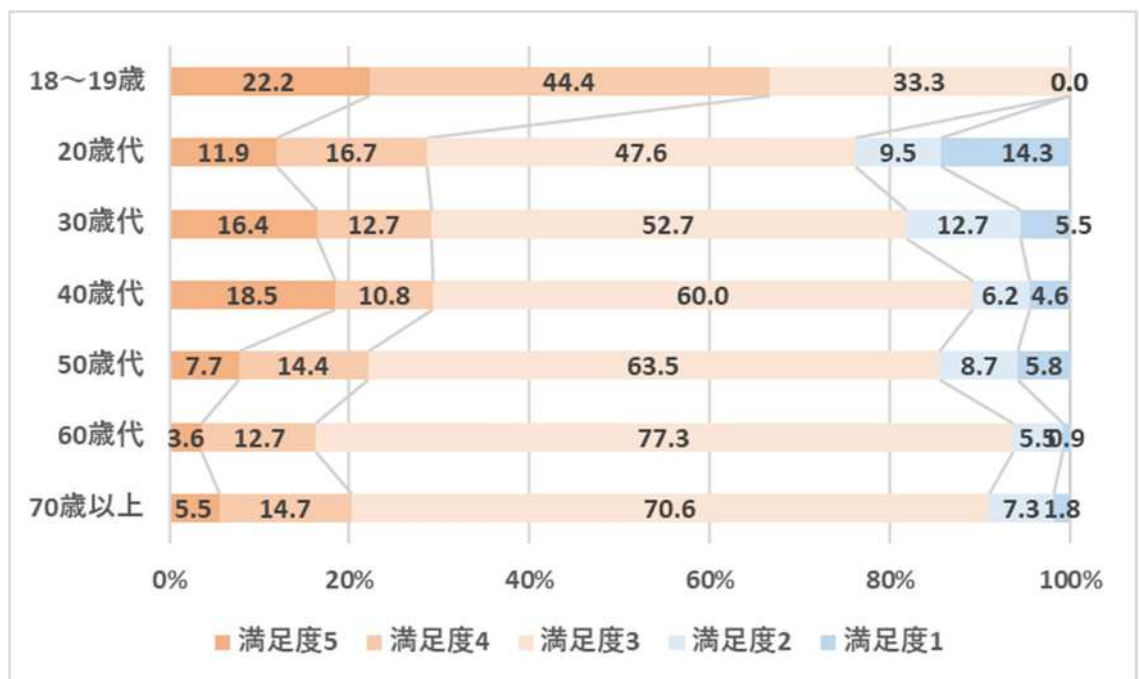
幼稚園、保育園での就学前教育や家庭教育の充実など

(幼児教育) 満足度

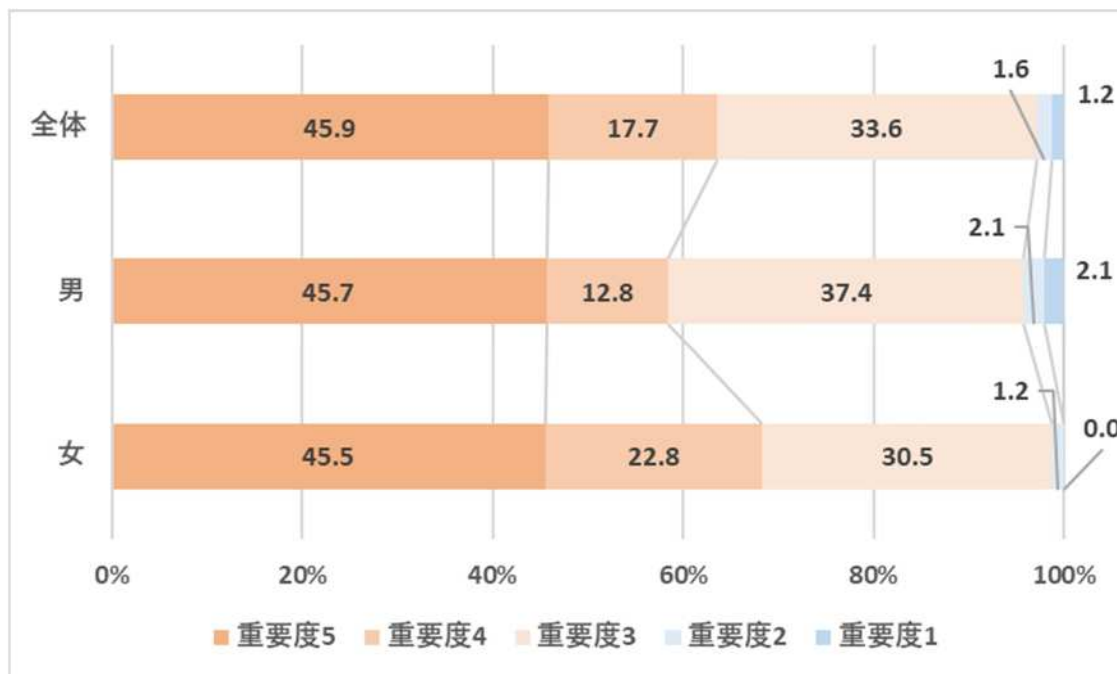
(男女別)



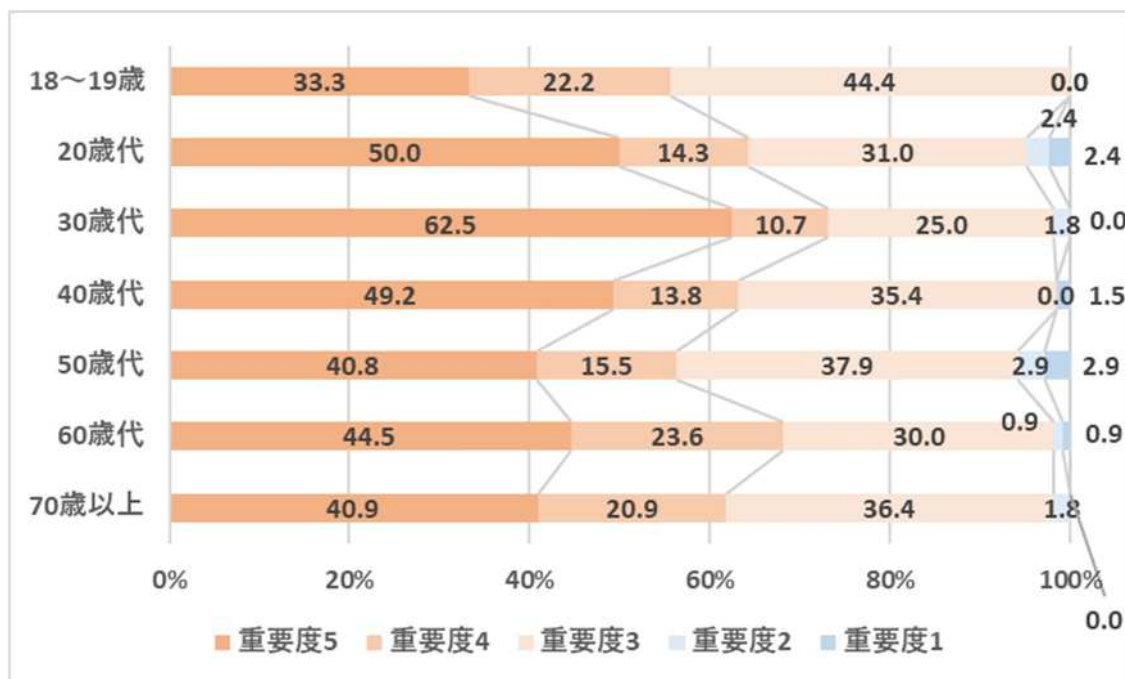
(年代別)



(幼児教育) 重要度
(男女別)



(年代別)

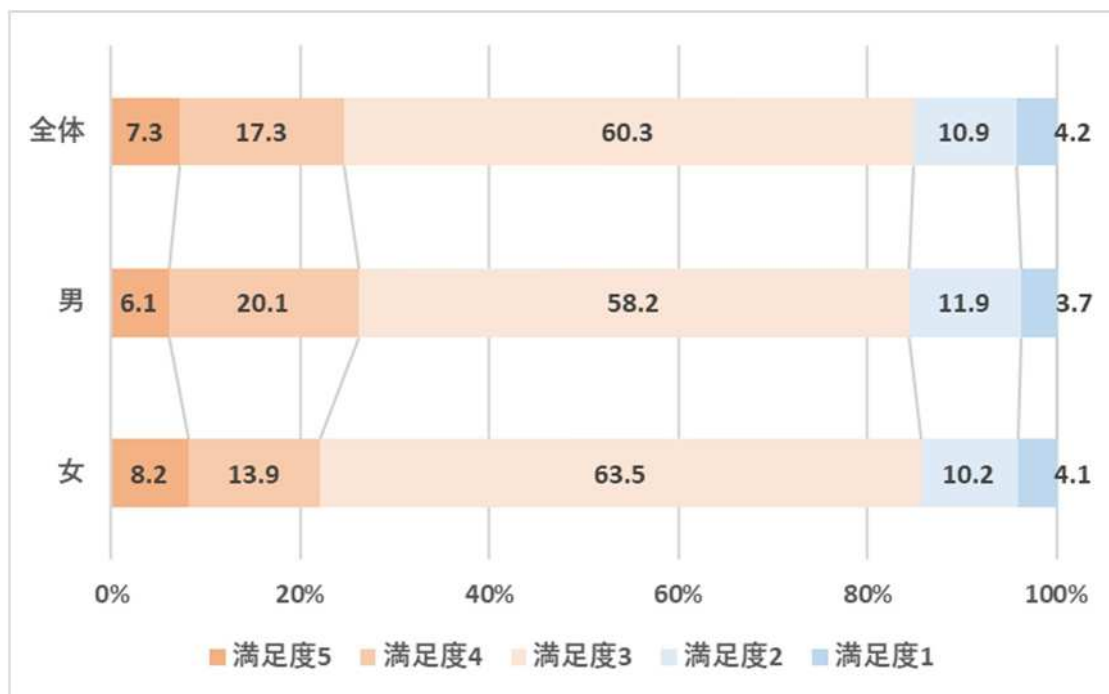


3. 学校教育についてどう思いますか？

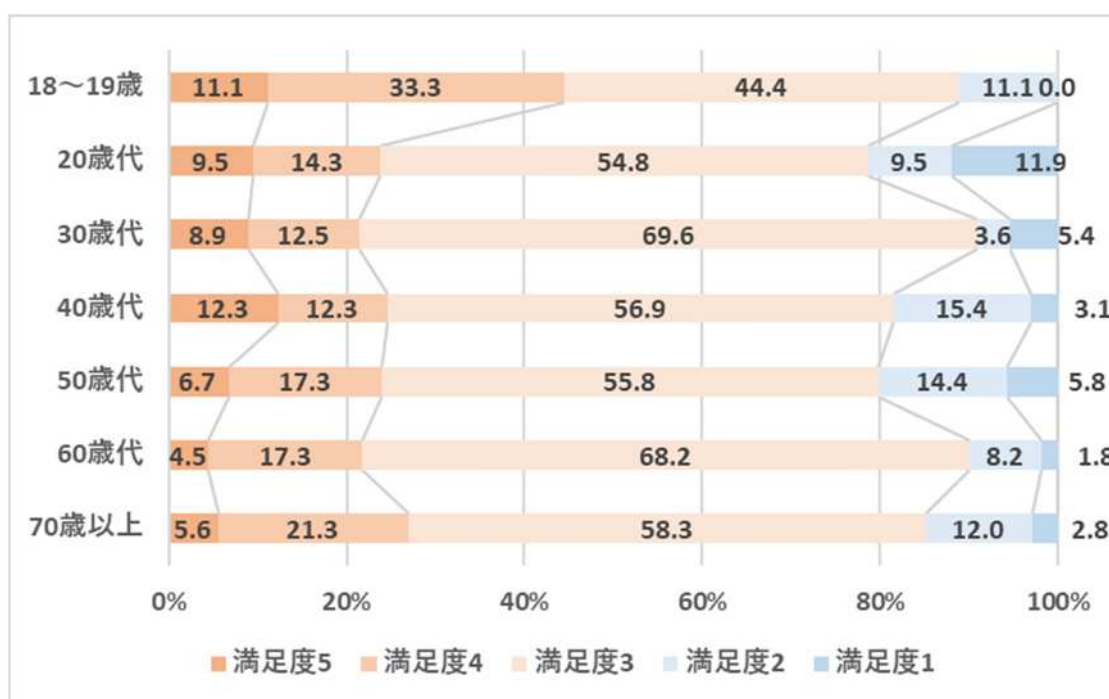
教育施設、教育環境の充実や教育内容の充実など

(学校教育) 満足度

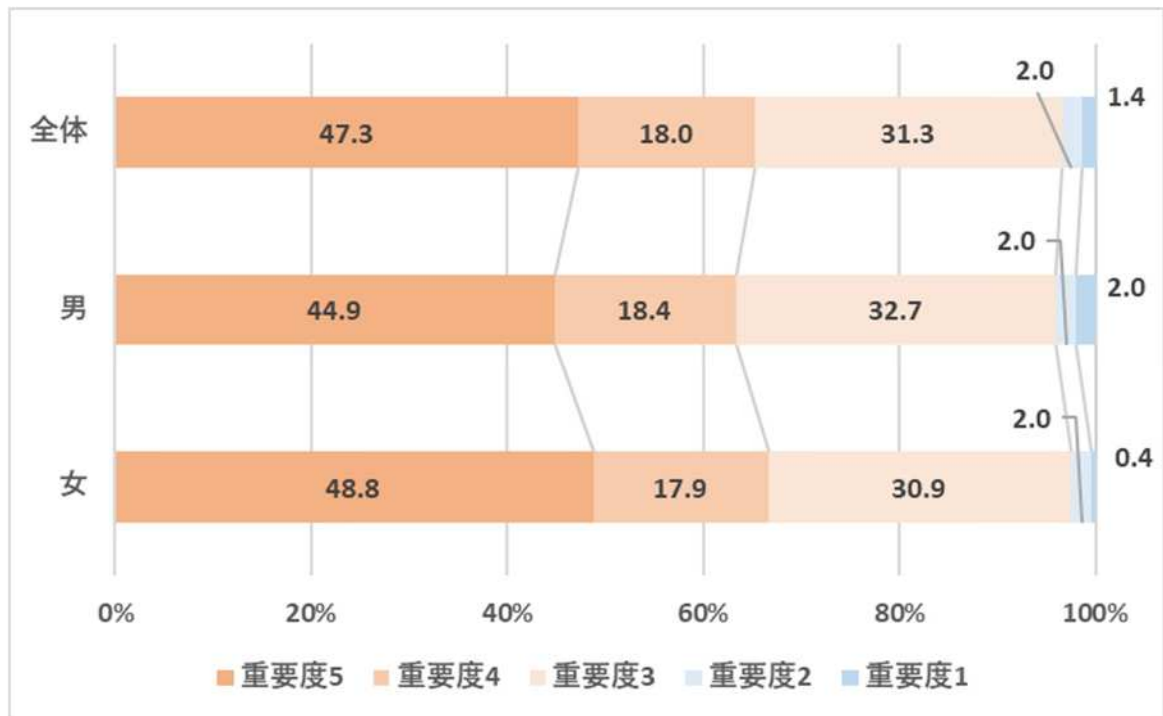
(男女別)



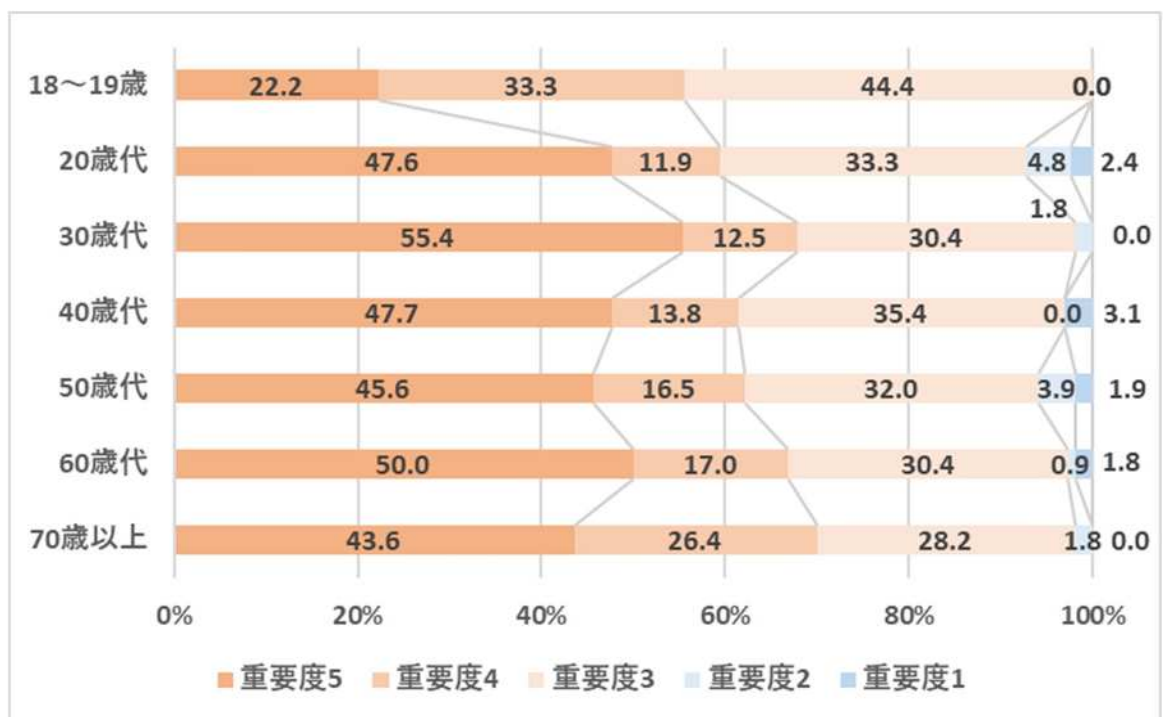
(年代別)



(学校教育) 重要度
(男女別)



(年代別)

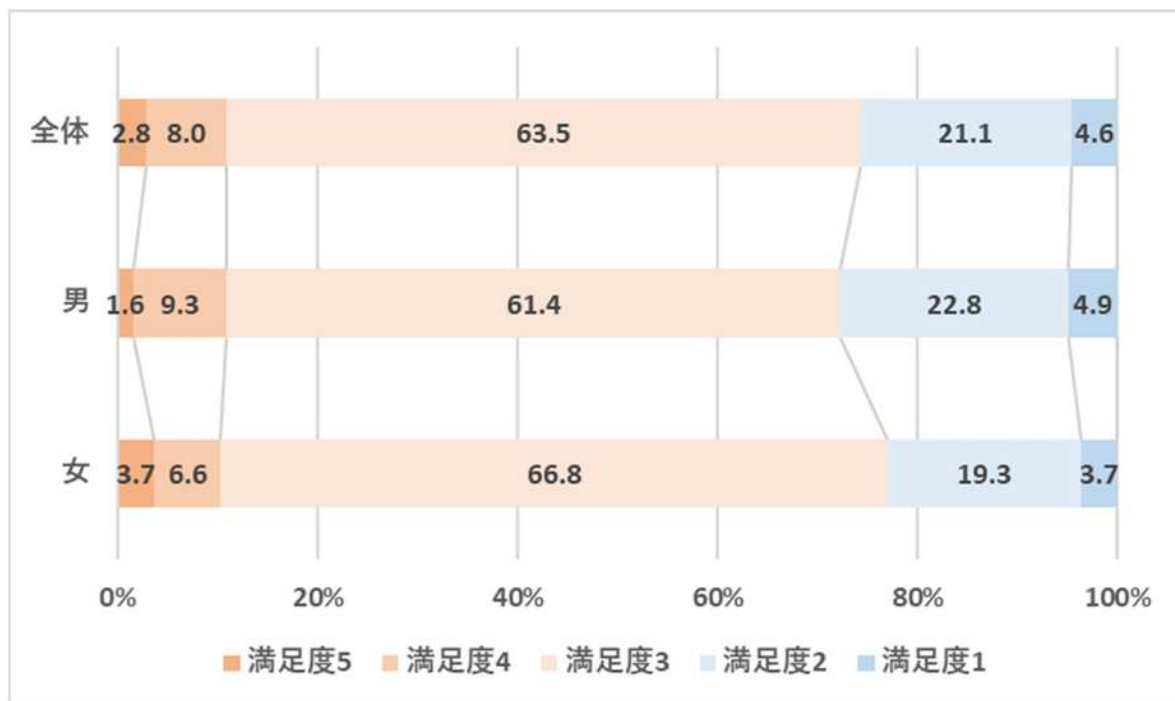


4. 青少年の健全育成と社会参加が進んでいると思いますか？

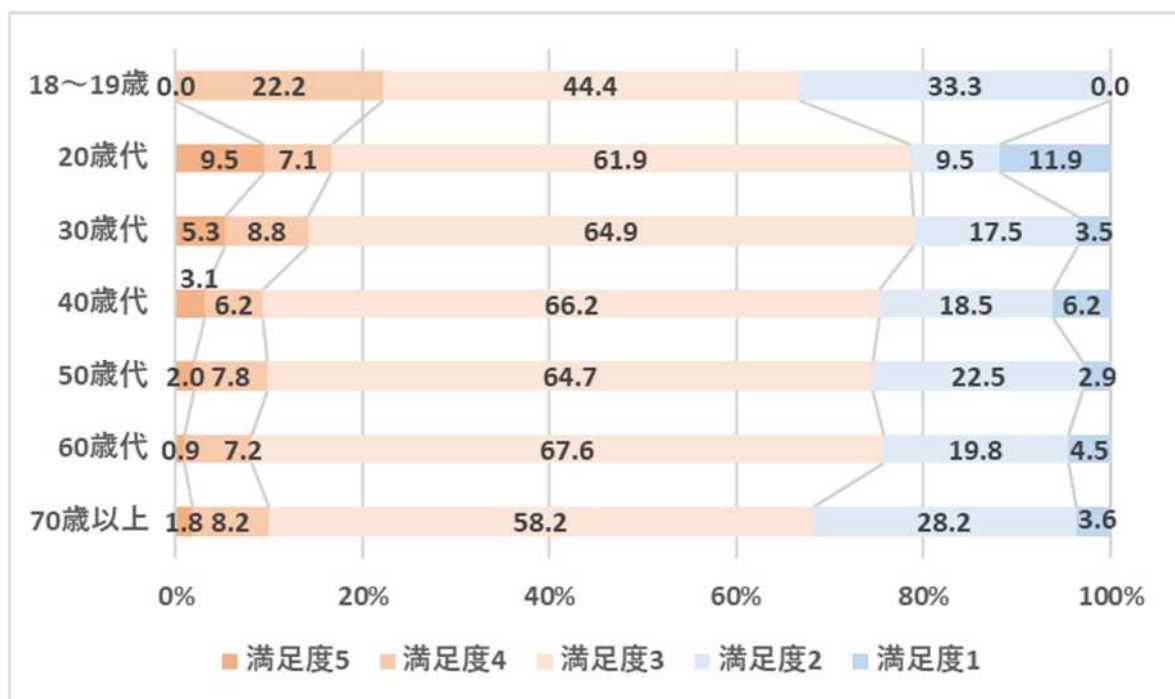
家庭、地域の連携による青少年の健全育成と社会参加など

(青少年の健全育成) 満足度

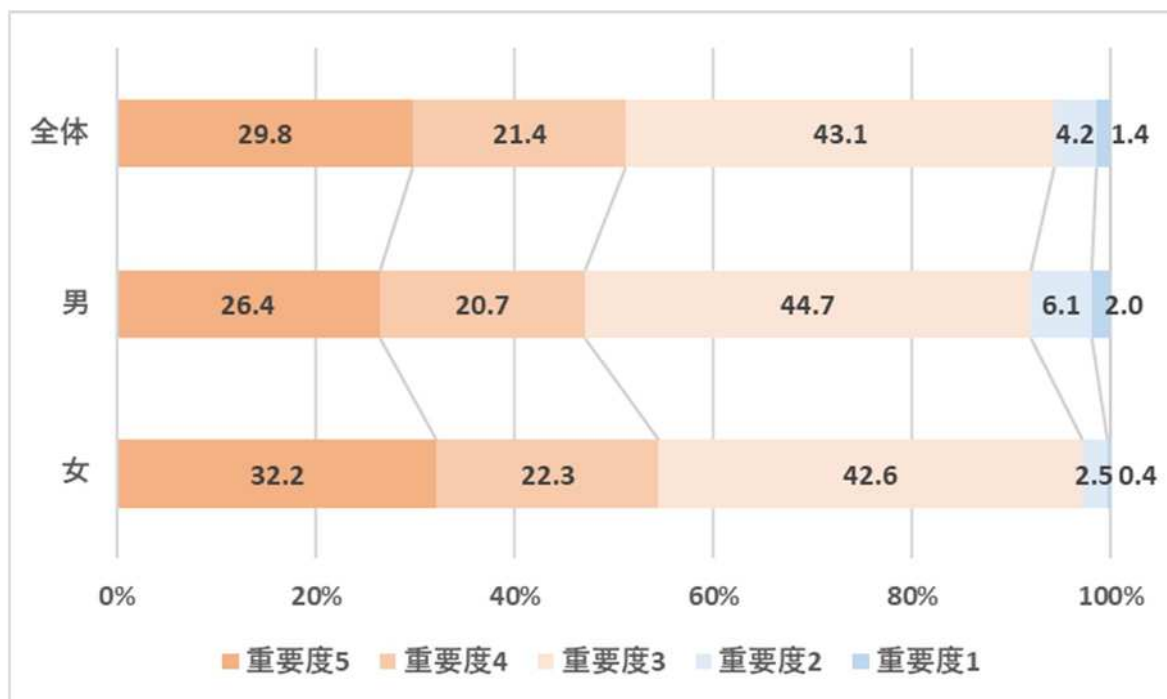
(男女別)



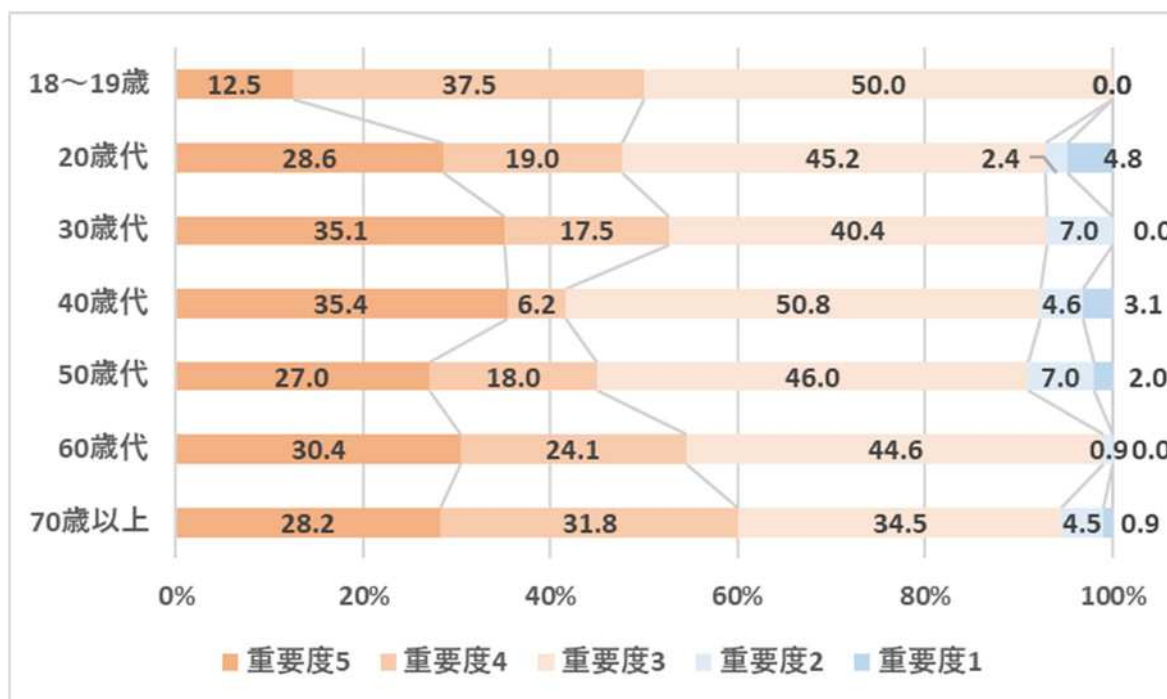
(年代別)



(青少年の健全育成) 重要度
(男女別)



(年代別)

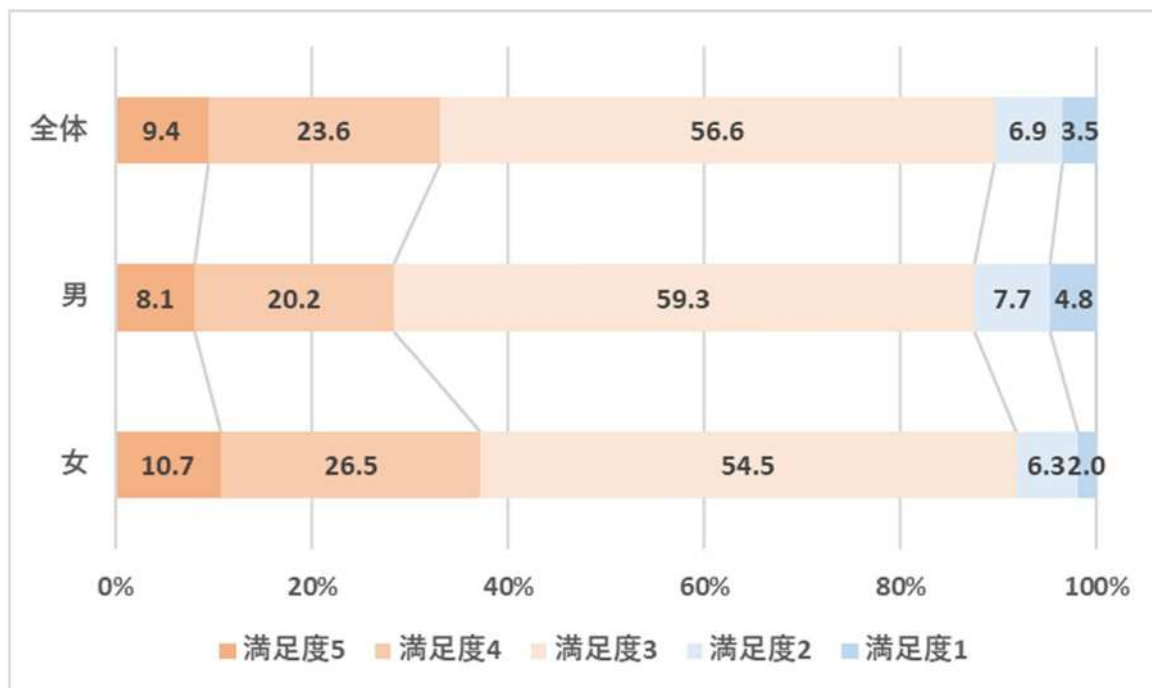


5. 生涯学習活動についてどう思いますか？

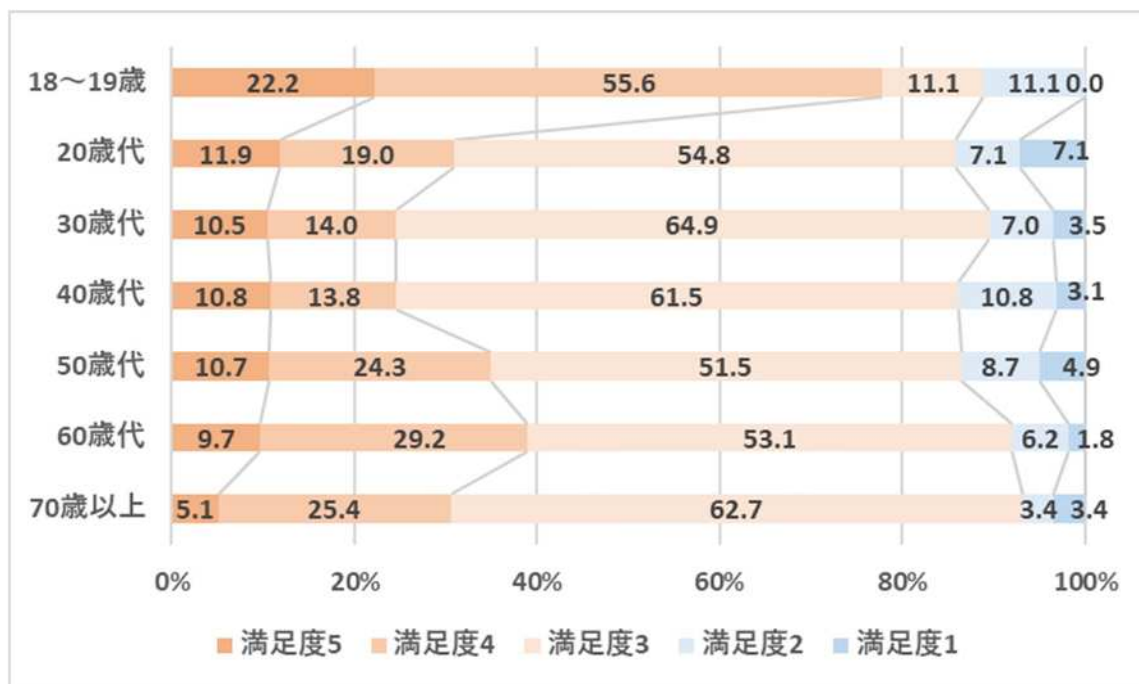
図書館など生涯学習環境の整備や武田の里ライフカレッジなど

(生涯学習) 満足度

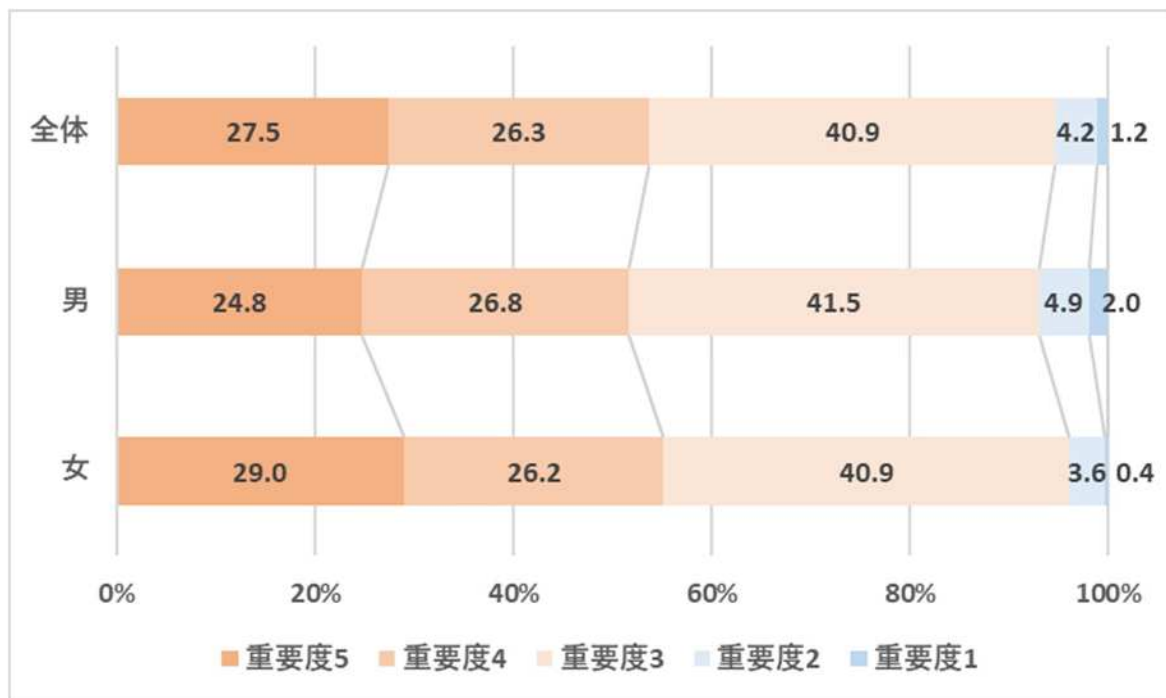
(男女別)



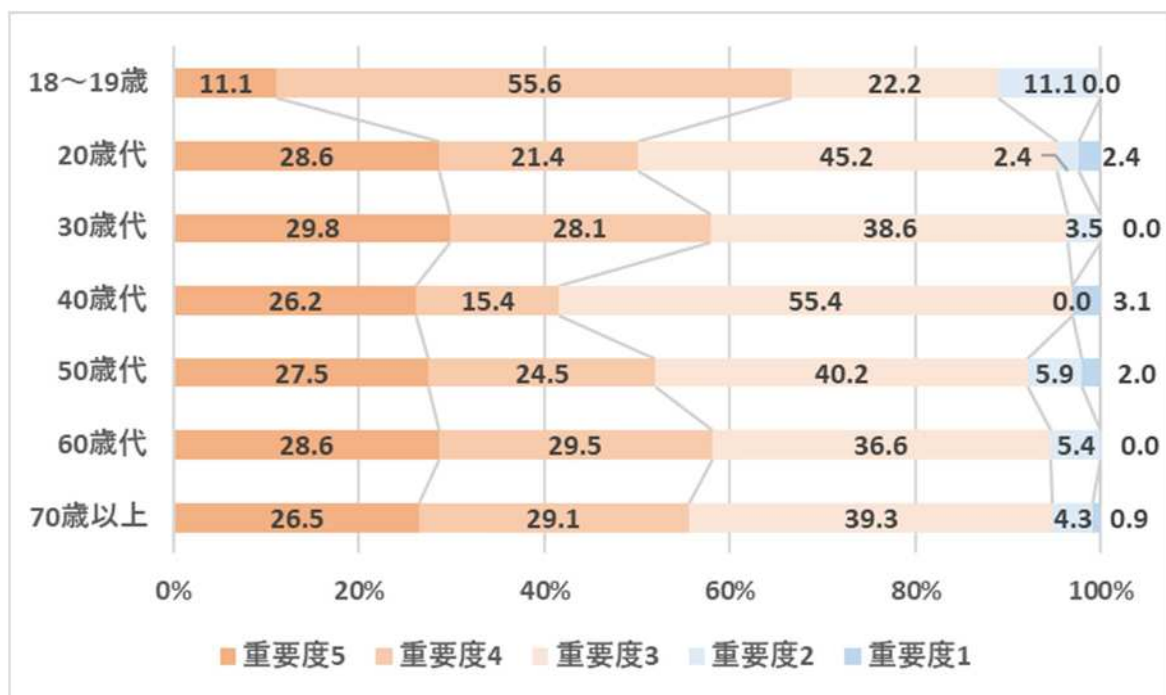
(年代別)



(生涯学習) 重要度
(男女別)



(年代別)

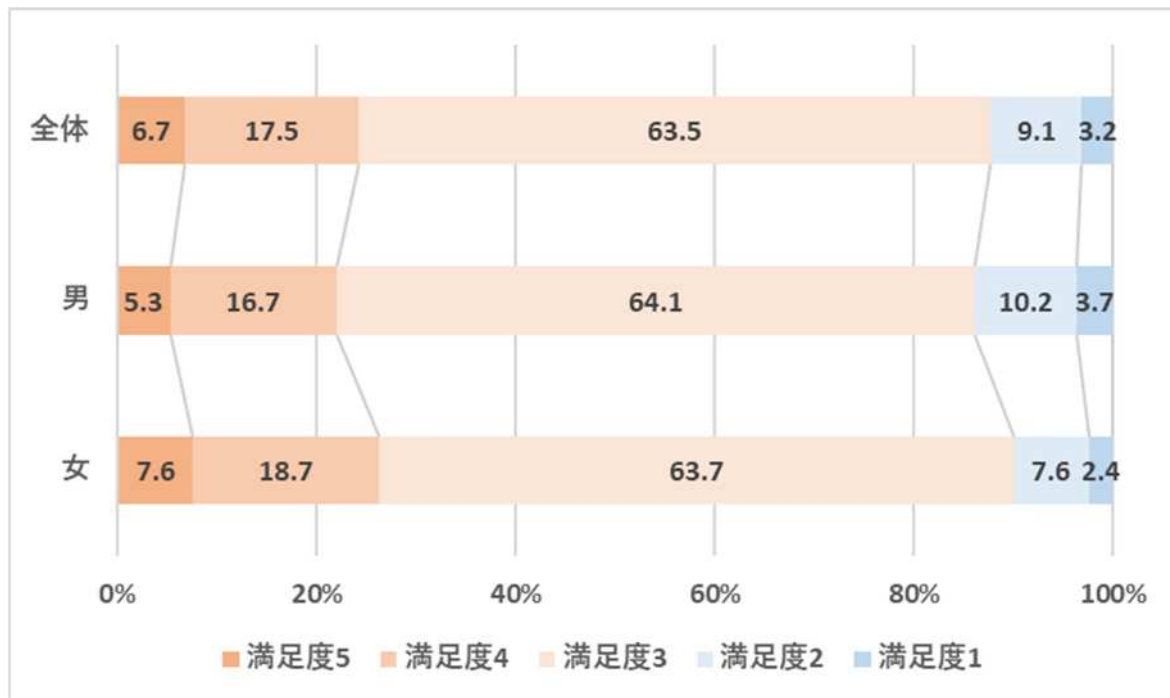


6. 文化・芸術の振興についてどう思いますか？

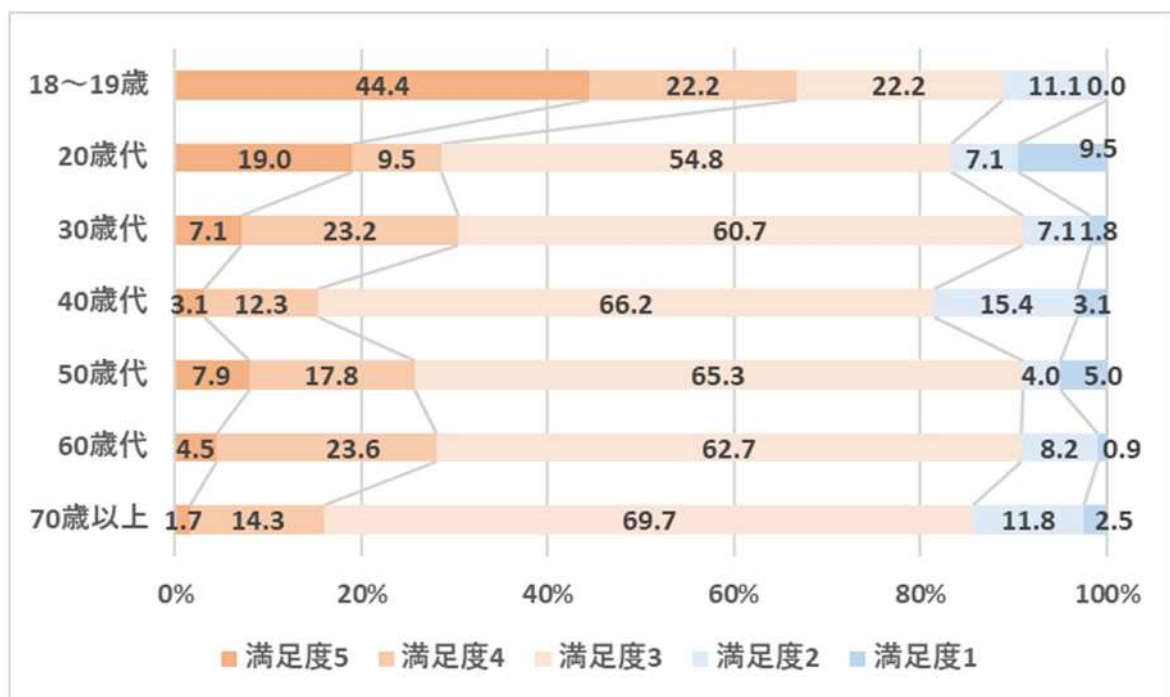
市民グループの支援・育成や芸術文化鑑賞の機会の拡充・郷土の偉人に学ぶまちづくりの展開など

(文化・芸術) 満足度

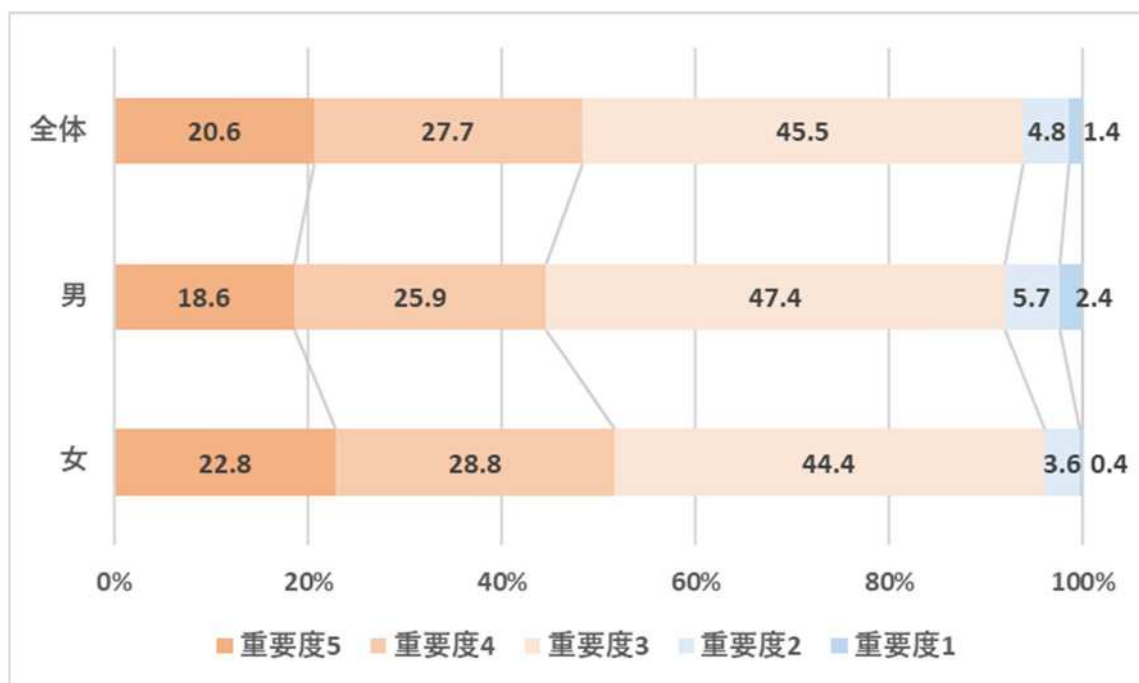
(男女別)



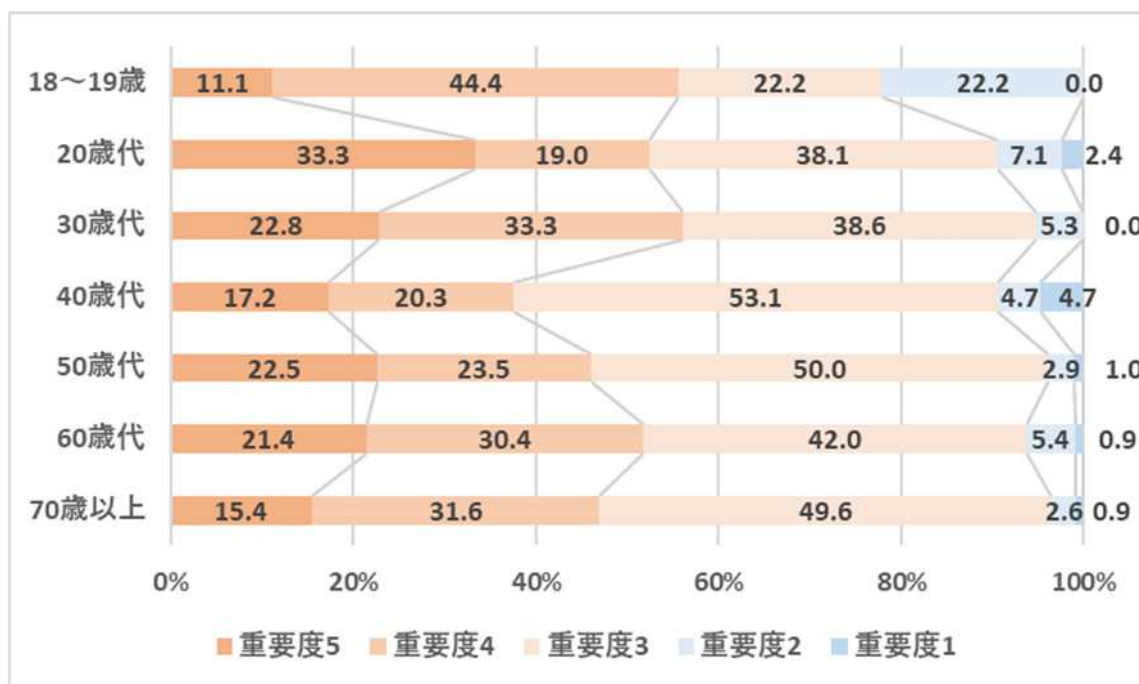
(年代別)



(文化・芸術) 重要度
(男女別)



(年代別)

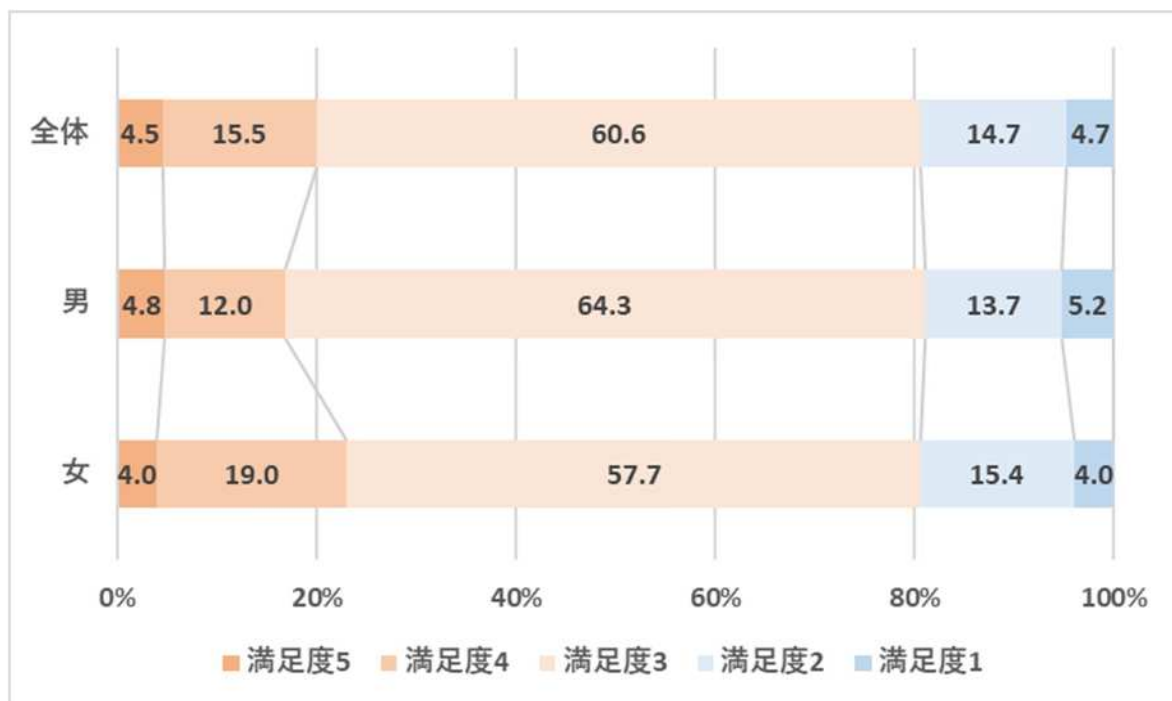


7. 地域文化は伝統の継承や新たな文化の創造がされていると思いますか？

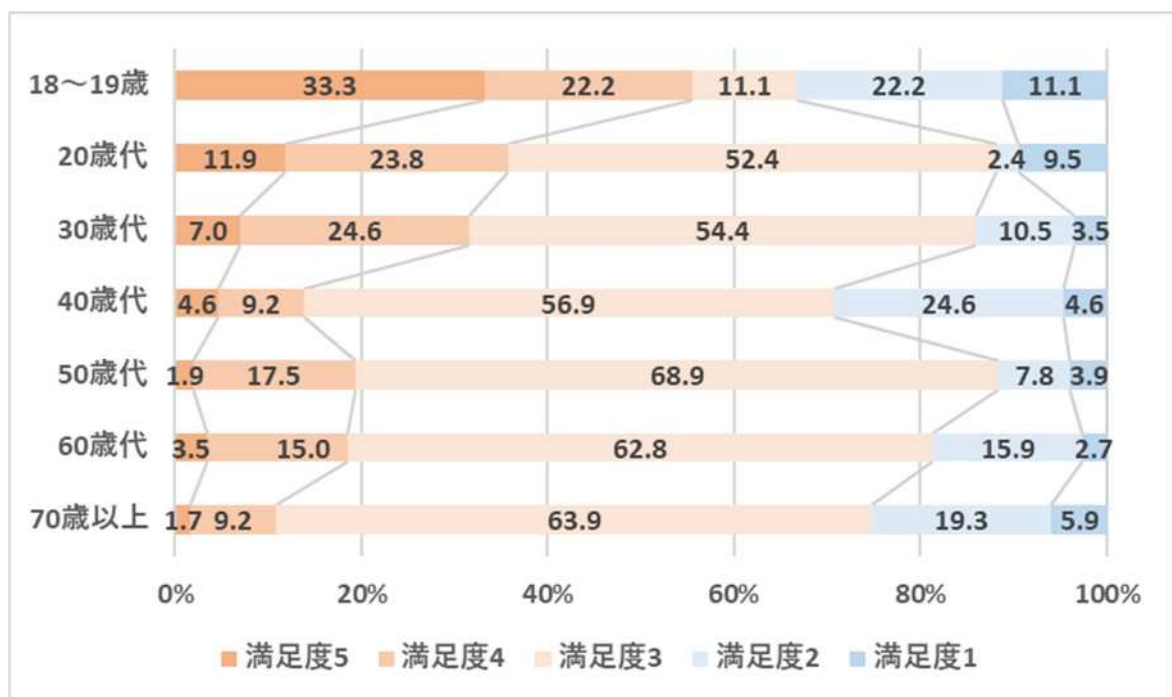
伝統文化の継承や歴史文化資源を活かしたまちづくりなど

(地域文化) 満足度

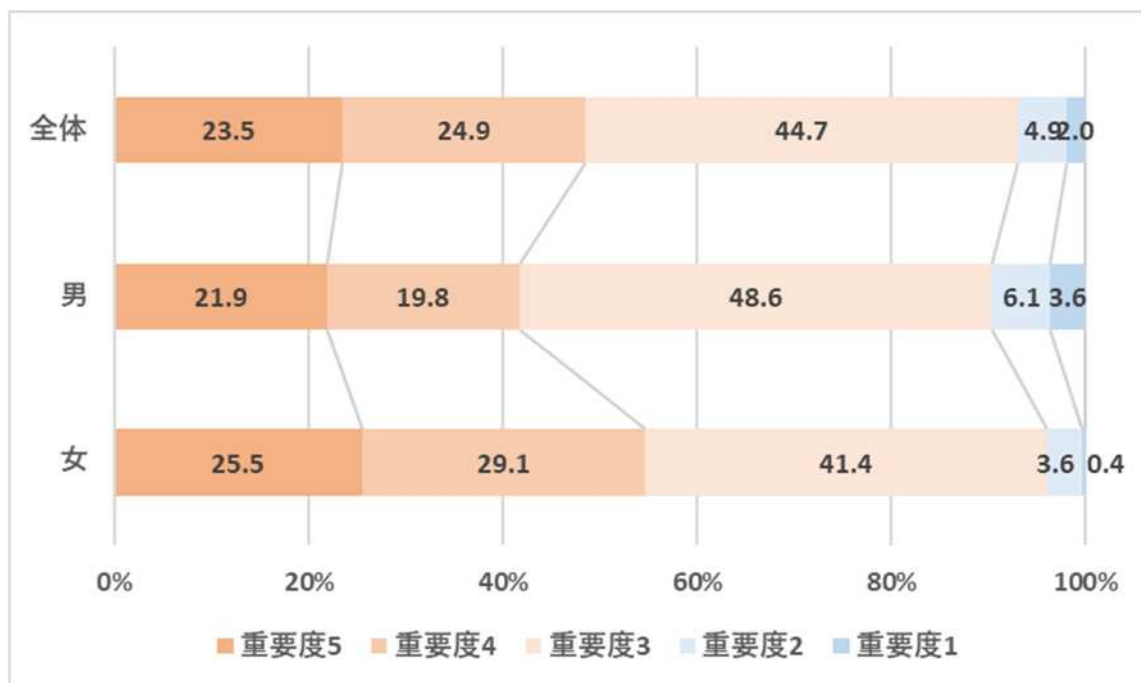
(男女別)



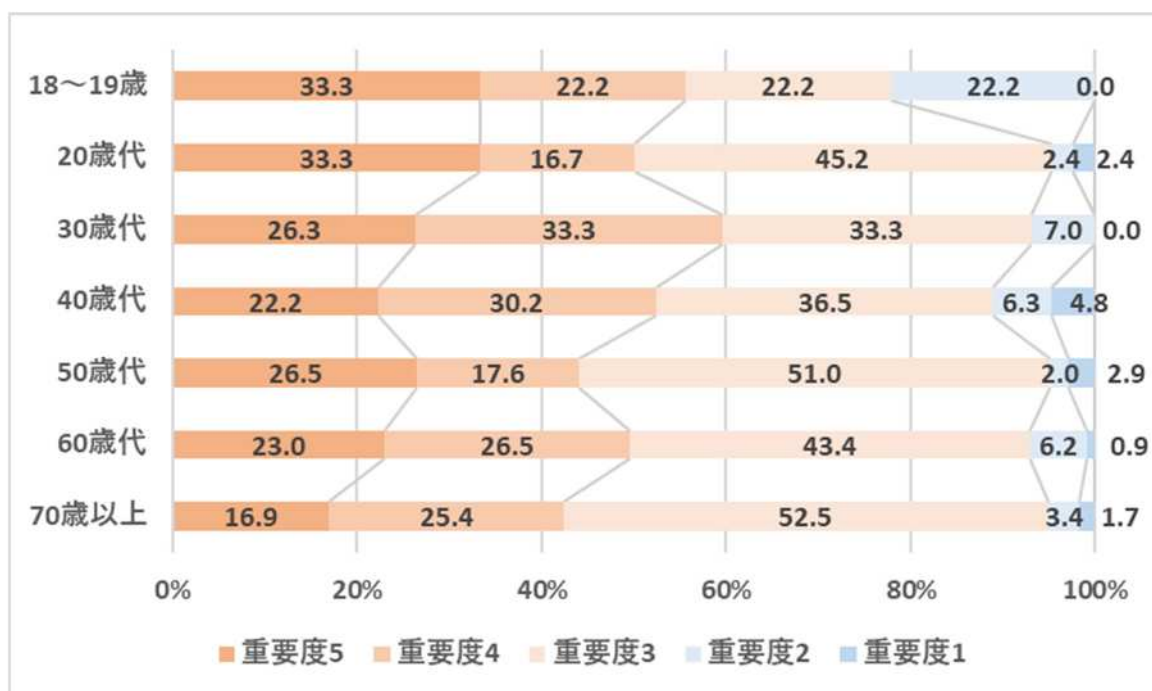
(年代別)



(地域文化) 重要度
(男女別)



(年代別)

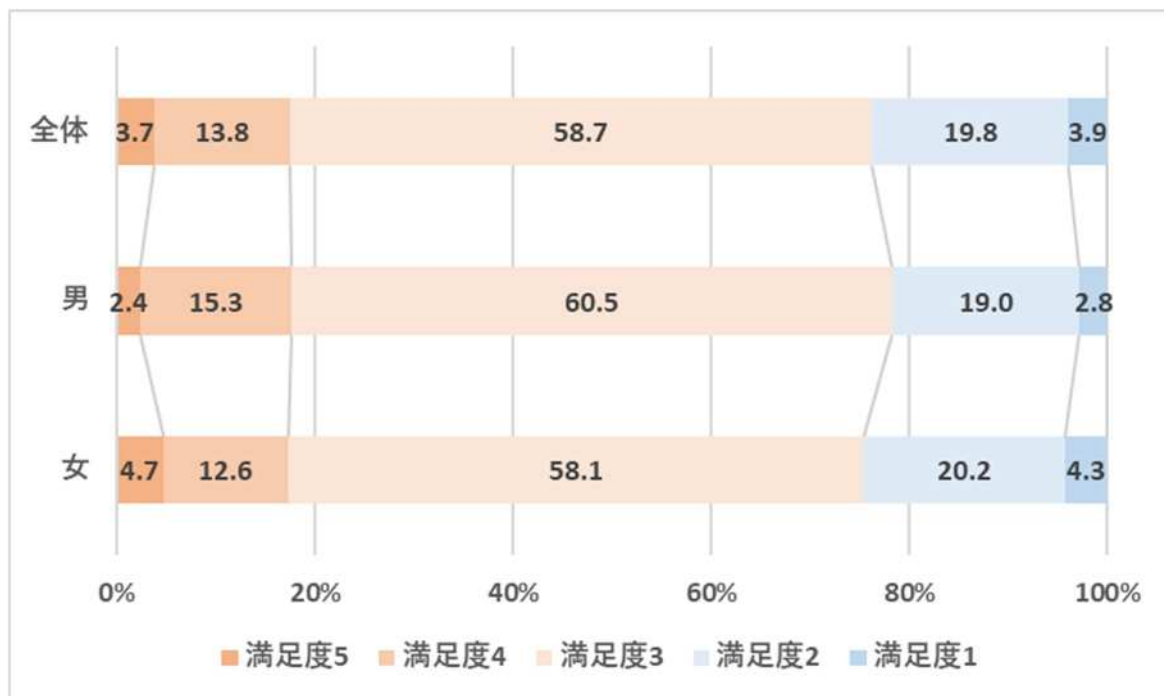


8. 地域の支えあいや助けあいなど地域福祉が浸透していると思いますか？

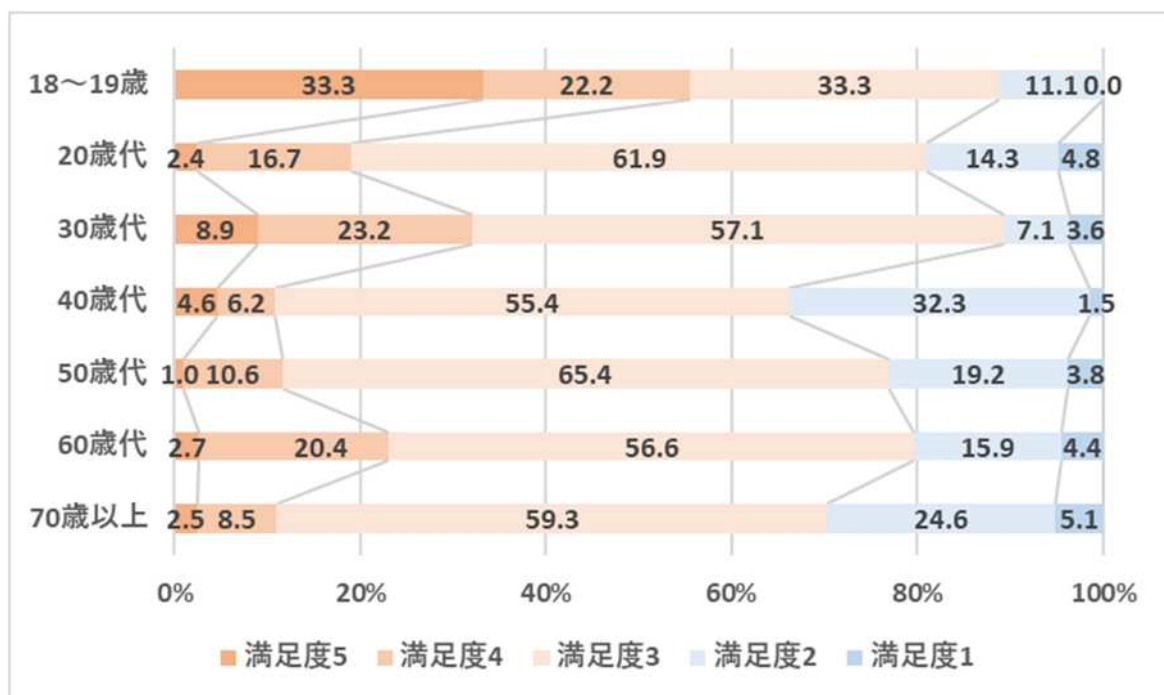
高齢者や障害者との交流やボランティア活動の充実など

(地域福祉) 満足度

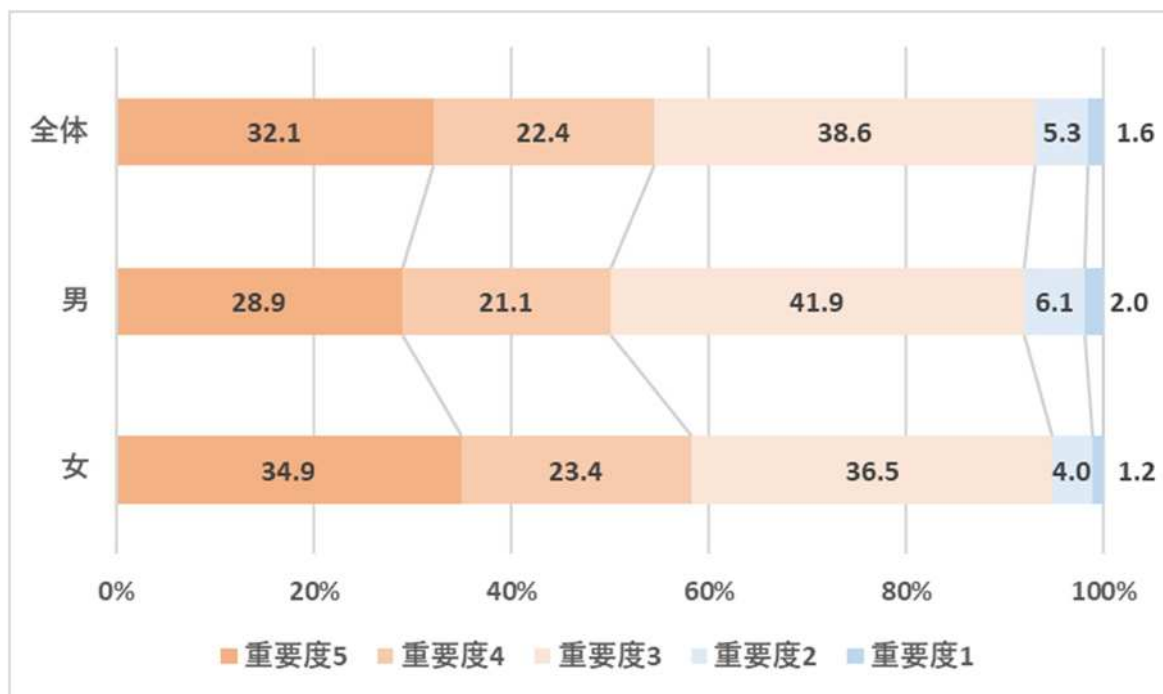
(男女別)



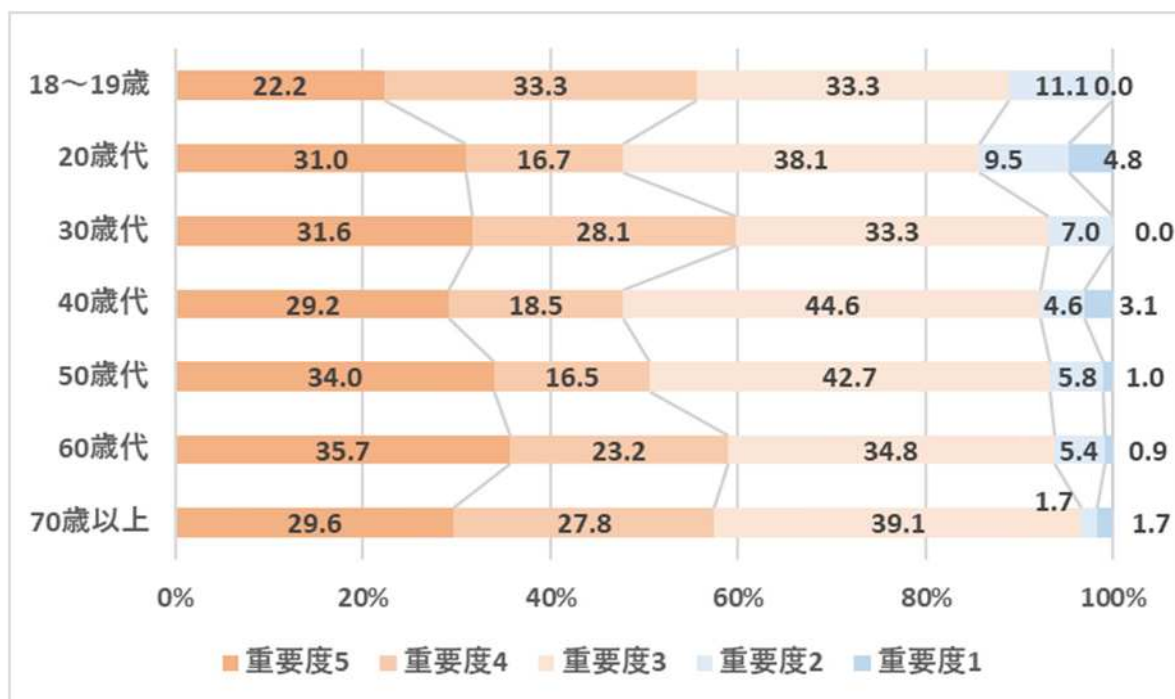
(年代別)



(地域福祉) 重要度
(男女別)



(年代別)

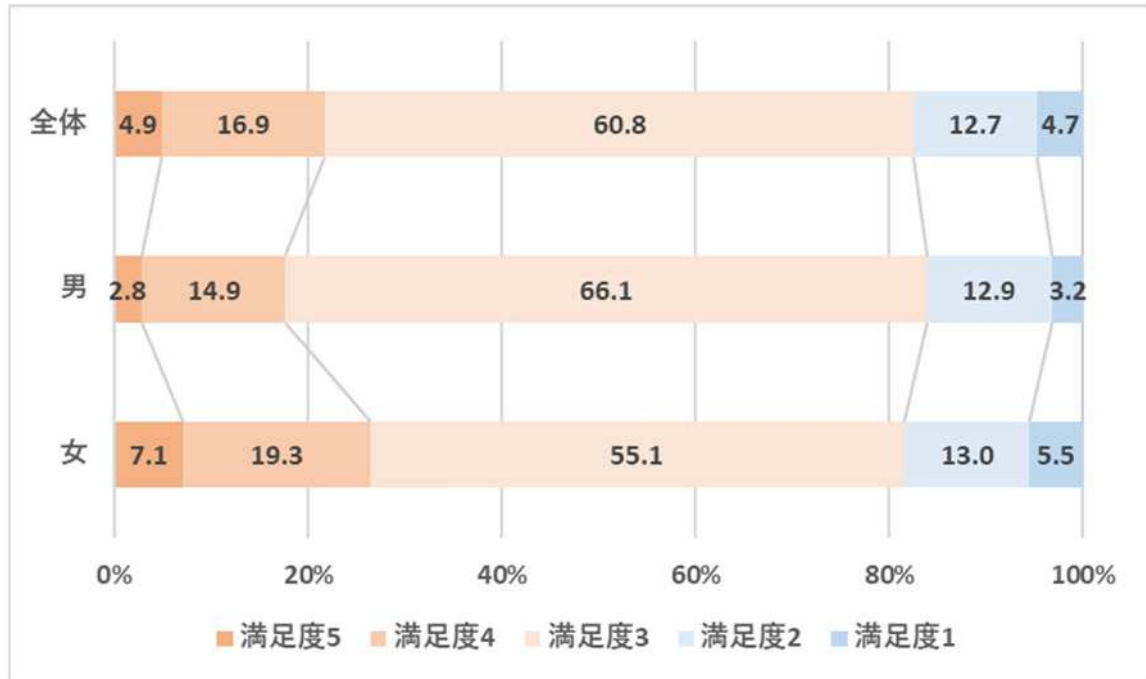


9. 高齢者福祉についてどう思いますか？

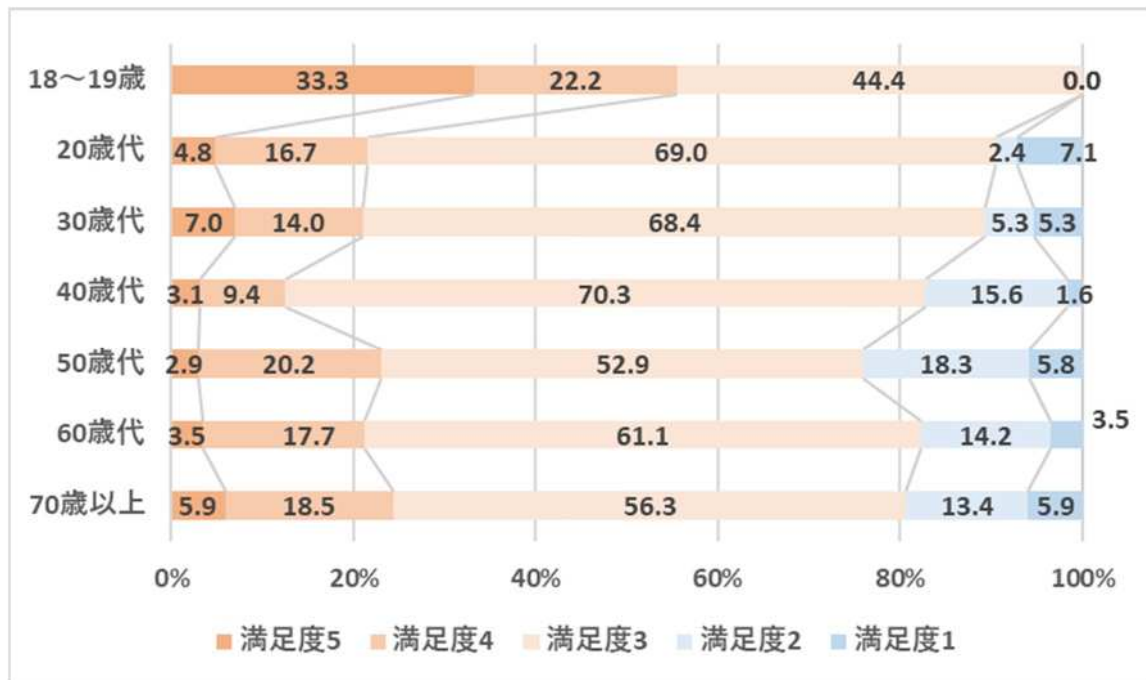
高齢者の在宅福祉サービスや介護予防の充実、老壮大学等高齢者の生きがいがづくりの充実など

(高齢者福祉) 満足度

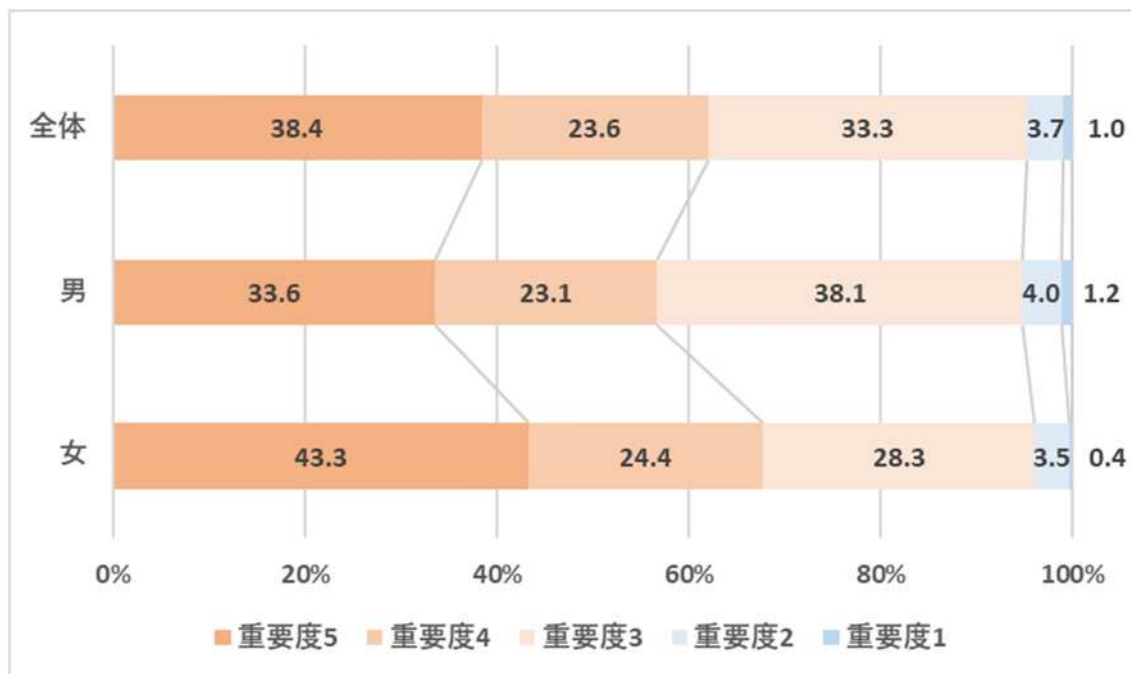
(男女別)



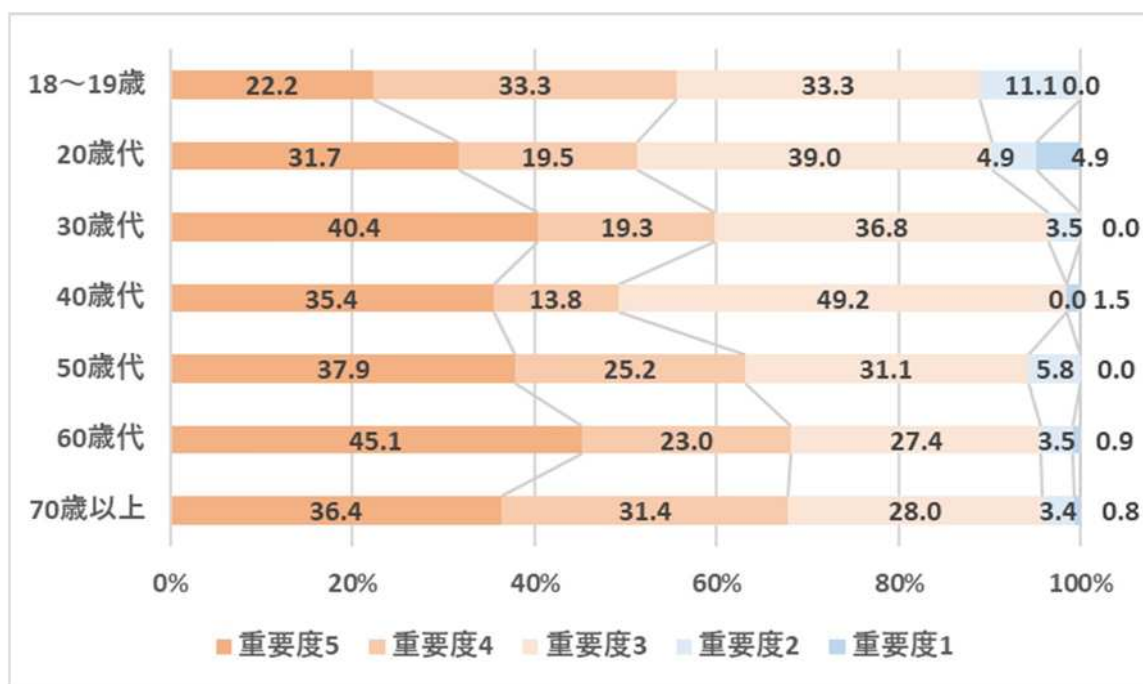
(年代別)



(高齢者福祉) 重要度
(男女別)



(年代別)

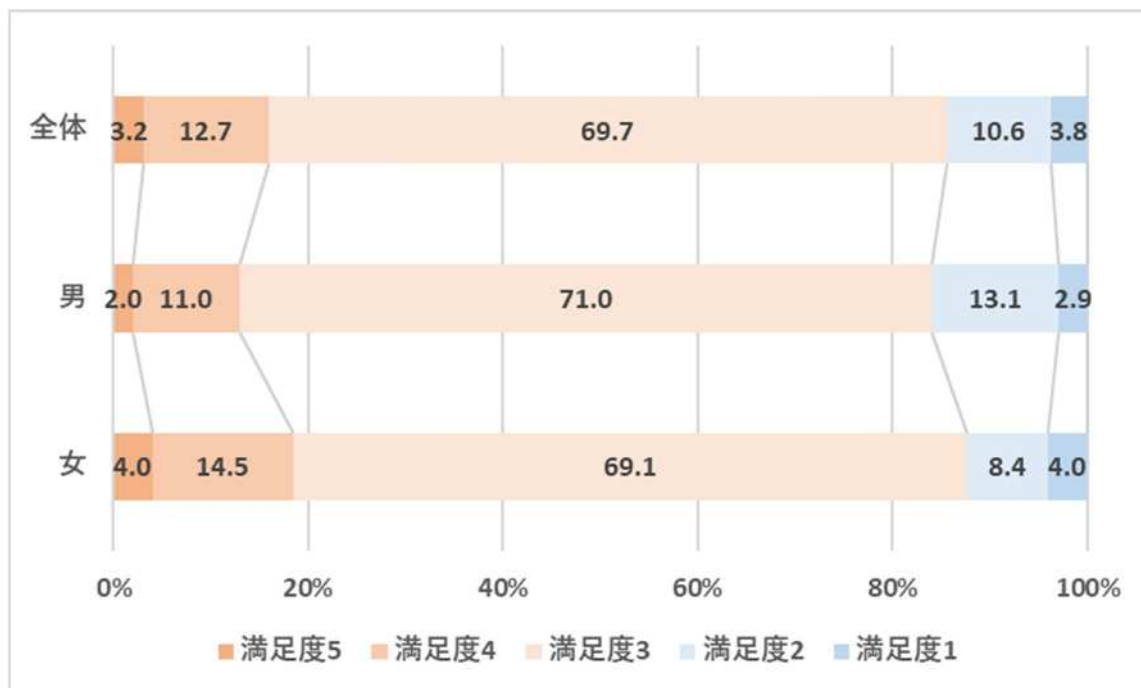


10. 障がい者福祉についてどう思いますか？

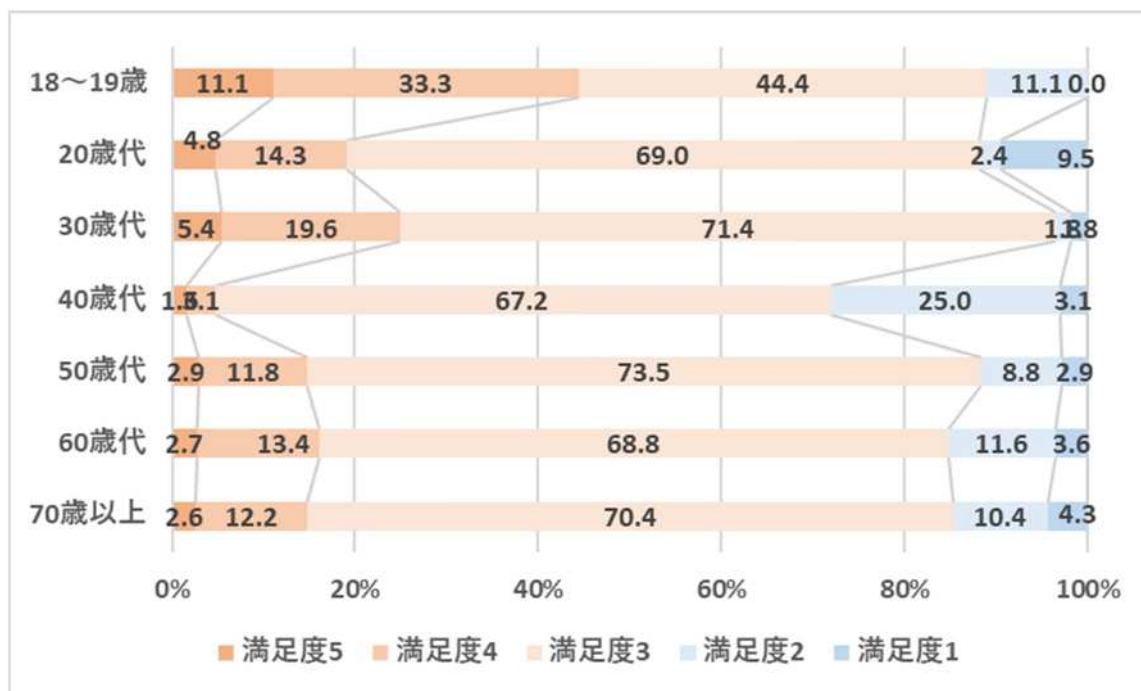
障がい者の社会参加の促進や障がい者福祉サービスの充実など

(障がい者福祉) 満足度

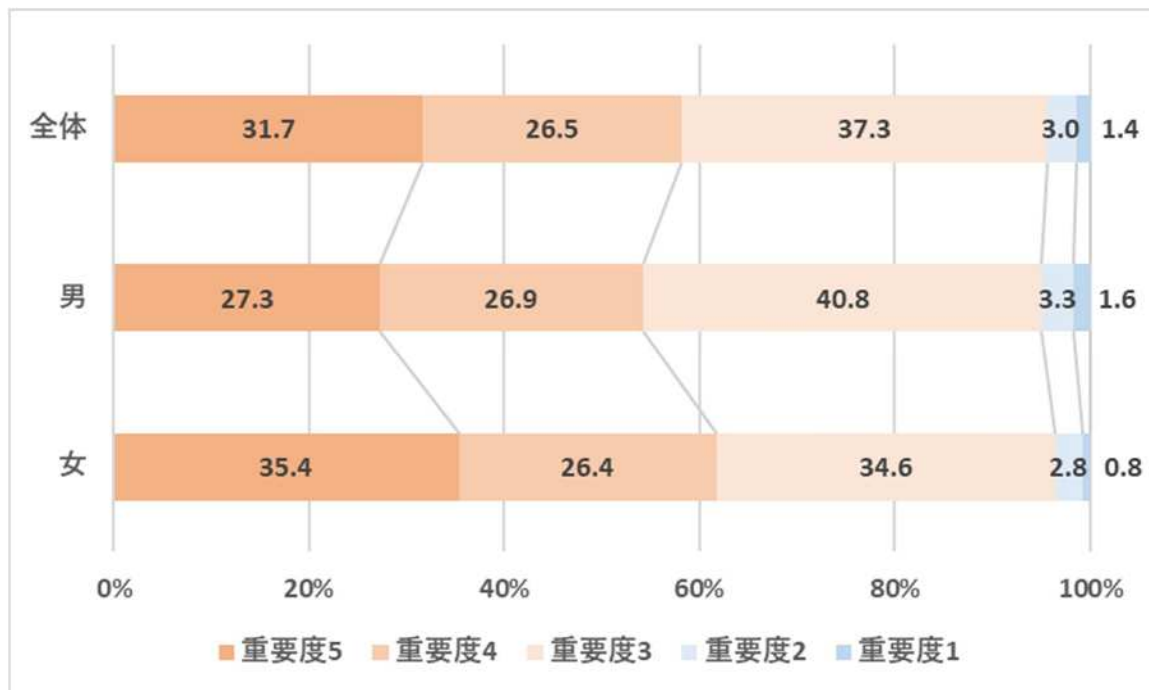
(男女別)



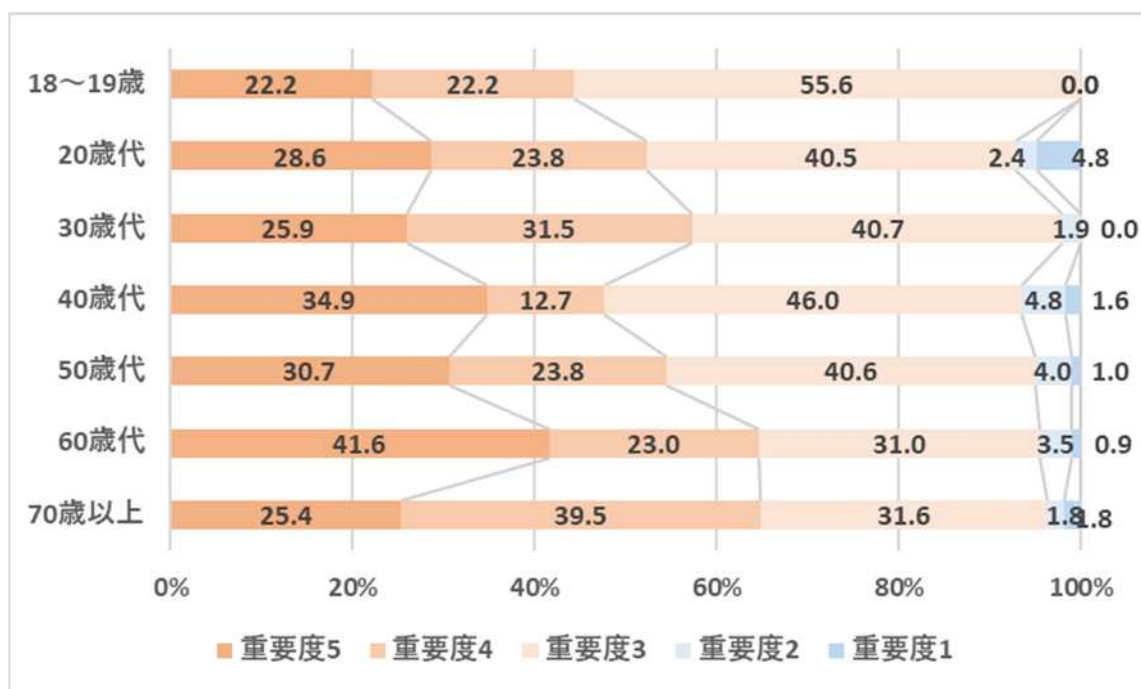
(年代別)



(障がい者福祉) 重要度
(男女別)



(年代別)

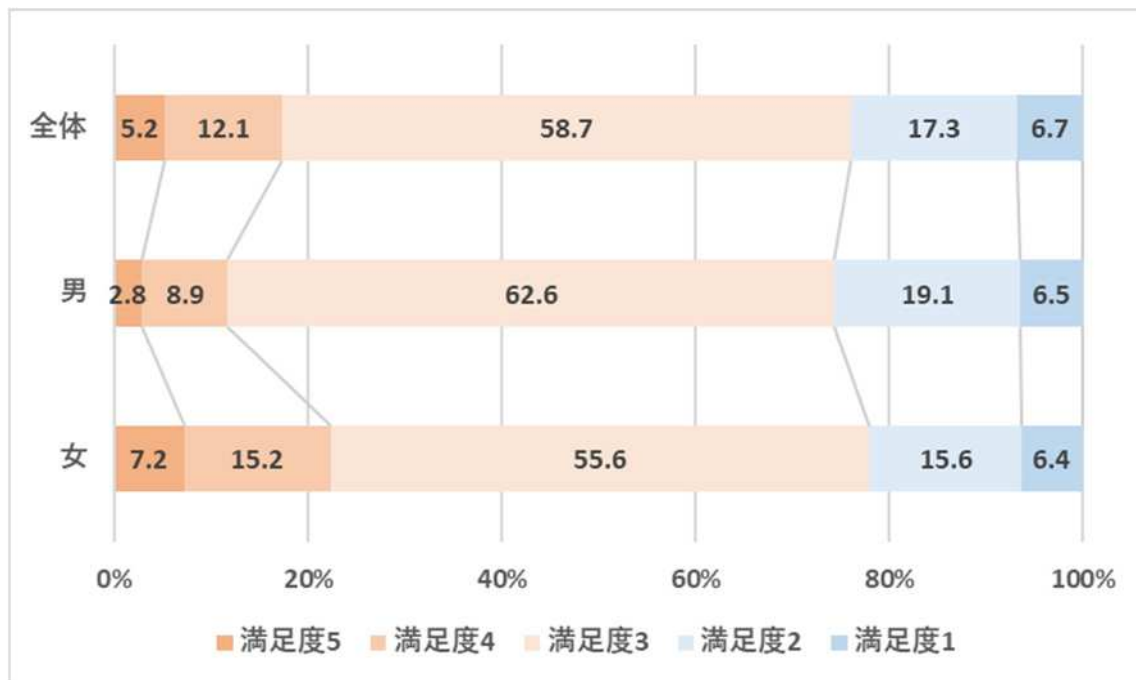


11. 社会保障体制は充実していると思いますか？

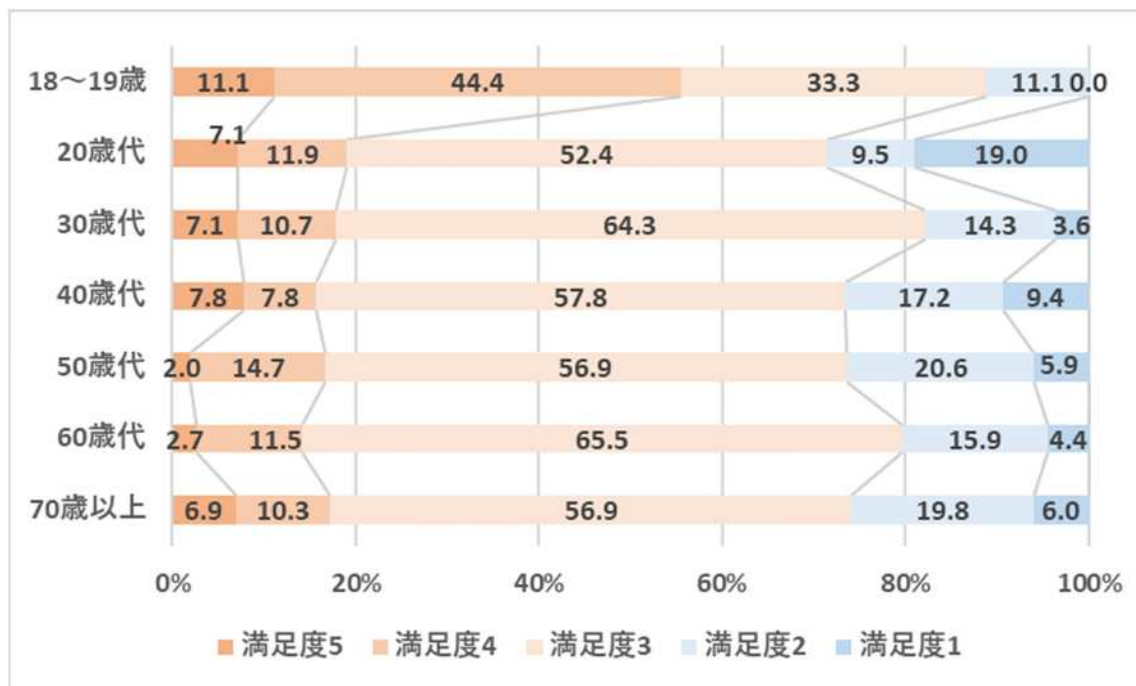
国民健康保険や介護保険等の健全な運営や生活保護等の低所得者福祉の充実など

(社会保障) 満足度

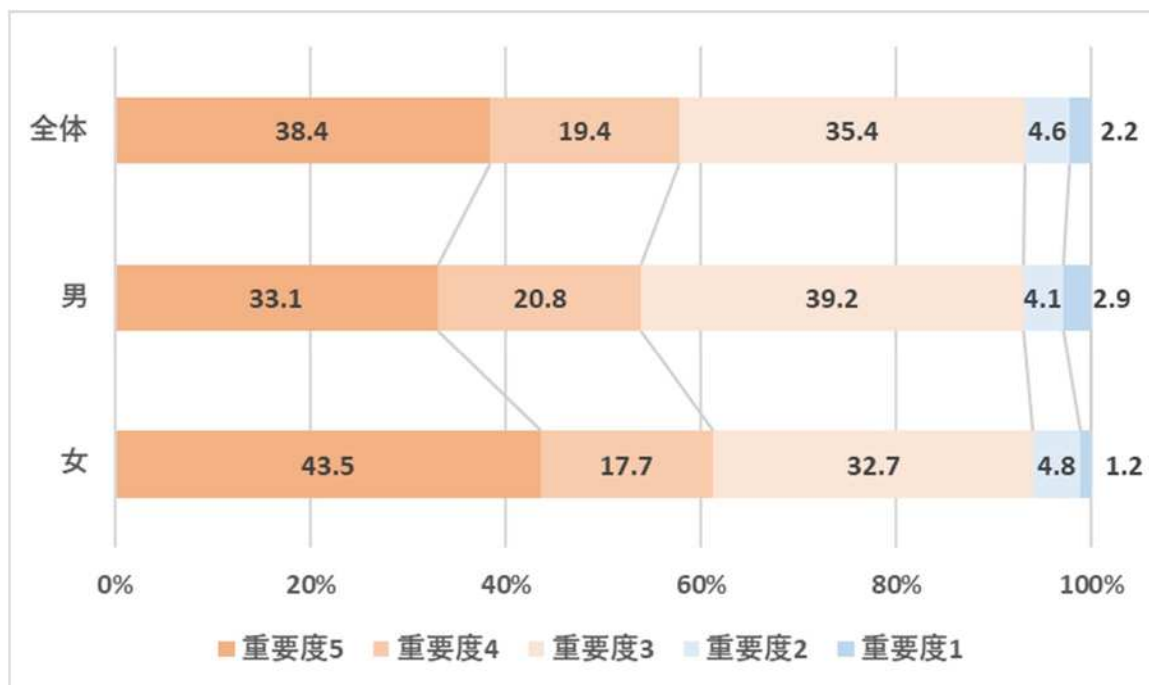
(男女別)



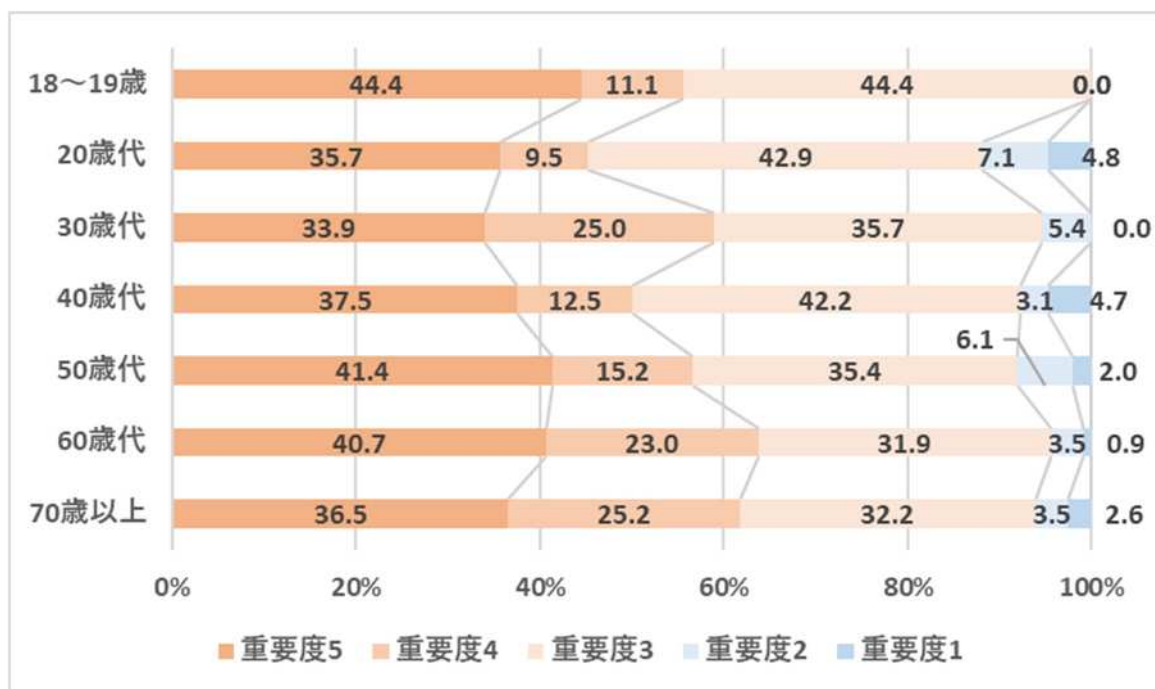
(年代別)



(社会保障) 重要度
(男女別)



(年代別)

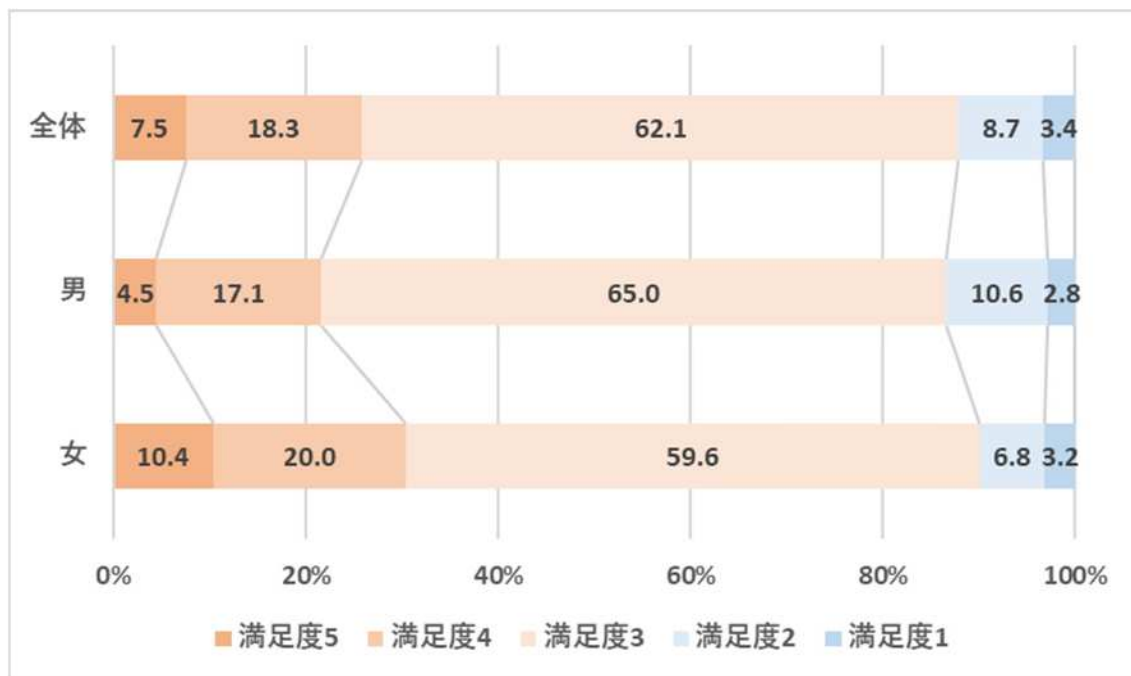


12. 健康づくりの取り組みについてどう思いますか？

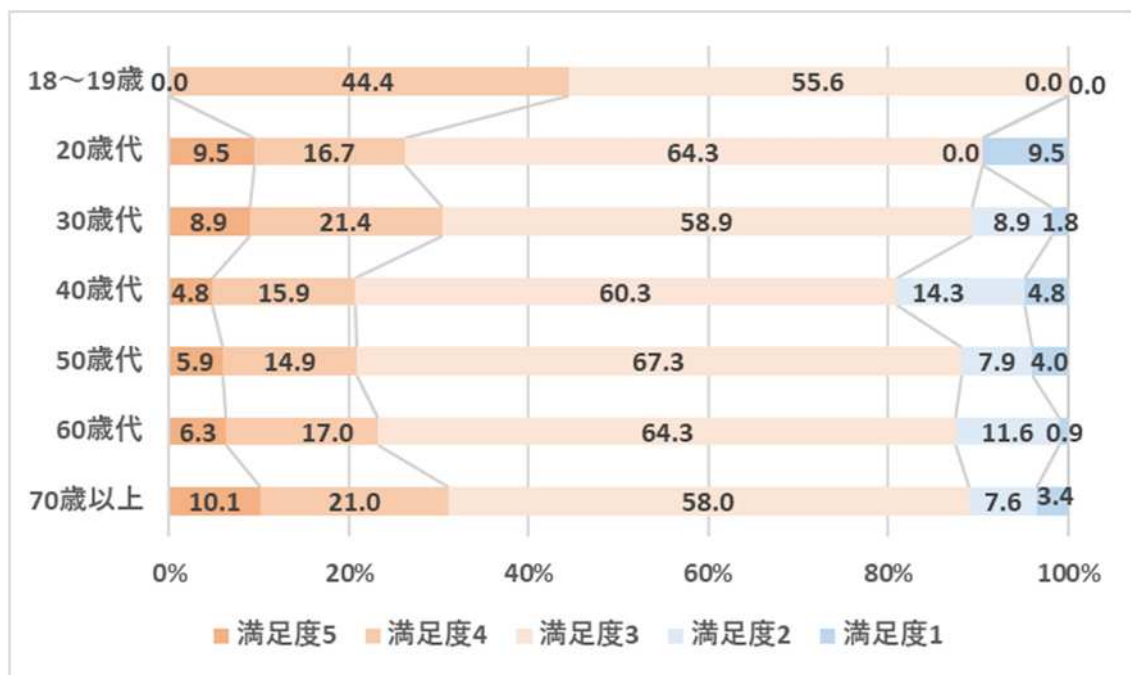
健康教育・相談体制や健康診断の充実など

(健康づくり) 満足度

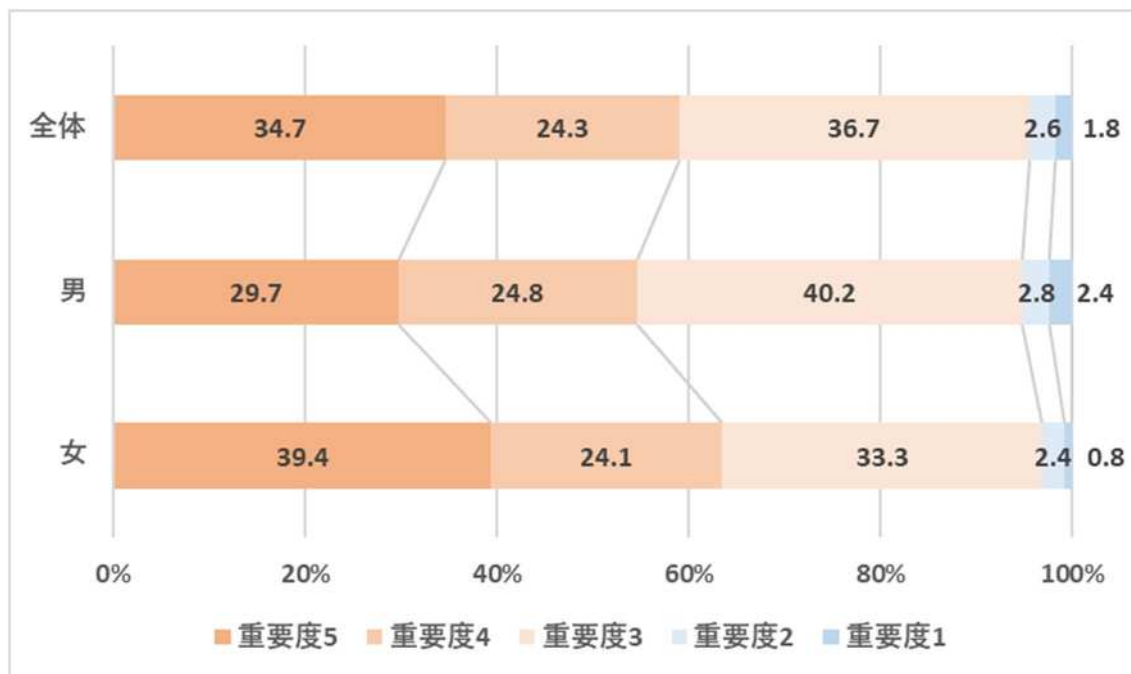
(男女別)



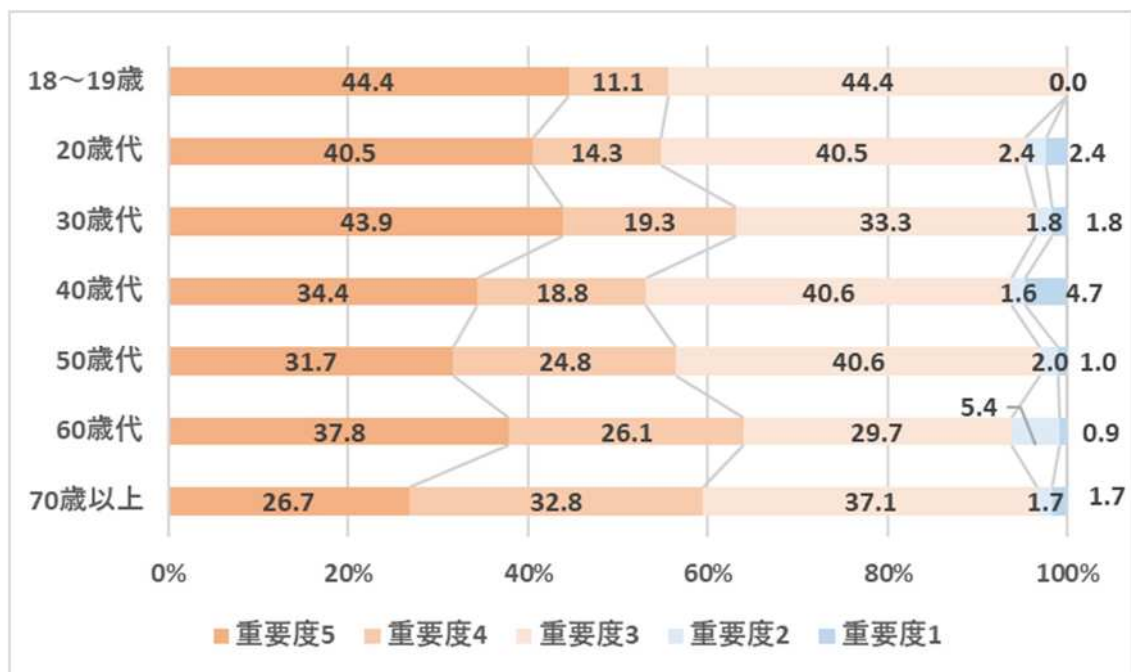
(年代別)



(健康づくり) 重要度
(男女別)



(年代別)

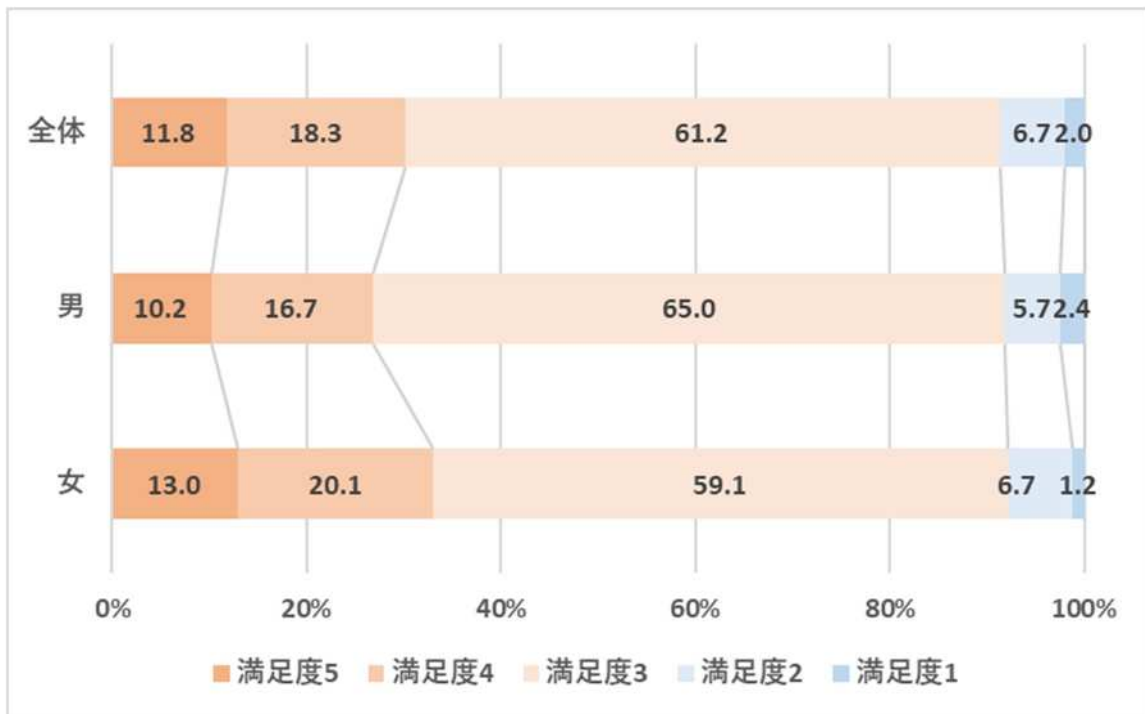


13. 感染症対策の取り組みについてどう思いますか？

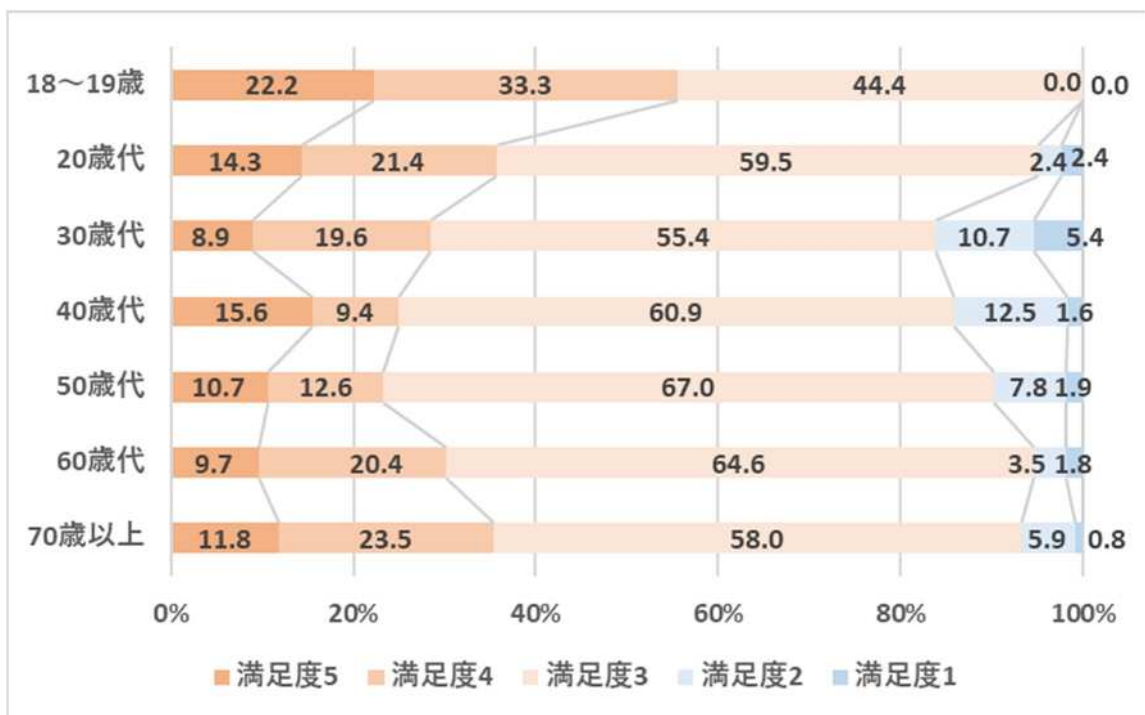
新型コロナウイルス感染症を含む感染症予防の普及・啓発、小中学校や公共施設の感染症対策、ワクチン接種など

(感染症対策) 満足度

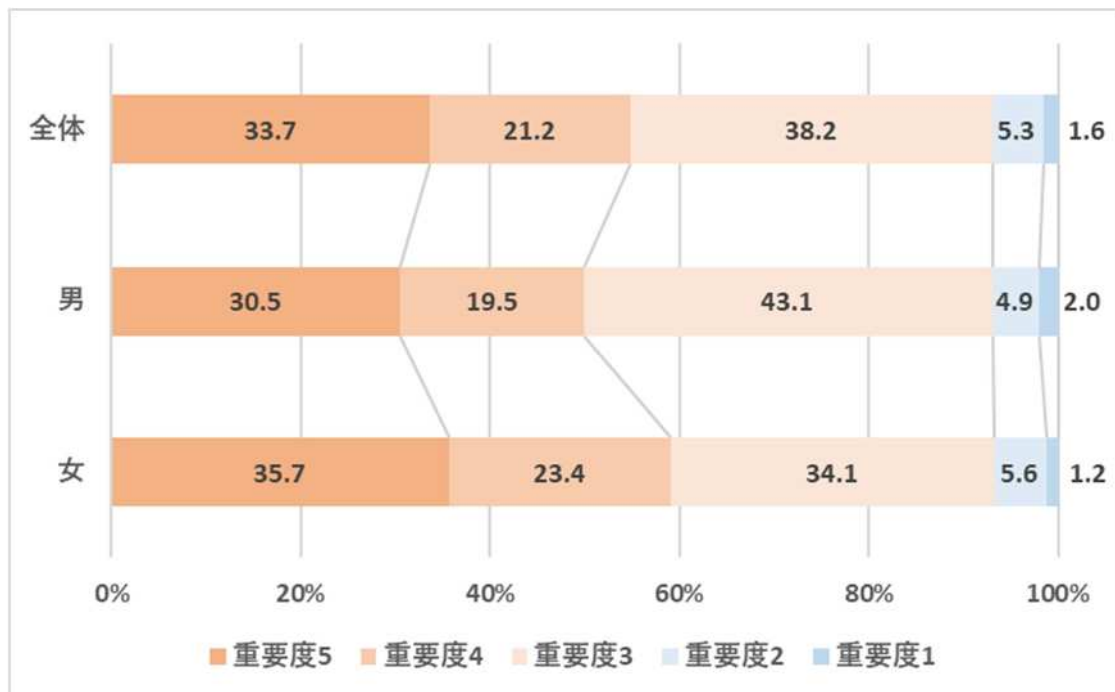
(男女別)



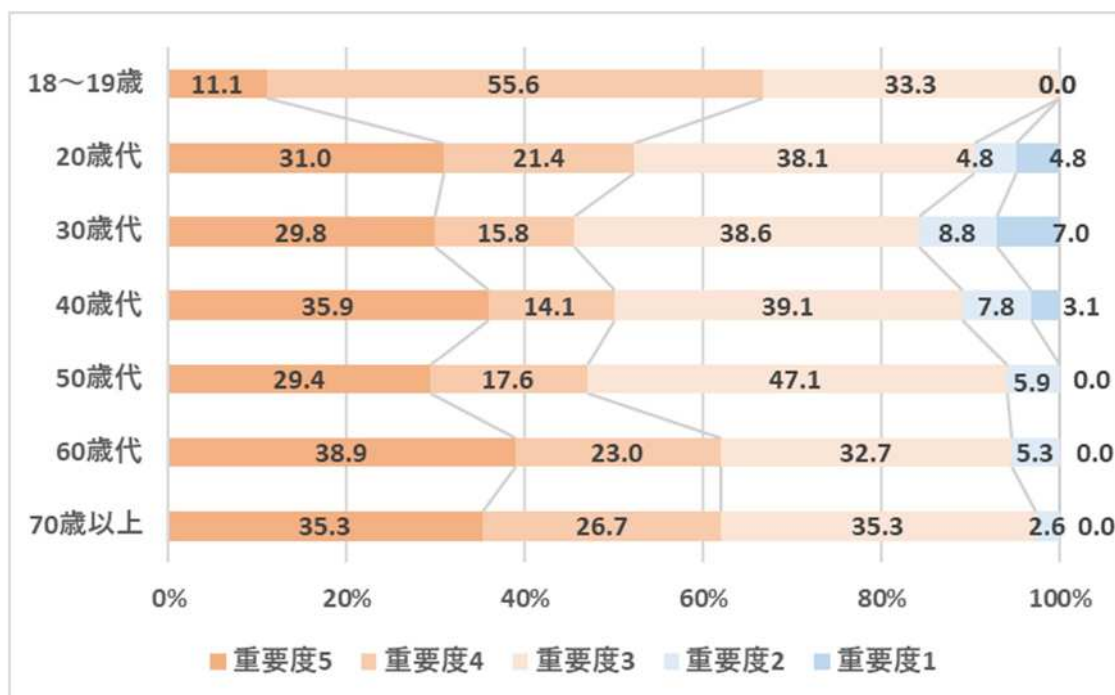
(年代別)



(感染症対策) 重要度
(男女別)



(年代別)

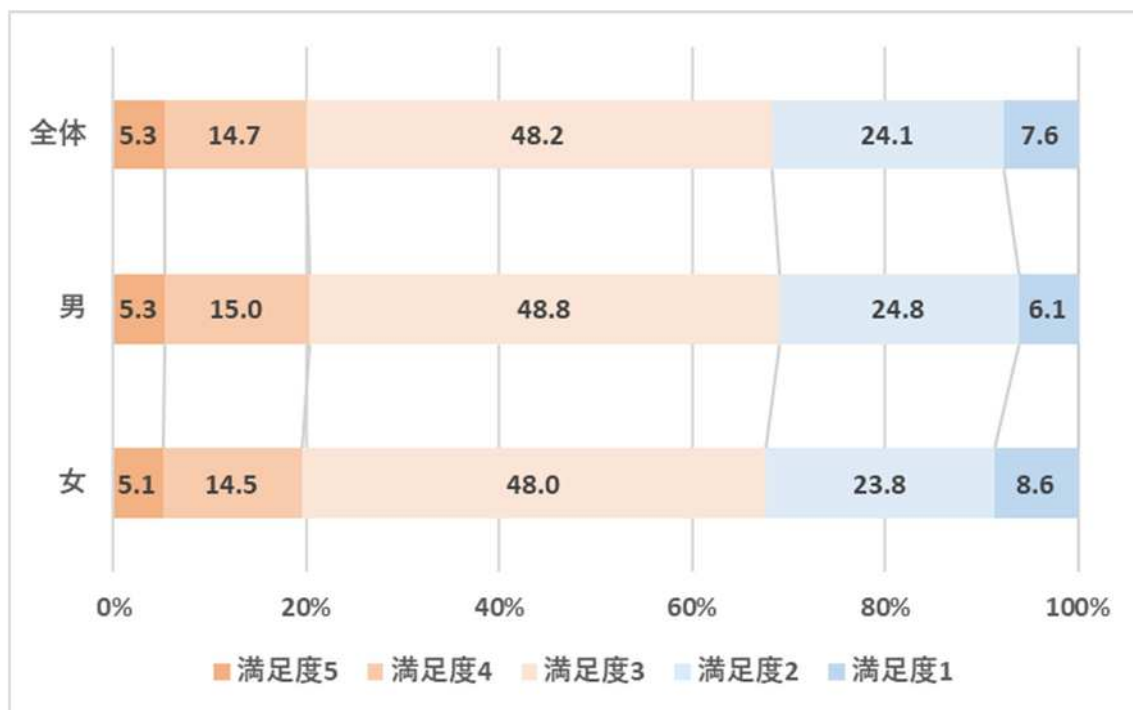


14. 医療体制についてどう思いますか？

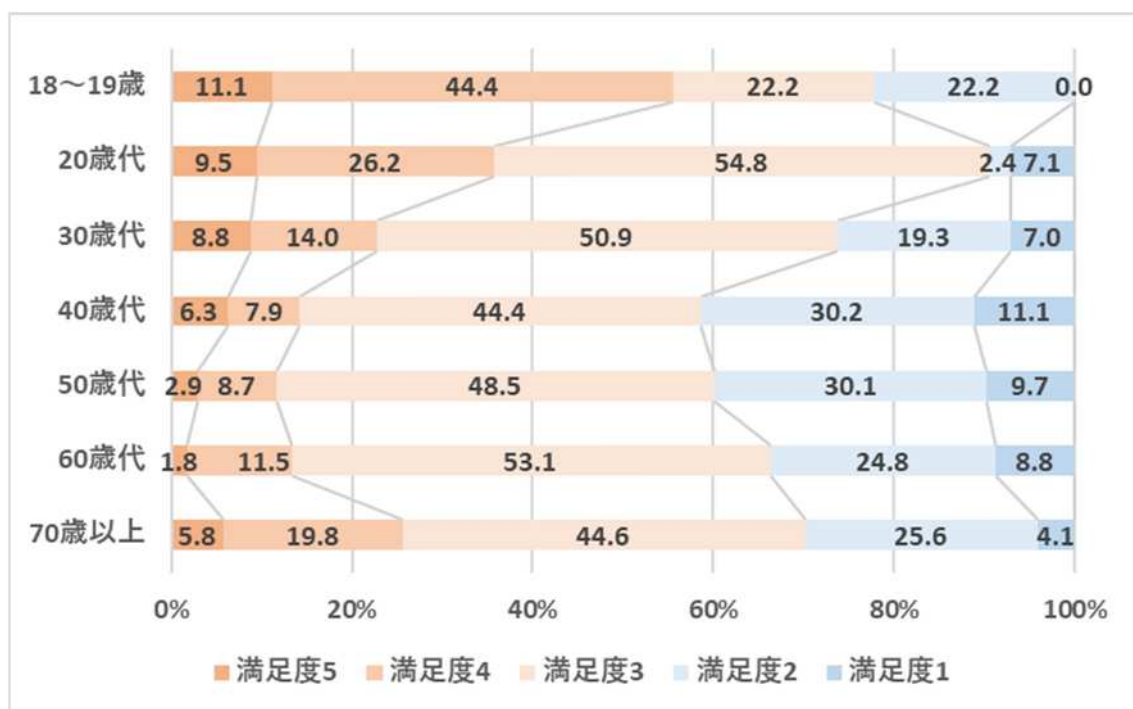
市立病院の医療体制の充実や広域的な医療体制の連携など

(医療) 満足度

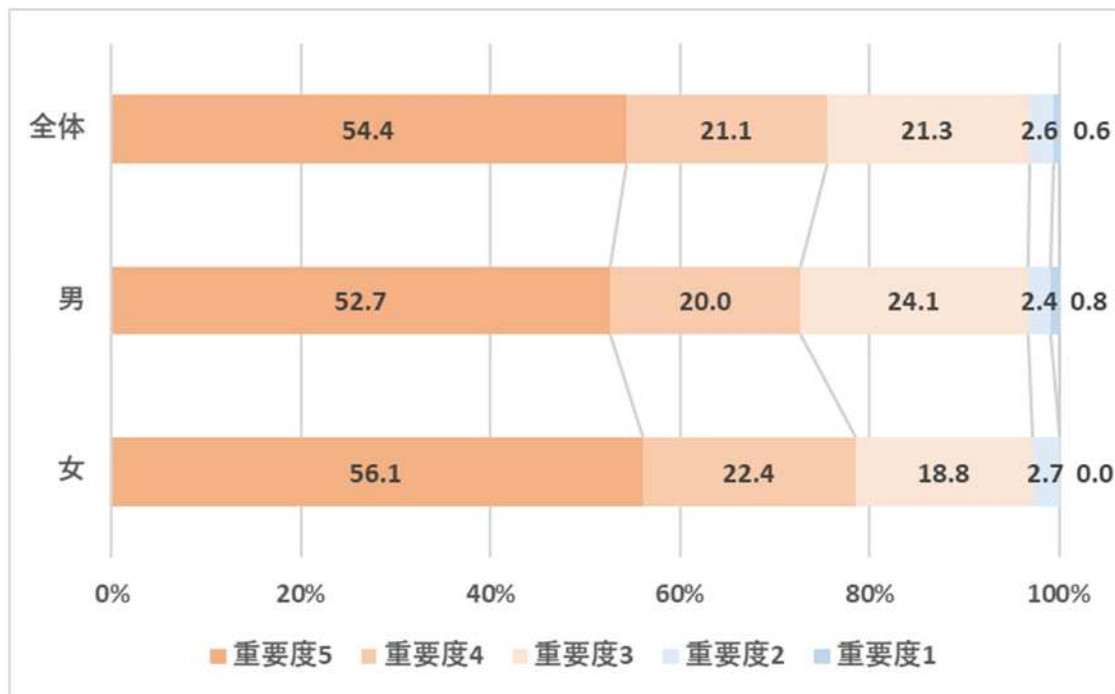
(男女別)



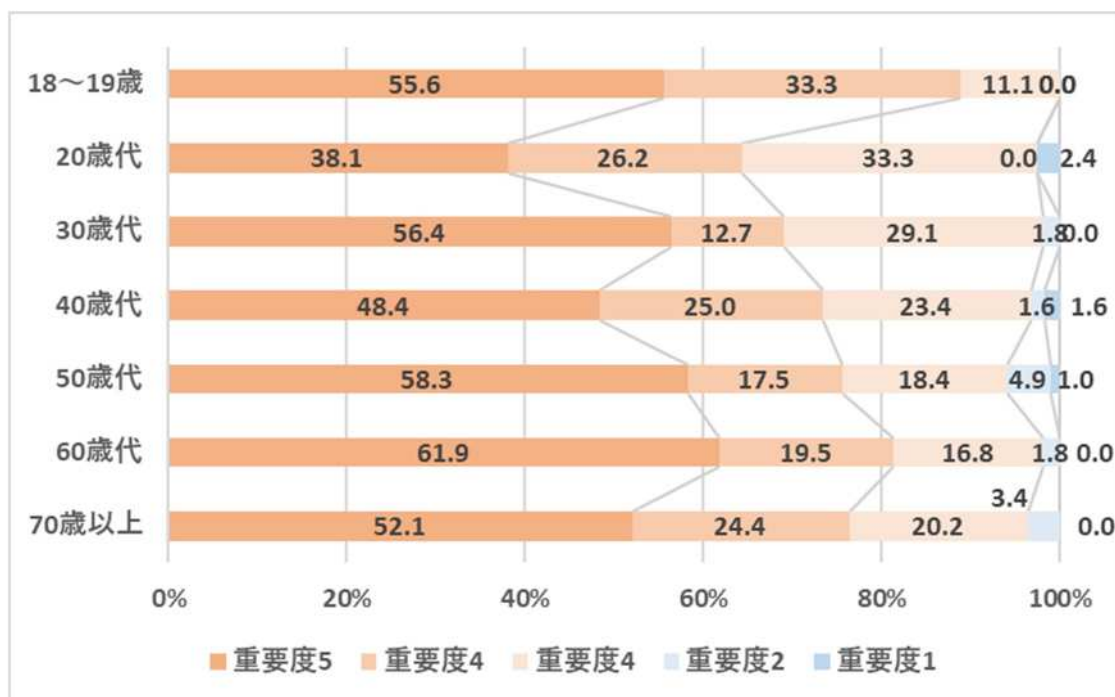
(年代別)



(医療) 重要度
(男女別)



(年代別)

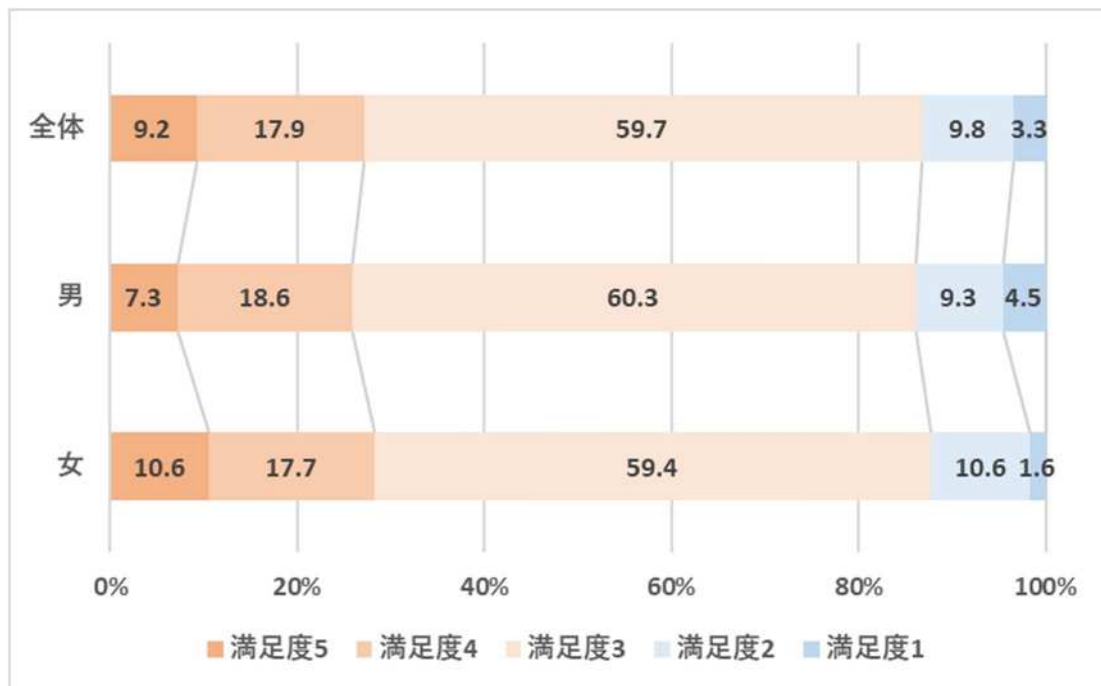


15. スポーツ活動についてどう思いますか？

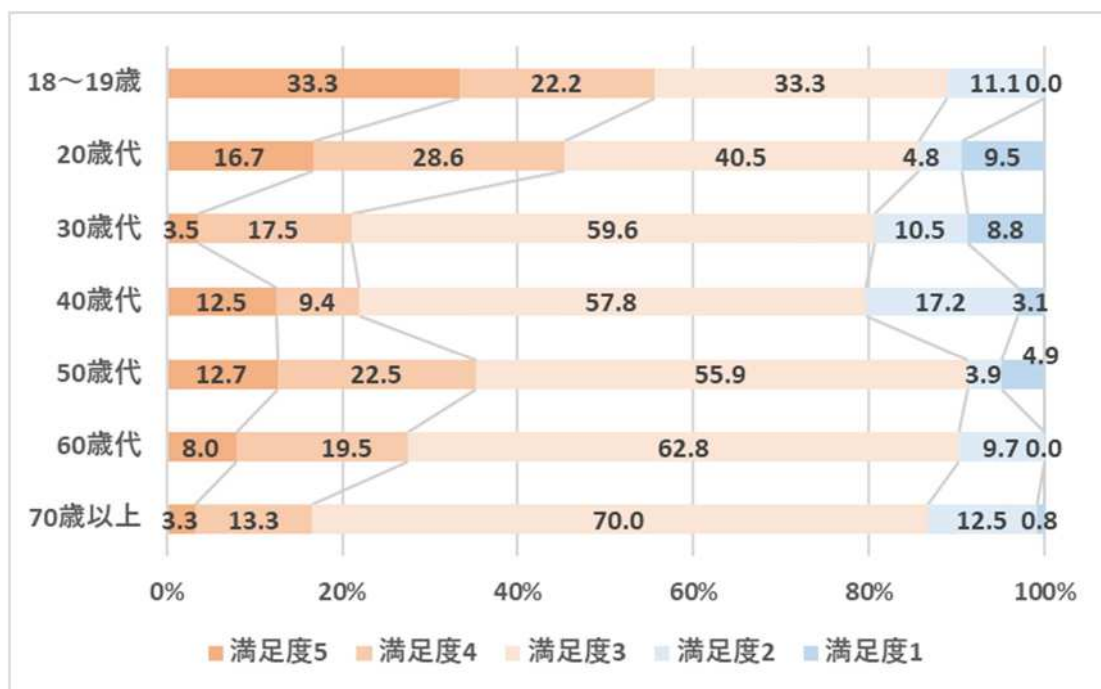
スポーツ施設の整備やスポーツクラブを中心とした生涯スポーツの推進など

(スポーツ) 満足度

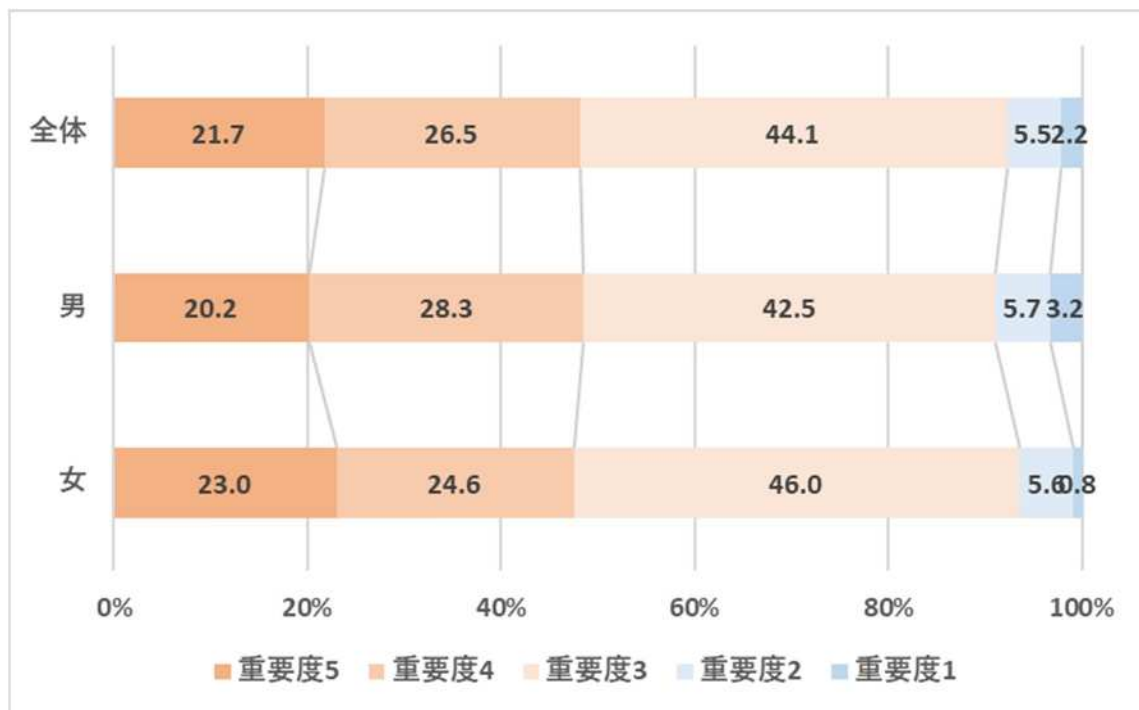
(男女別)



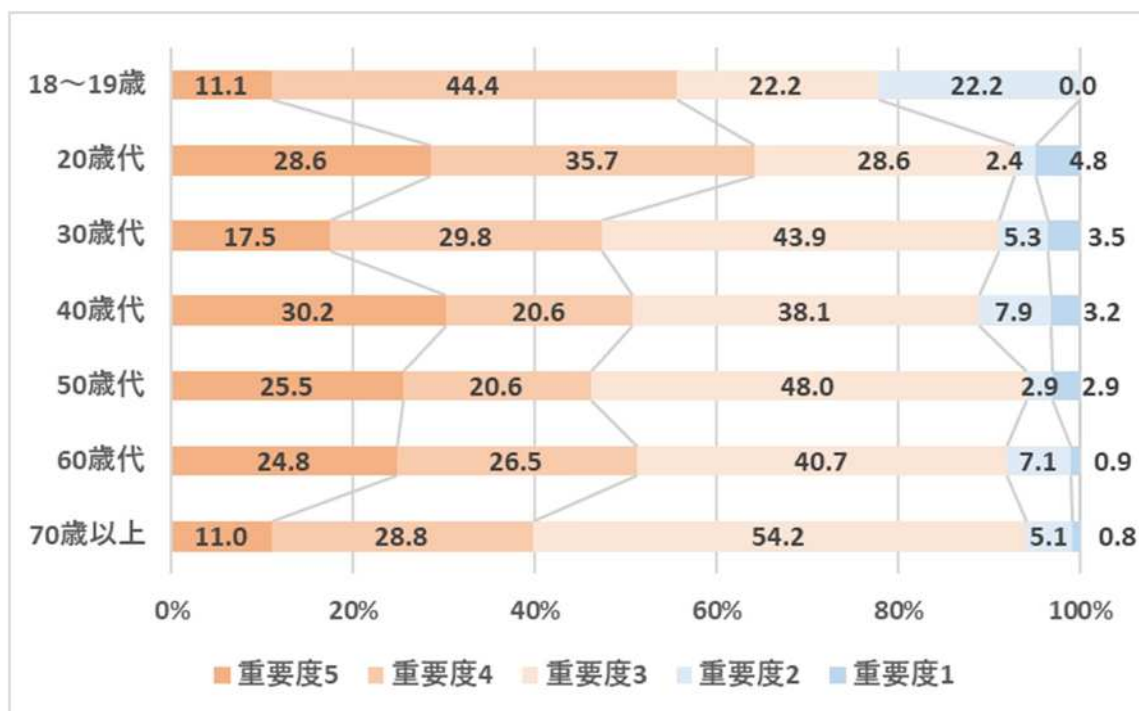
(年代別)



(スポーツ) 重要度
(男女別)



(年代別)

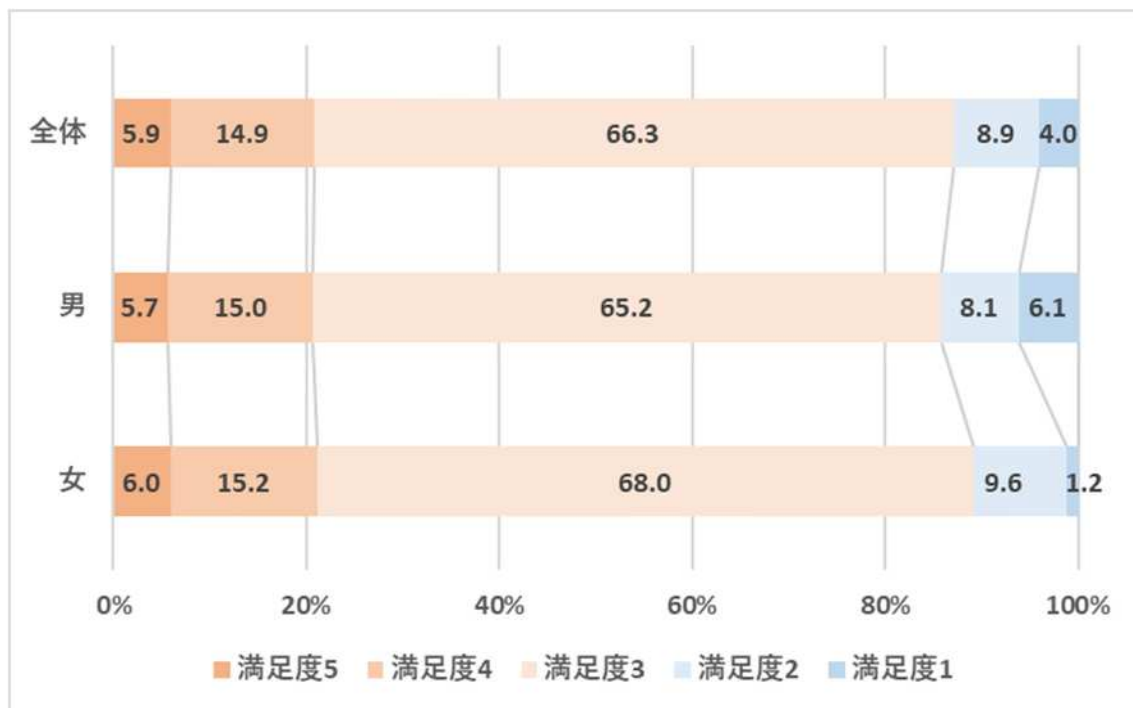


16. サッカーのまちにらさきとしての展開についてどう思いますか？

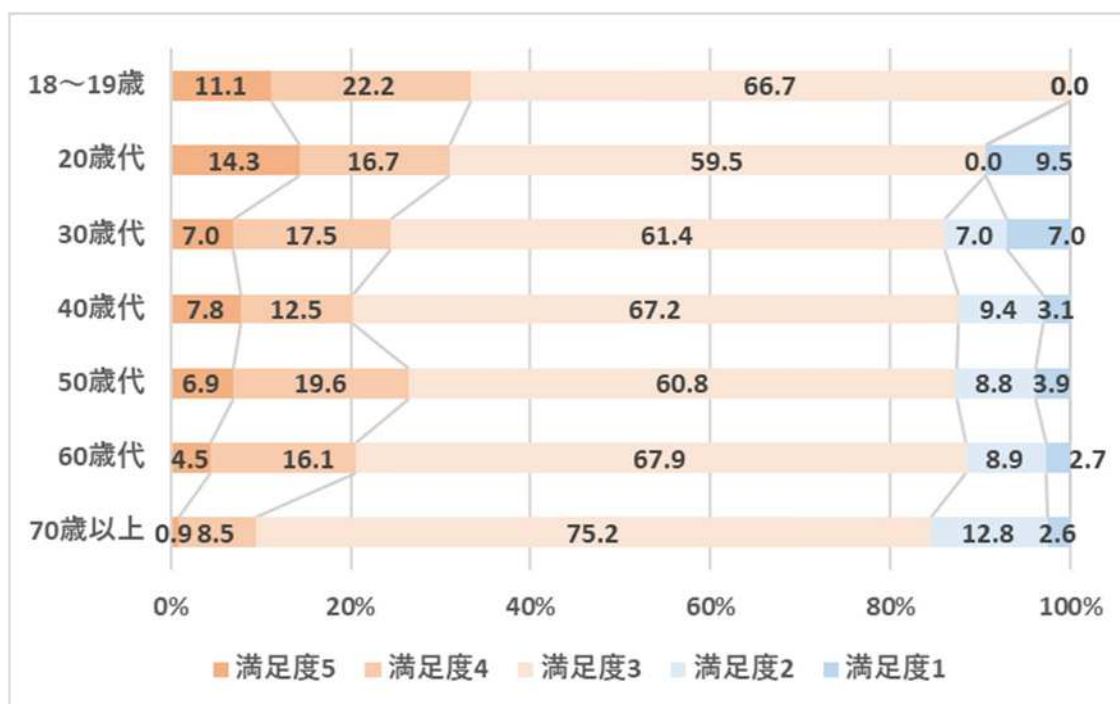
子どものサッカー教室や指導育成、V F 甲府の支援など

(サッカーのまち) 満足度

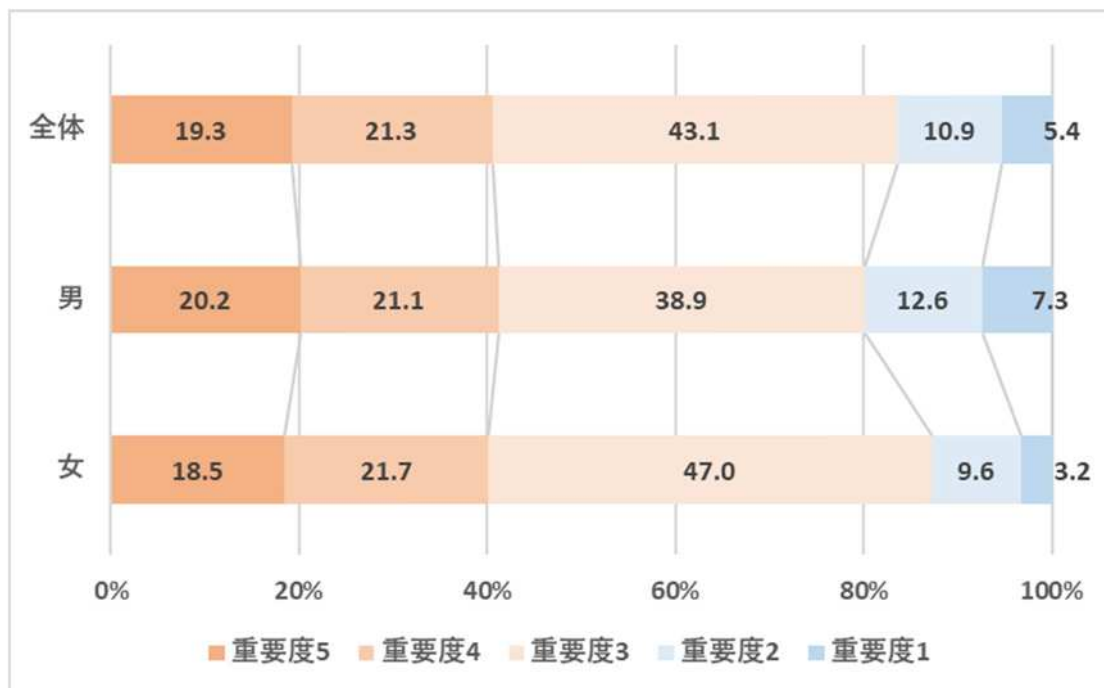
(男女別)



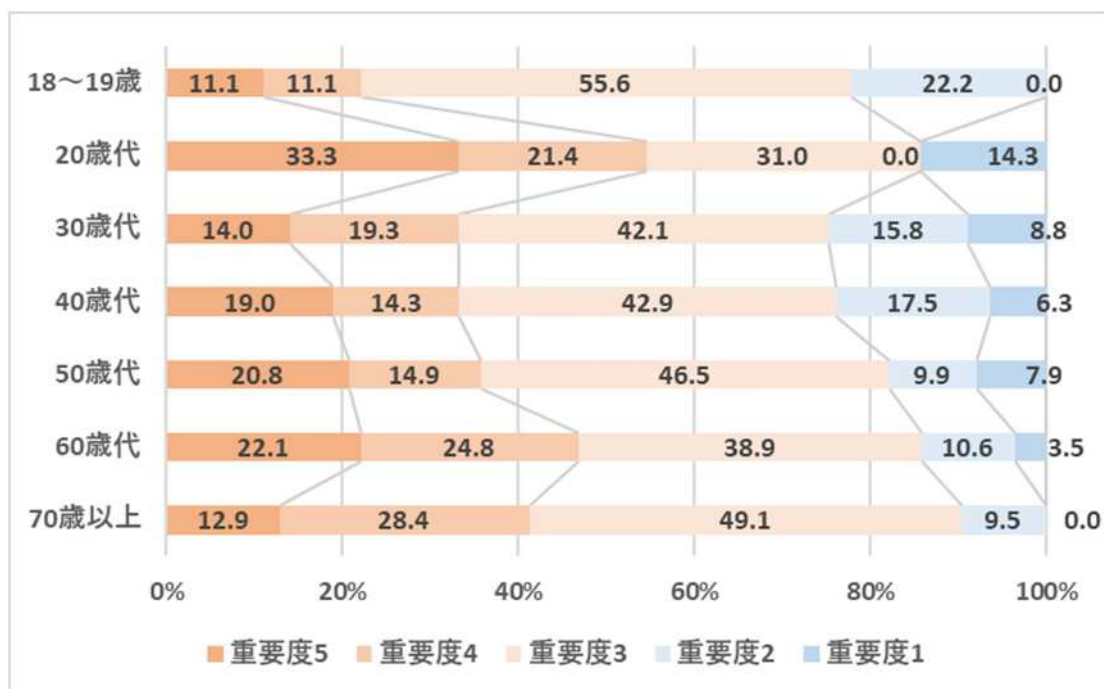
(年代別)



(サッカーのまち) 重要度
(男女別)



(年代別)

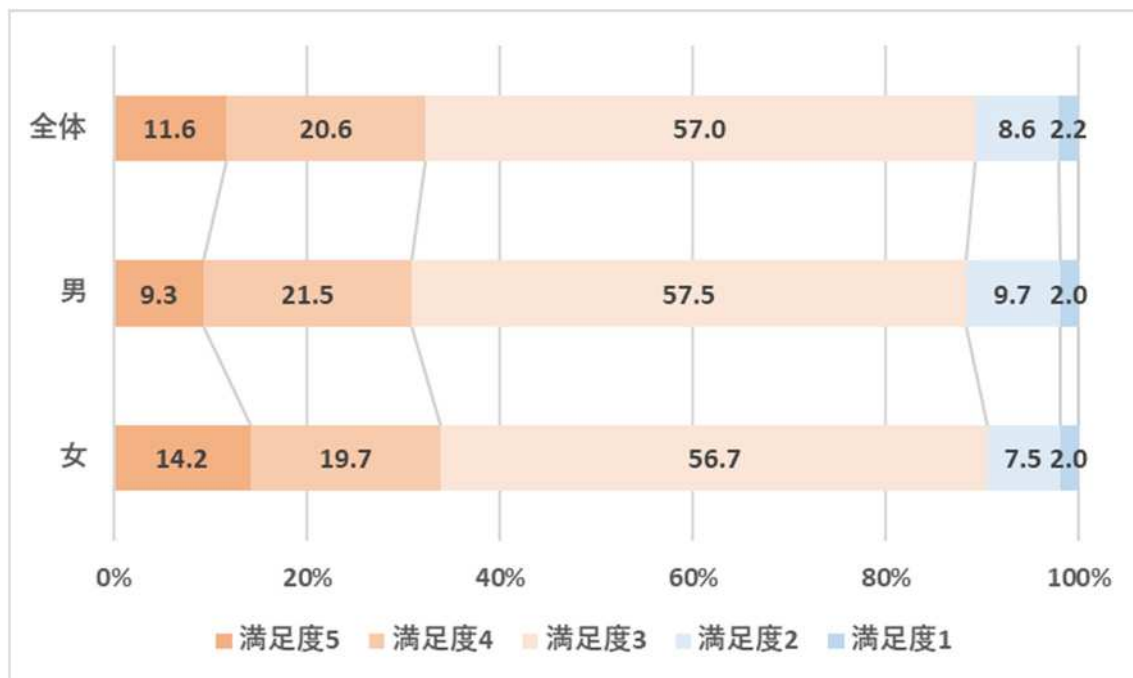


17. 消防・救急体制についてどう思いますか？

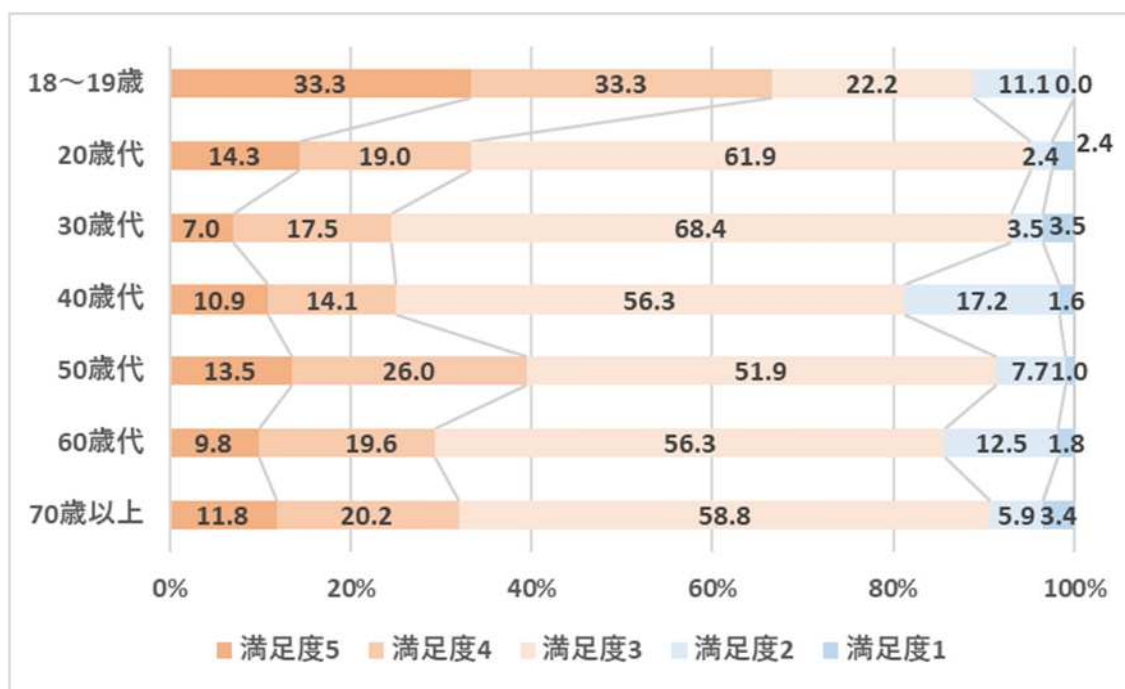
消防体制・救急体制の強化や消防団の活動支援など

(消防・救急) 満足度

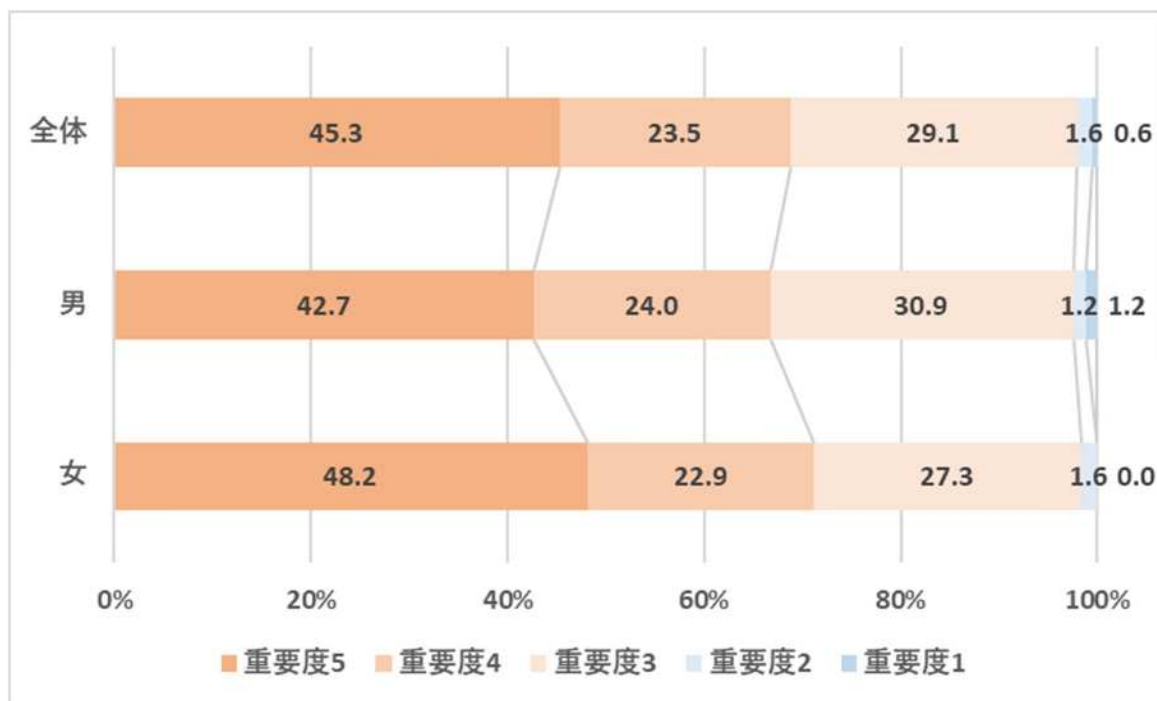
(男女別)



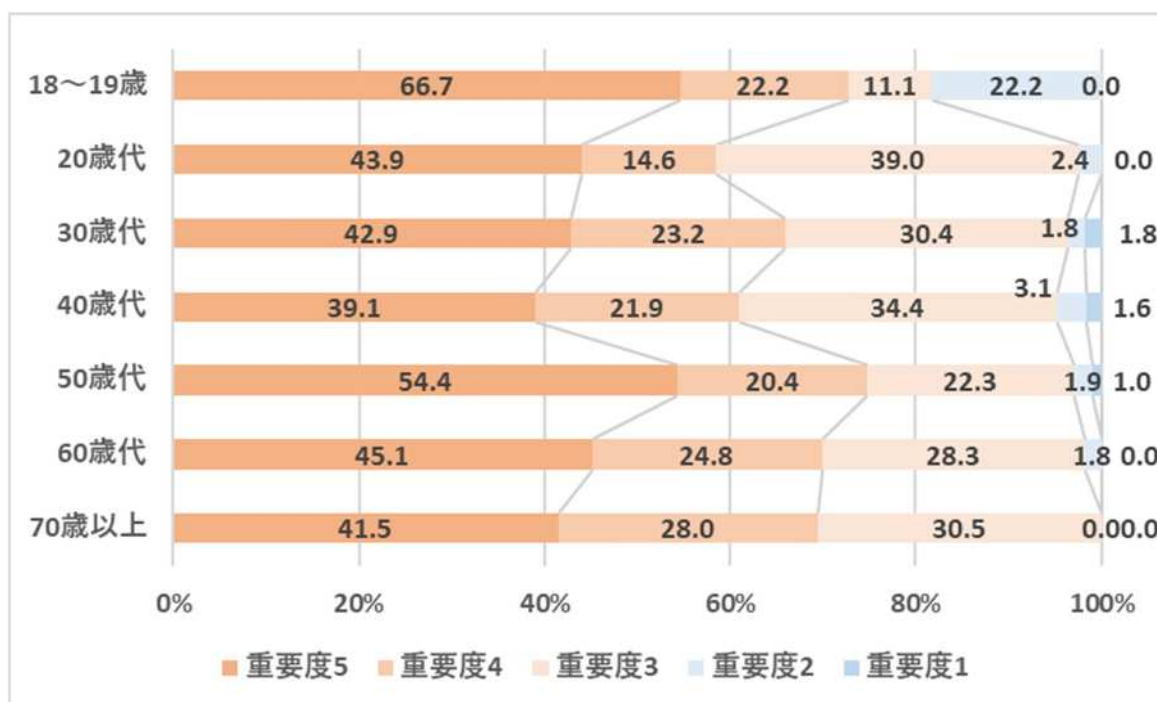
(年代別)



(消防・救急) 重要度
(男女別)



(年代別)

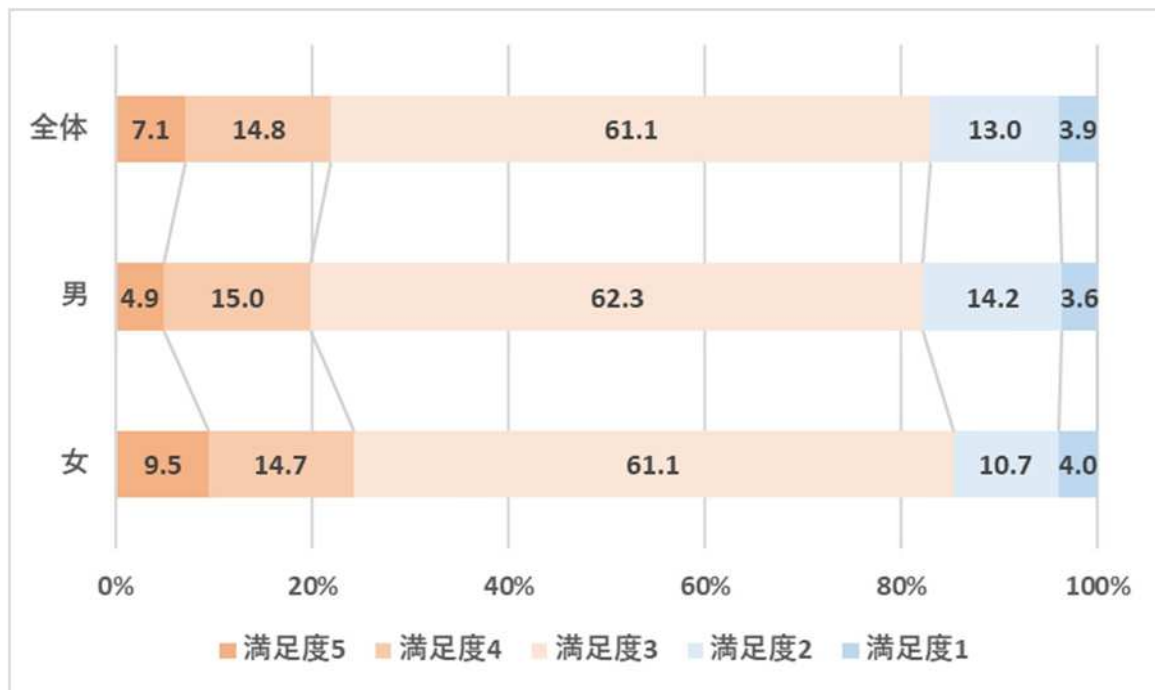


18. 災害の発生に備えた**防災体制**が築かれていると思いますか？

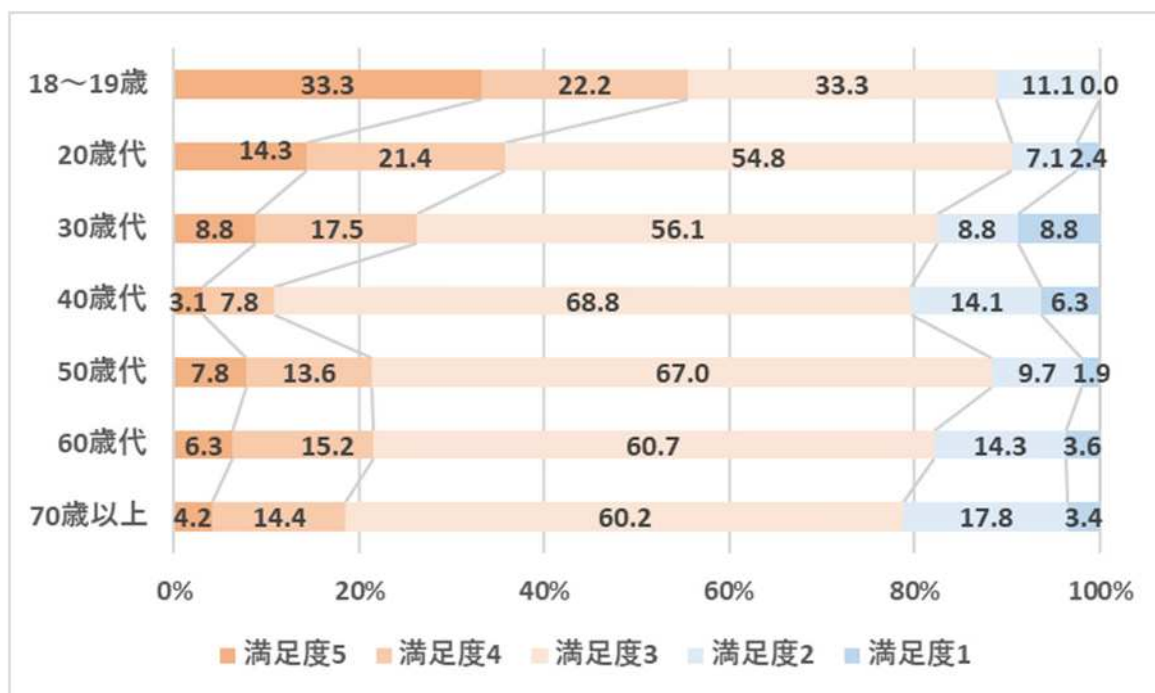
災害備蓄品の確保や防災訓練、減災についての意識啓発など

(防災) 満足度

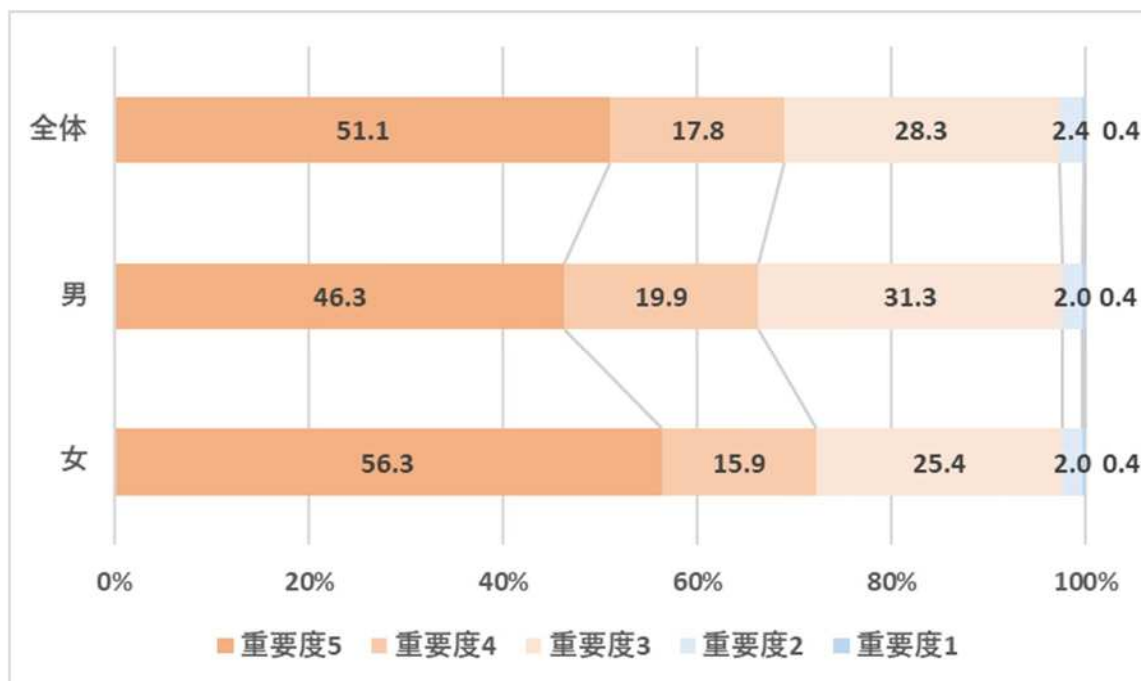
(男女別)



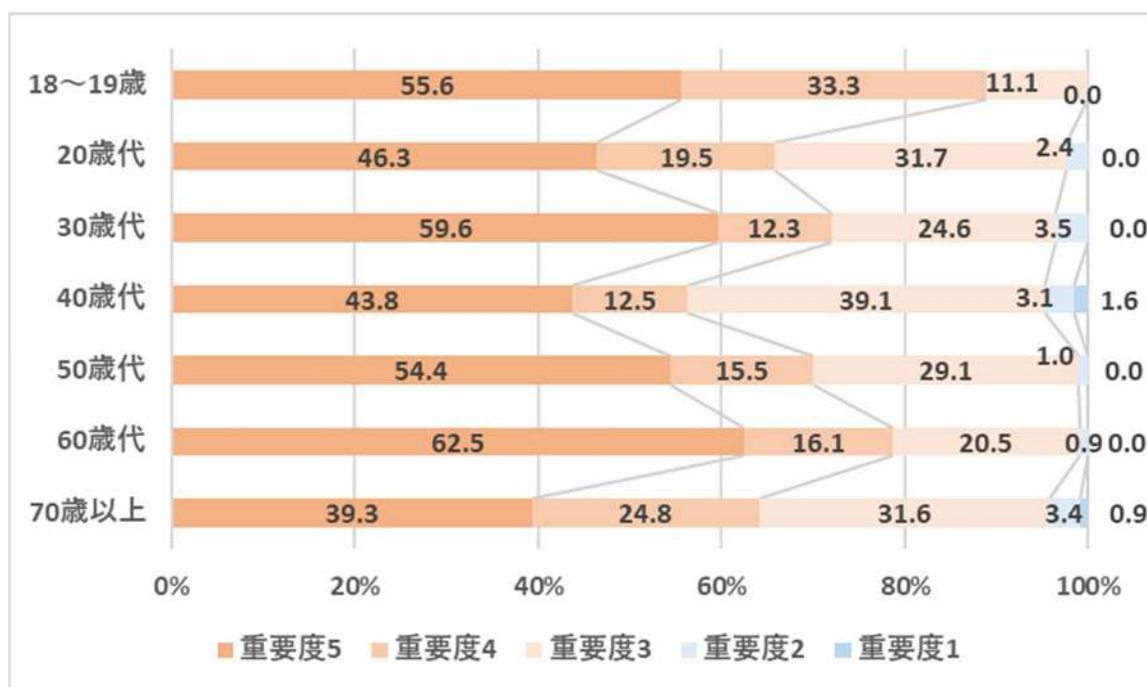
(年代別)



(防災) 重要度
(男女別)



(年代別)

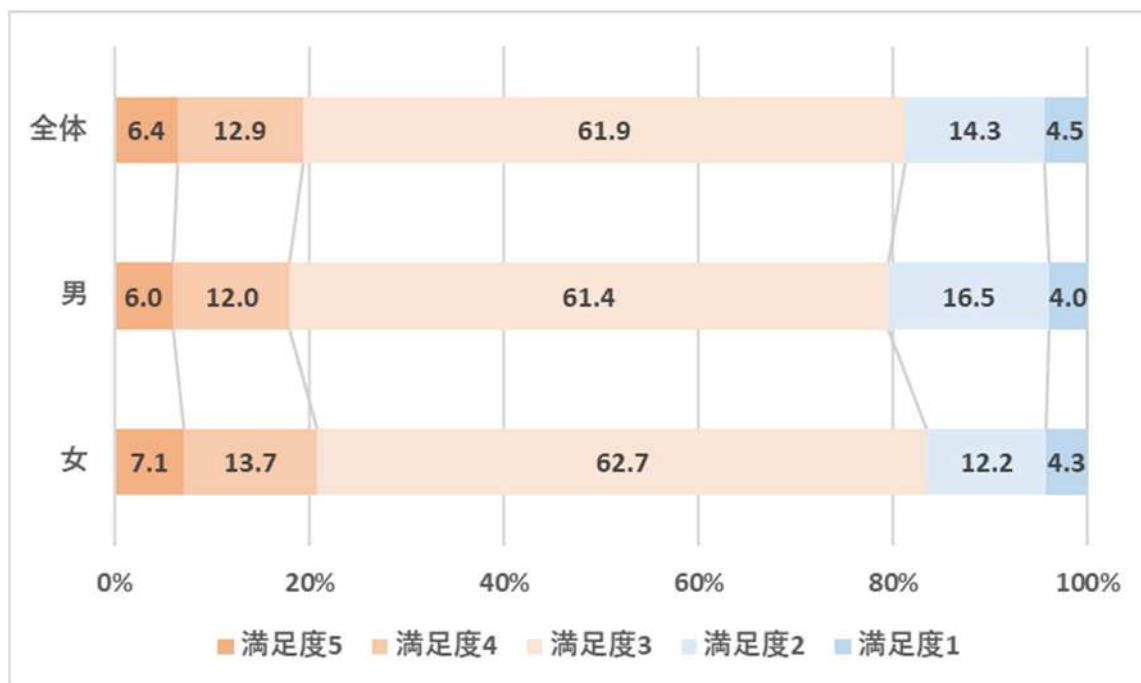


19. 治山・治水は十分だと思いますか？

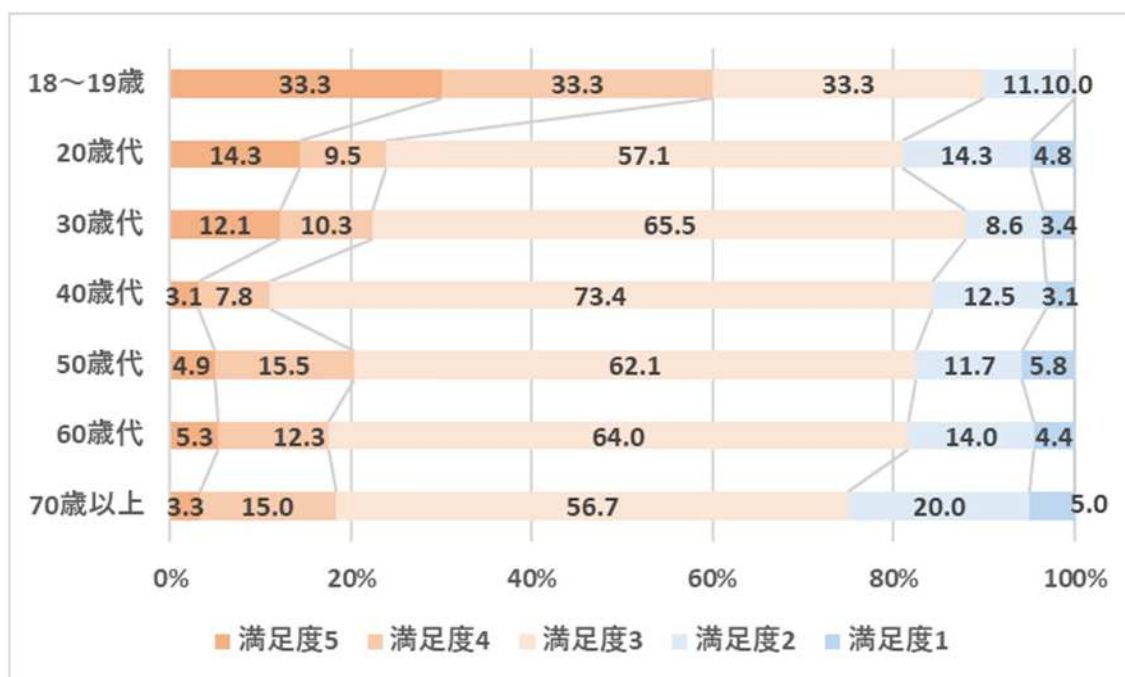
土砂崩れなど災害危険箇所への砂防施設の設置、河川改修など

(治山・治水) 満足度

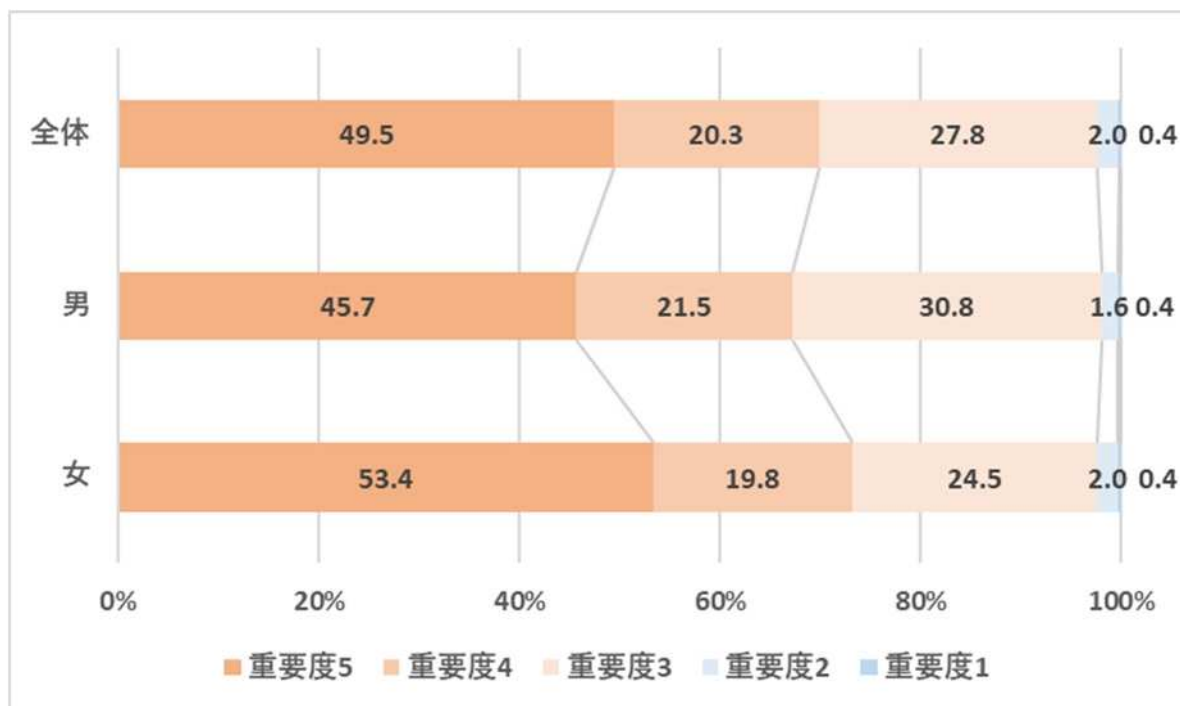
(男女別)



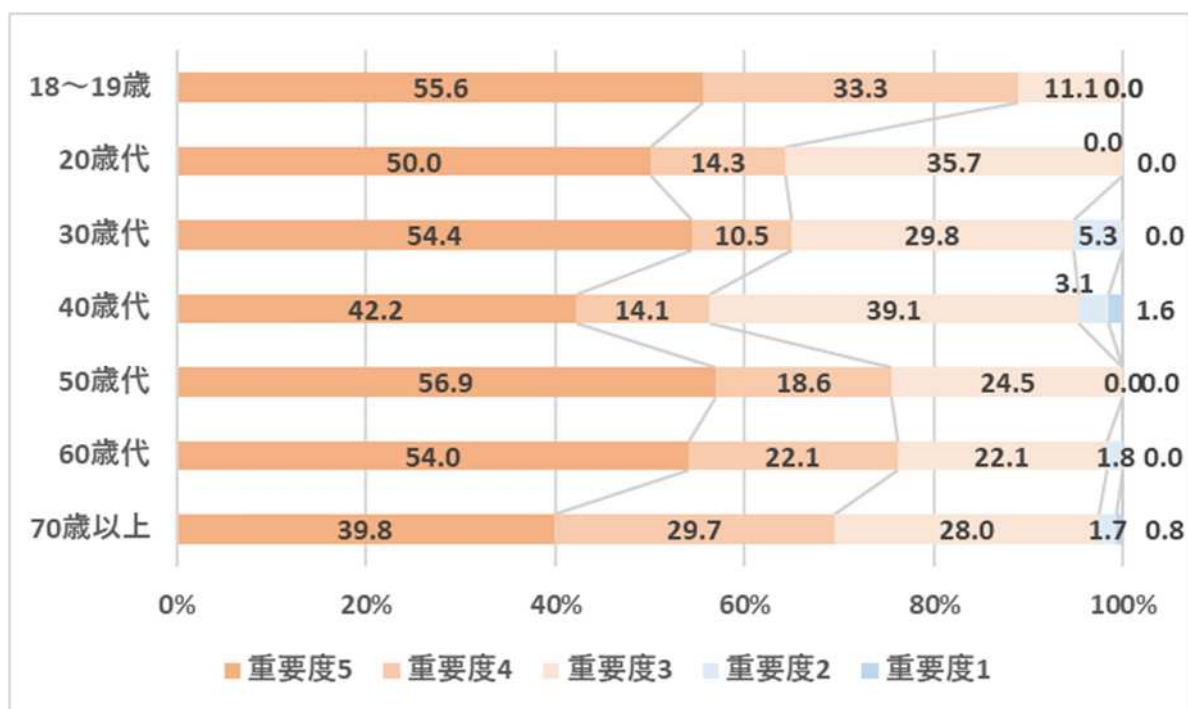
(年代別)



(治山・治水) 重要度
(男女別)



(年代別)

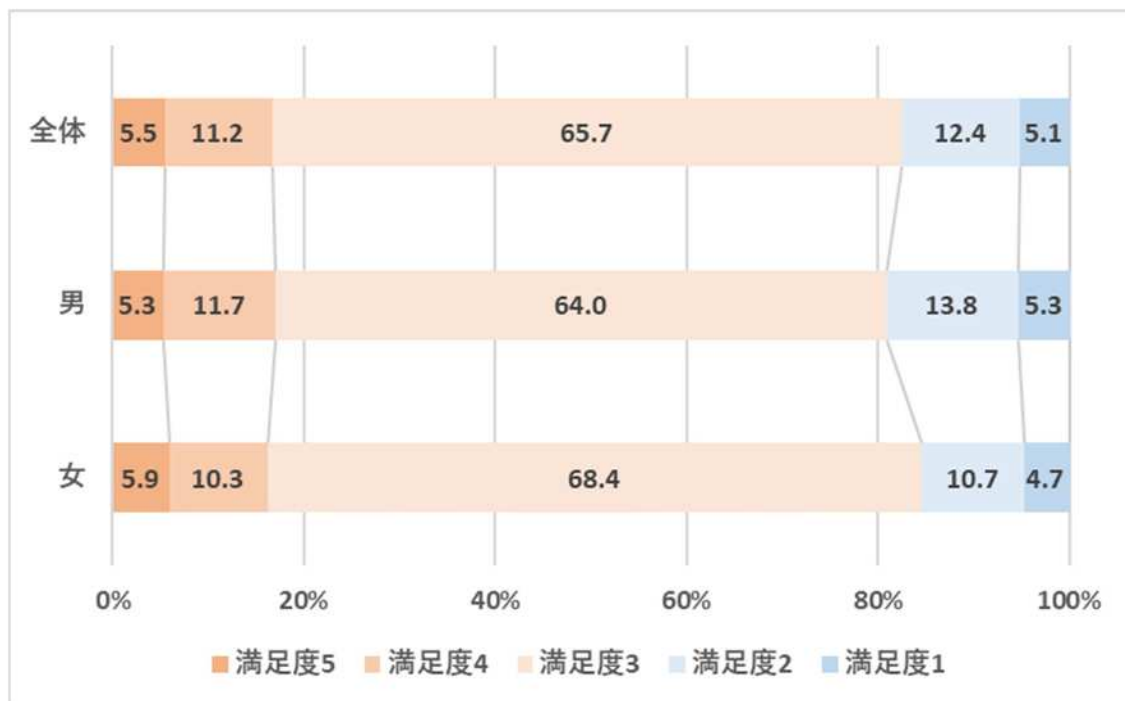


20. 交通安全・防犯体制についてどう思いますか？

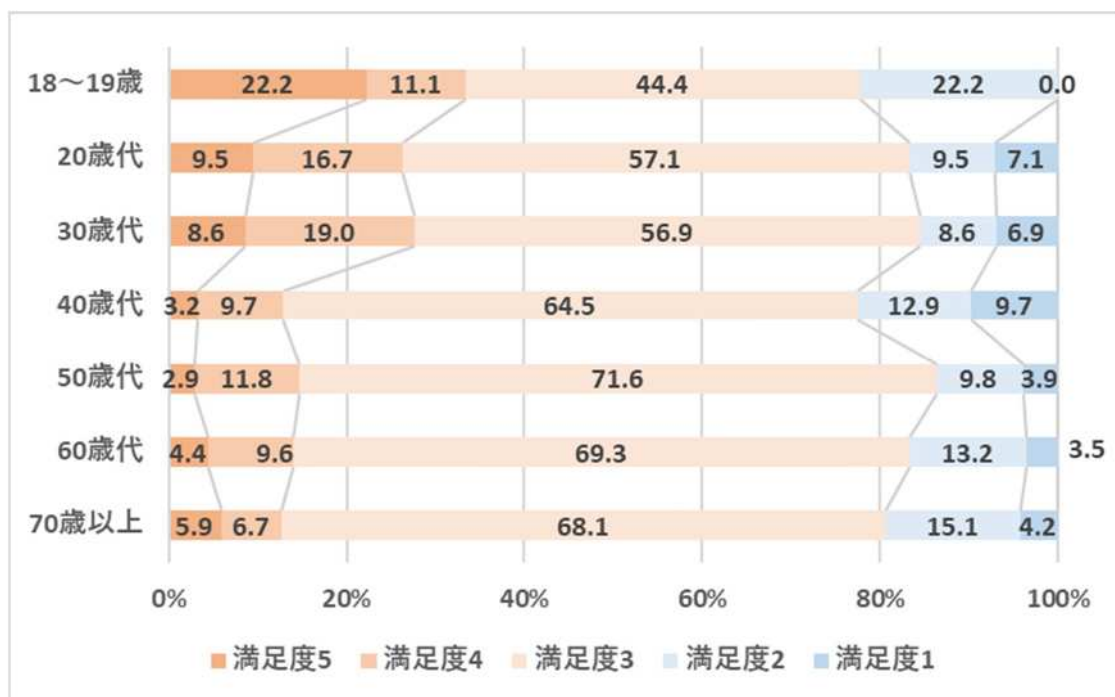
交通事故や犯罪の防止など

(交通安全) 満足度

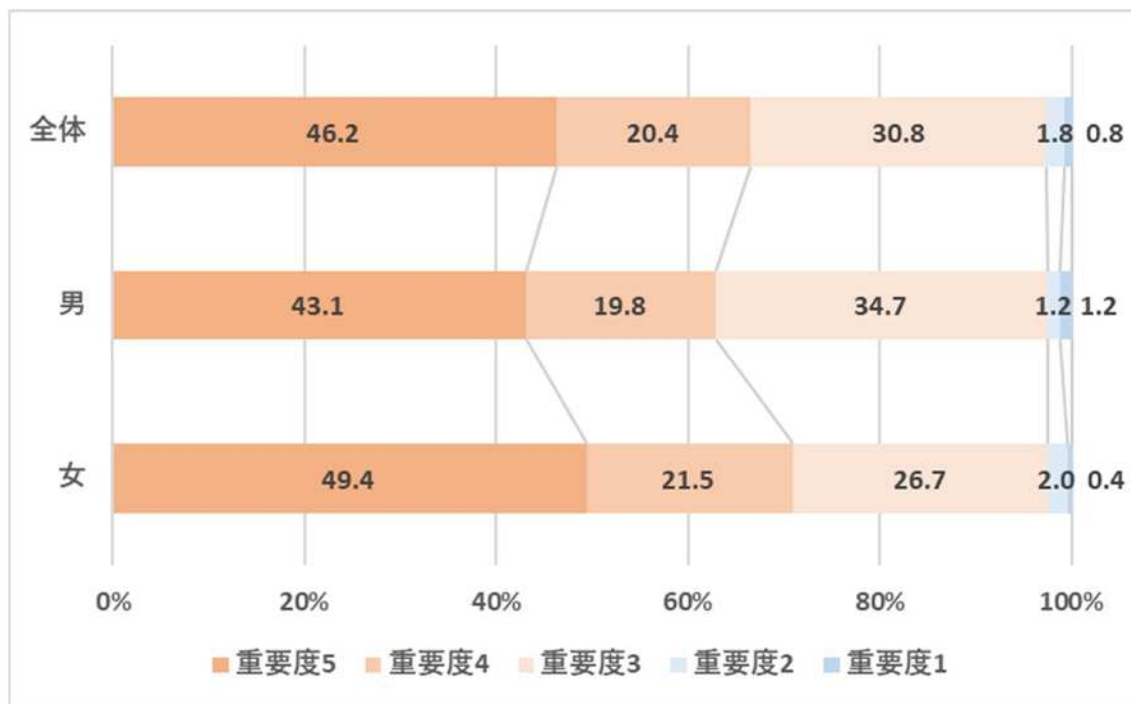
(男女別)



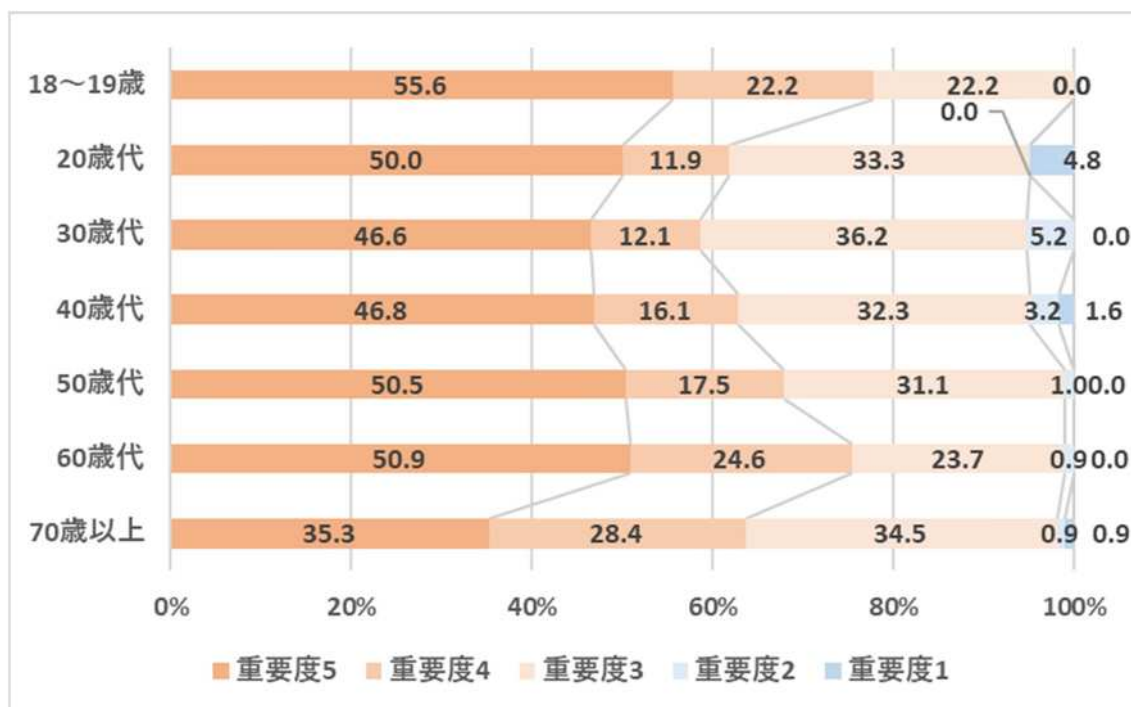
(年代別)



(交通安全) 重要度
(男女別)



(年代別)

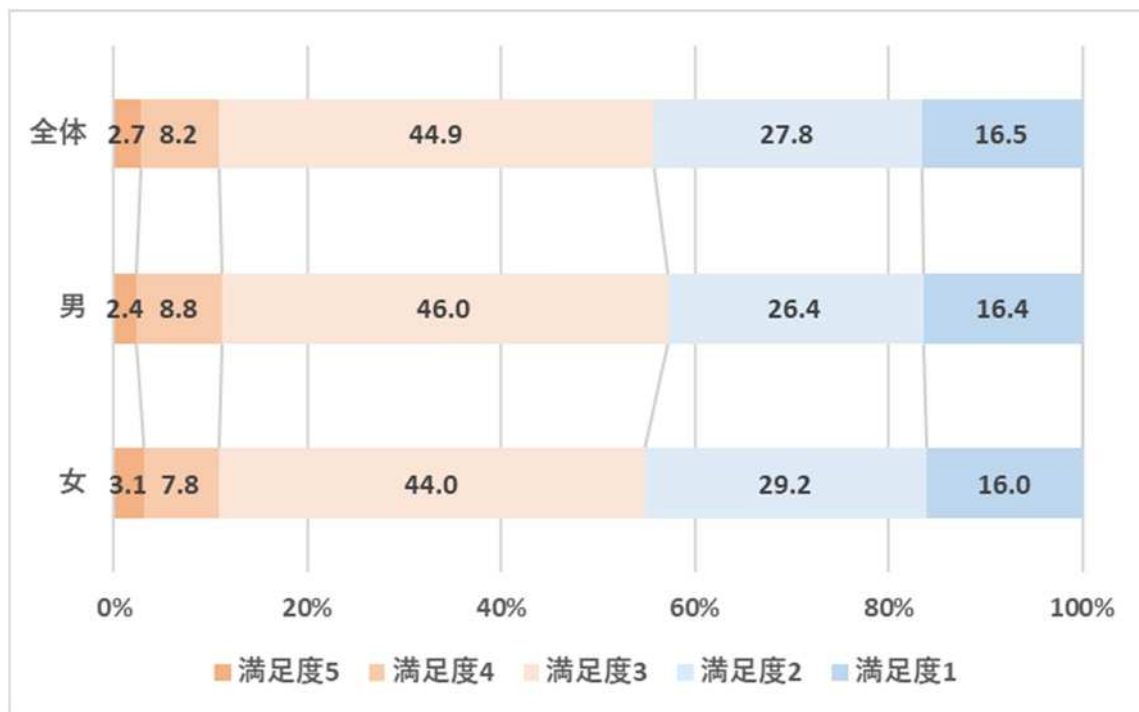


21. バスや鉄道などの公共交通についてどう思いますか？

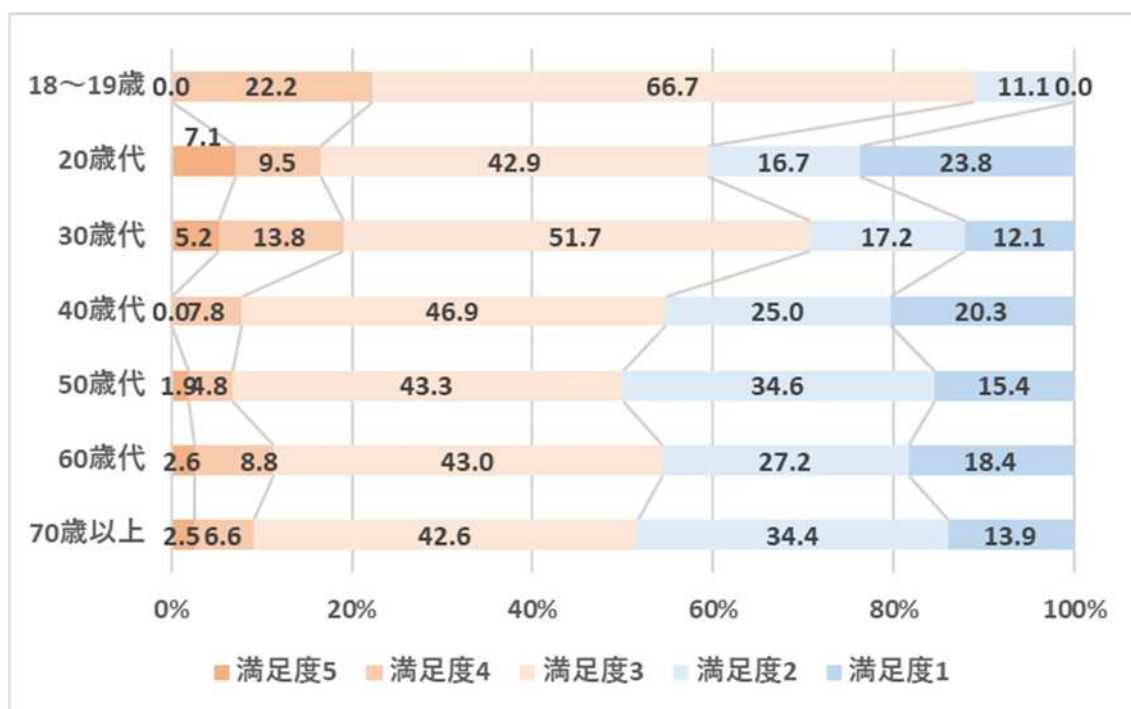
路線バスや鉄道などの充実や公共交通機関の利用促進など

(公共交通) 満足度

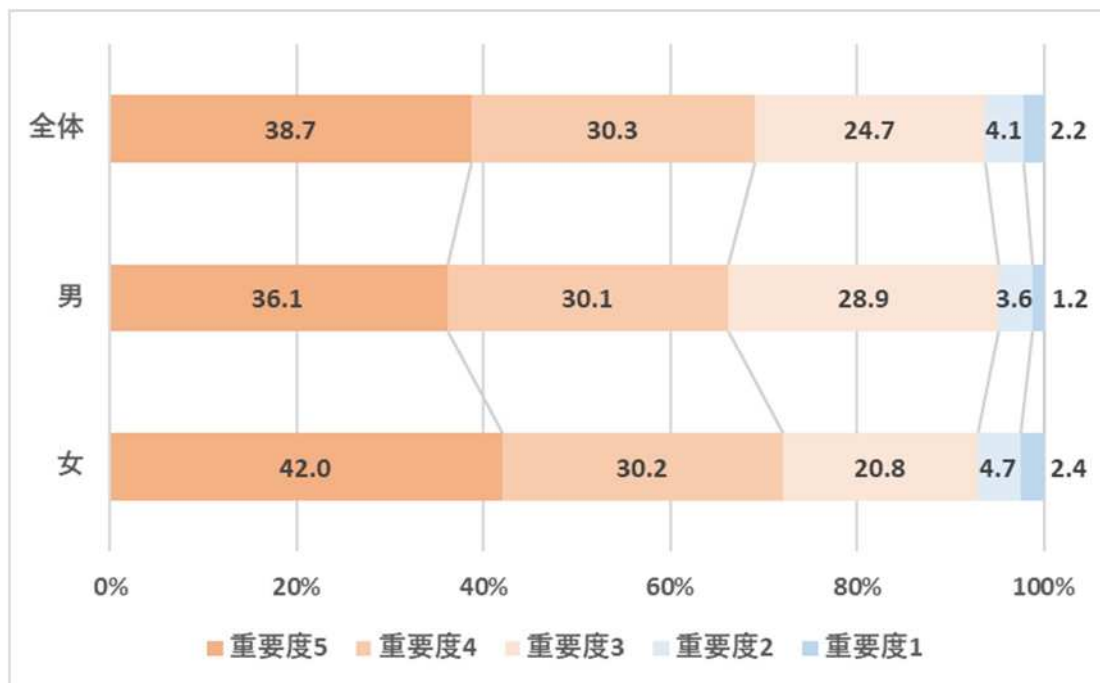
(男女別)



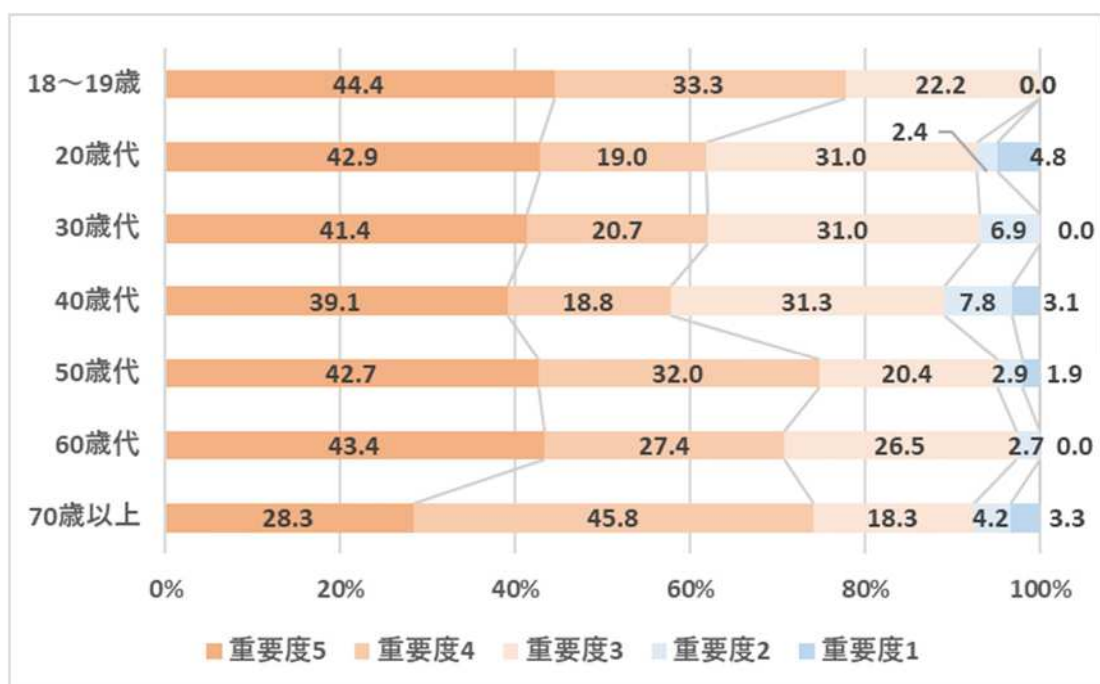
(年代別)



(公共交通) 重要度
(男女別)



(年代別)

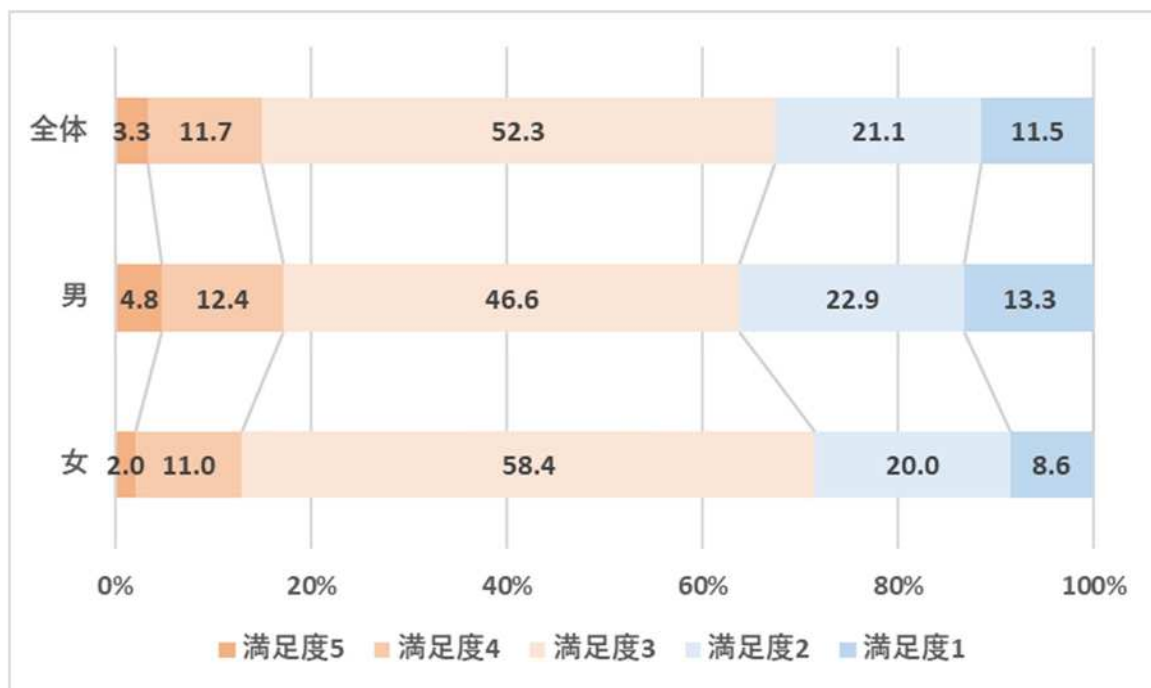


22. 道路交通網についてどう思いますか？

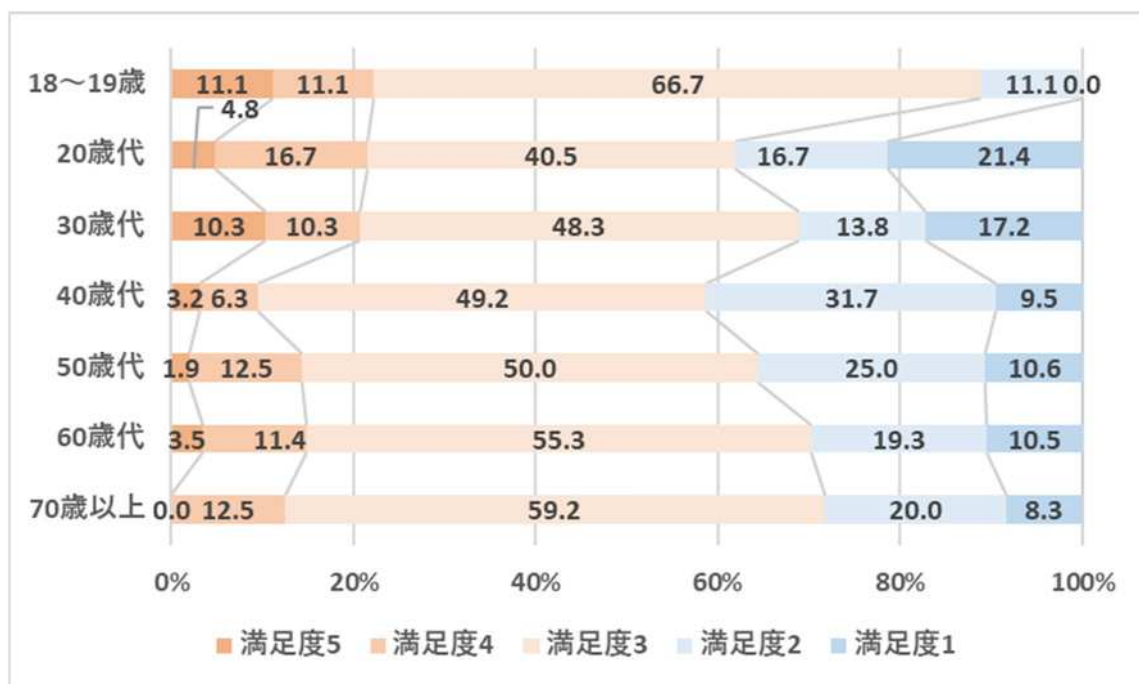
市道の計画的な整備や国道・県道の整備など

(道路) 満足度

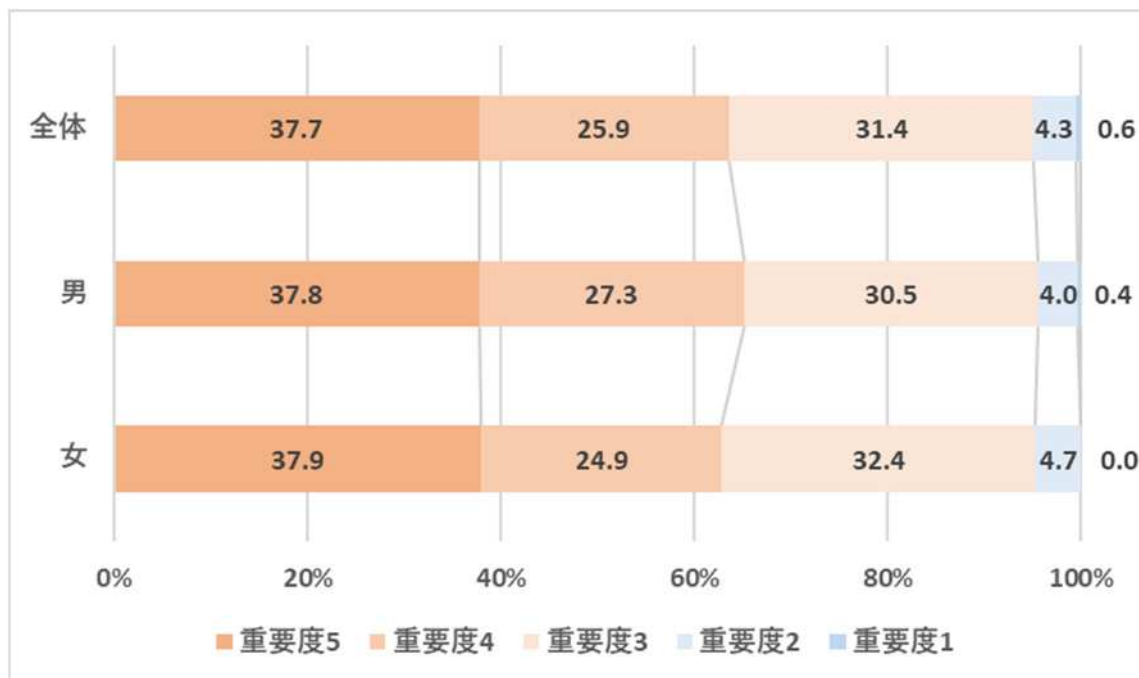
(男女別)



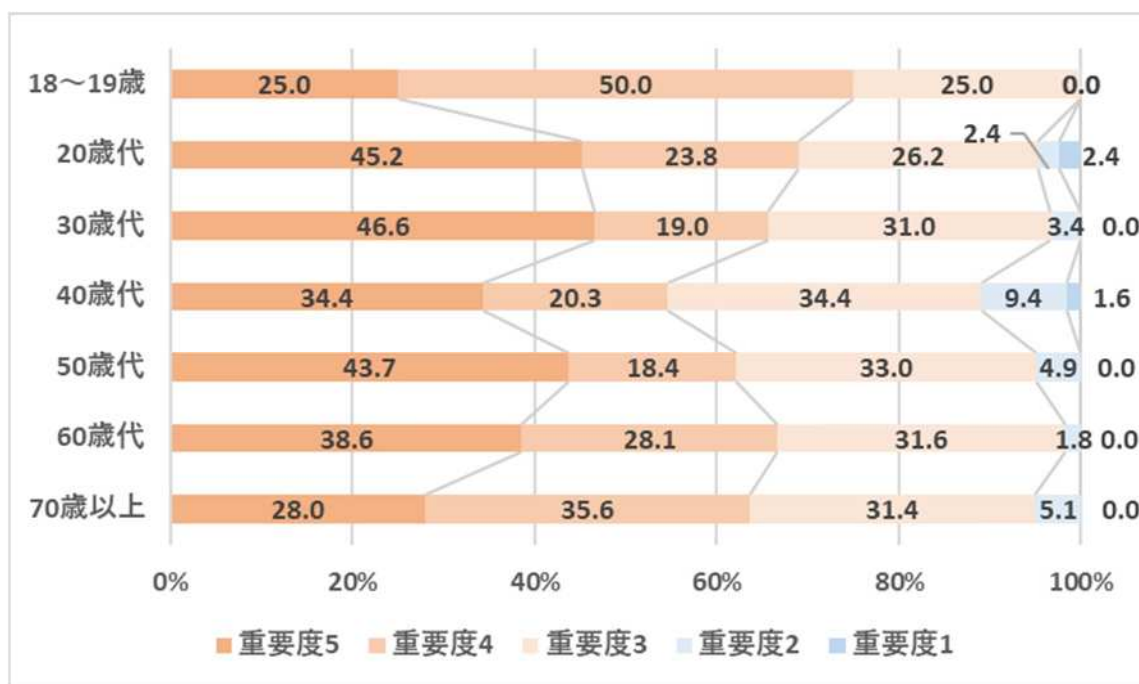
(年代別)



(道路) 重要度
(男女別)



(年代別)

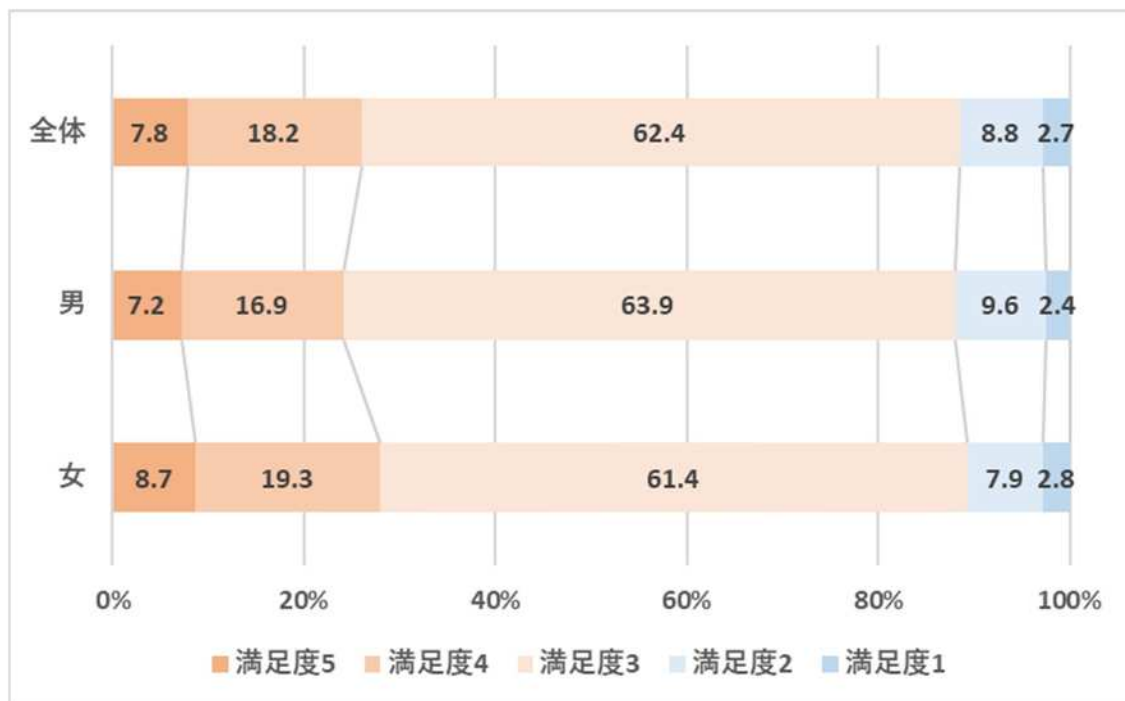


23. 自然環境は守られていると思いますか？

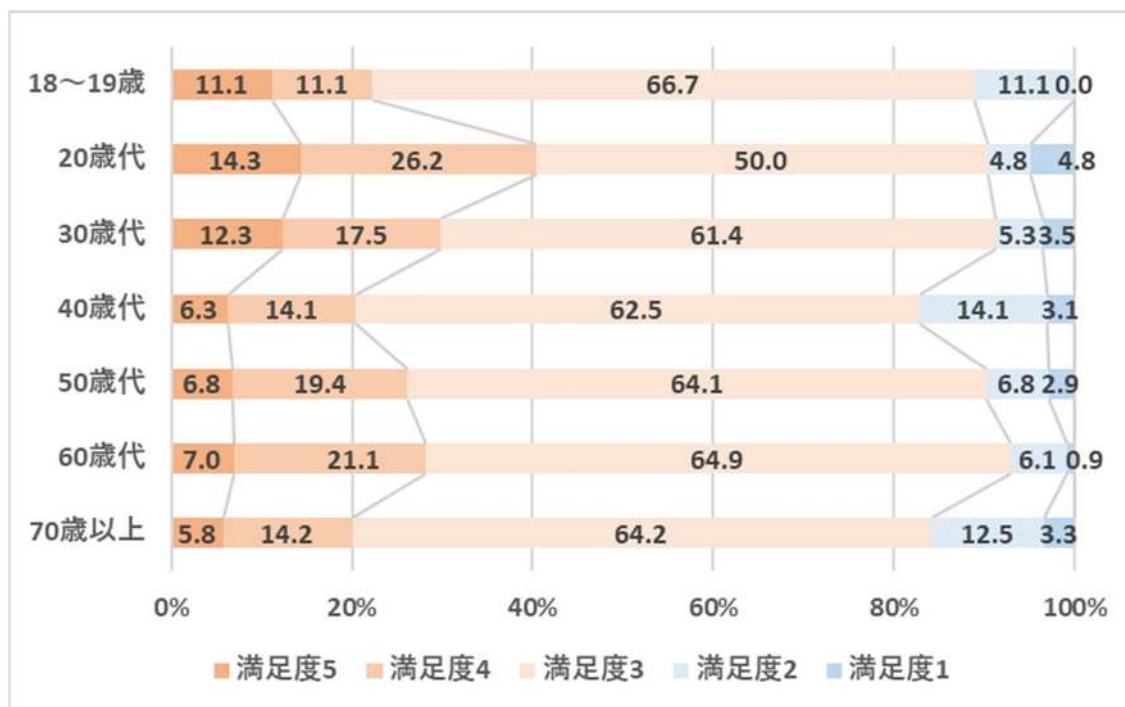
自然保護地域の保全や自然保護活動の推進など

(自然環境) 満足度

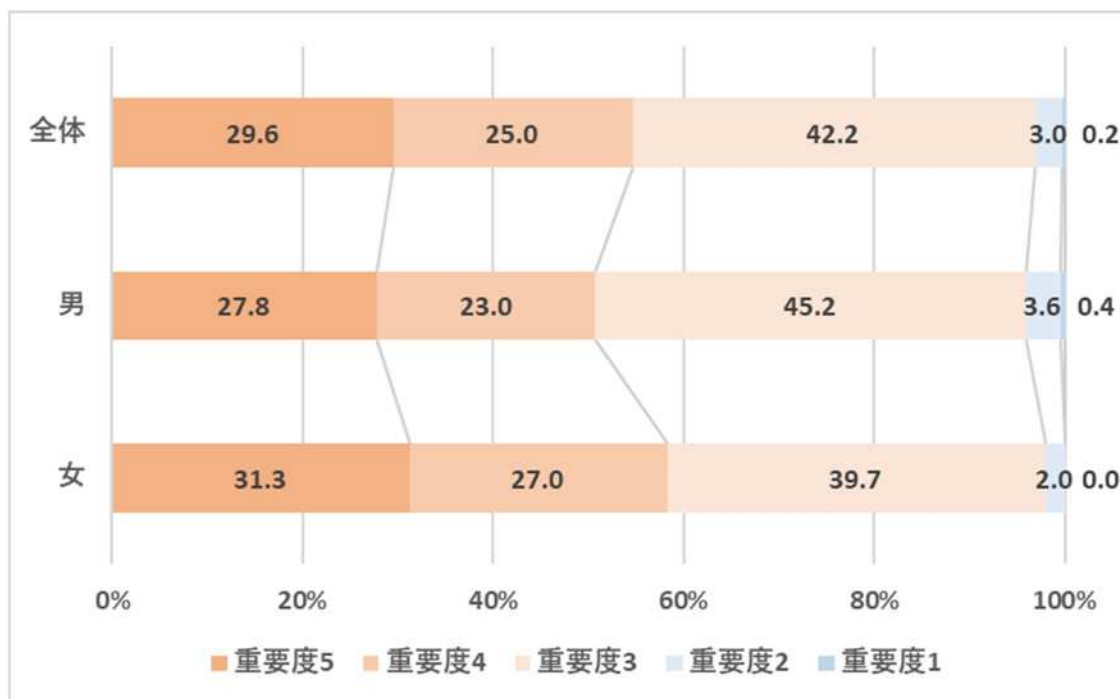
(男女別)



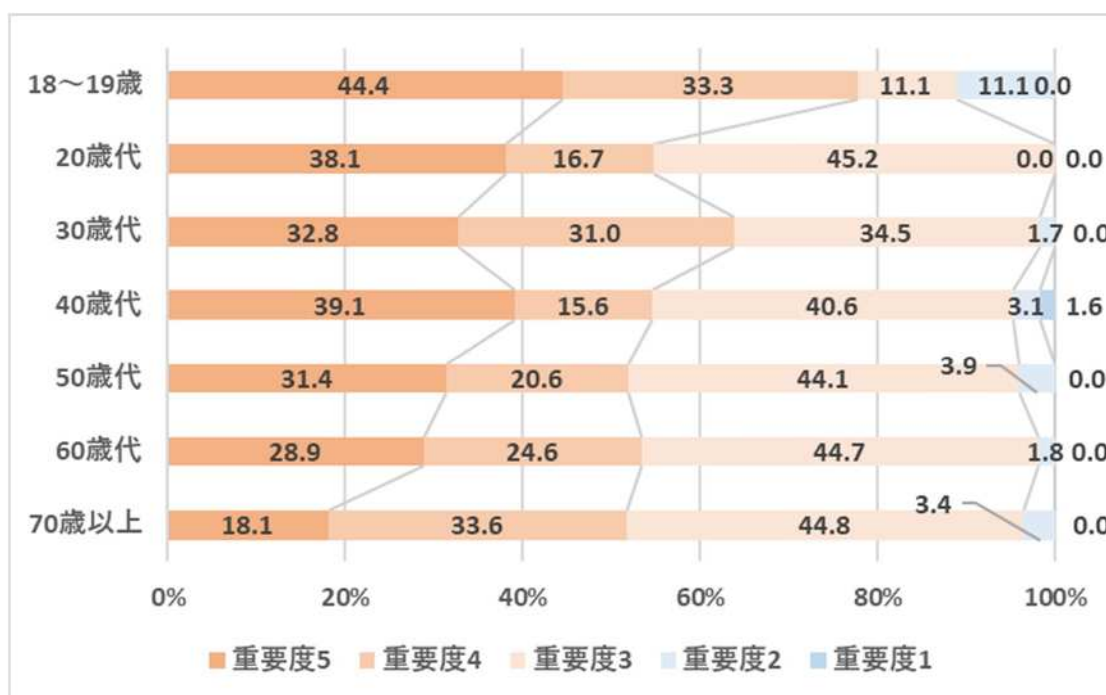
(年代別)



(自然環境) 重要度
(男女別)



(年代別)

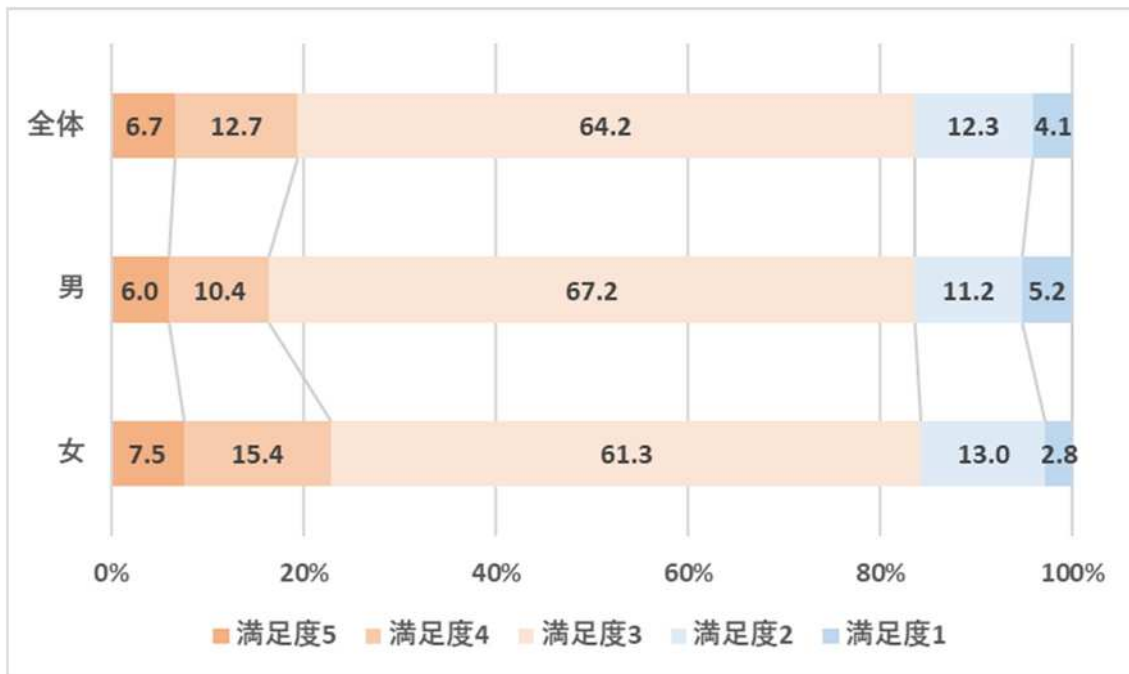


24. ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みについてどう思いますか？

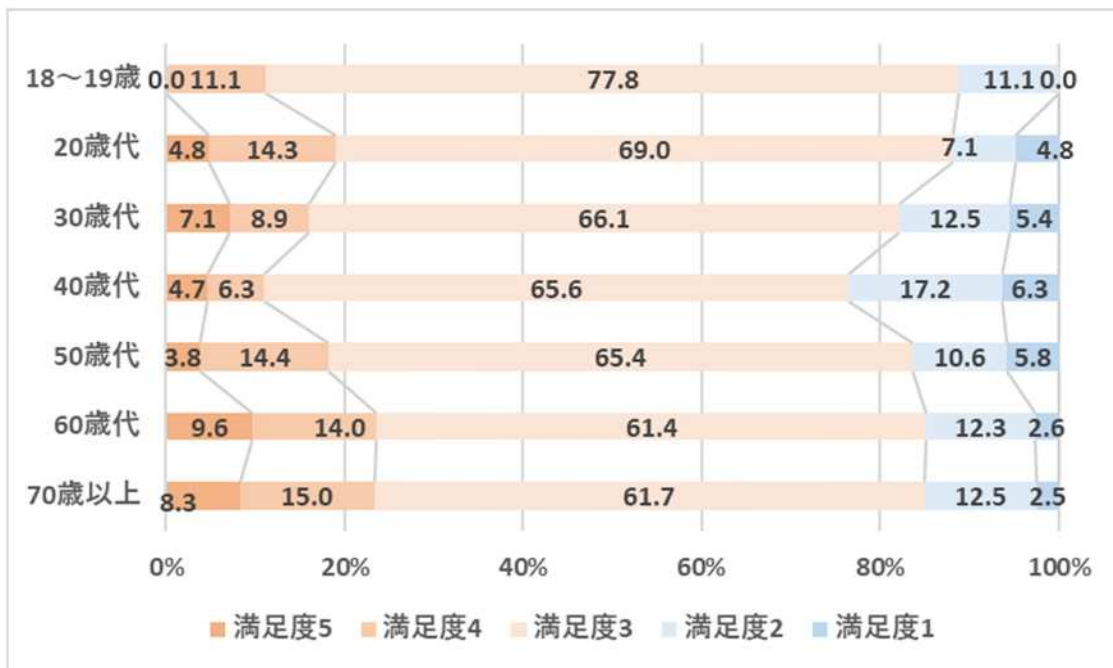
リサイクルなどによるごみ減量、再資源化や住宅への太陽光発電等の新エネルギーの普及促進など

(ゼロカーボンシティ) 満足度

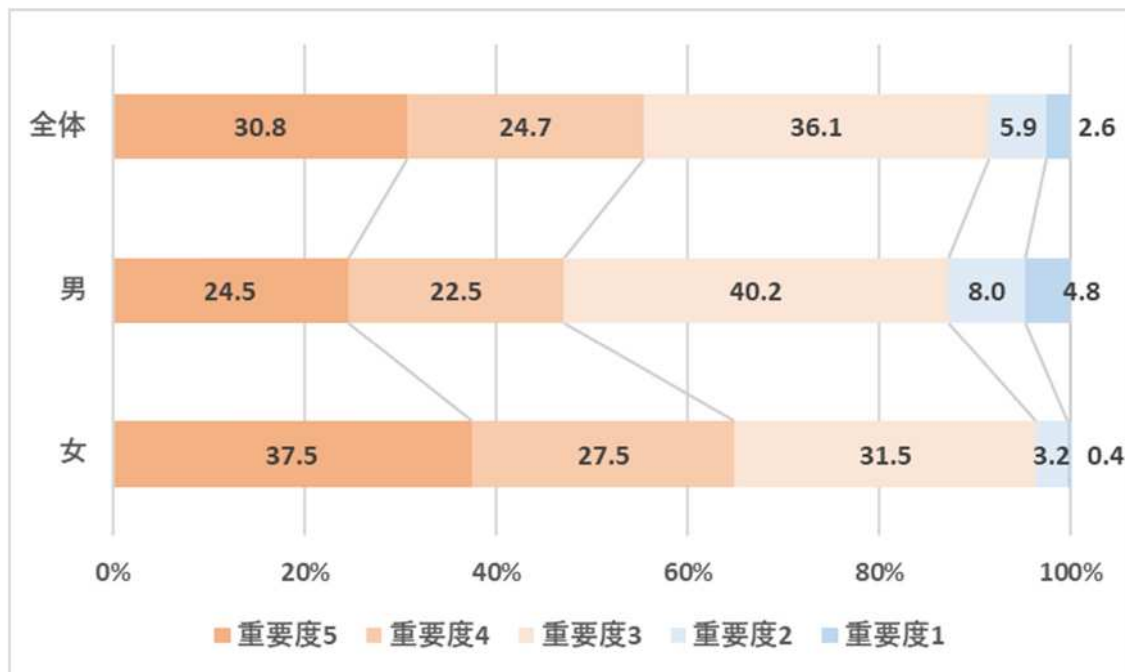
(男女別)



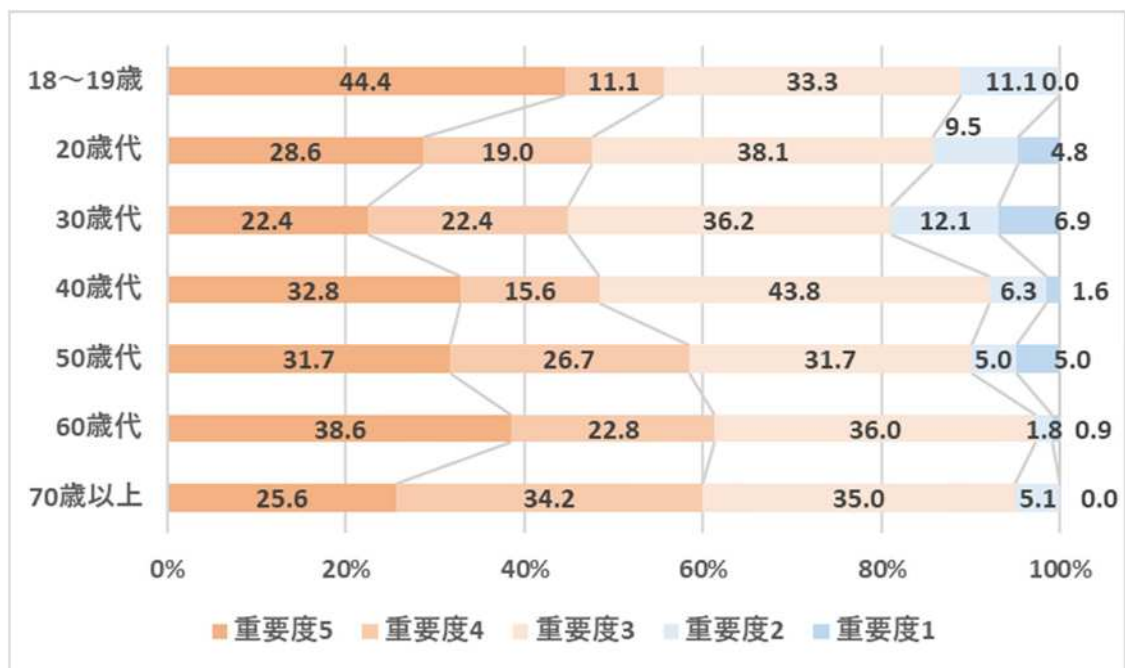
(年代別)



(ゼロカーボンシティ) 重要度
(男女別)



(年代別)

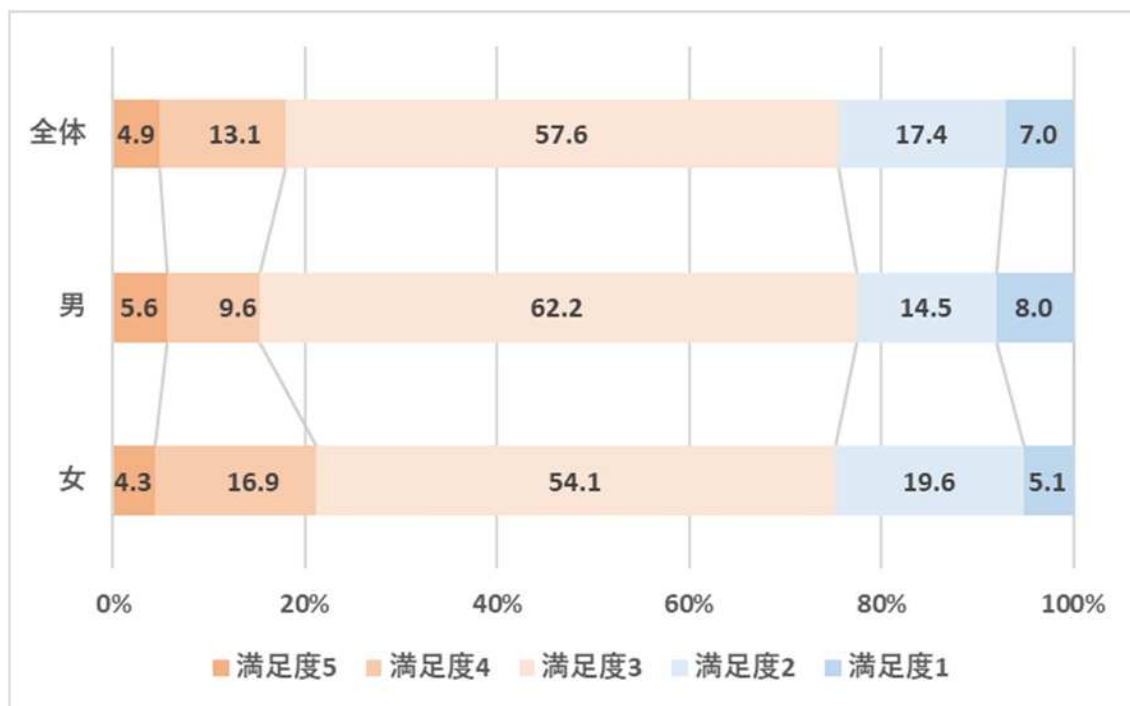


25. 景観に配慮したまちづくりが進んでいると思いますか？

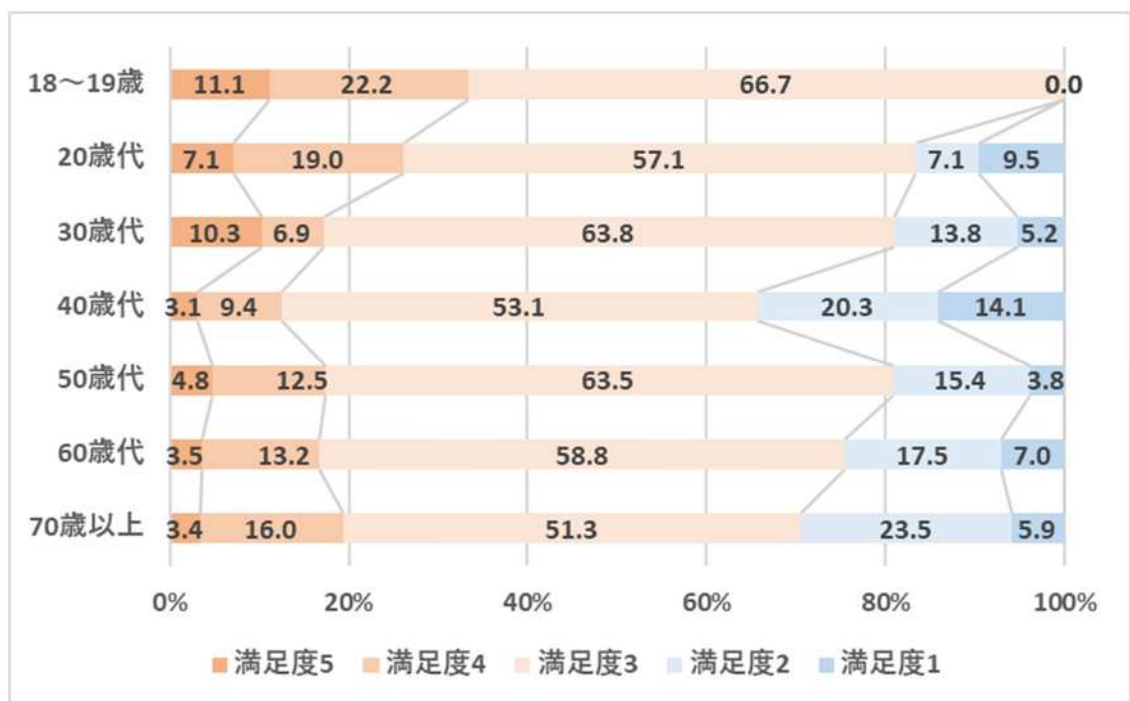
魅力あるまちなみづくりや自然景観の保全・整備、身近な環境の美化

(景観) 満足度

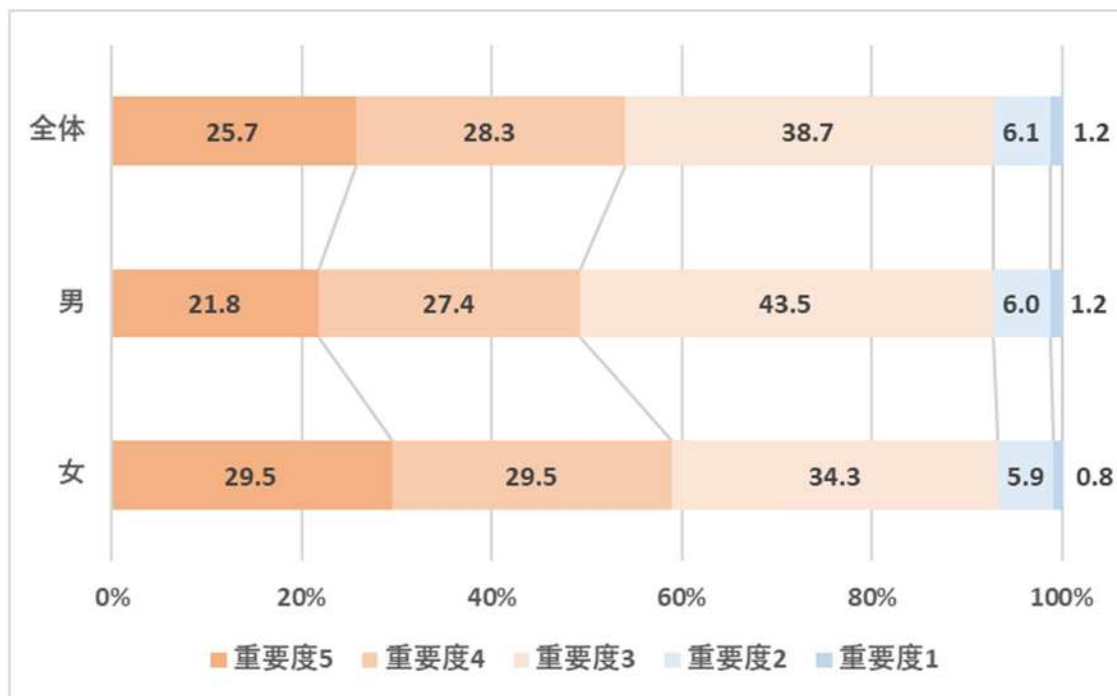
(男女別)



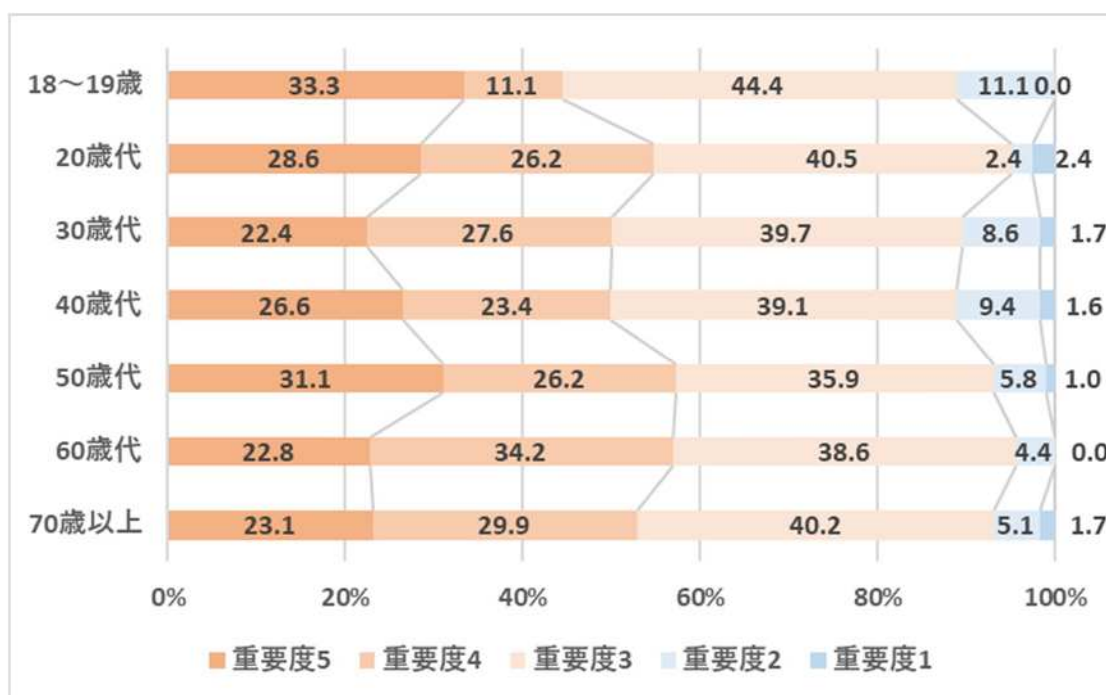
(年代別)



(景観) 重要度
(男女別)



(年代別)

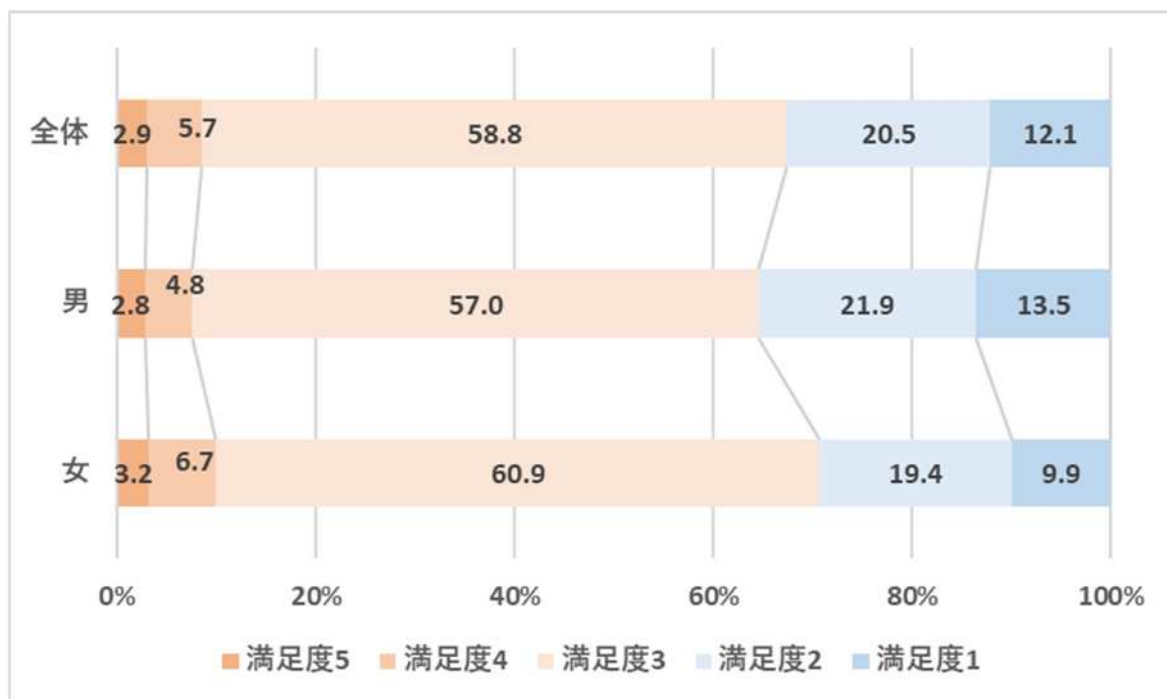


26. 計画的な土地利用がされていると思いますか？

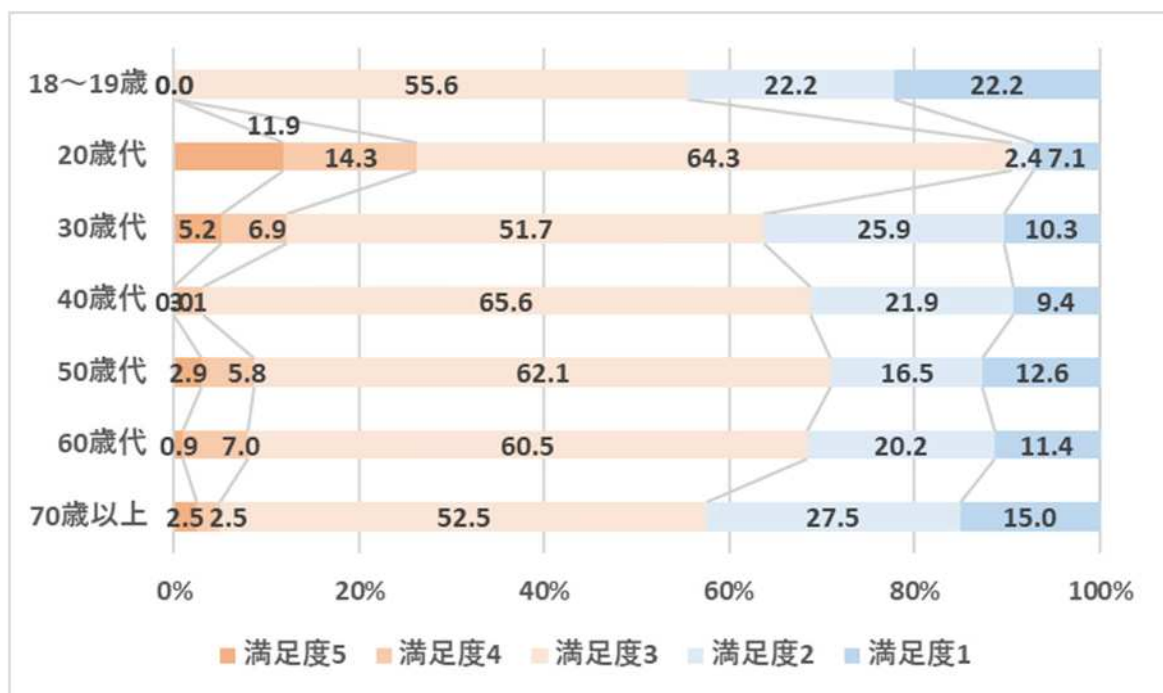
農地・森林など自然環境と調和のとれた土地利用など

(土地利用) 満足度

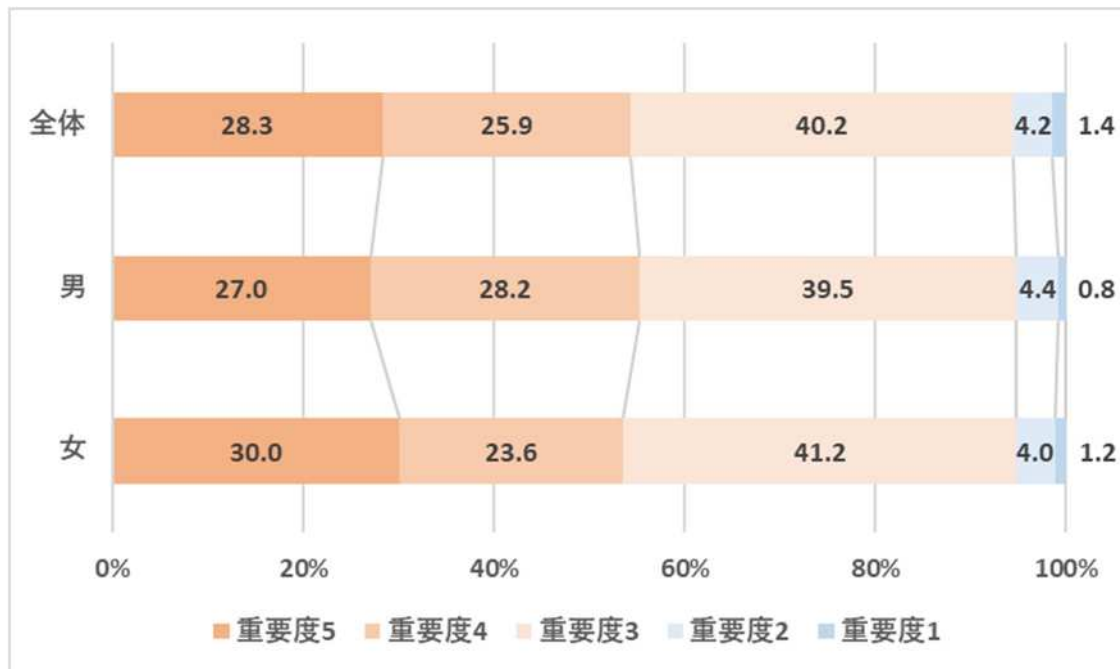
(男女別)



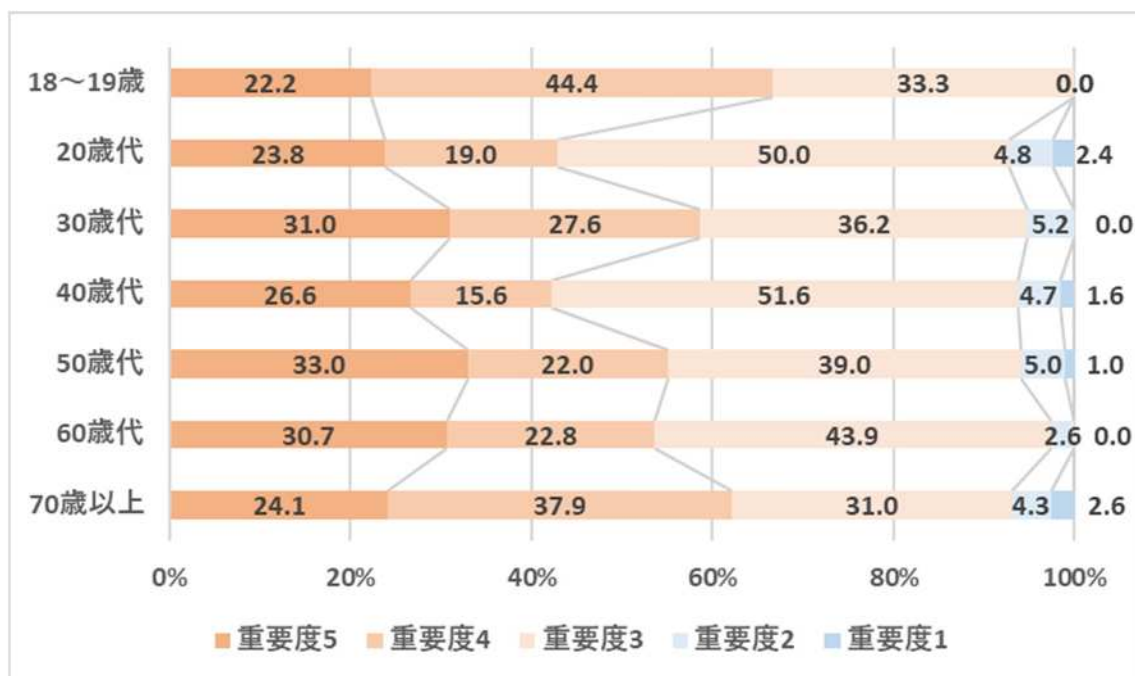
(年代別)



(土地利用) 重要度
(男女別)



(年代別)

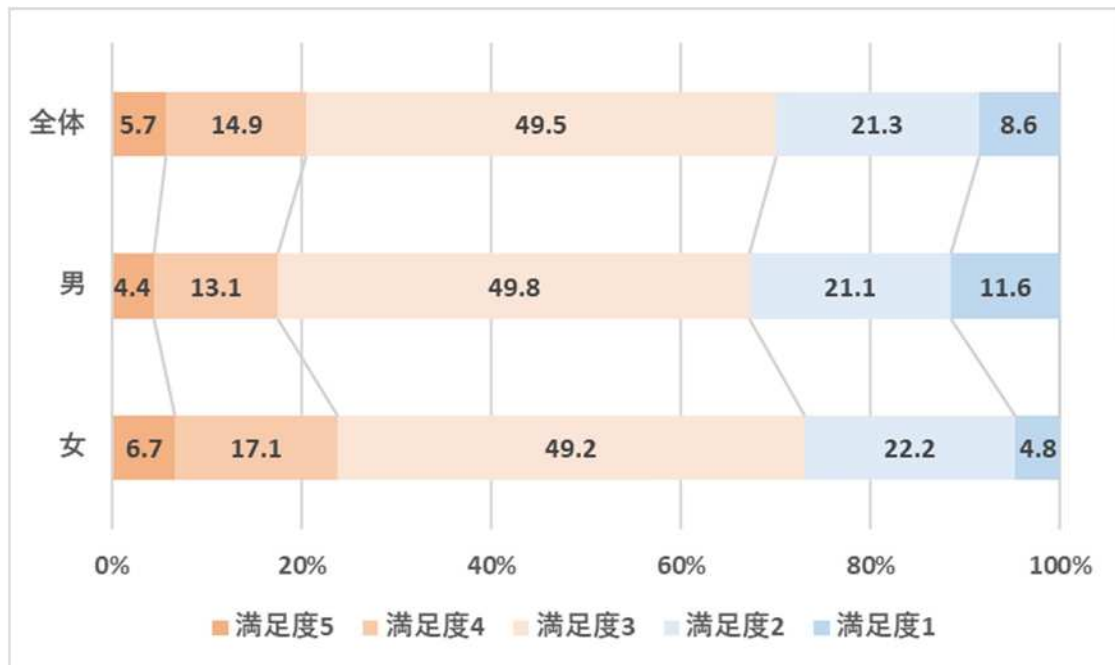


27. 市街地は地域特性を生かした整備をしていると思いますか？

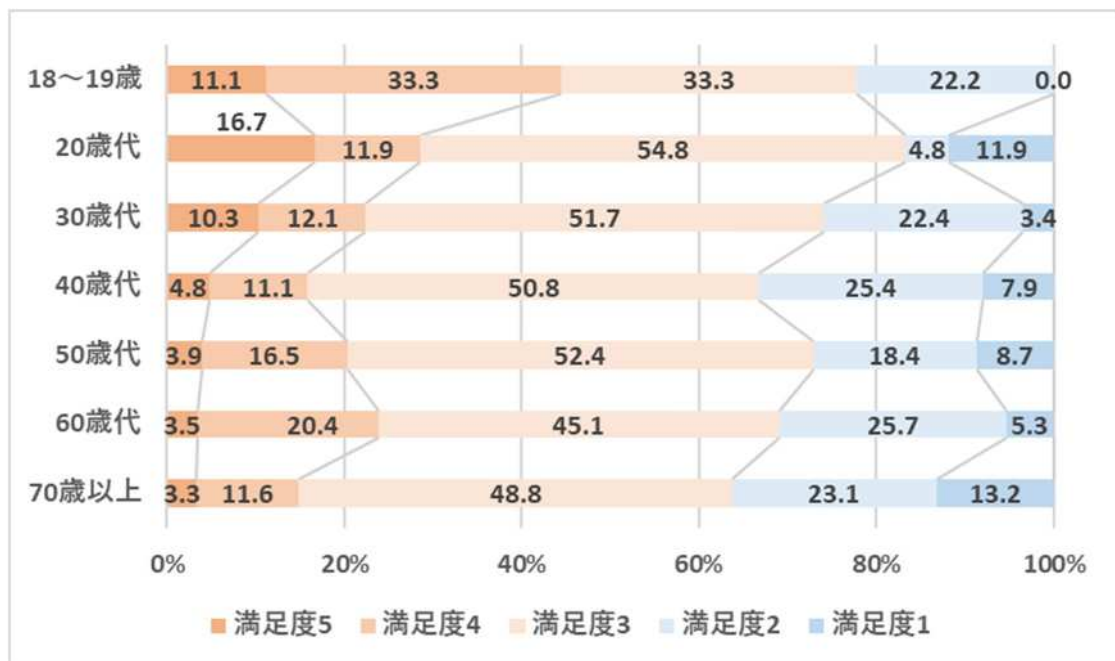
蕨駅周辺や主要幹線道路沿いの各地区の特性を生かした利用・整備など

(市街地整備) 満足度

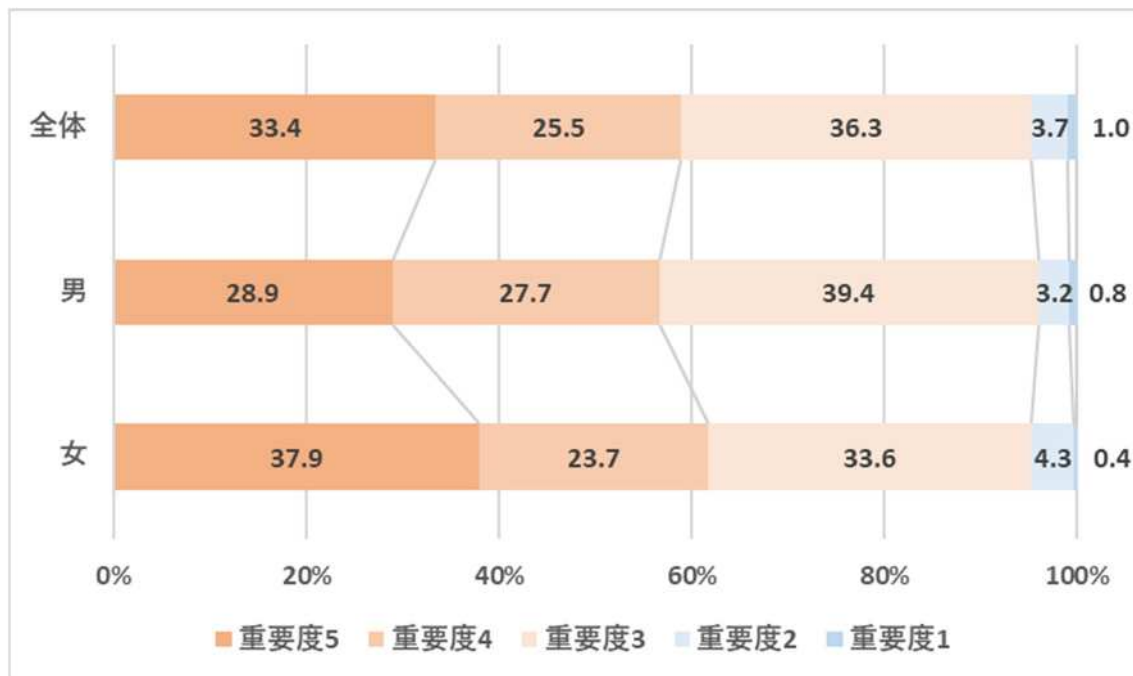
(男女別)



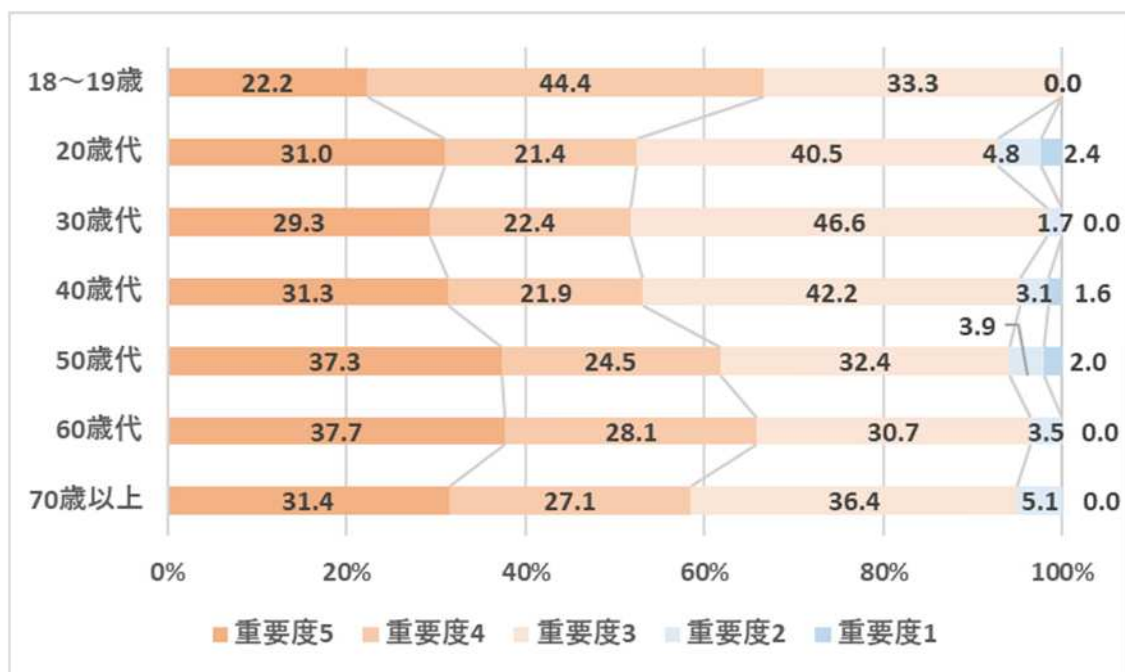
(年代別)



(市街地整備) 重要度
(男女別)



(年代別)

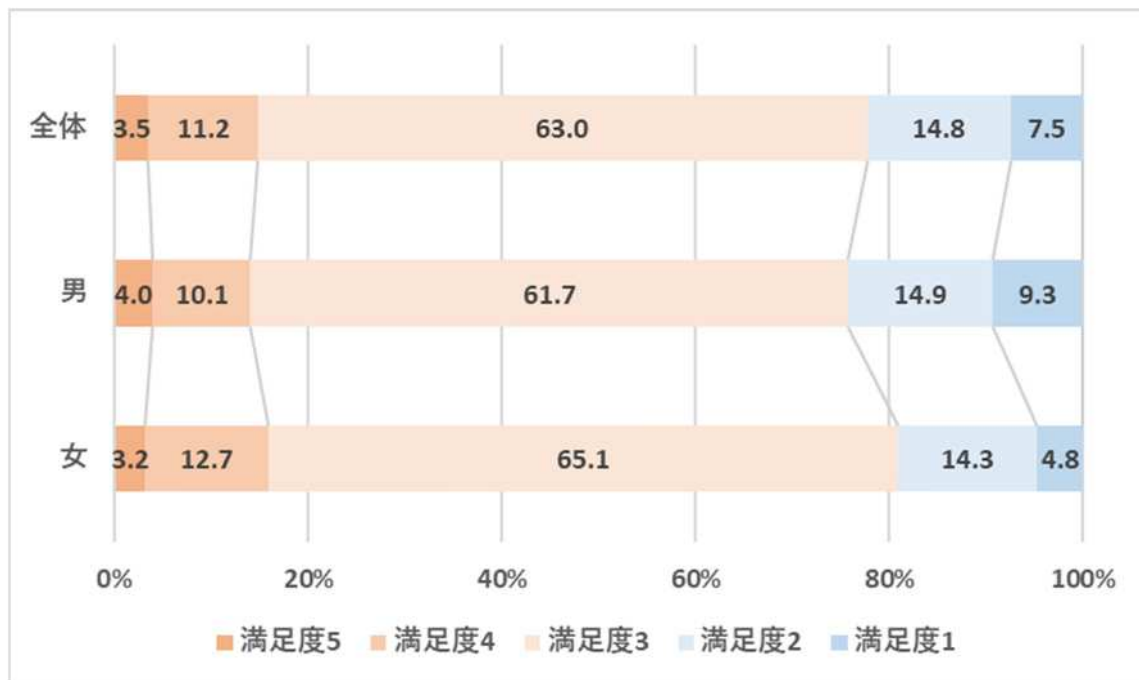


28. 住みよい住宅・宅地が提供されていると思いますか？

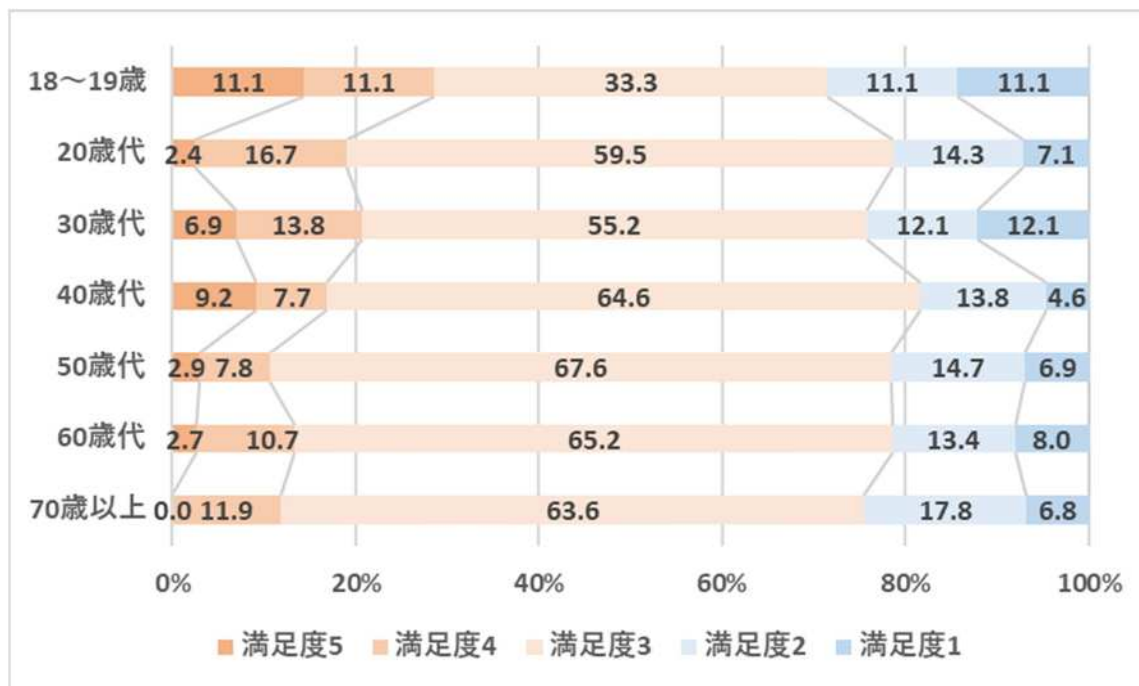
市営住宅・定住促進（旧雇用促進）住宅の整備や良好な宅地等の供給など

（住宅・宅地）満足度

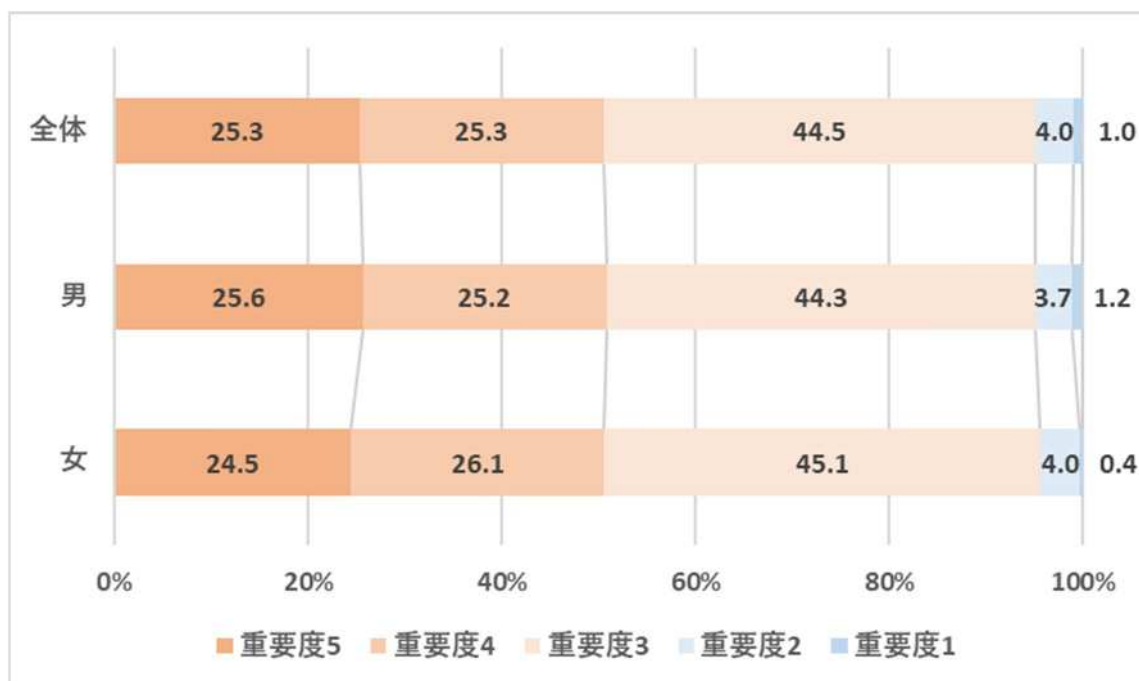
（男女別）



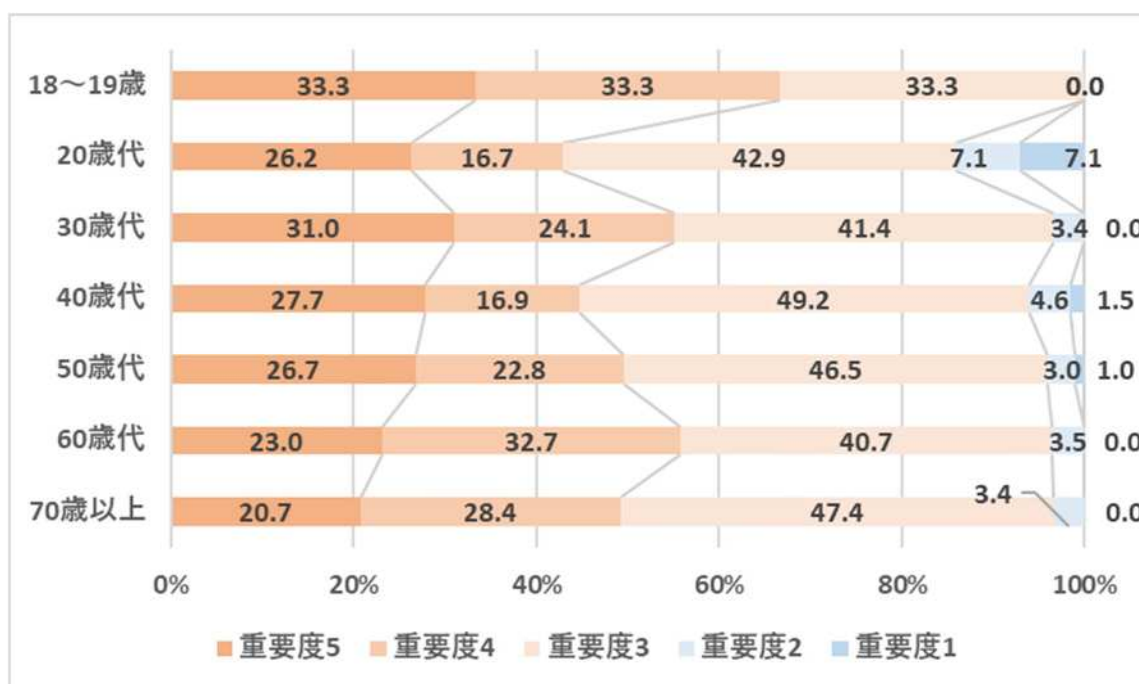
（年代別）



(住宅・宅地) 重要度
(男女別)



(年代別)

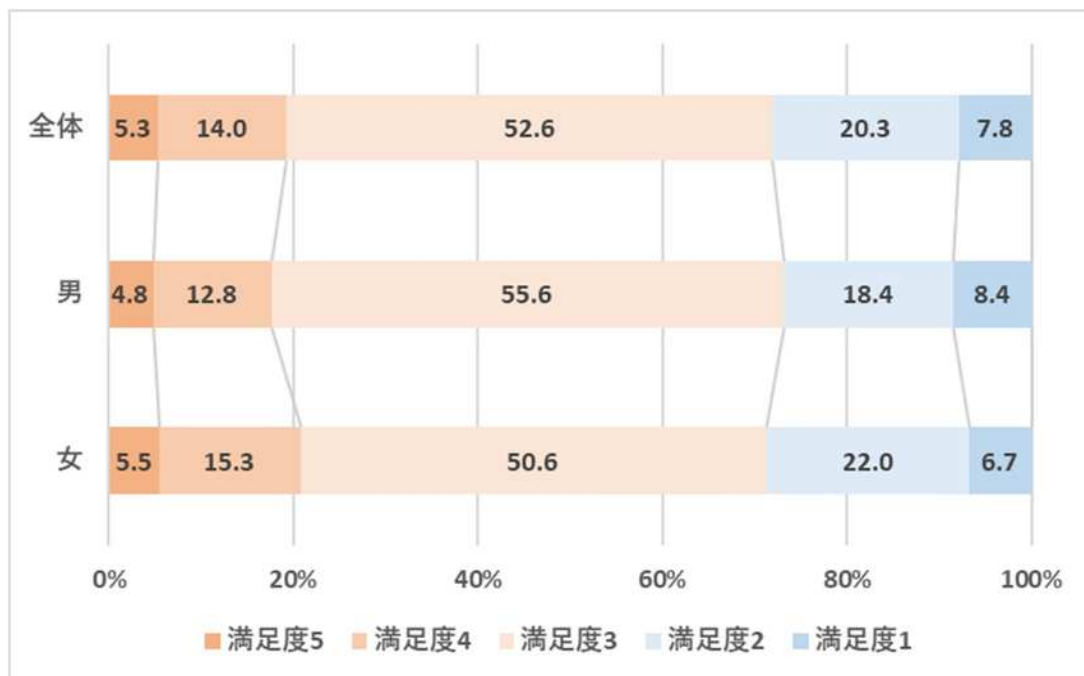


29. 公園についてどう思いますか？

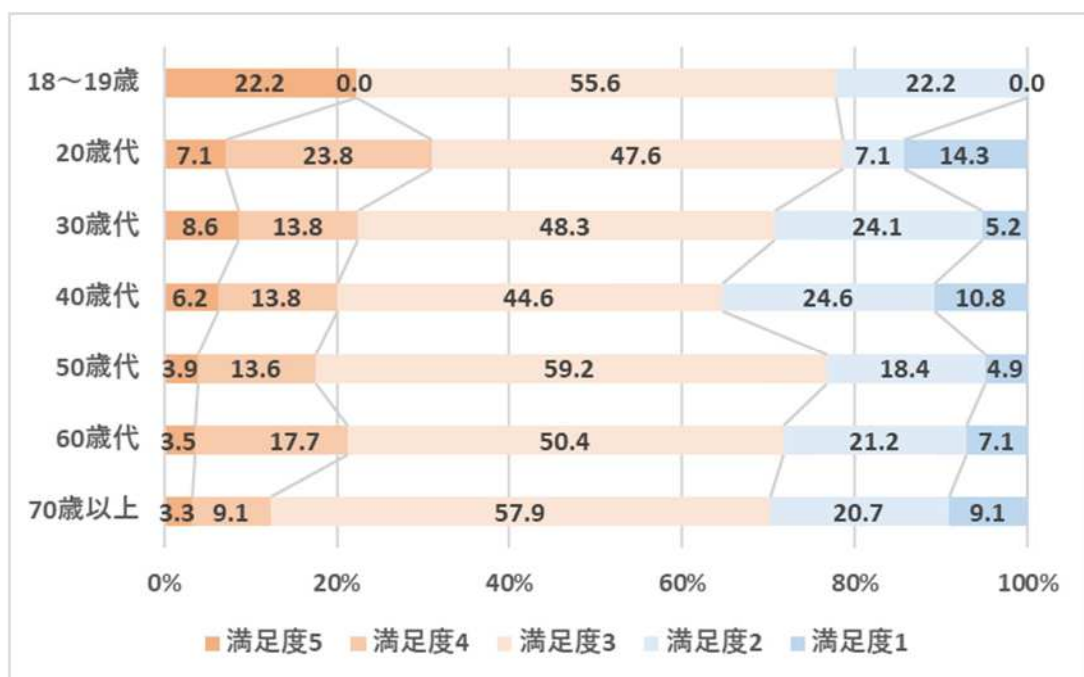
市民の憩いの場や子どもの遊び場の確保、公園の適切な維持・管理など

(公園) 満足度

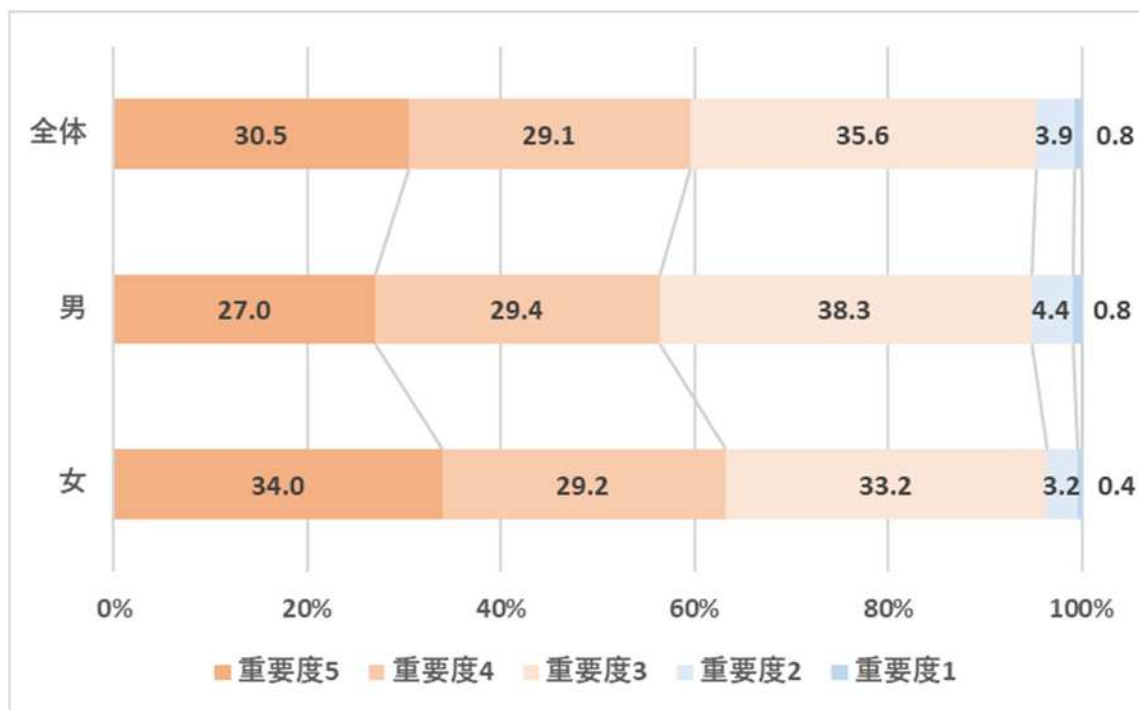
(男女別)



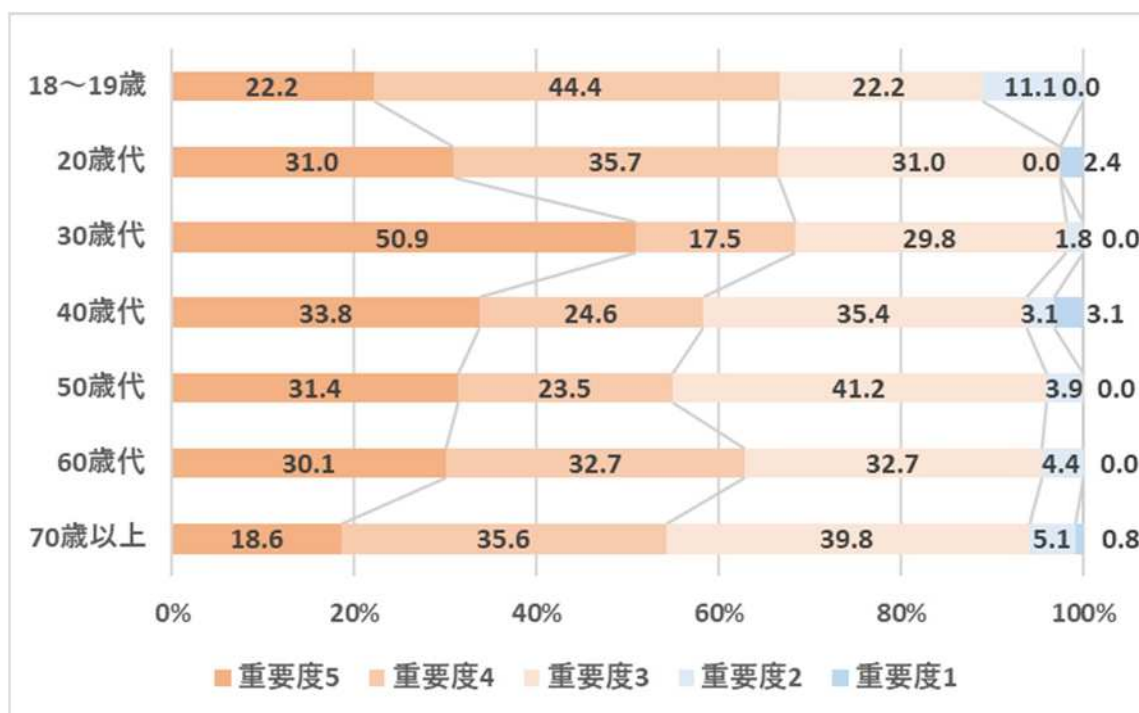
(年代別)



(公園) 重要度
(男女別)



(年代別)

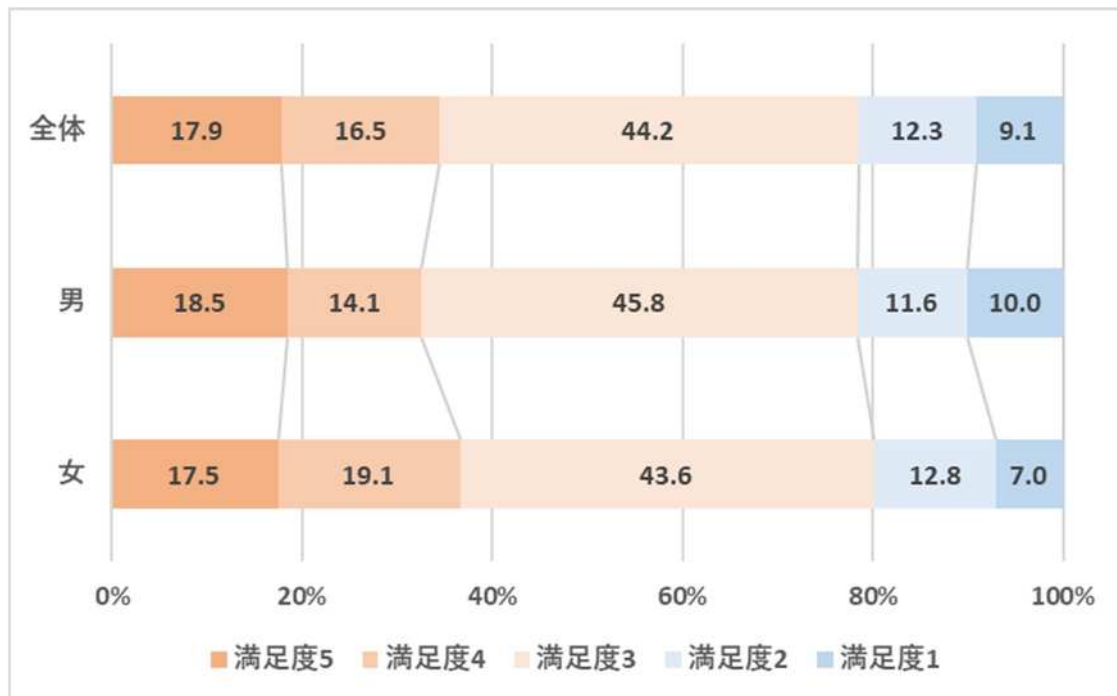


30. 上下水道は十分に整備されていると思いますか？

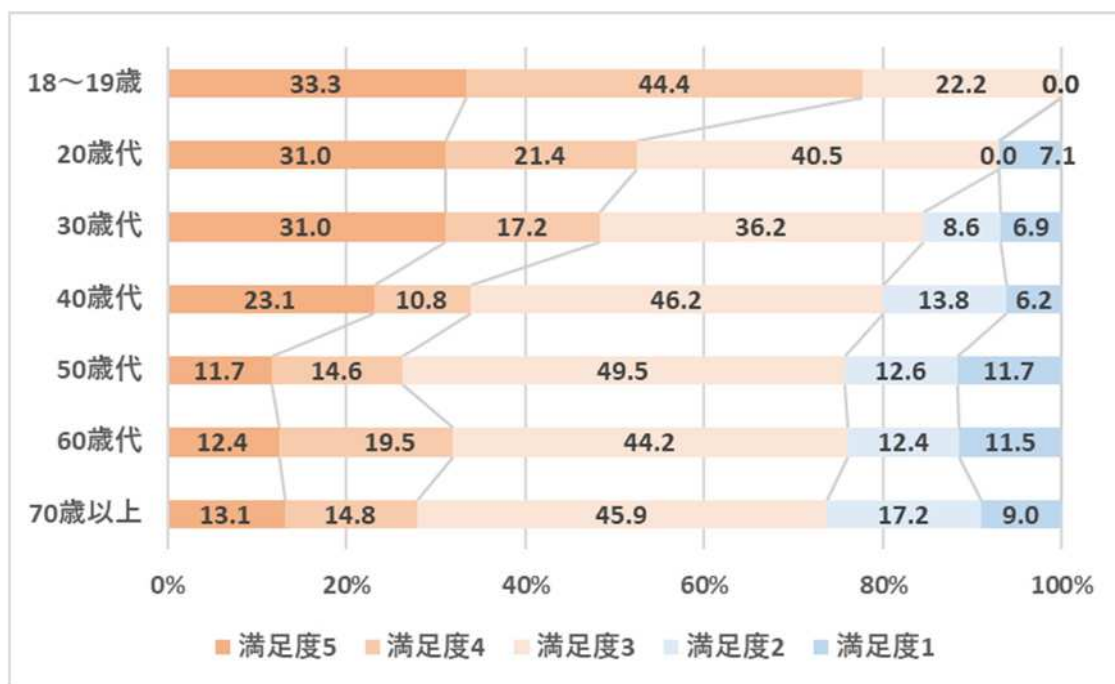
安定した水道水の供給や下水道の整備など

(上下水道) 満足度

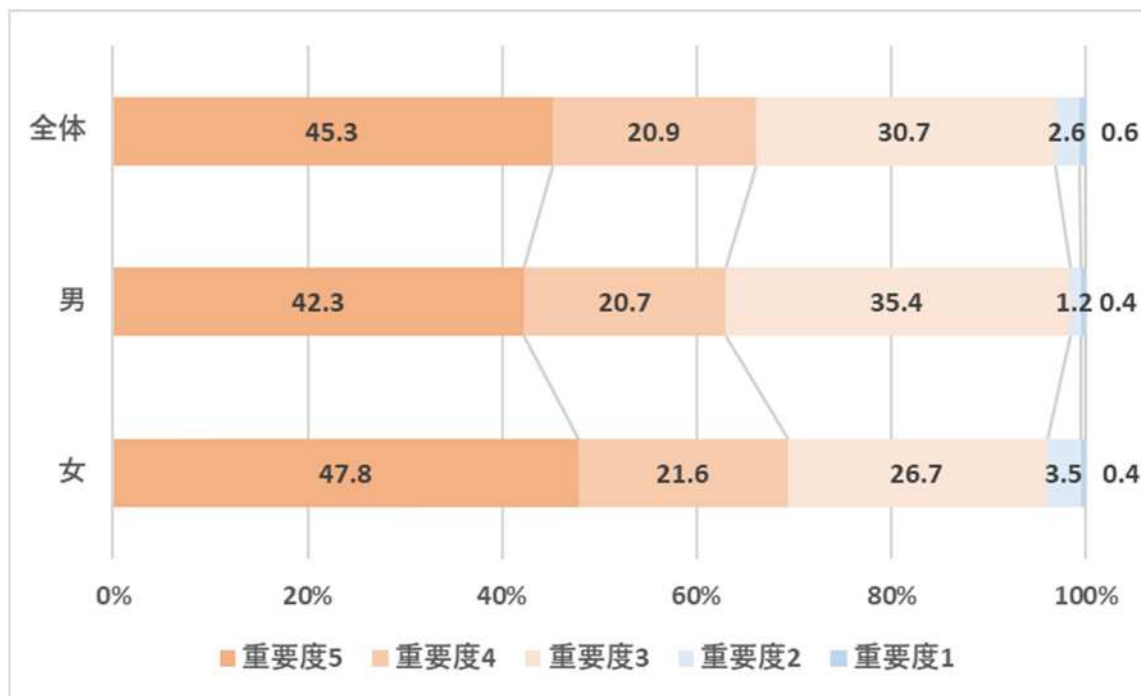
(男女別)



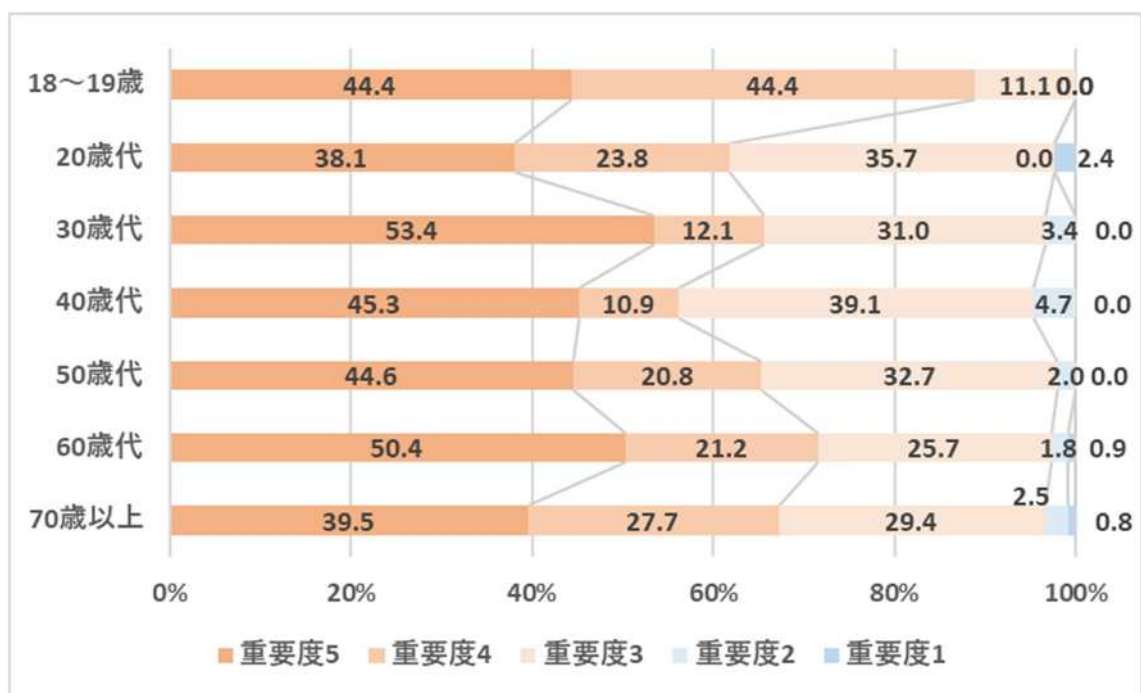
(年代別)



(上下水道) 重要度
(男女別)



(年代別)

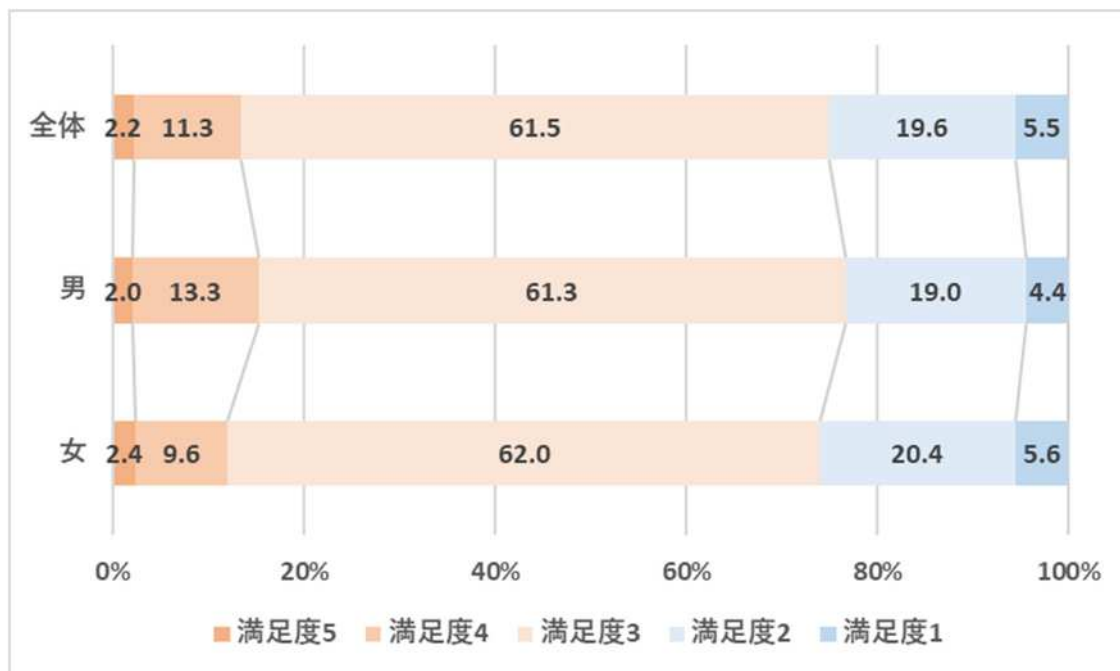


31. 地域性のある農林業が展開されていると思いますか？

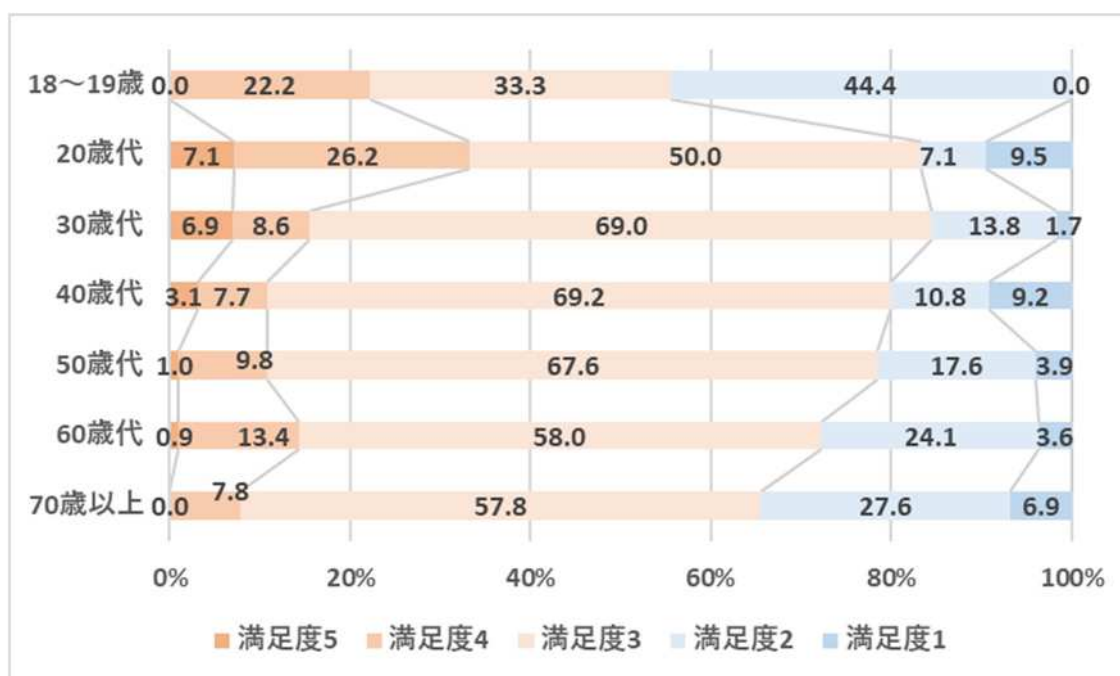
農道など農業生産基盤の整備や地域農産物のブランド化の展開、担い手の育成など

(農林業) 満足度

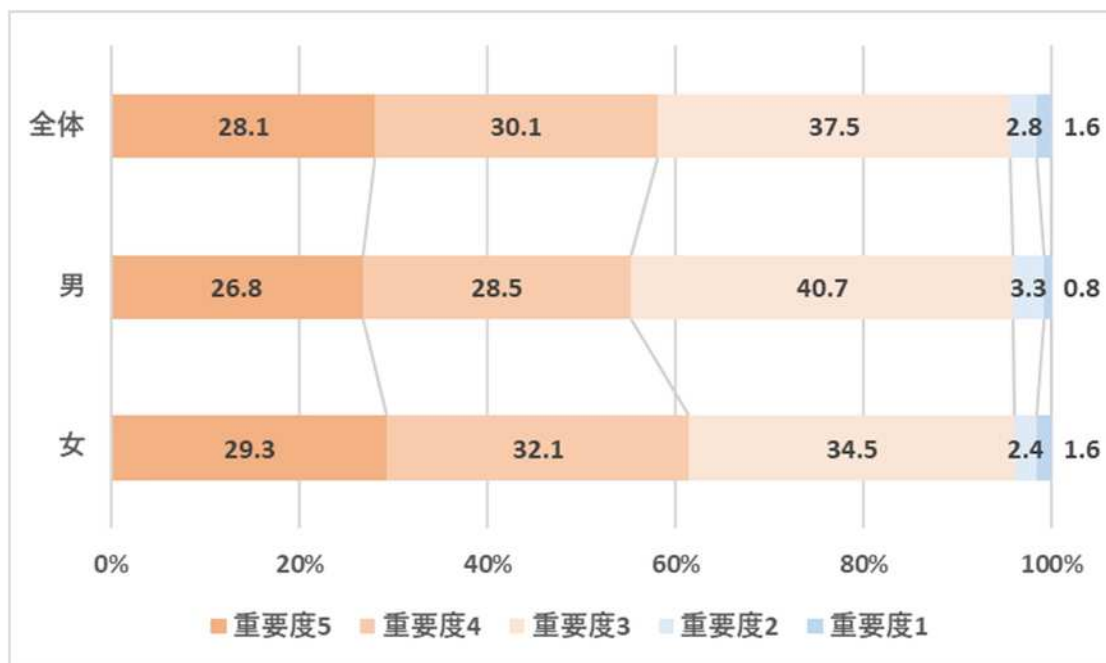
(男女別)



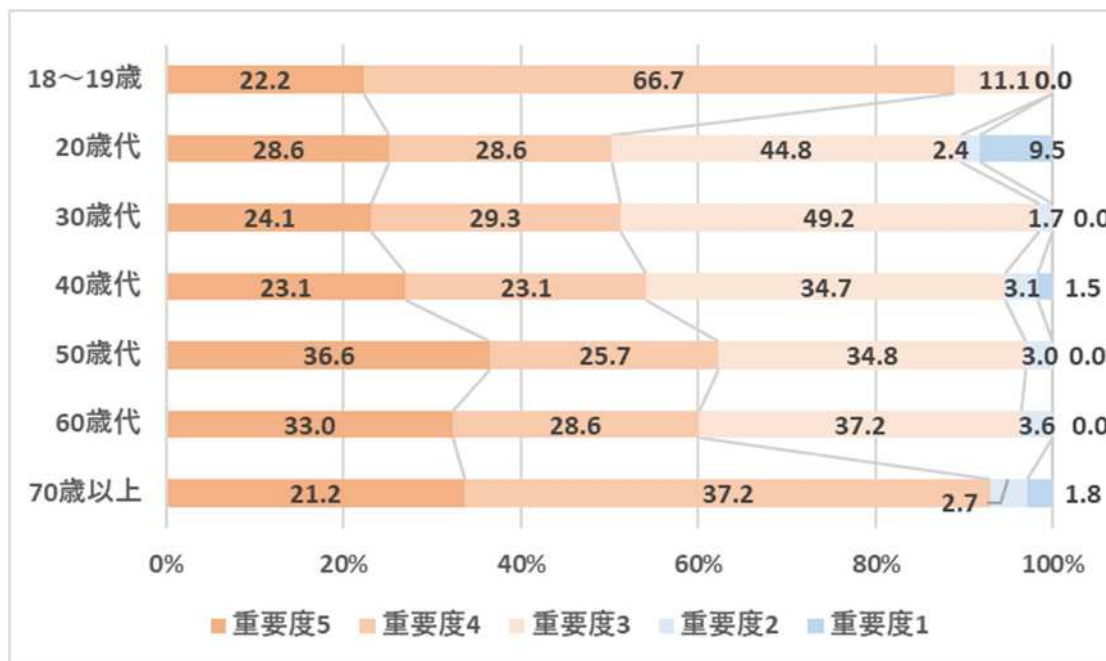
(年代別)



(農林業) 重要度
(男女別)



(年代別)

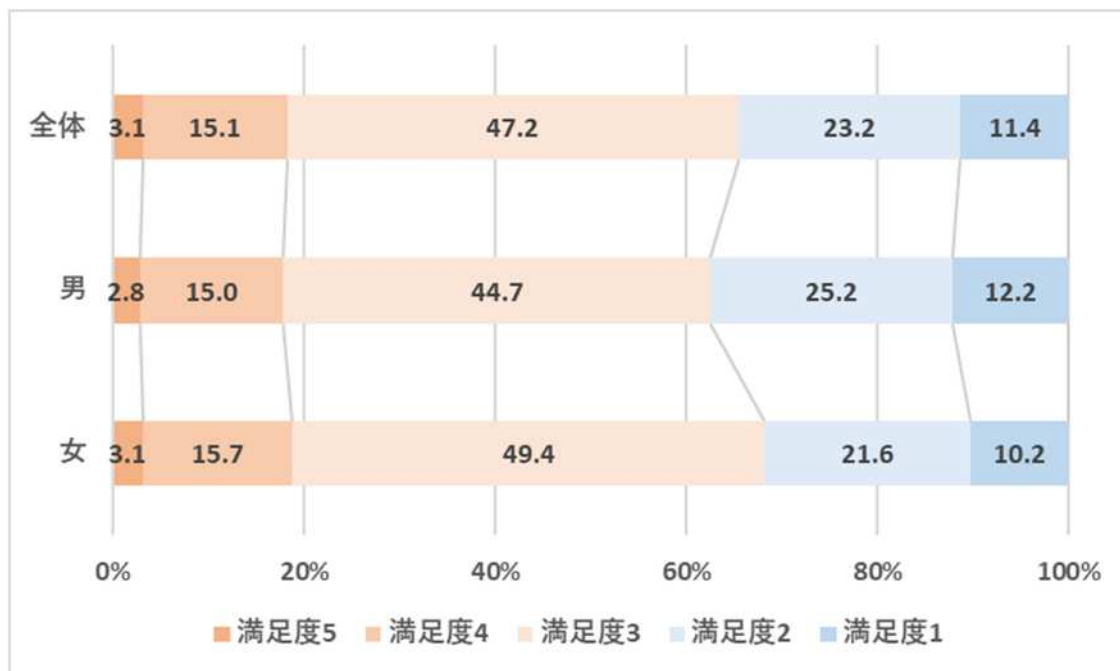


32. 商業は市民にとって魅力的だと思いますか？

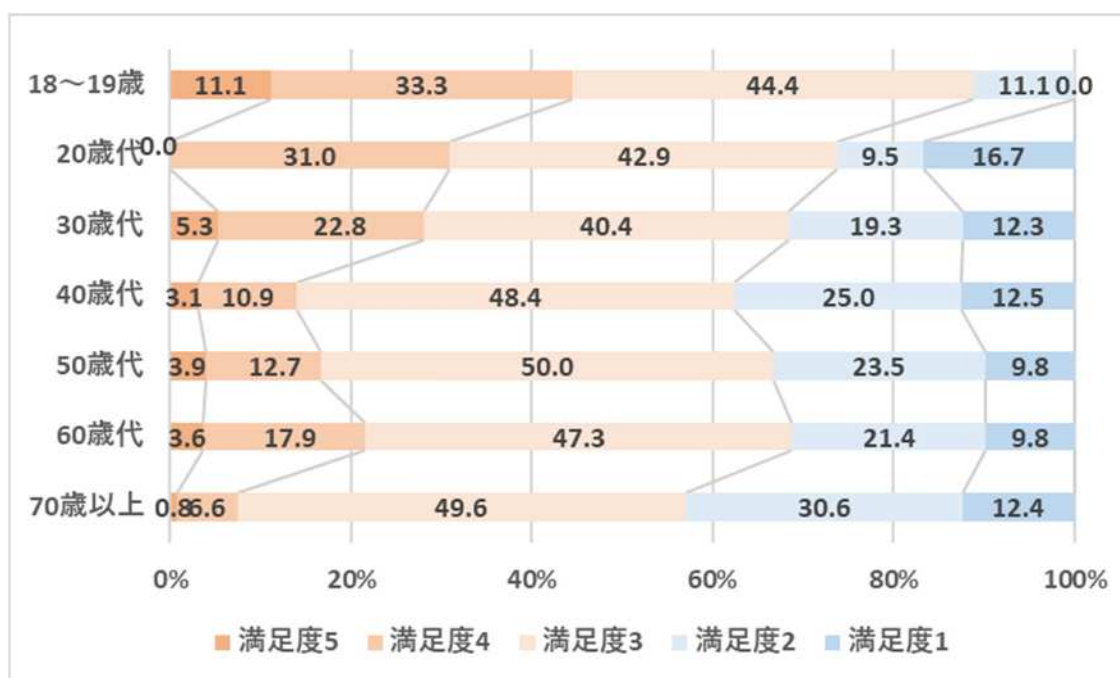
商業施設の充実や交通アクセス等の環境整備など

(商業) 満足度

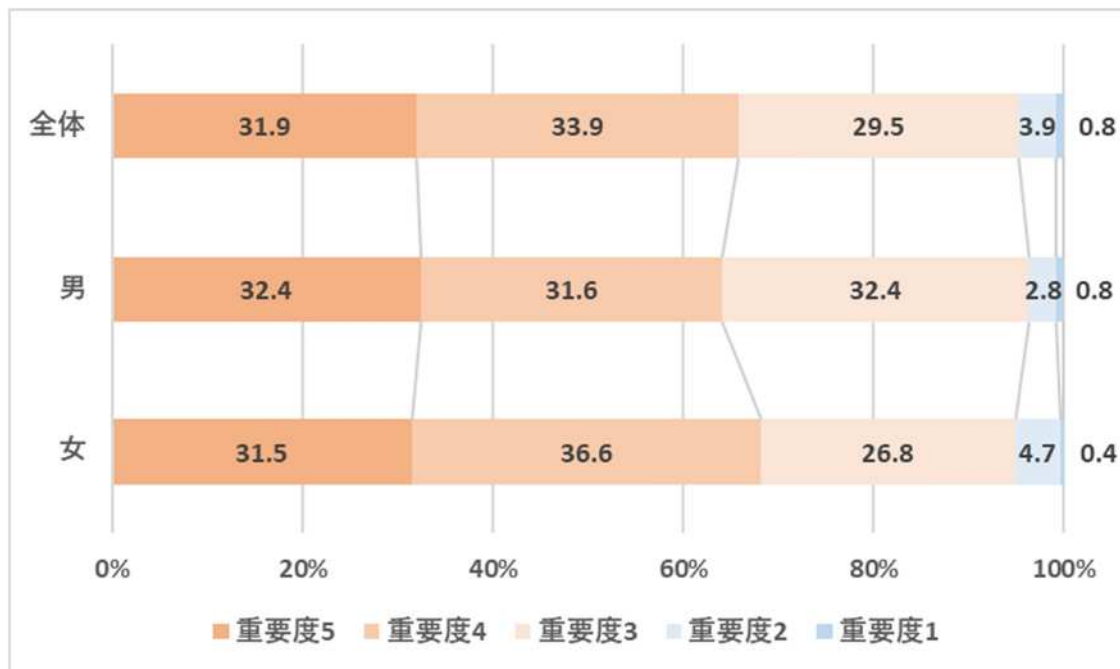
(男女別)



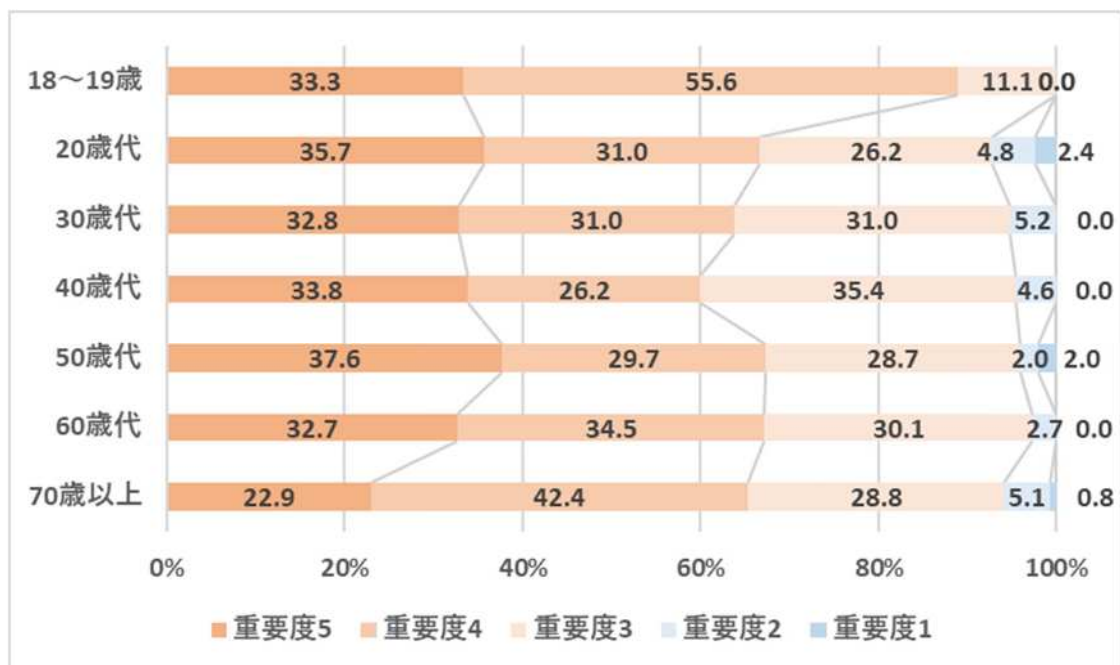
(年代別)



(商業) 重要度
(男女別)



(年代別)

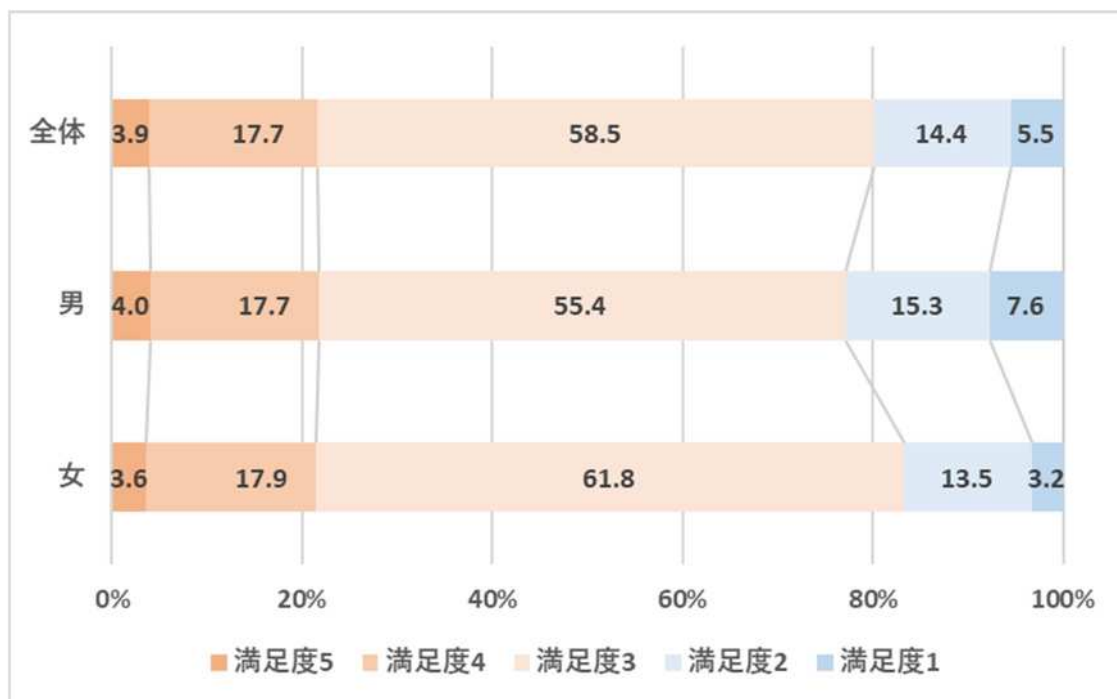


33. 工業は活気があると思いますか？

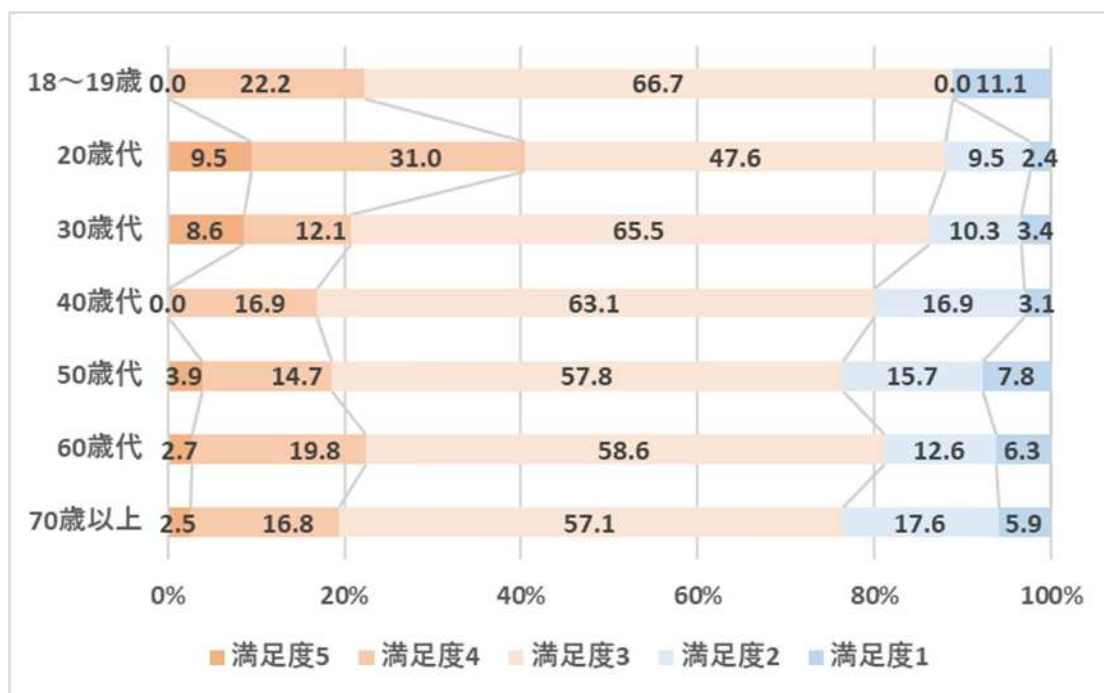
企業誘致の推進や中小企業に対する補助制度など

(工業) 満足度

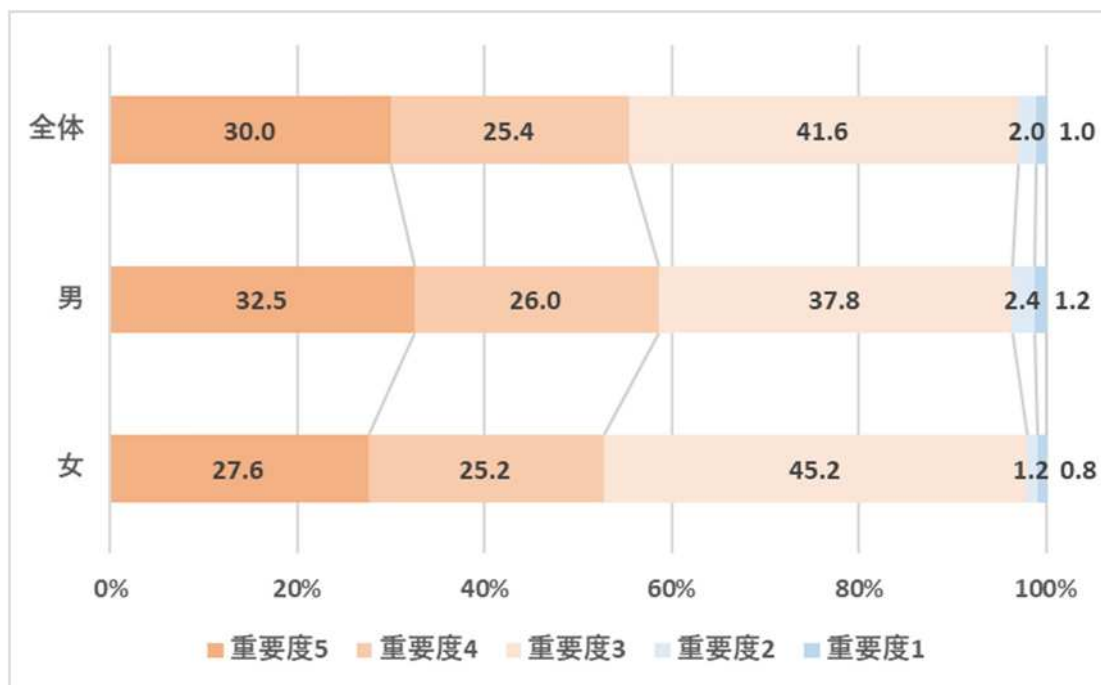
(男女別)



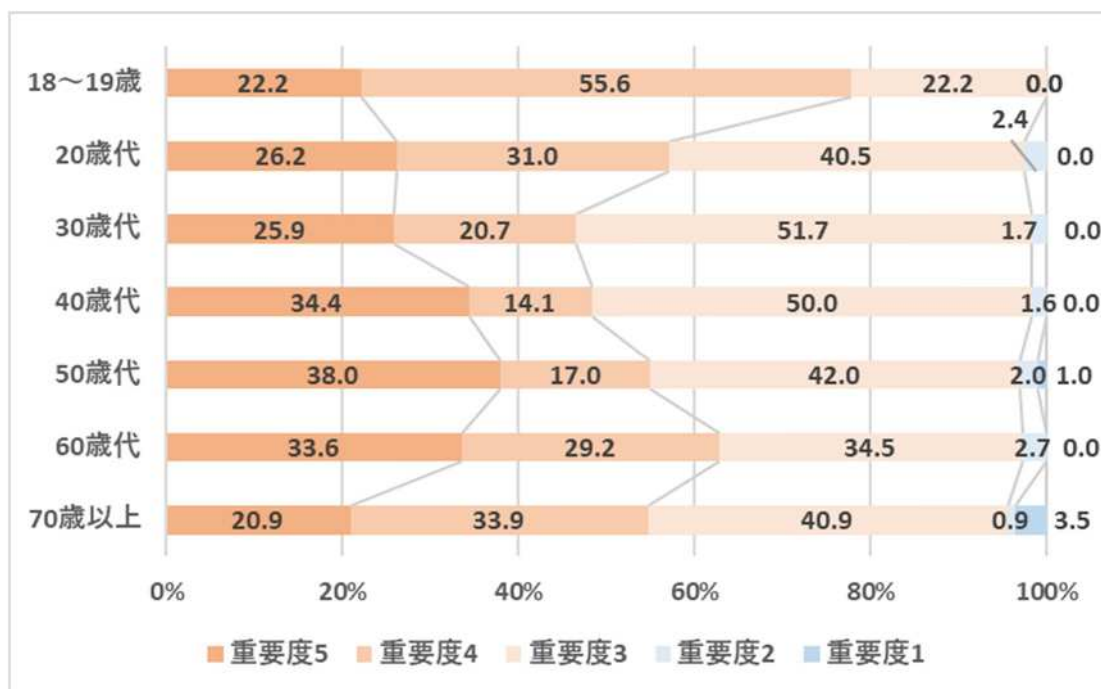
(年代別)



(工業) 重要度
(男女別)



(年代別)

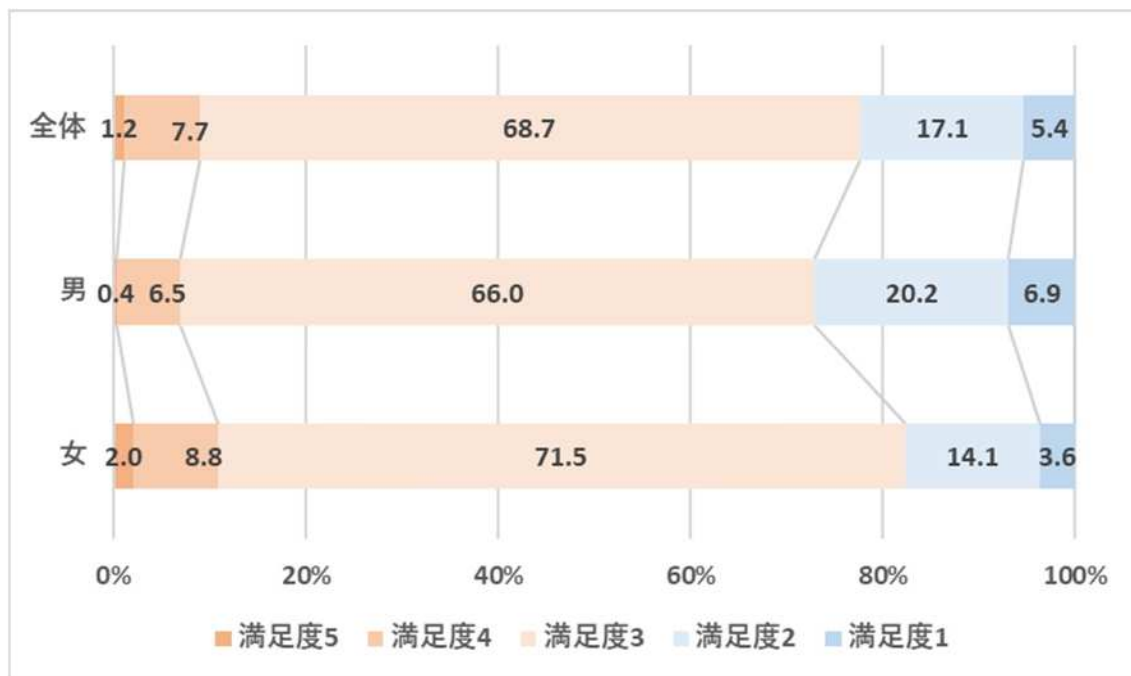


34. 中小企業への支援が行われていると思いますか？

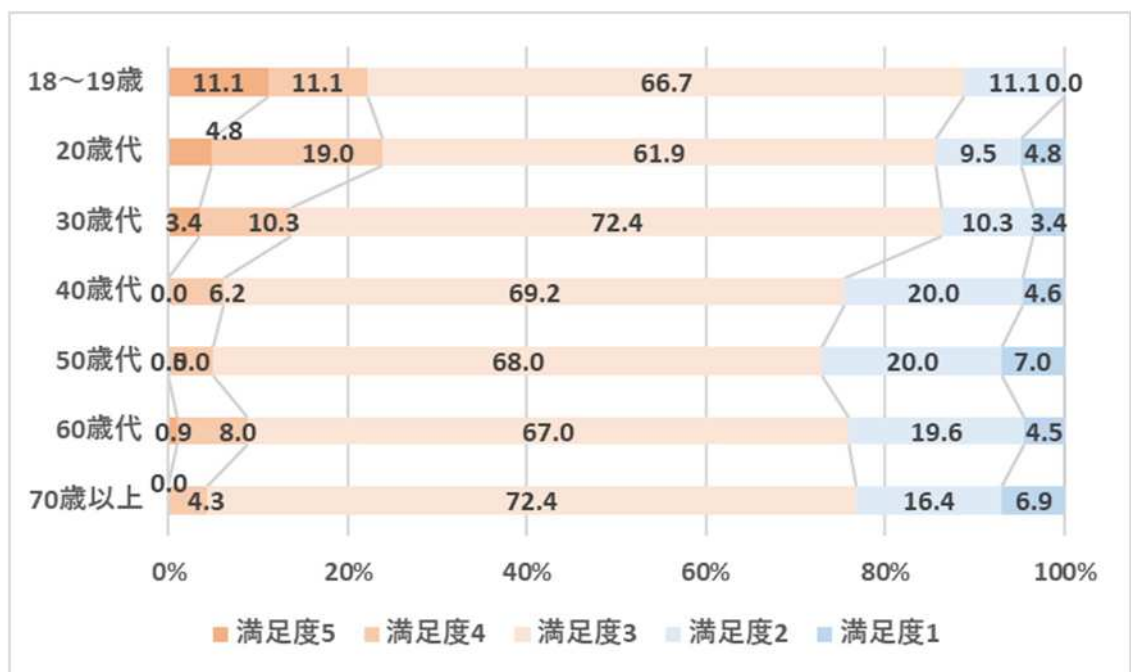
小規模商工業者への経営支援など

(企業支援) 満足度

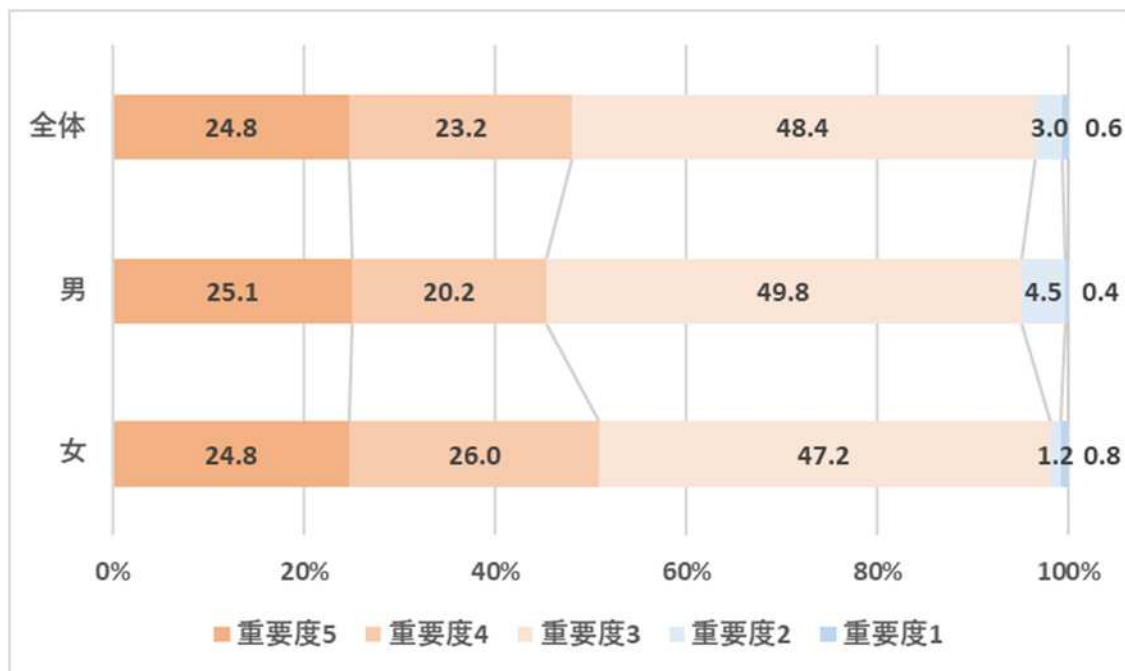
(男女別)



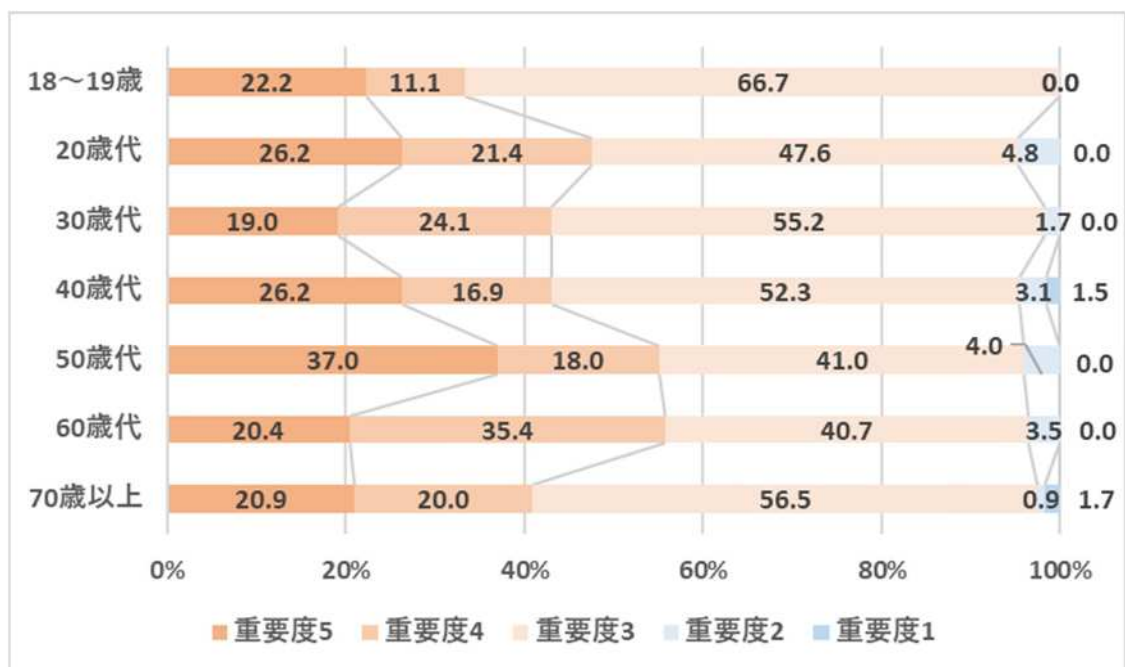
(年代別)



(企業支援) 重要度
(男女別)



(年代別)

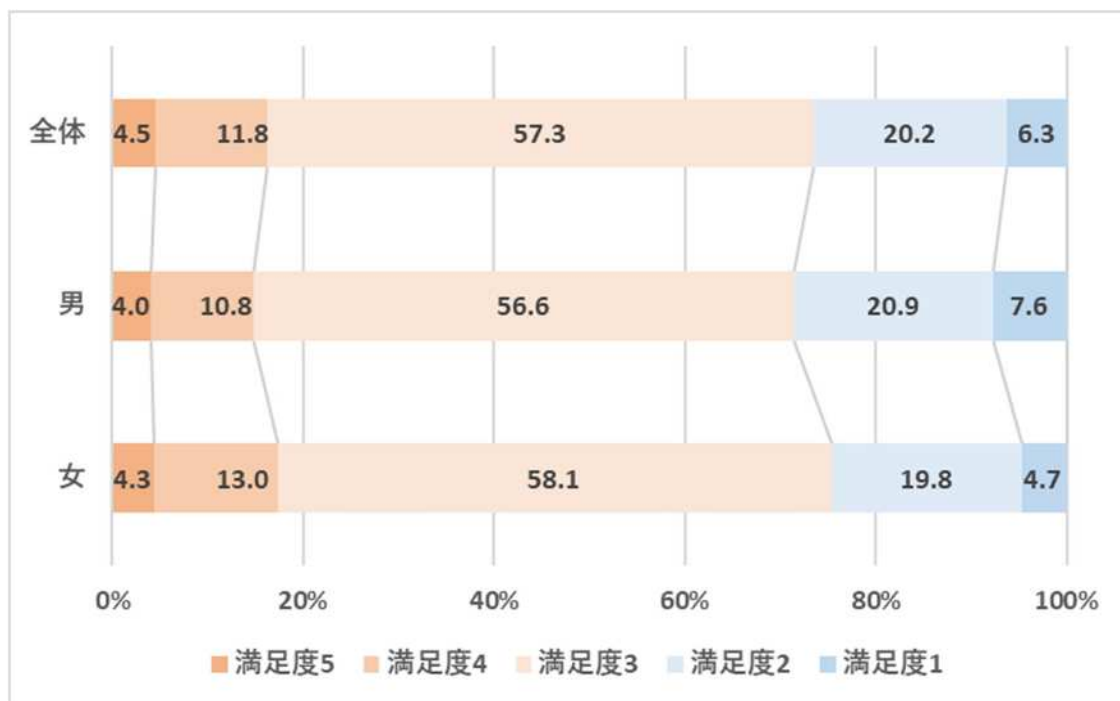


35. 観光・交流等地域産業の展開は魅力があると思いますか？

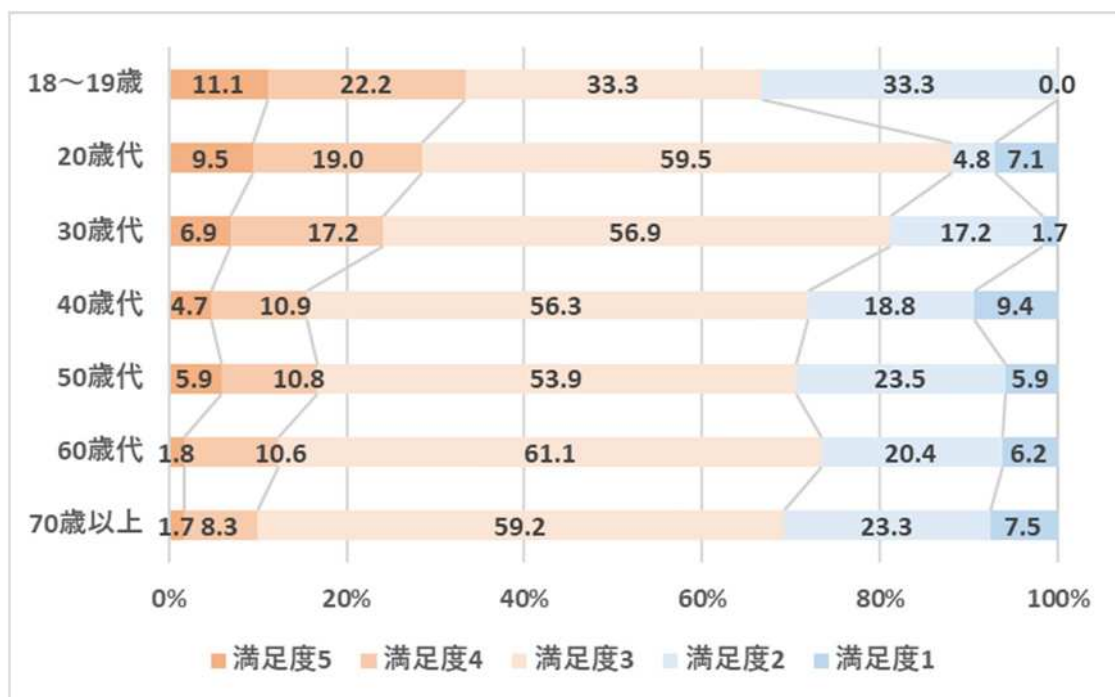
市民参加型イベントの充実や自然や歴史を活かした観光振興など

(観光) 満足度

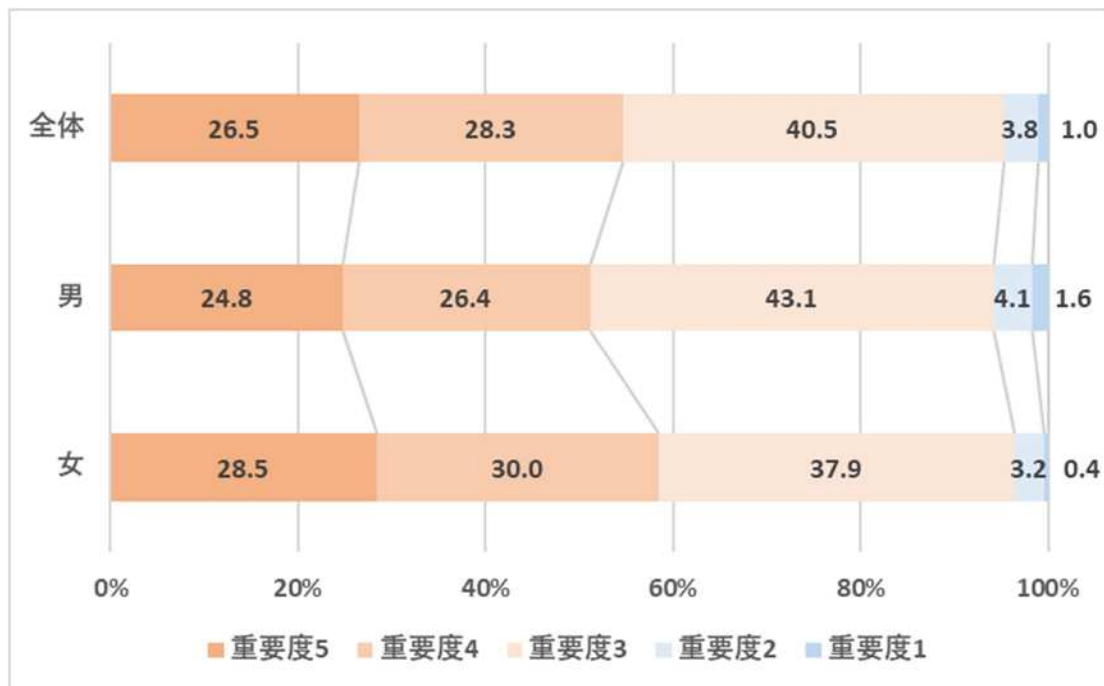
(男女別)



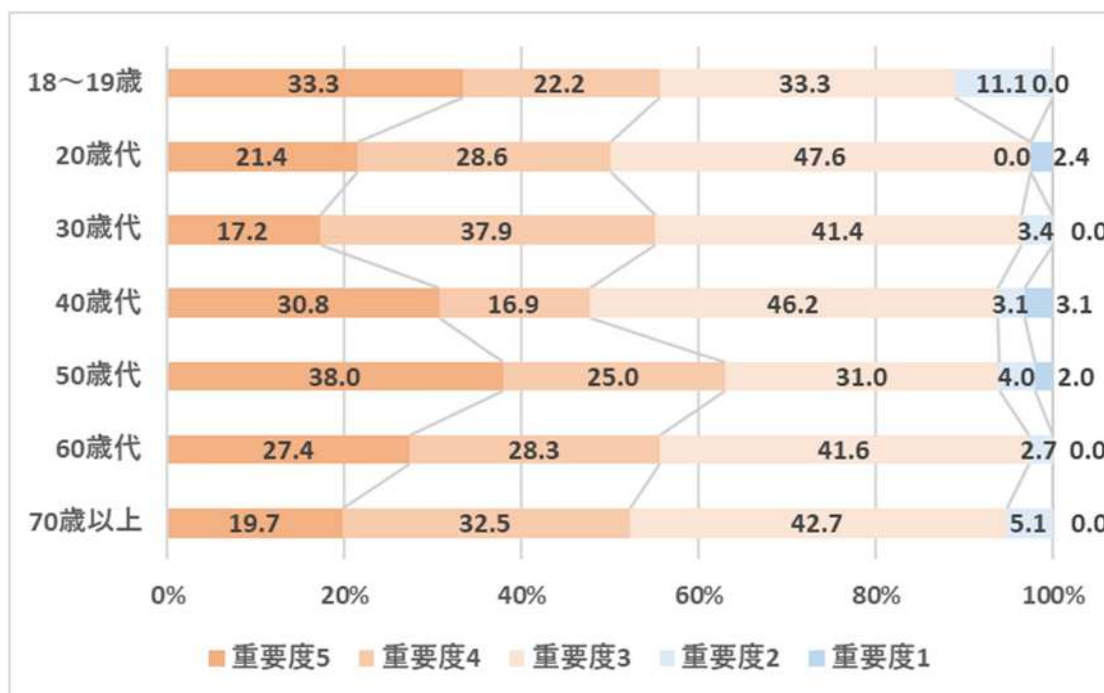
(年代別)



(観光) 重要度
(男女別)



(年代別)

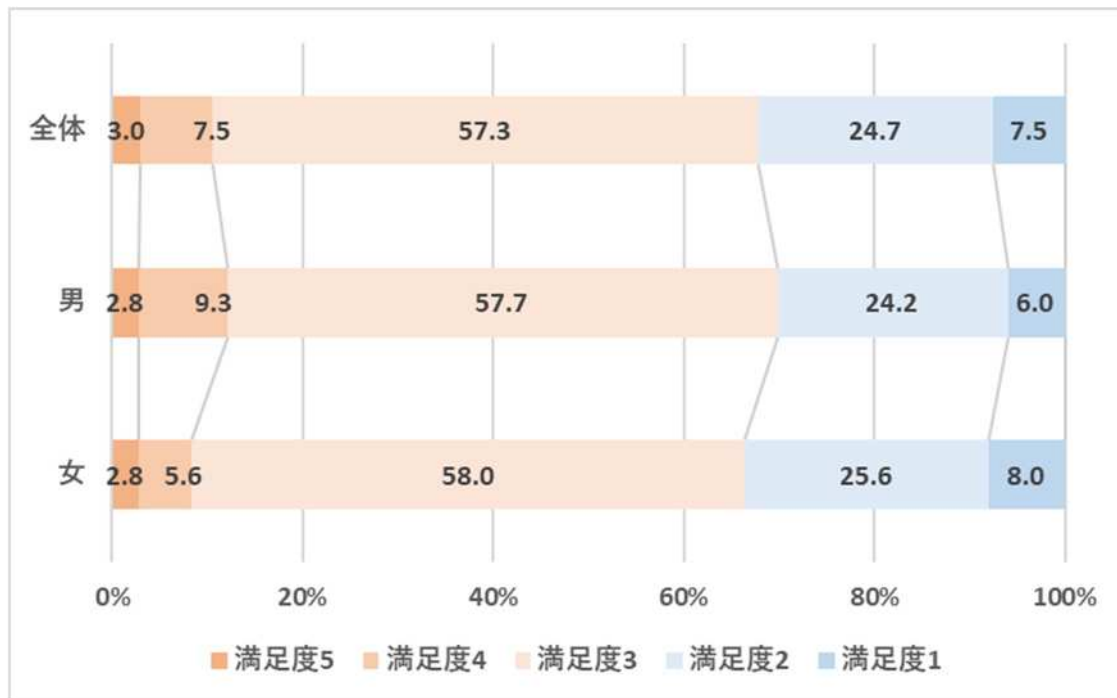


36. 仕事の場が確保されていると思いますか？

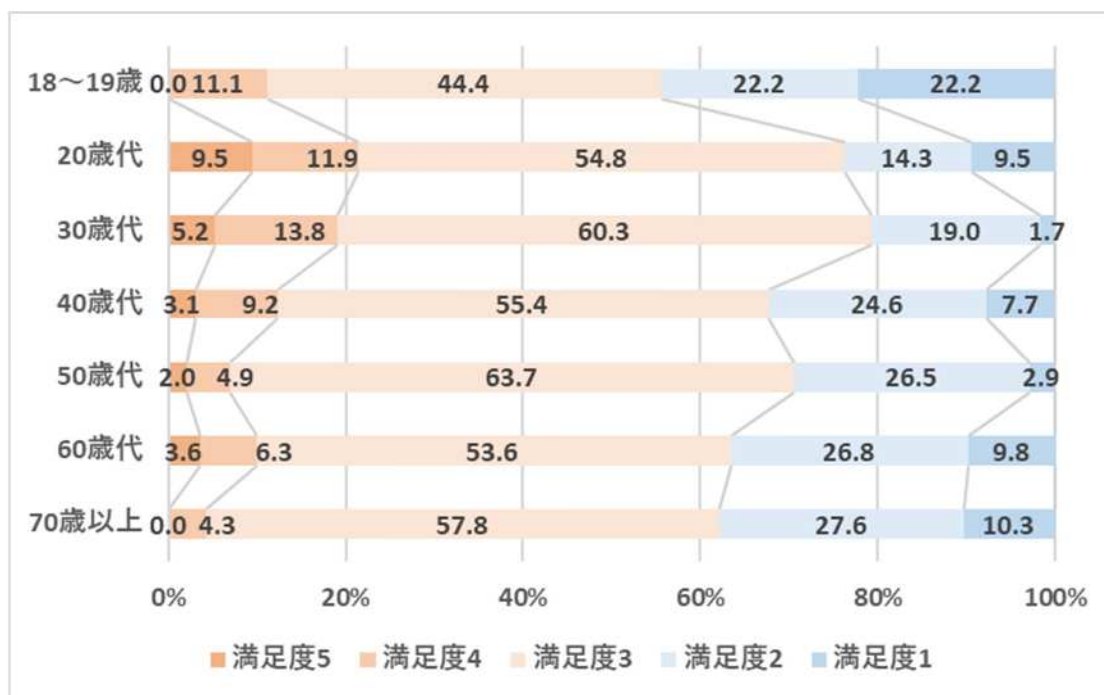
若者の就職支援や高齢者の就労支援、自立支援のための障がい者雇用など

(雇用) 満足度

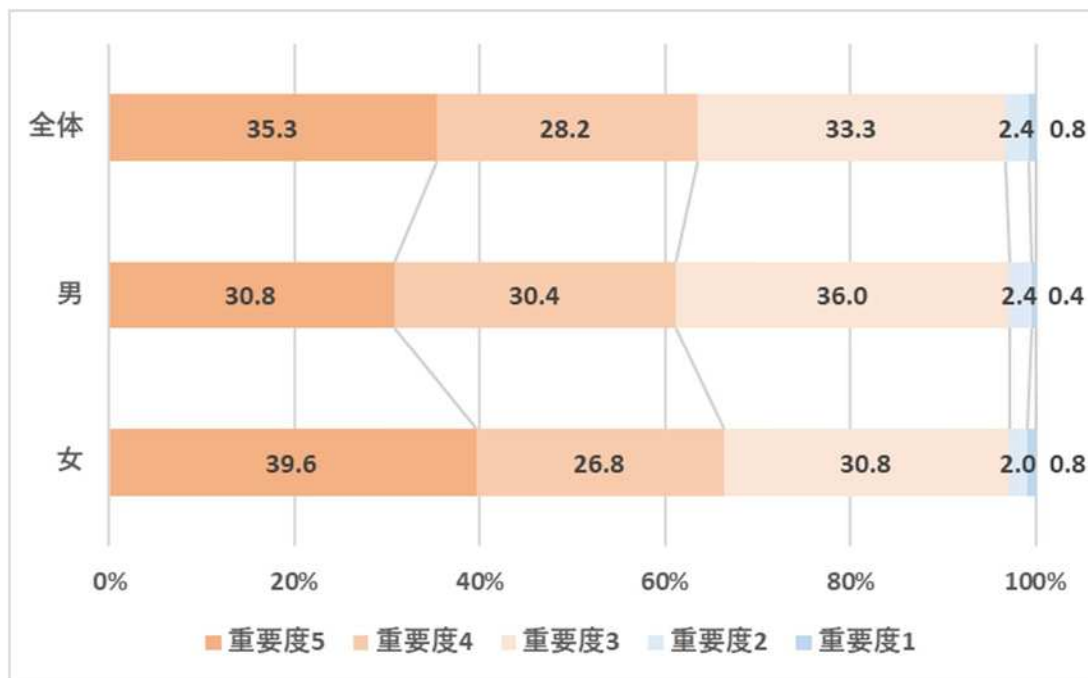
(男女別)



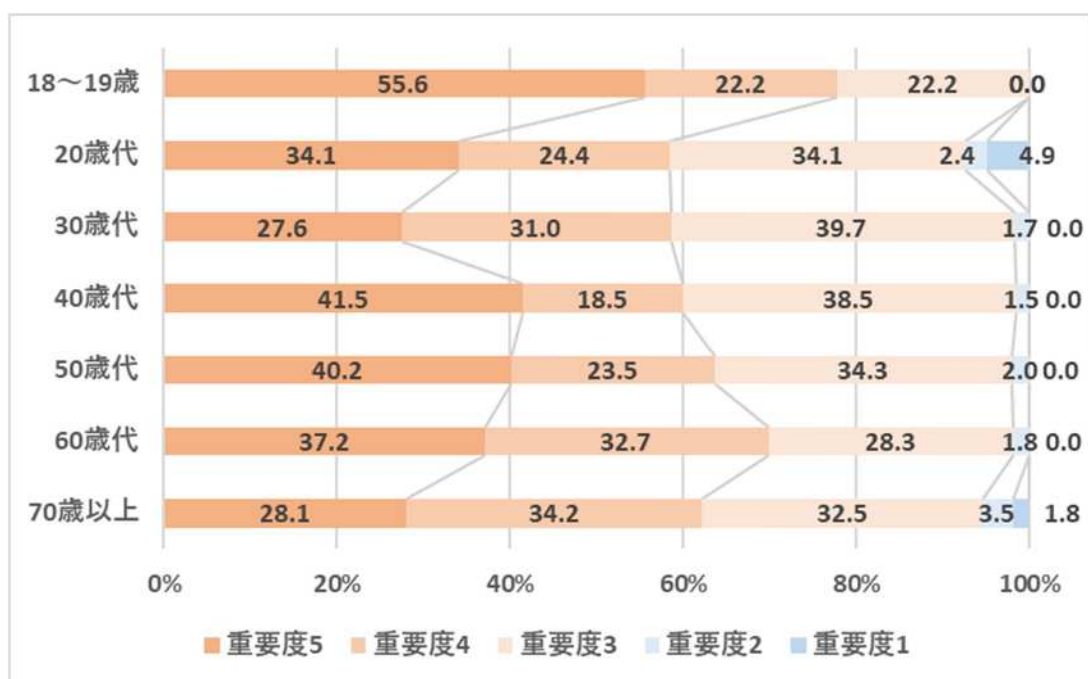
(年代別)



(雇用) 重要度
(男女別)



(年代別)

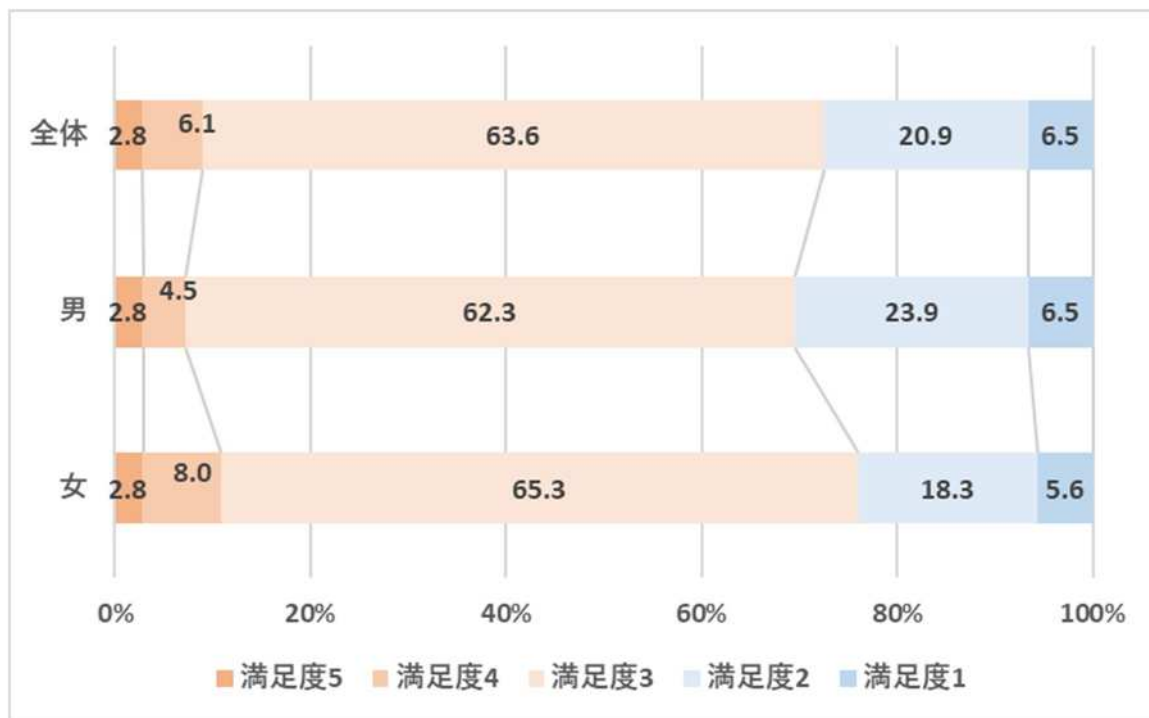


37. 働き方改革が進められていると思いますか？

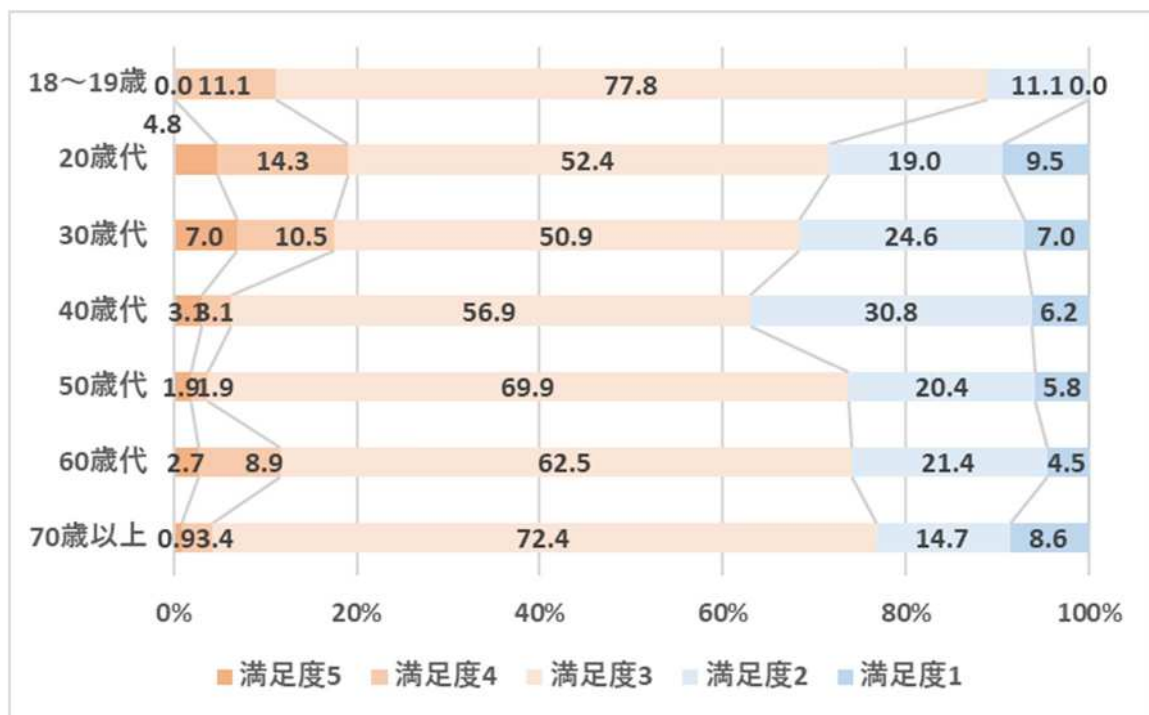
ワークライフバランスの推進など

(働き方改革) 満足度

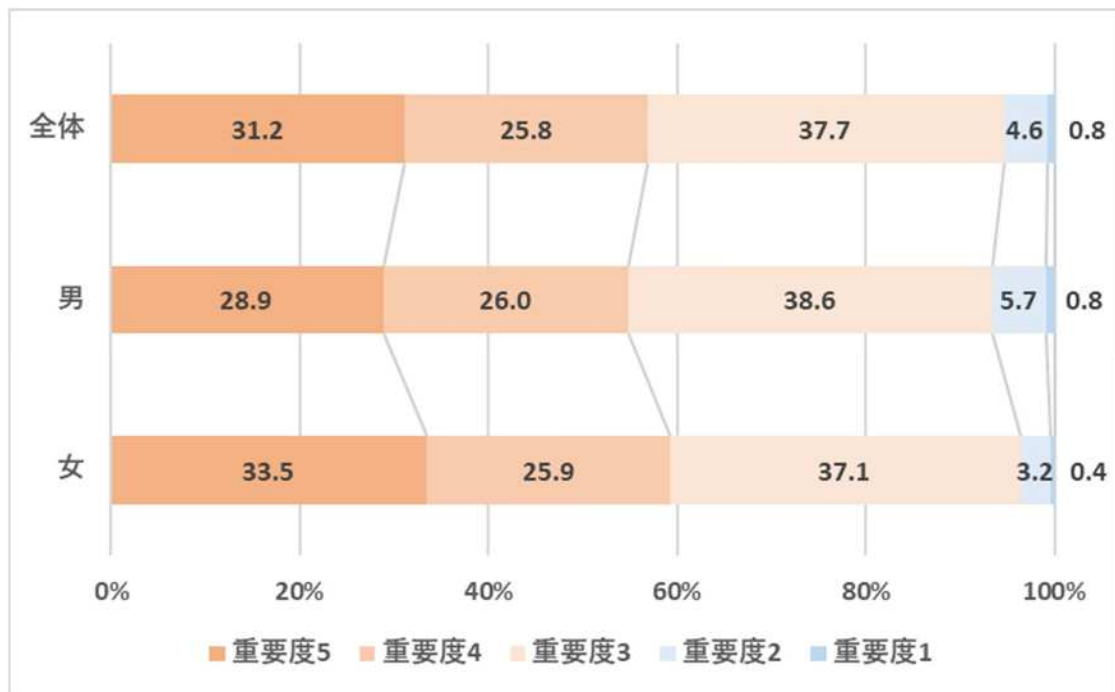
(男女別)



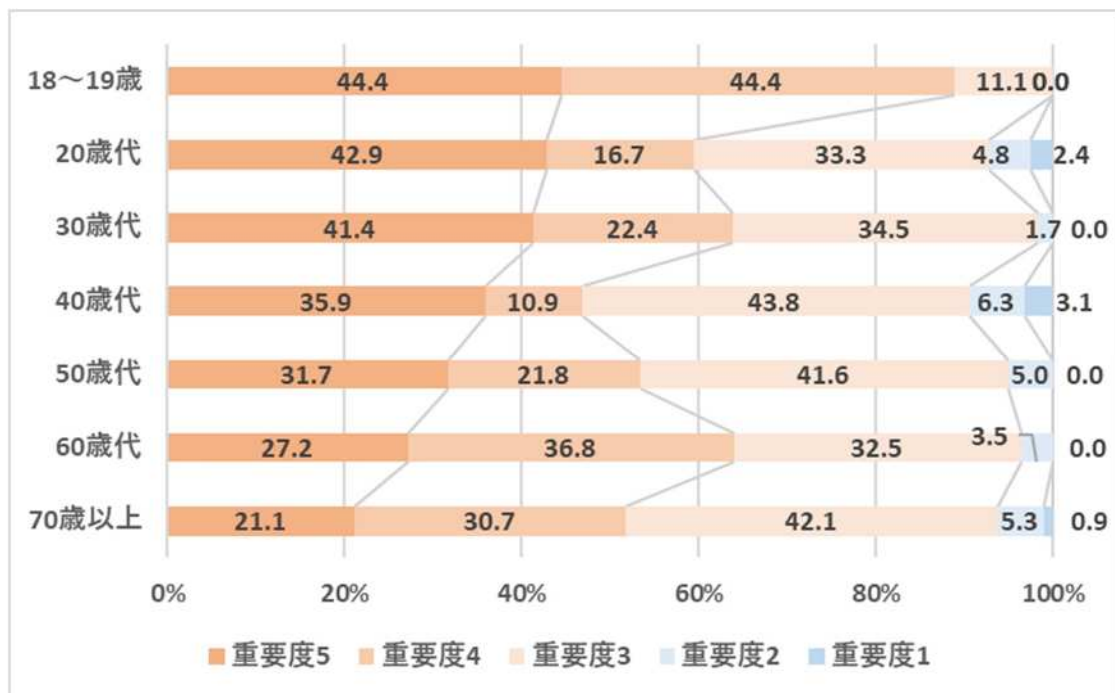
(年代別)



(働き方改革) 重要度
(男女別)



(年代別)

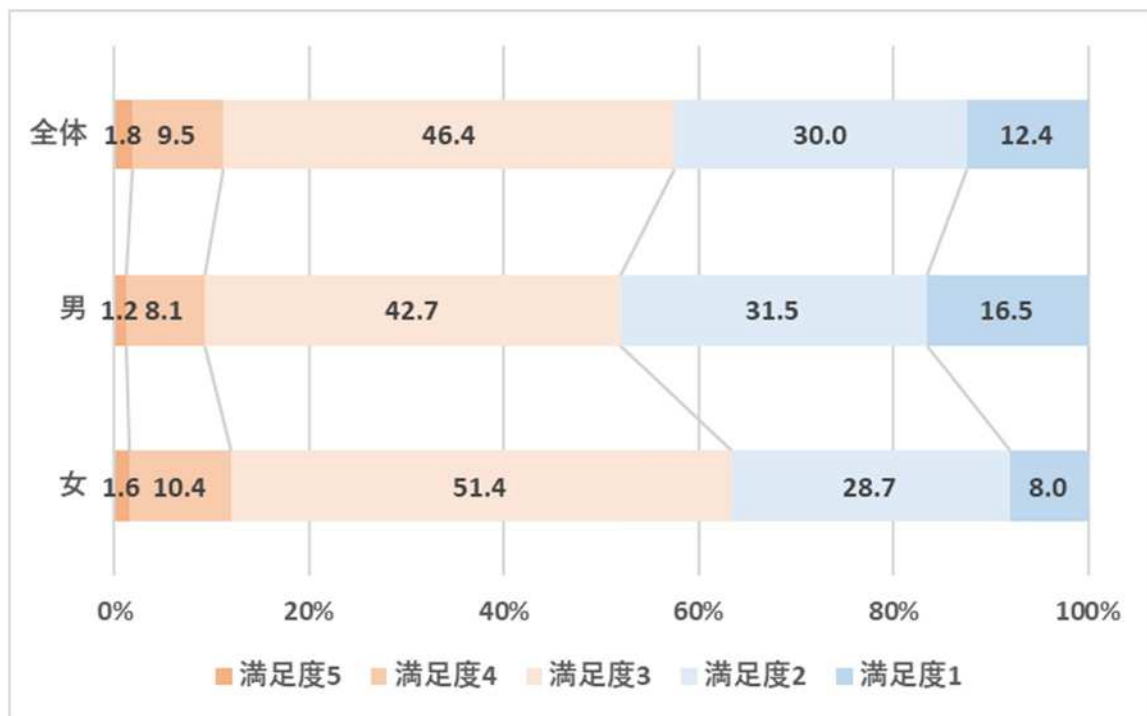


38. 人口減少を抑制するための取り組みについてどう思いますか？

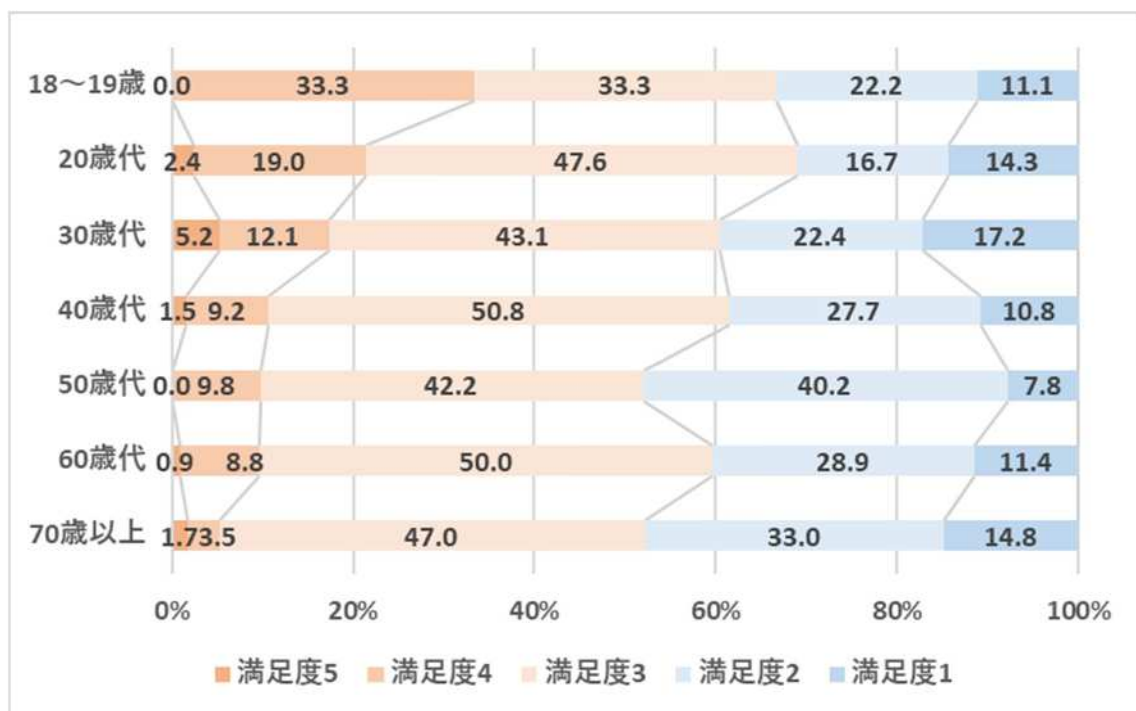
持家住宅の取得助成や移住体験ツアーの開催、出生祝い金、不妊治療の支援など

(人口減少対策) 満足度

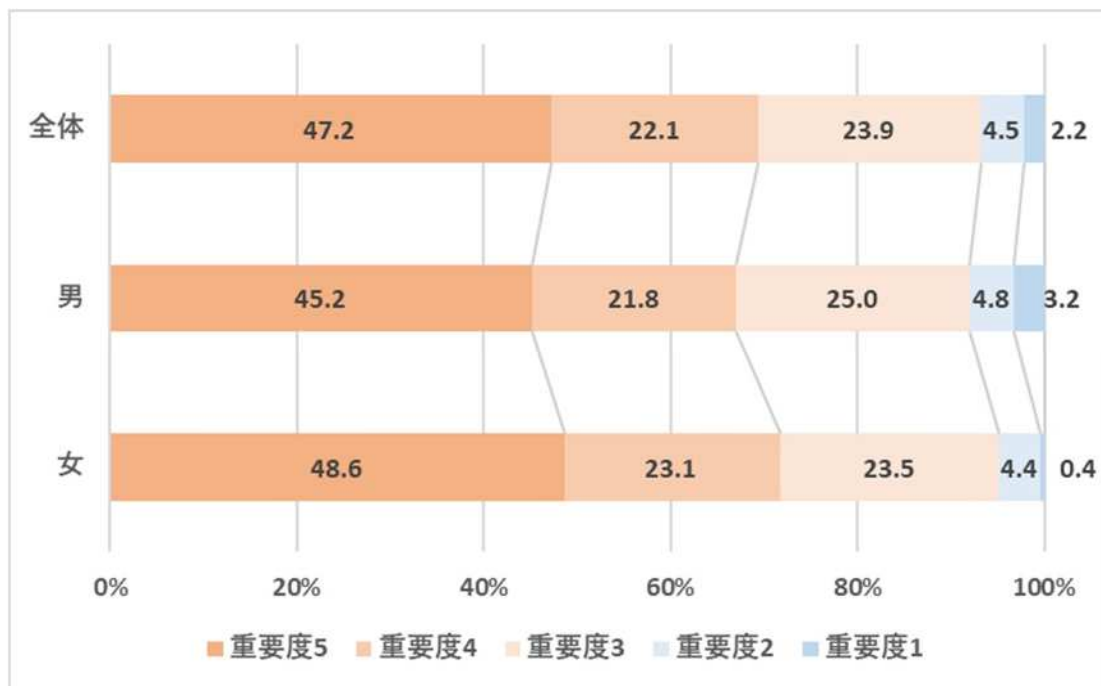
(男女別)



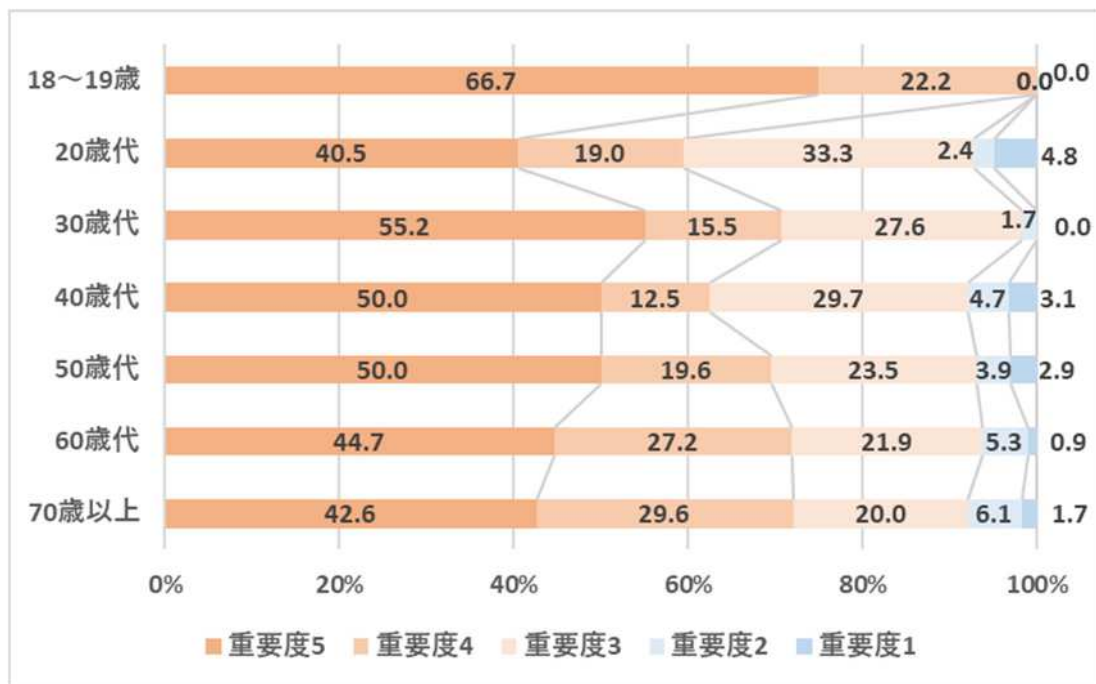
(年代別)



(人口減少対策) 重要度
(男女別)



(年代別)

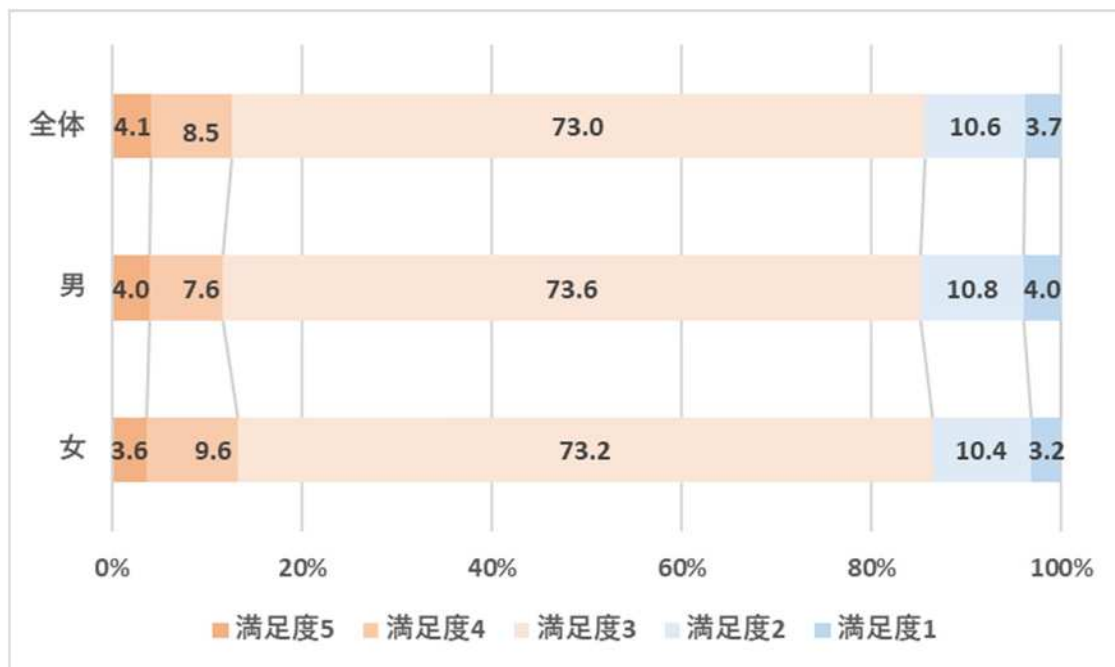


39. 地域間交流・国際交流についてどう思いますか？

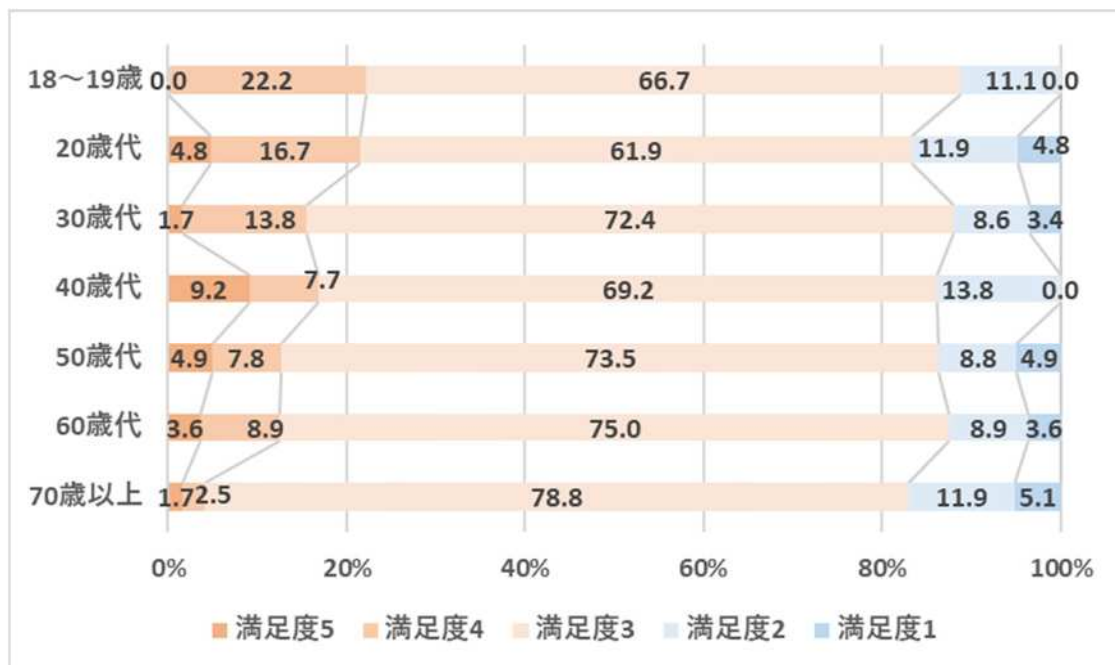
姉妹都市との交流や市内在住の外国人との交流など

(交流) 満足度

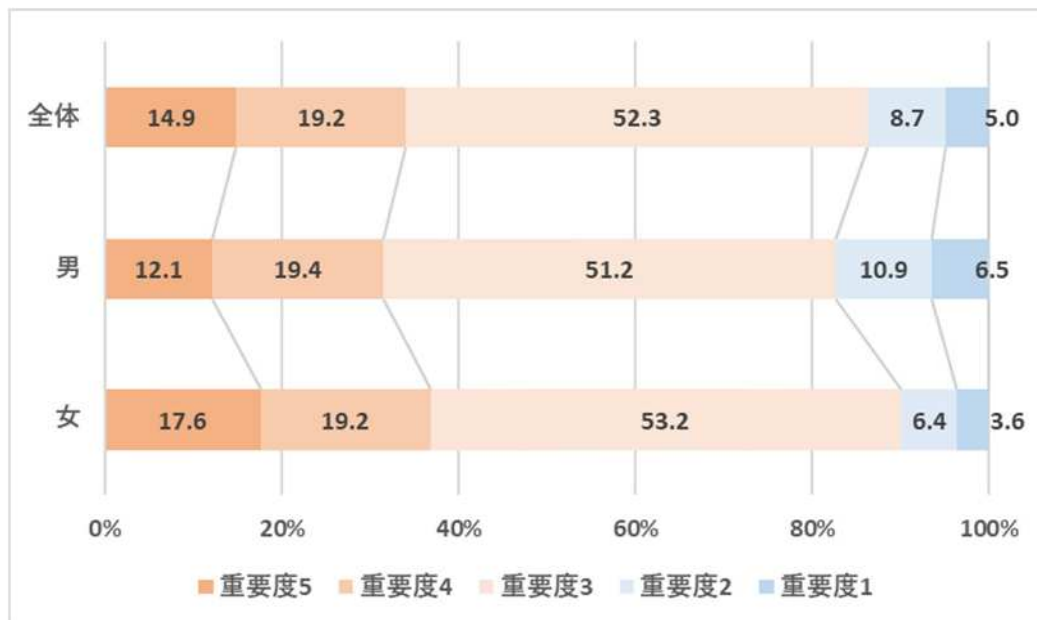
(男女別)



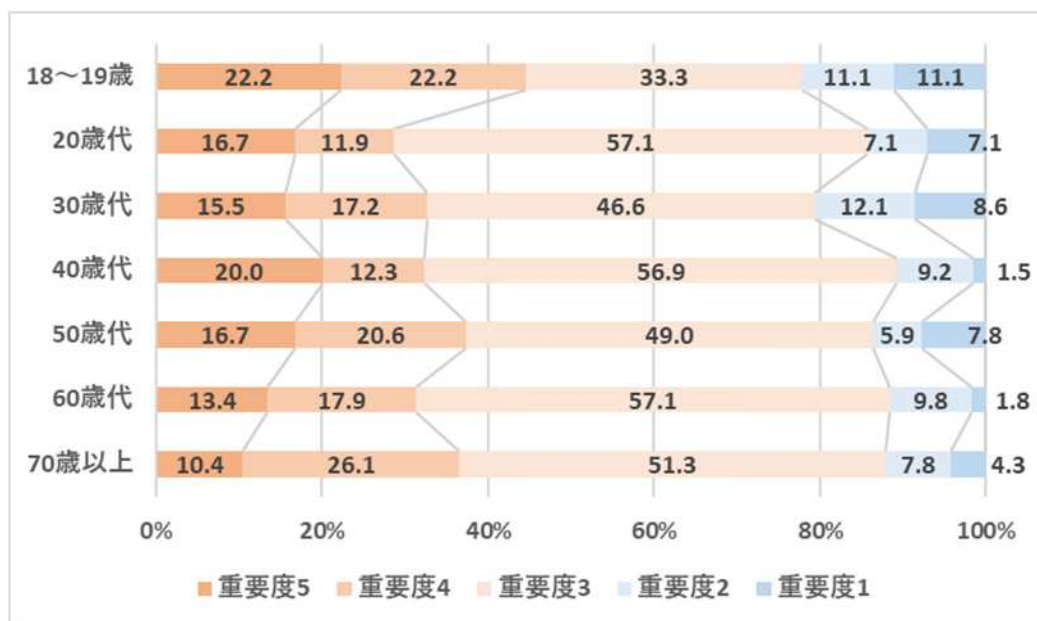
(年代別)



(交流) 重要度
(男女別)



(年代別)

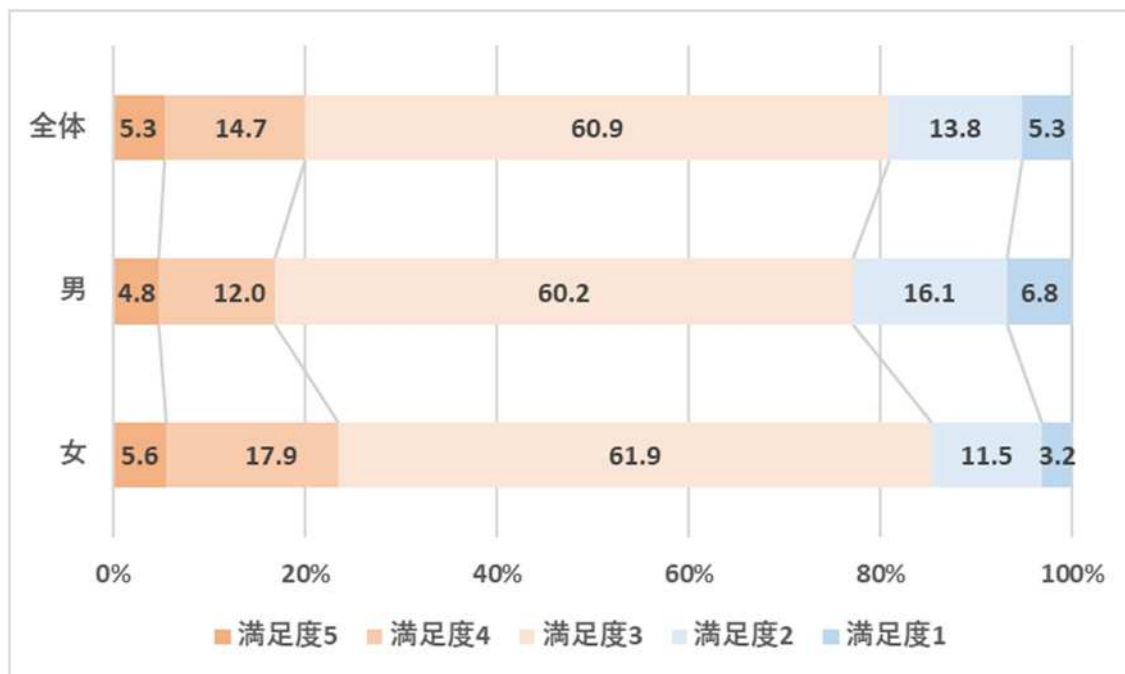


40. 市民に開かれた行政だと思いますか？

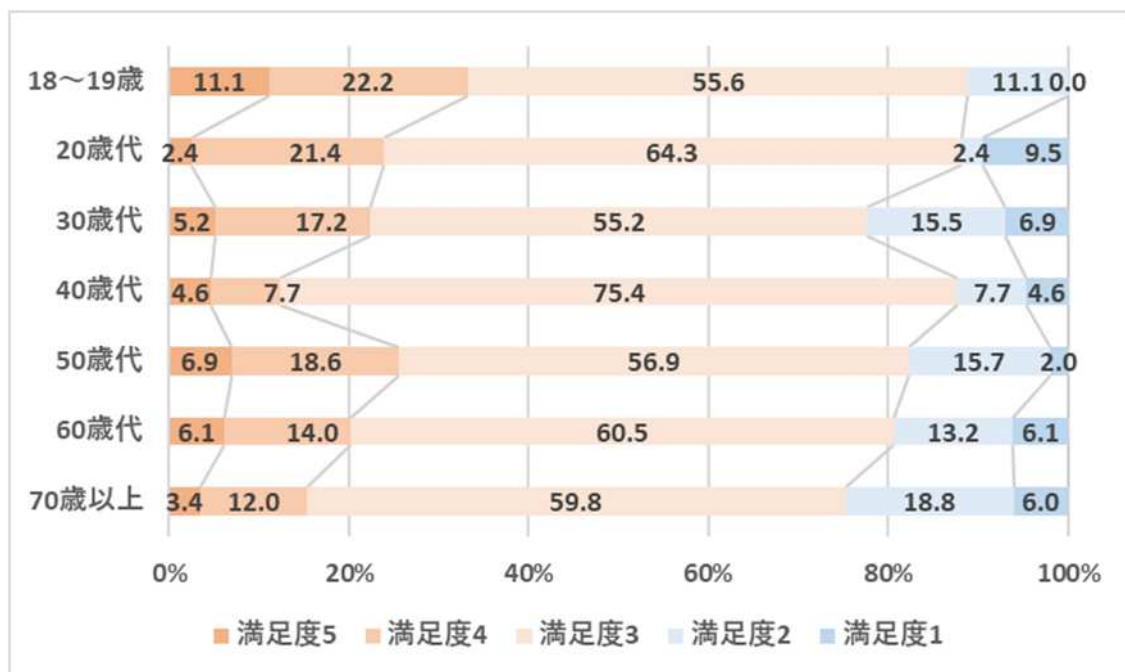
行政情報の積極的な公開や市ホームページ等の充実など

(開かれた行政) 満足度

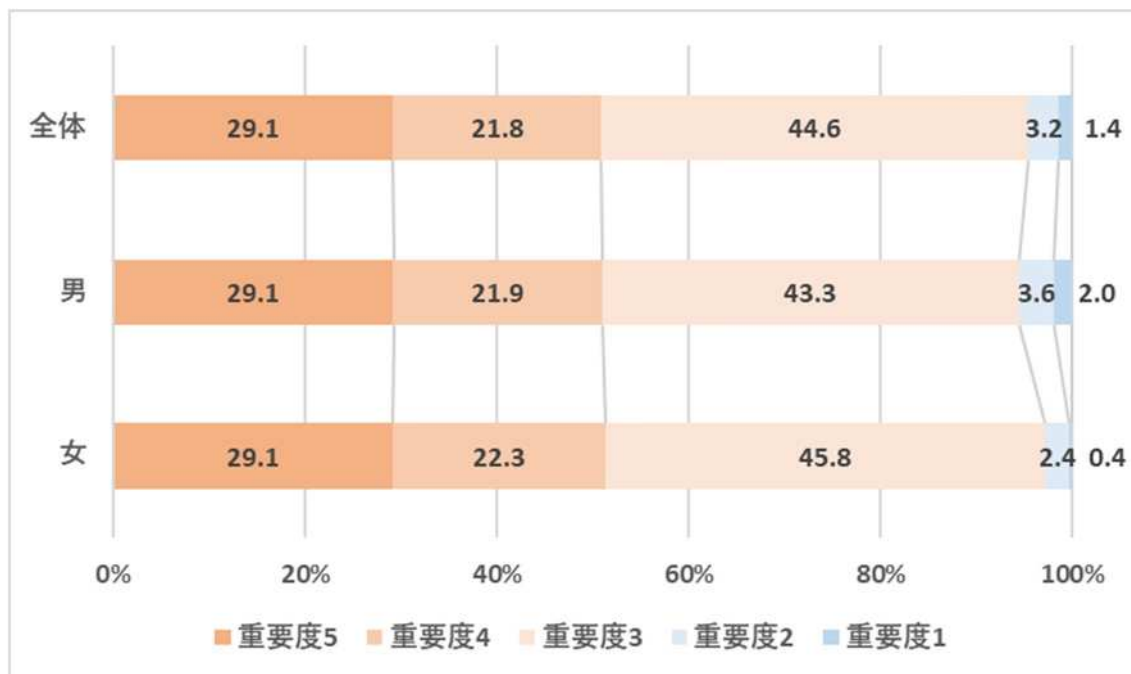
(男女別)



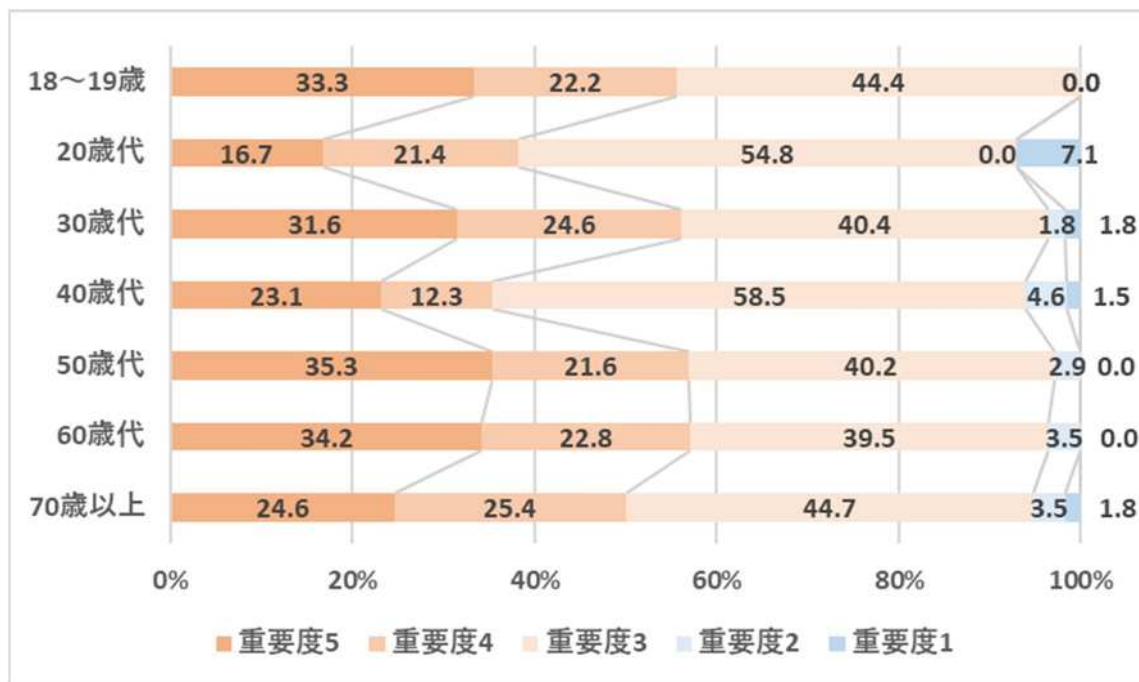
(年代別)



(開かれた行政) 重要度
(男女別)



(年代別)

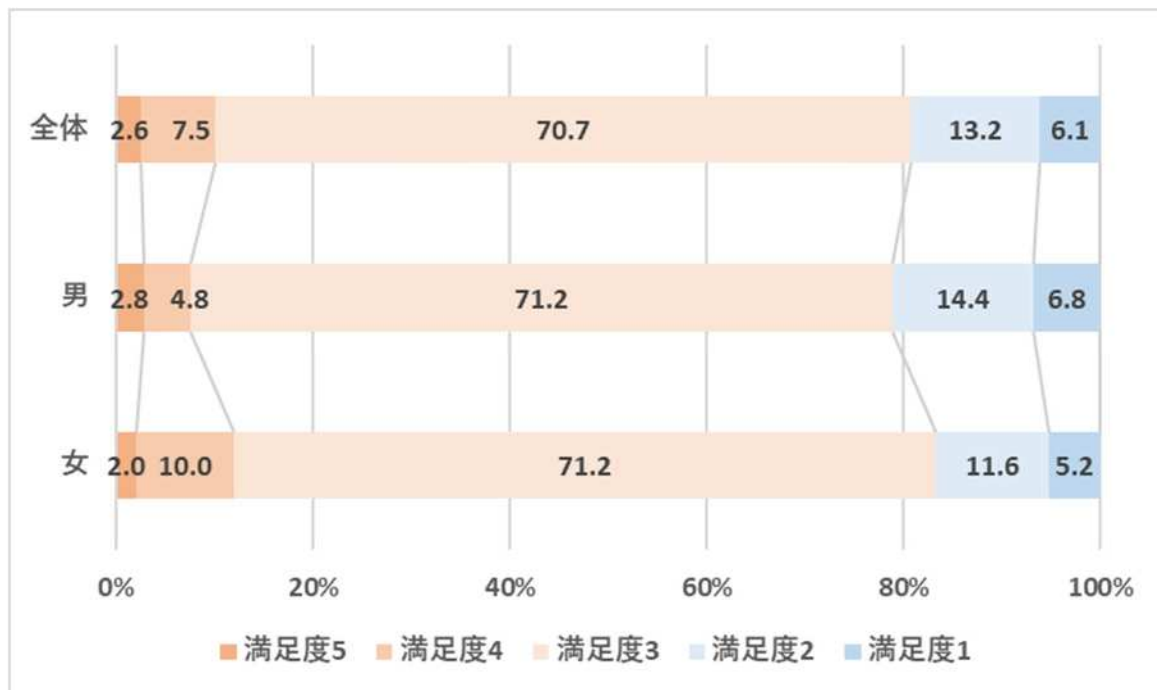


41. 男女共同参画が実現されていると思いますか？

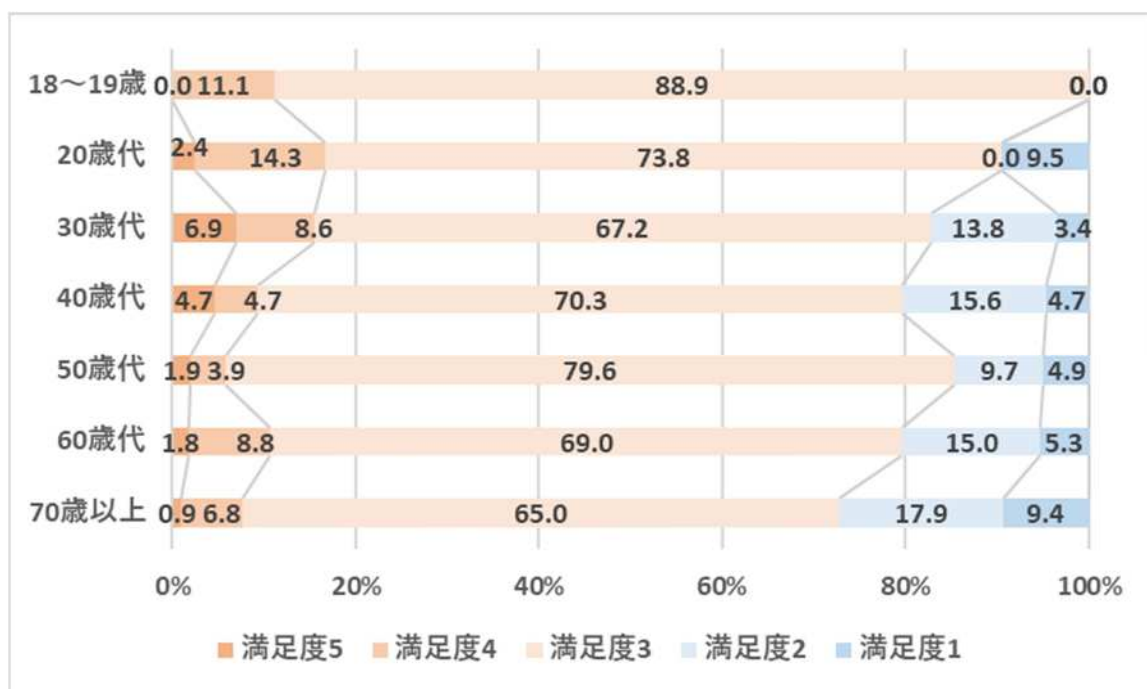
男女共同参画意識の浸透や自治会活動などへの女性の参画機会の拡充など

(男女共同参画) 満足度

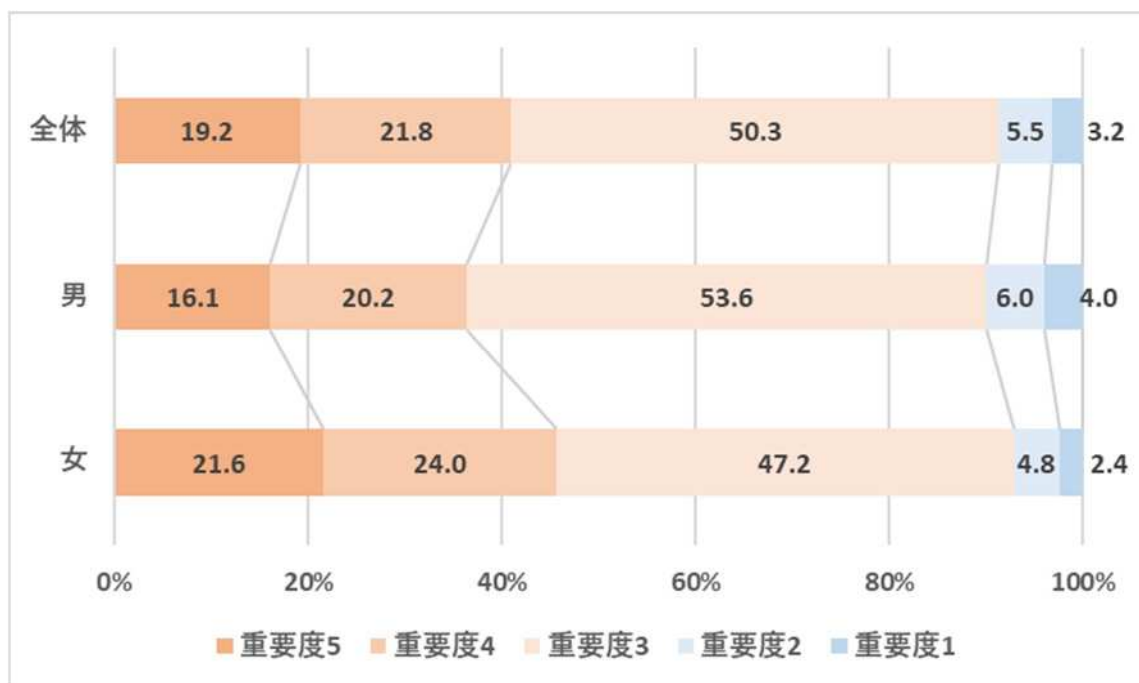
(男女別)



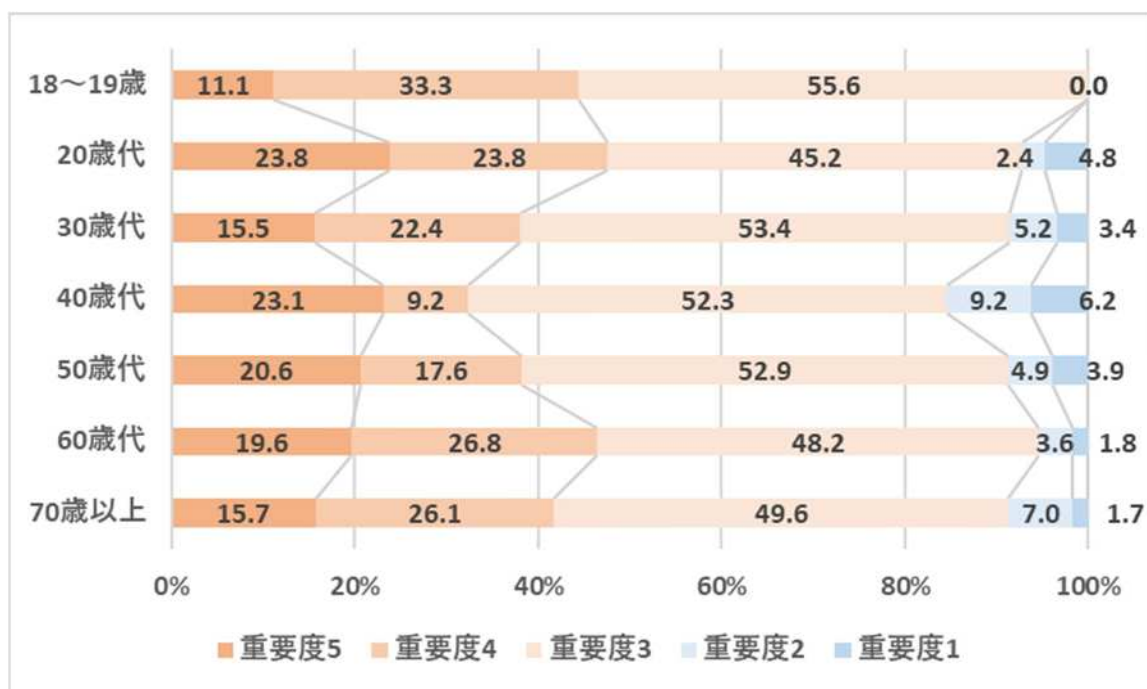
(年代別)



(男女共同参画) 重要度
(男女別)



(年代別)

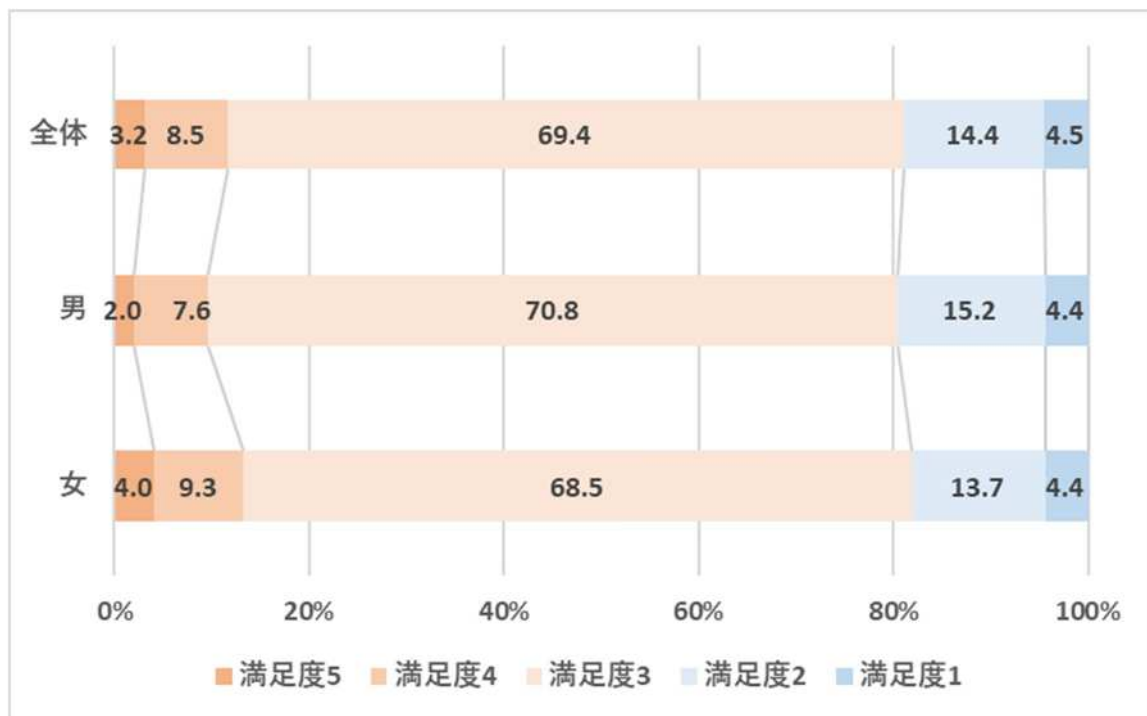


42. 市民主体のまちづくり活動についてどう思いますか？

まちづくりの担い手育成やまちづくりへの参加機会の拡充など

(市民参画) 満足度

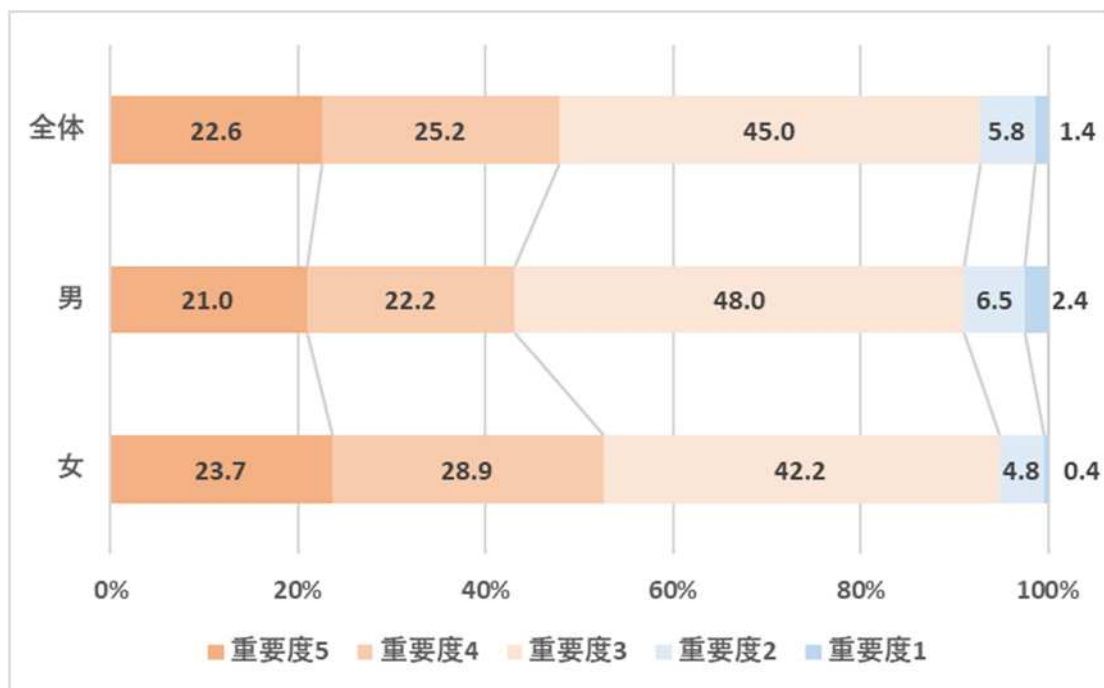
(男女別)



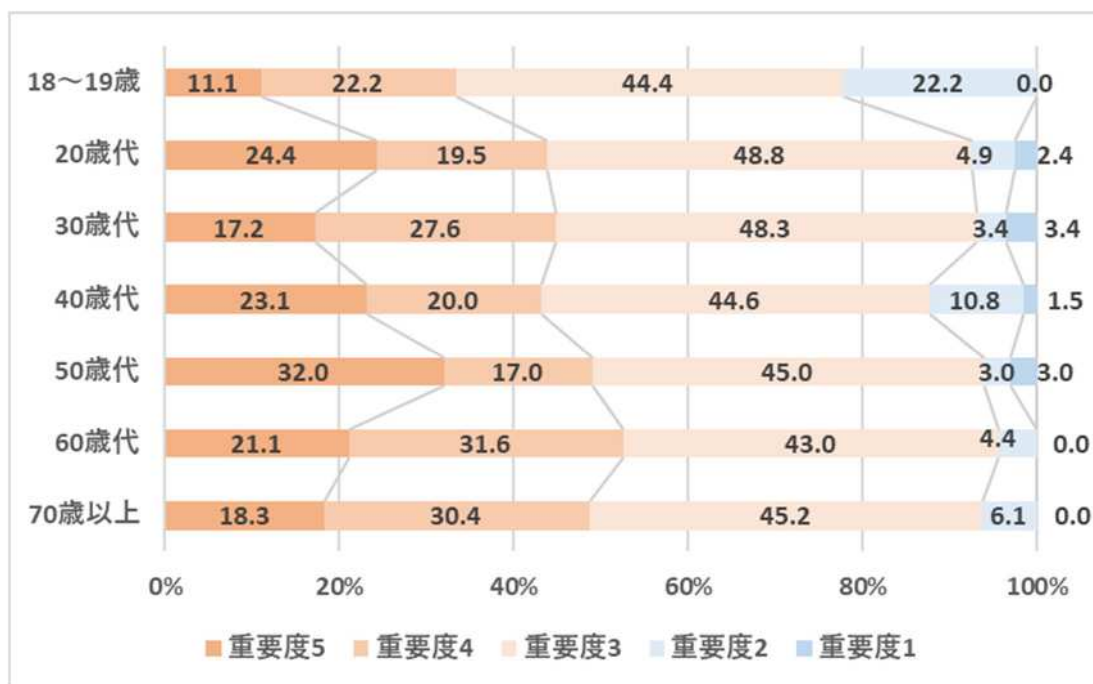
(年代別)



(市民参画) 重要度
(男女別)



(年代別)

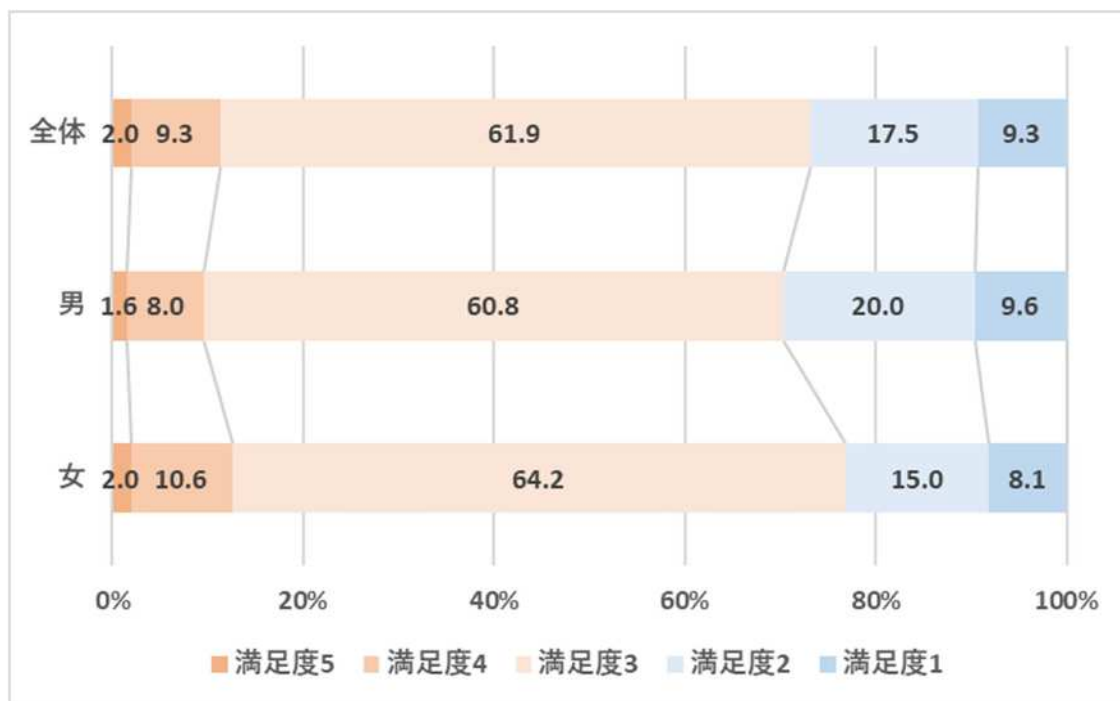


43. 行政改革が進んでおり、健全財政が維持されていると思いますか？

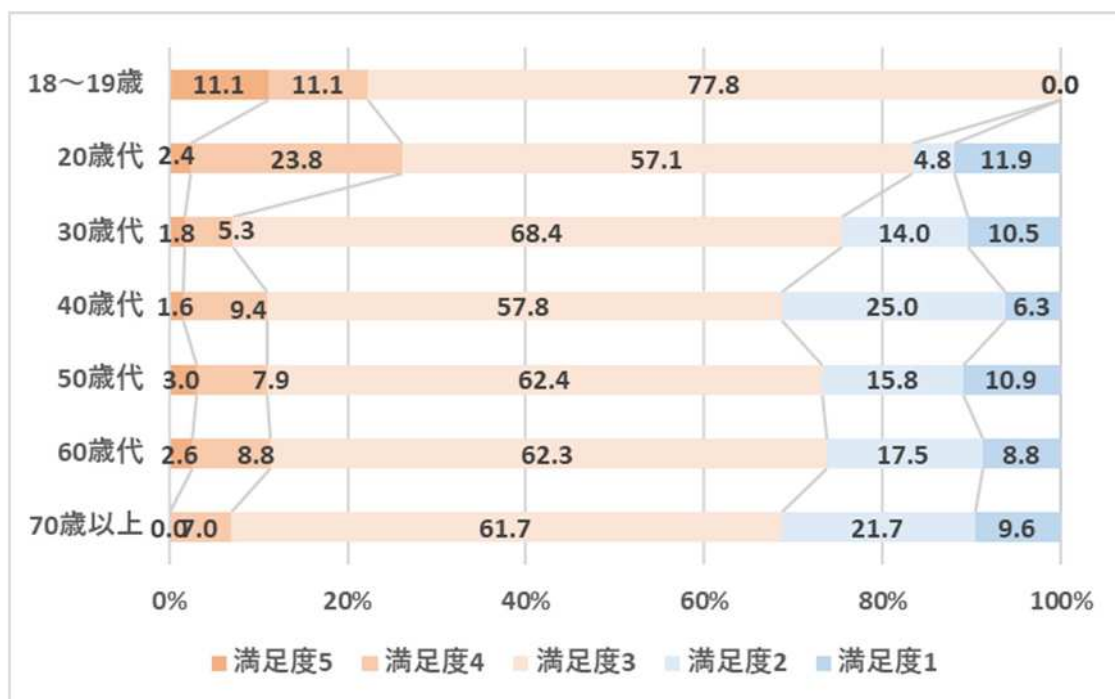
行政改革の推進や効率性、有効性、経済性の高い財政運営など

(行政改革) 満足度

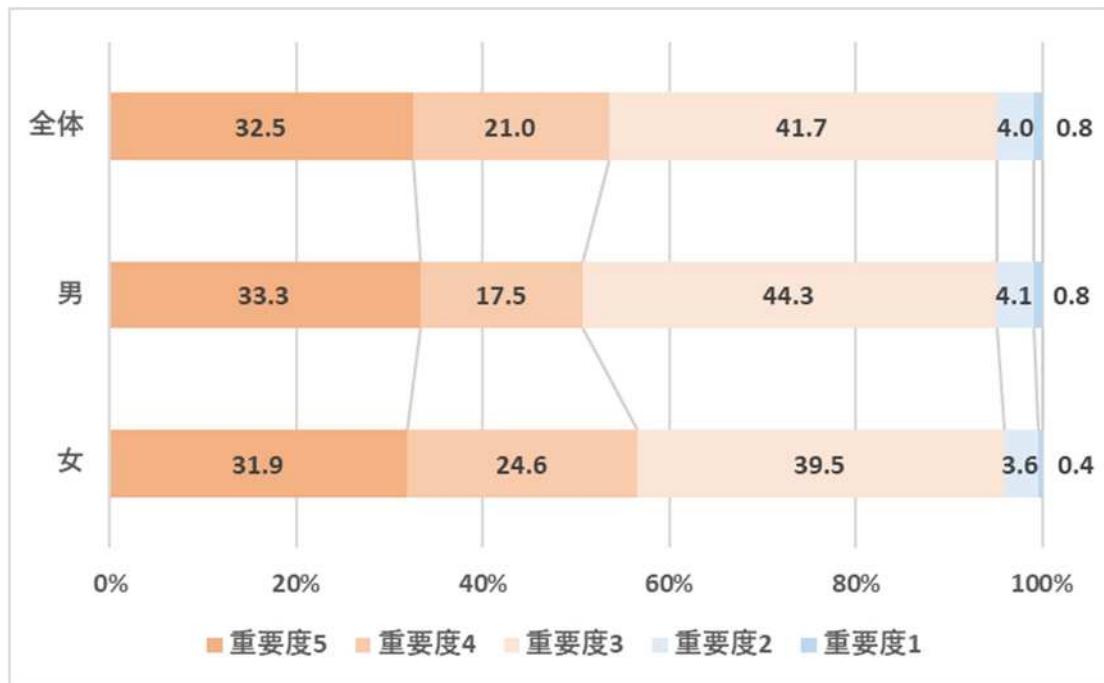
(男女別)



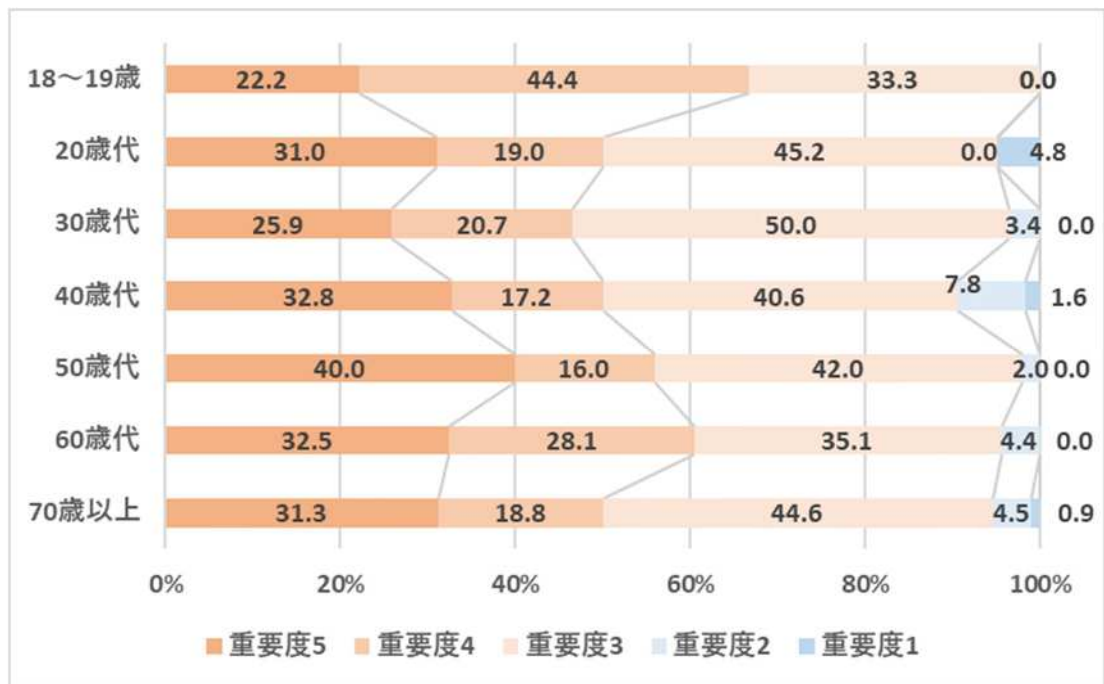
(年代別)



(行政改革) 重要度
(男女別)



(年代別)

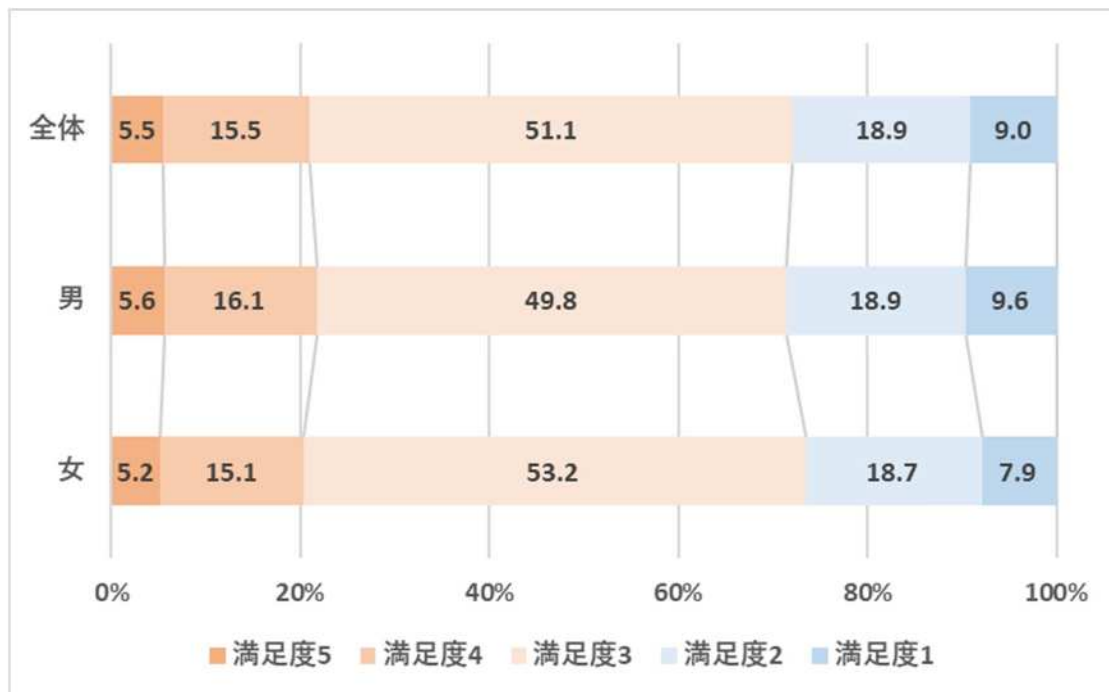


44. 公共施設が利用しやすいと思いますか？

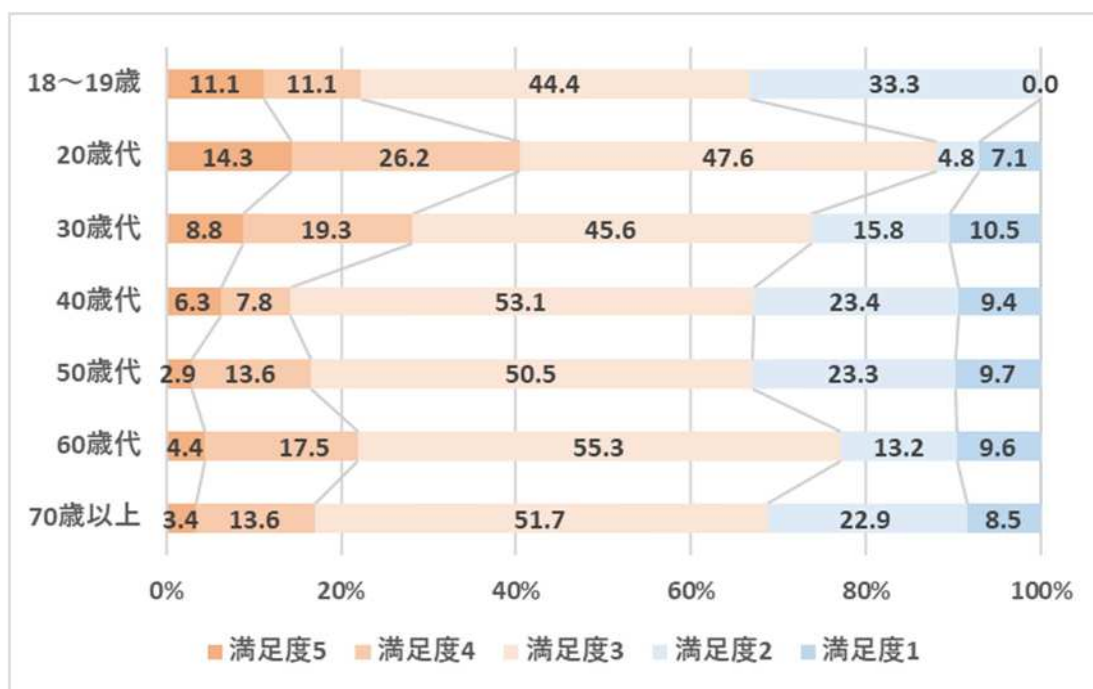
公共施設の維持管理、統廃合など

(公共施設) 満足度

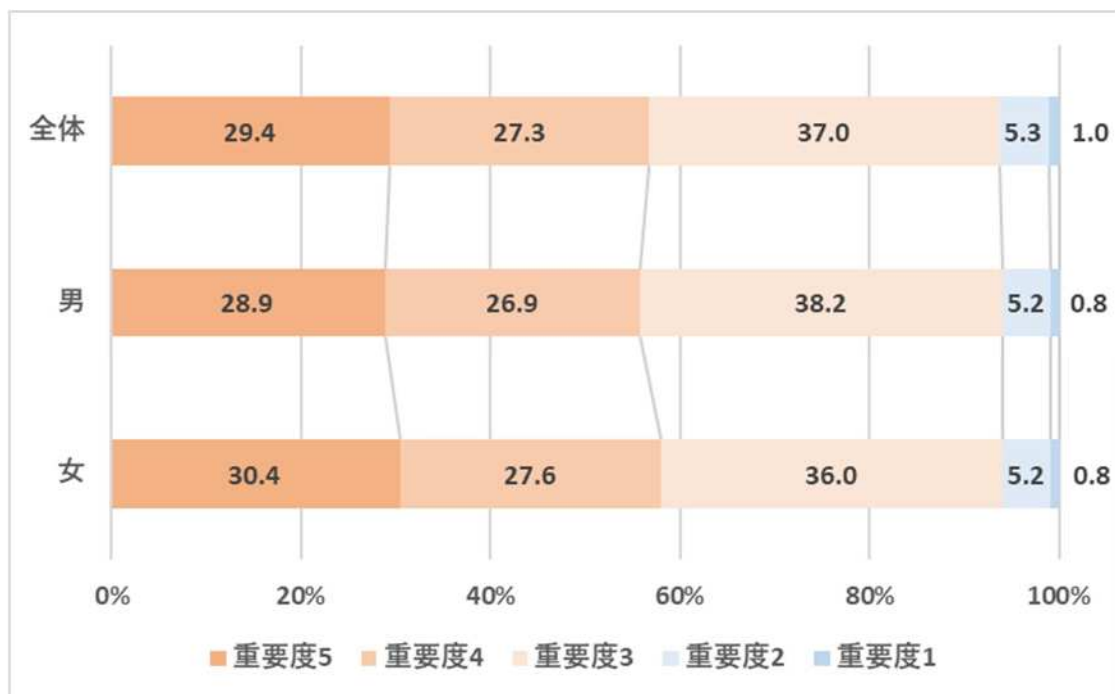
(男女別)



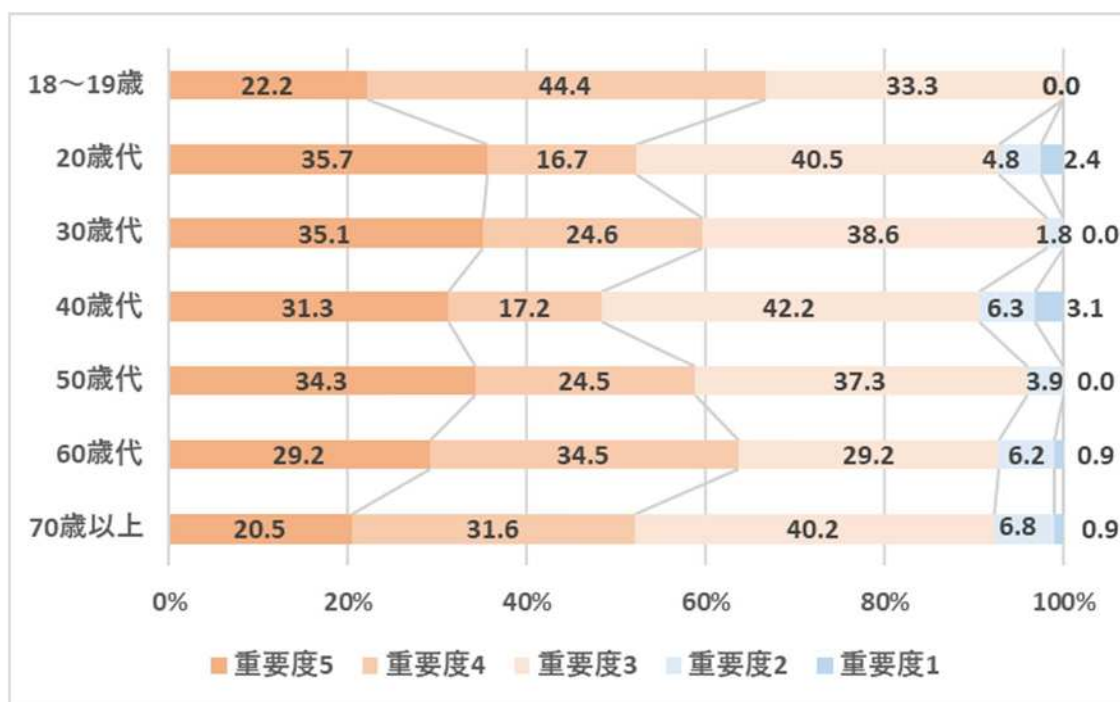
(年代別)



(公共施設) 重要度
(男女別)



(年代別)

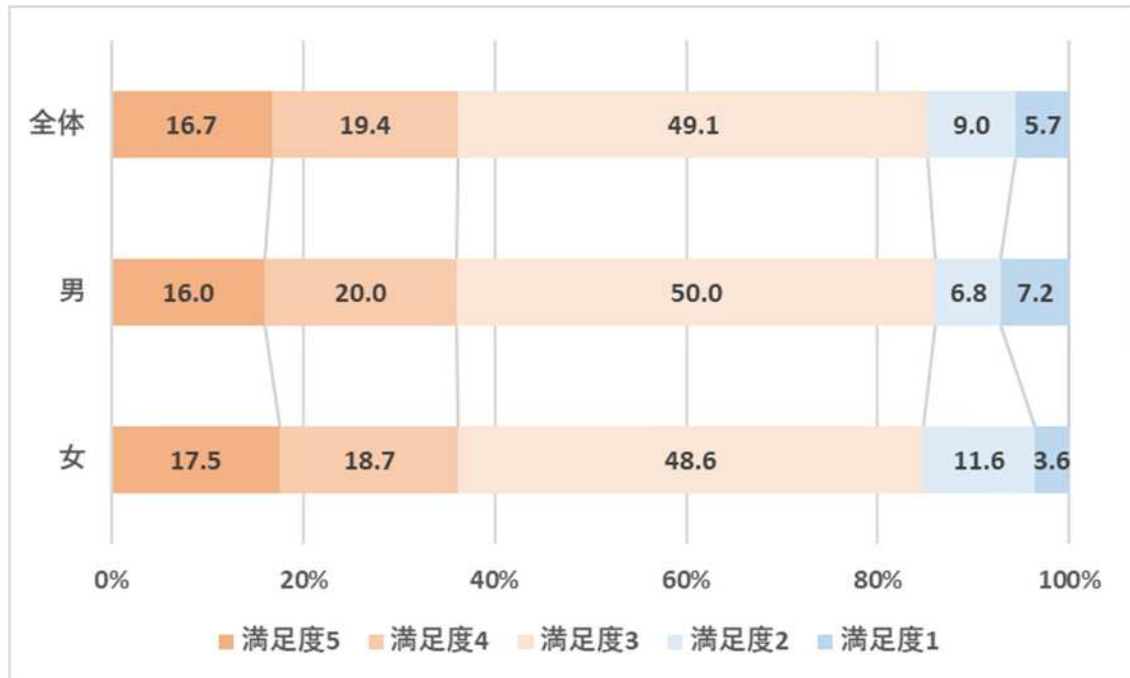


45. 職員の窓口での対応はどう思いますか？

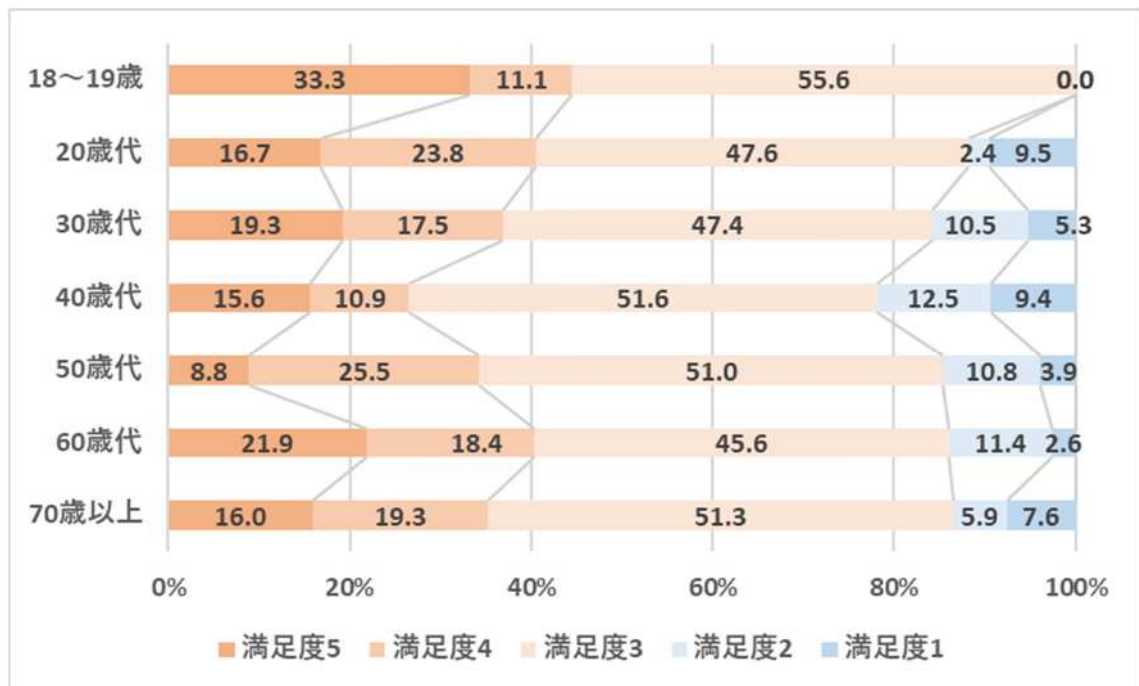
市役所の雰囲気や職員の対応など

(職員) 満足度

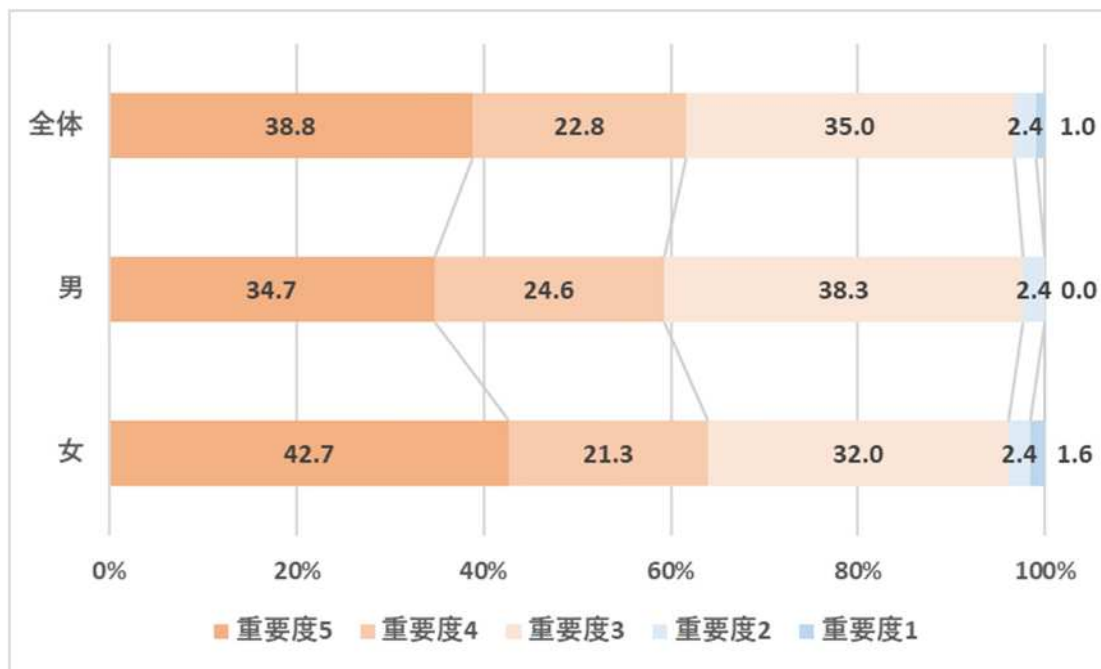
(男女別)



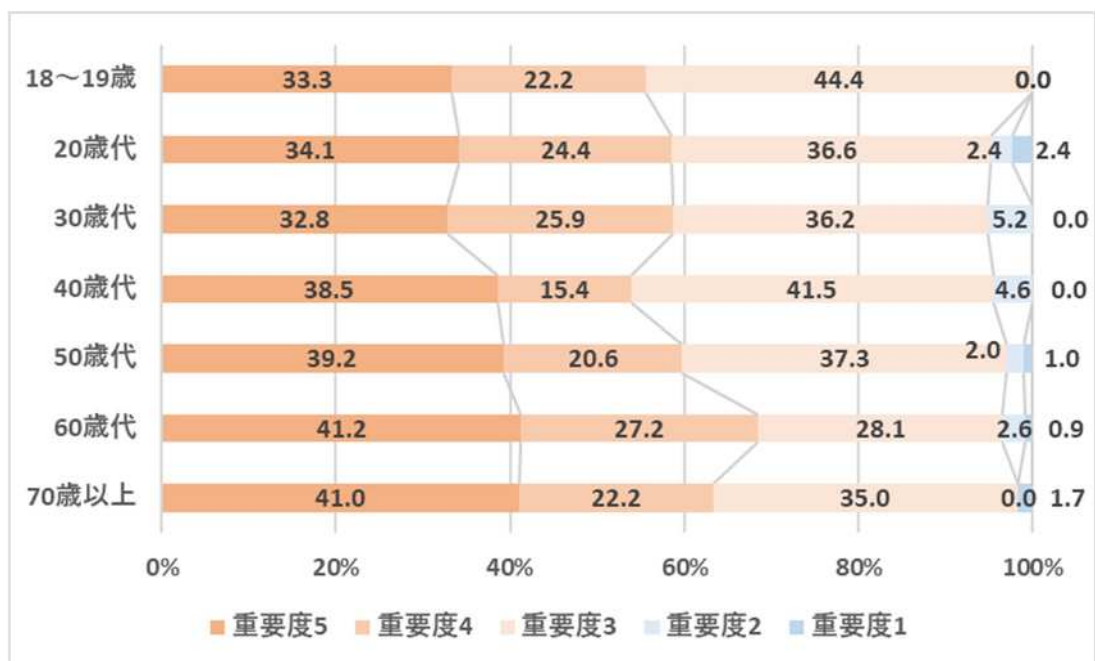
(年代別)



(職員) 重要度
(男女別)



(年代別)

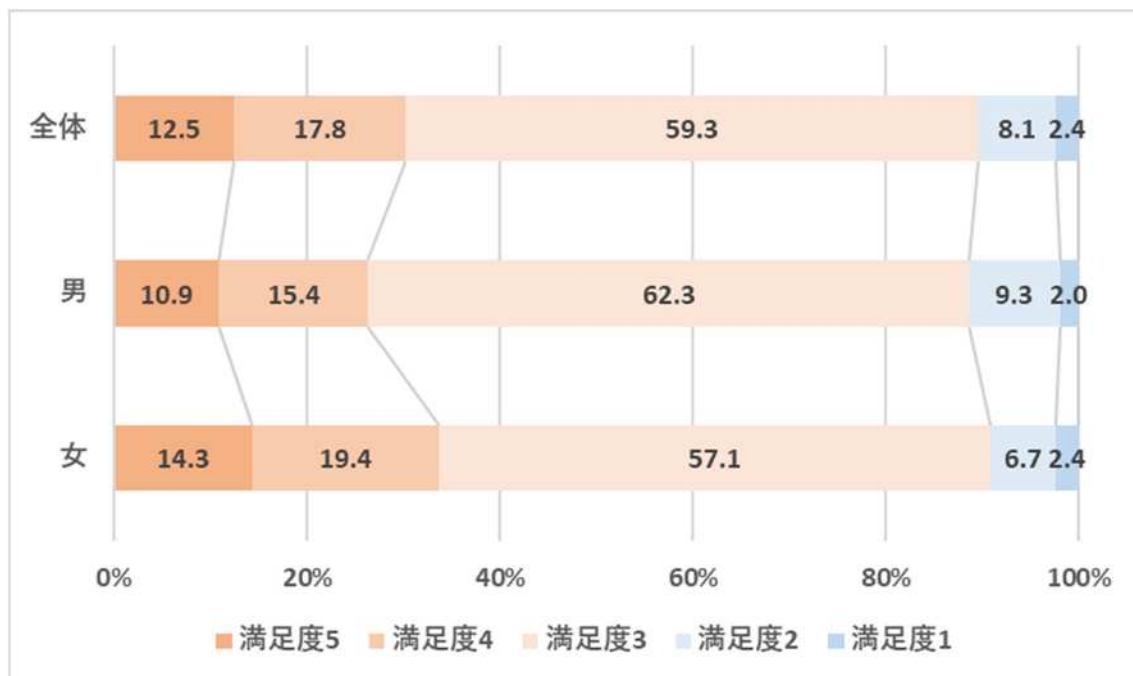


46. DX（デジタルトランスフォーメーション）の取り組みについてどう思いますか？

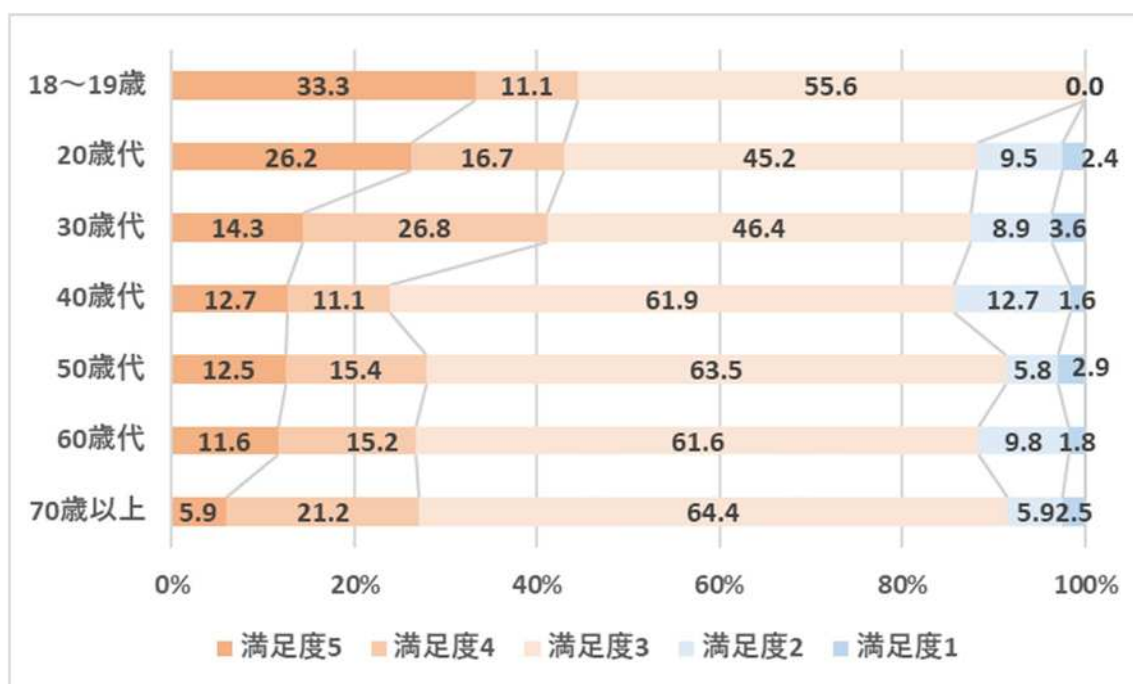
住民票のコンビニ交付など窓口サービスの電子化やインターネット施設予約など

(DX) 満足度

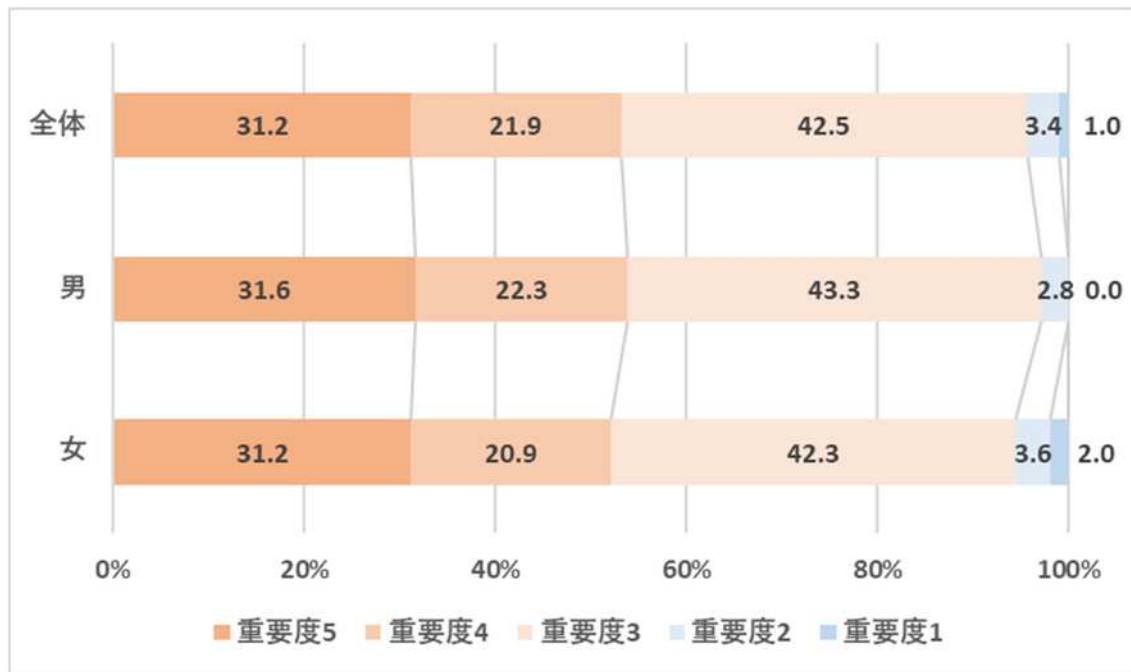
(男女別)



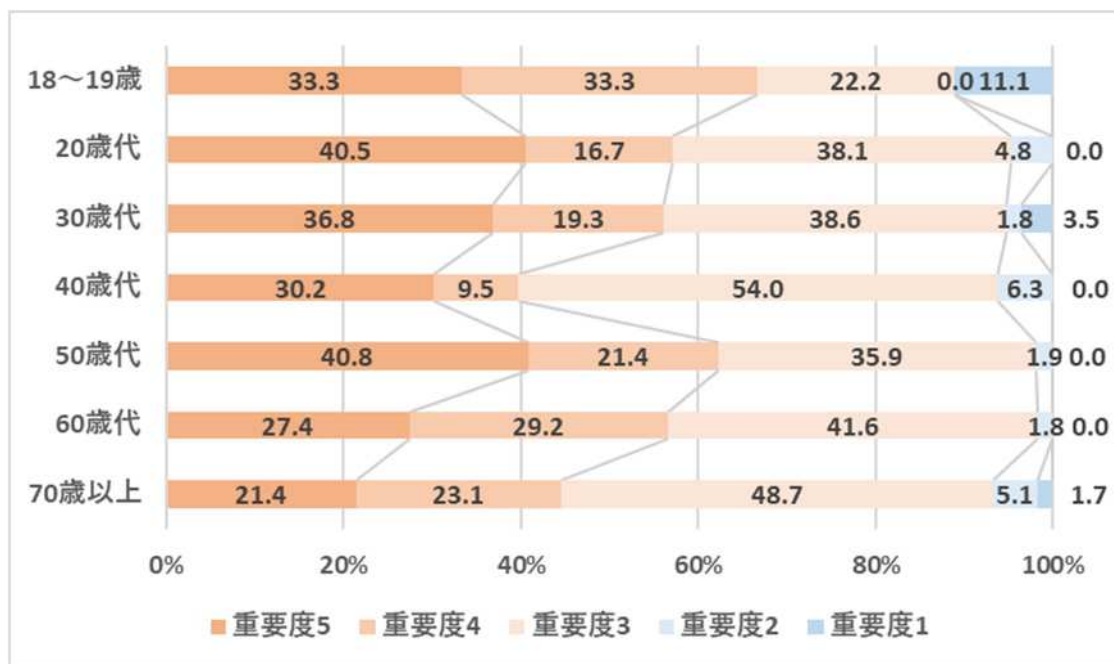
(年代別)



(DX) 重要度
(男女別)



(年代別)

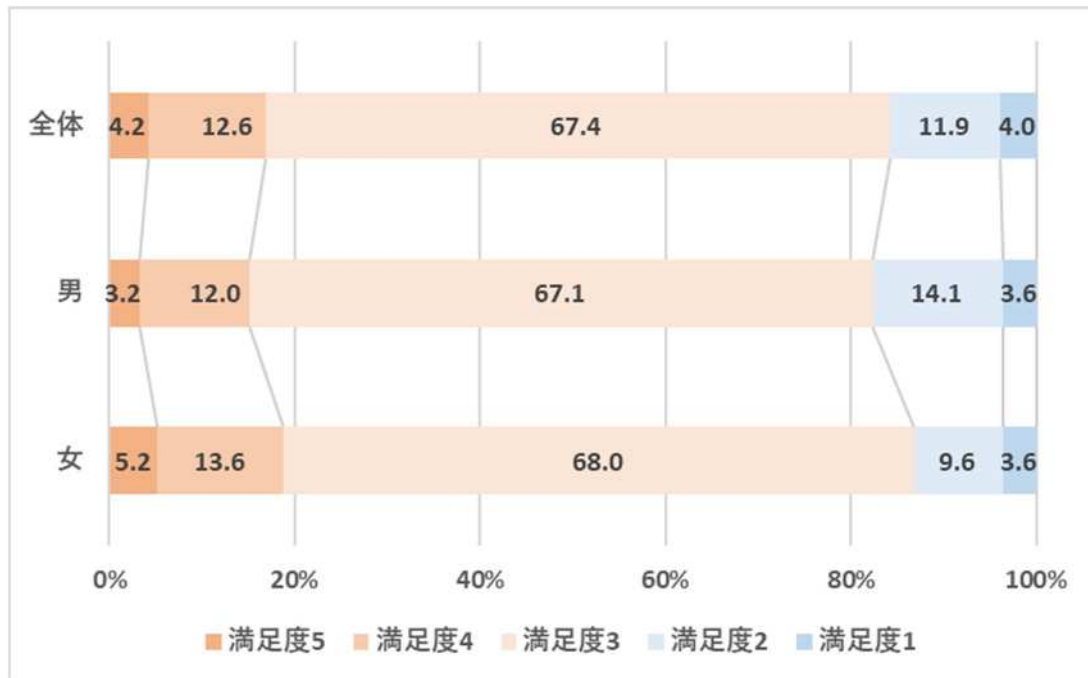


47. SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みについてどう思いますか？

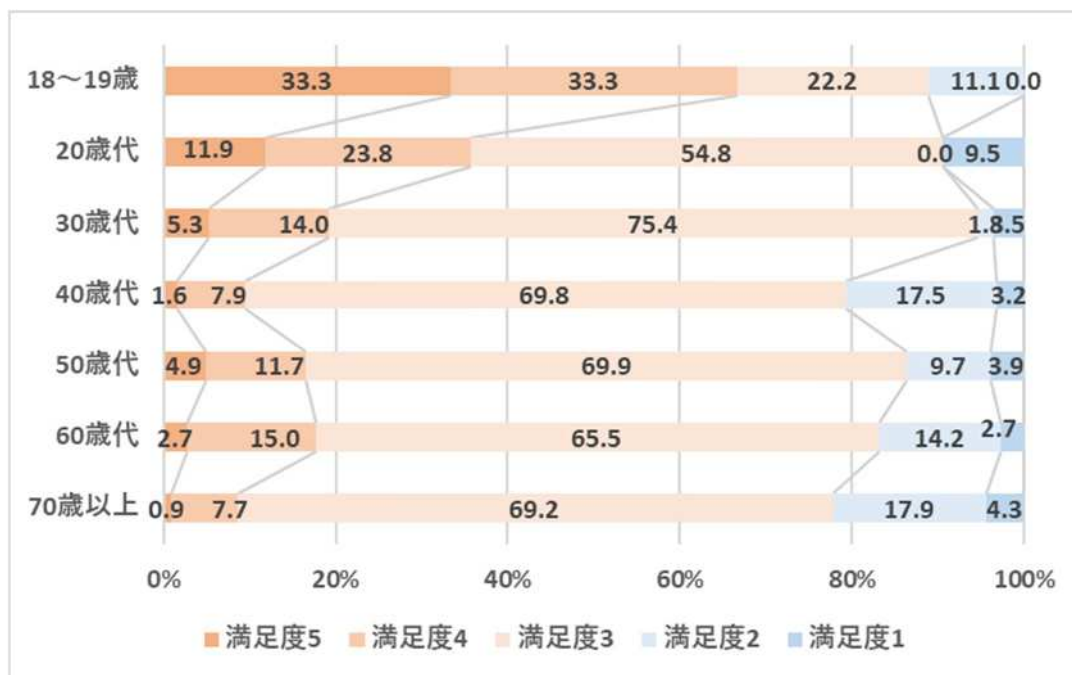
SDGs（持続可能な開発目標）の理念に沿ったまちづくりや地域活性化に向けた取り組みなど

（SDGs）満足度

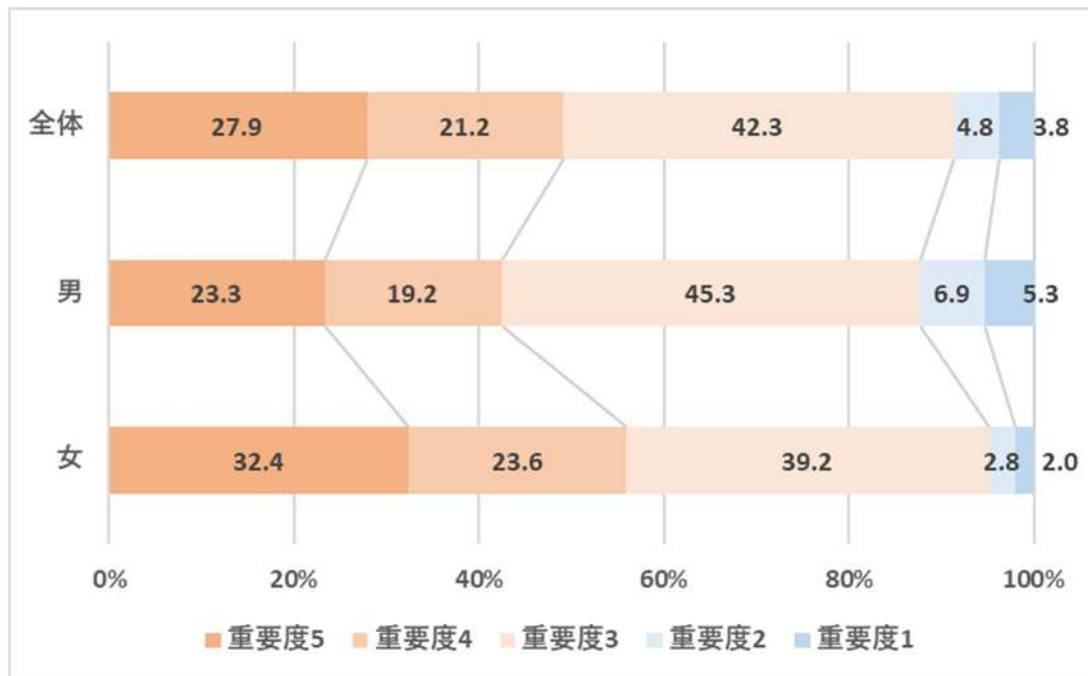
（男女別）



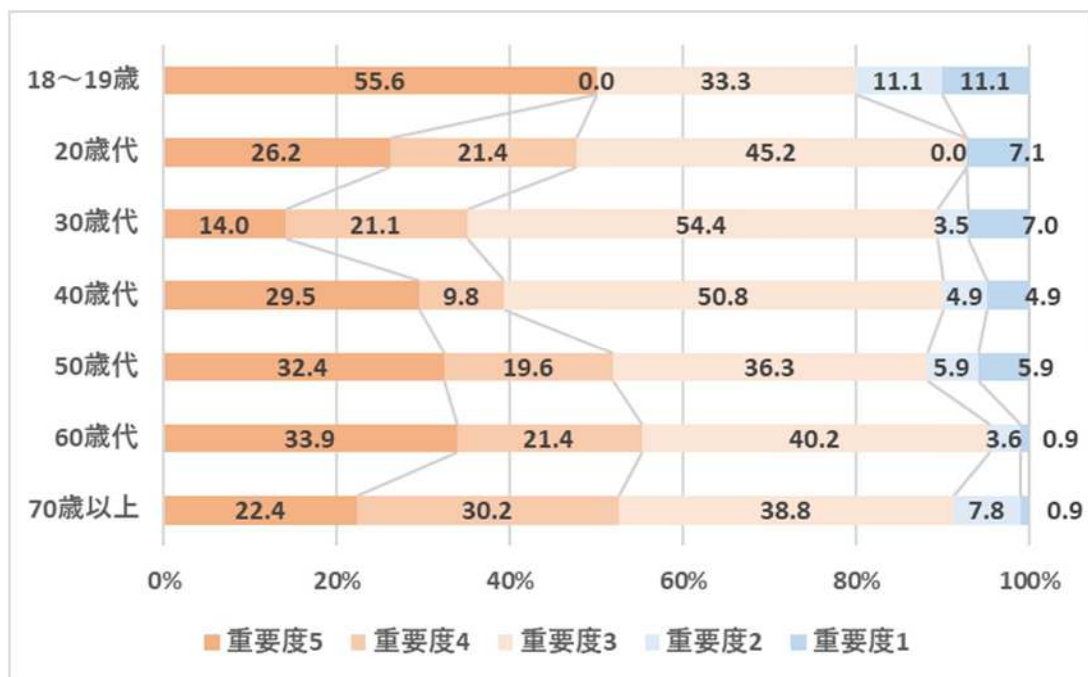
（年代別）



(SDGs) 重要度
(男女別)



(年代別)

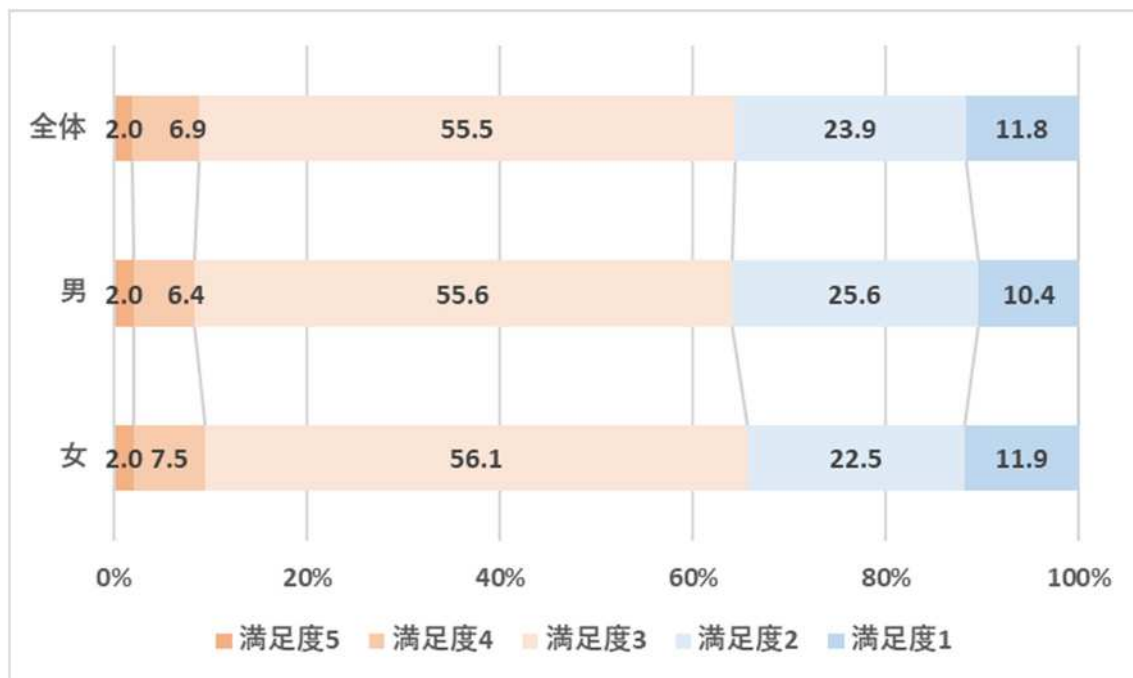


48. 空き家対策についてどう思いますか？

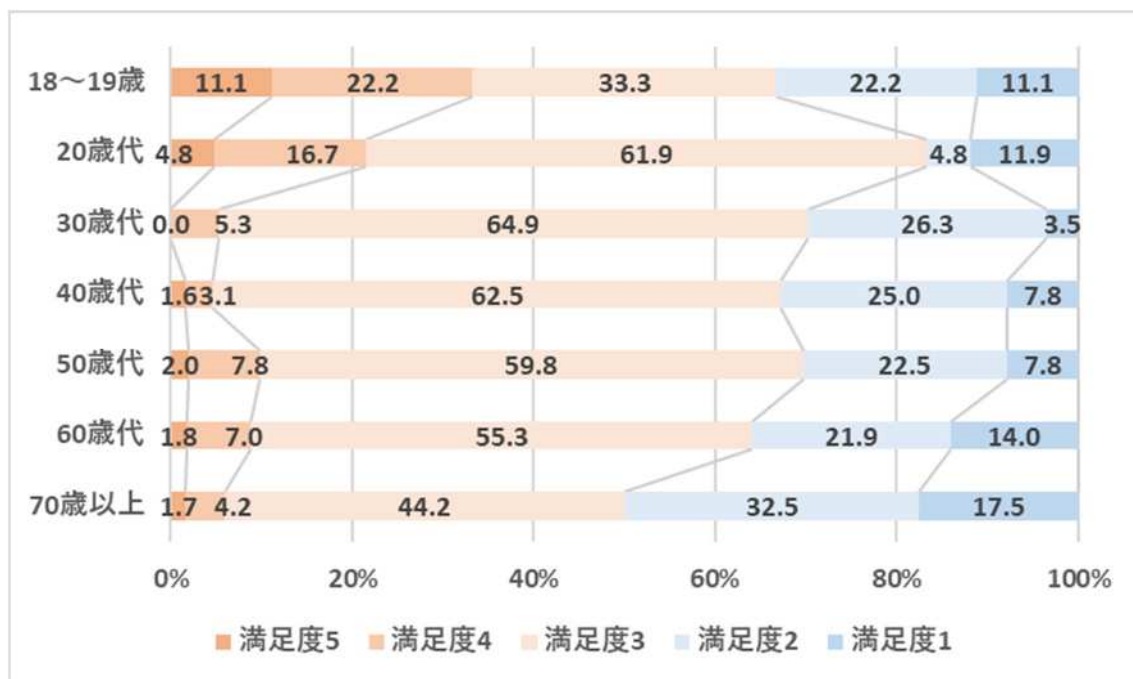
倒壊の恐れのある特定空き家対策、空き家バンク登録制度を通じた利活用の促進など

(空き家対策) 満足度

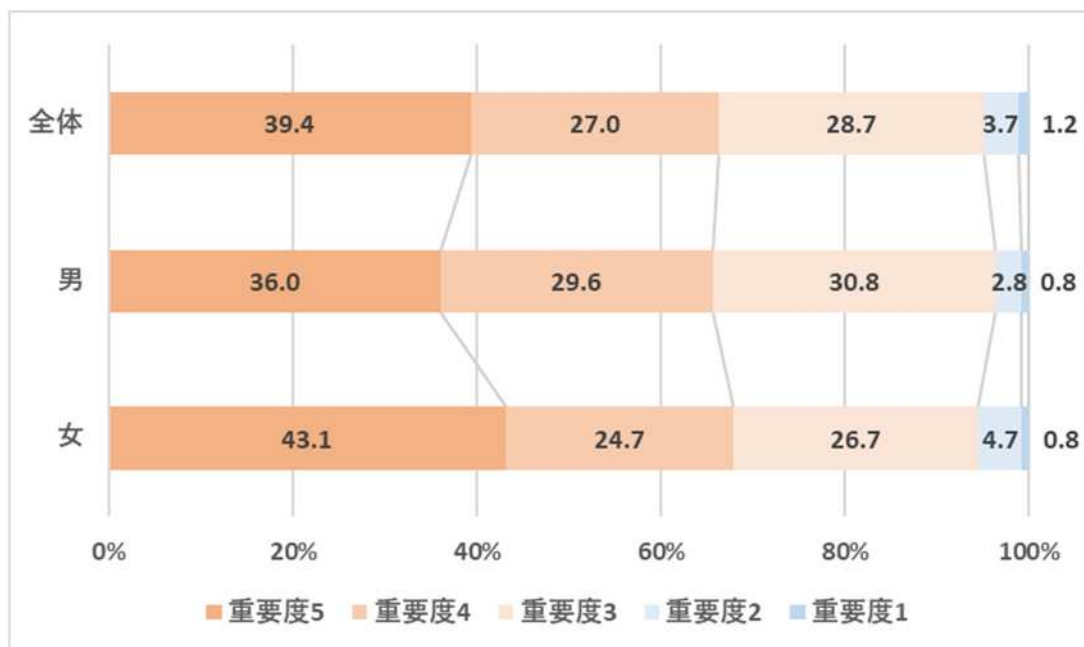
(男女別)



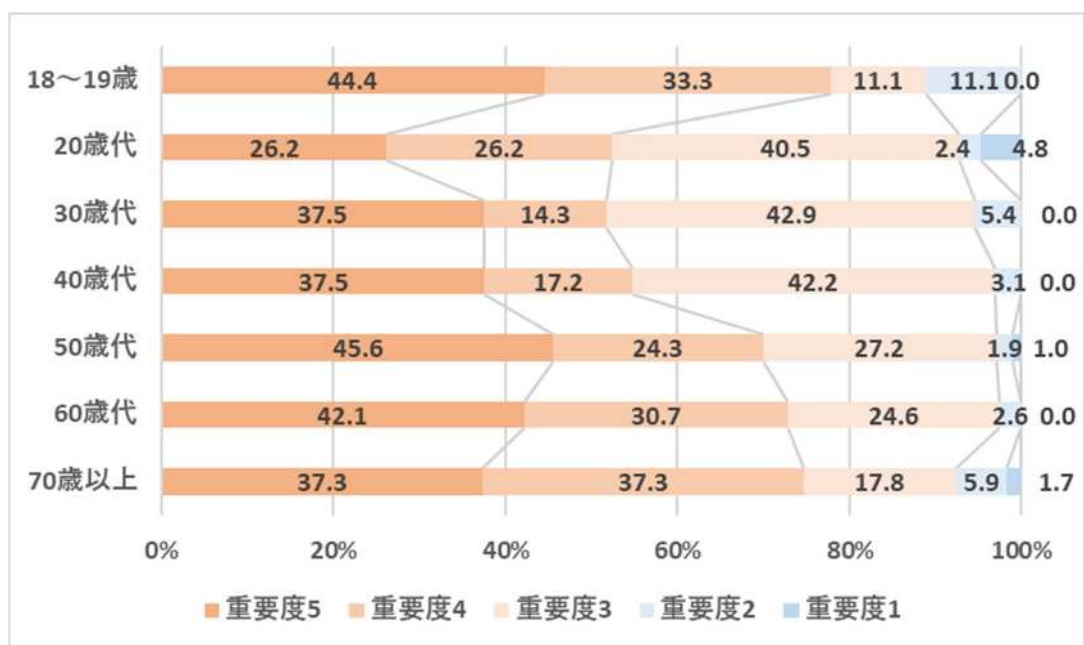
(年代別)



(空き家対策) 重要度
(男女別)



(年代別)



4 韮崎市のまちづくりについて(自由記載)

課名	内容
秘書人事課	・職員の皆様のおかげで日頃不自由なく生活できている。
秘書人事課	・韮崎市役所の職員の挨拶、雰囲気、関わりは良いと思う。行政、ご苦労様。
秘書人事課	・韮崎市役所の職員さんの中に上から目線で説明する方がいる。もう少し親身になって聞いてもらいたい。
秘書人事課	・窓口対応が人によって、当たりはずれがある。専門用語で窓口対応しないでほしい。
秘書人事課	・日頃、職員の努力に感謝申し上げます。いつまでもこの美しい自然が続きますように。
総務課	・避難場所について、最寄りの避難場所と指定の避難場所が異なる。見直しをお願いしたい。
総務課	・北下條区の自治会を名乗る方が半期に一度集金に来るが、自治会の連絡先等の情報がなく、こちらからは連絡ができない状況。何をしているのか非常に不透明で信用していいのかわからずにいるので、窓口の設置を指導して頂きたい。
総務課	・若い家族が引っ越して来て地域の人口は増えているが、この若い世帯の多くは、区費は払うが地域行事に参加しない人が多い。他の区内でもそんな話が出ている。区費を払うだけでも良しとしているそう。子供達が小学校に入ると育成会などで参加が多くなることを願う。
総務課	・下水・消火栓の普及を希望。
総務課	・船山橋付近で朝の事故が多い。渋滞などが起因していたりするのかもしれないが、学生も多く通学しているので、何か対策をしていただきたい。
総務課	・朝晩の市内の渋滞対策等、暮らしに直結する案件はまだまだあるが、少しでも住みやすい環境になるよう期待している。
総務課	・小中学校への寄付金の強制(区費などから)
総務課	・消防団への協力金の徴収が行なわれている
総務課	・高齢者が免許を返納しても不自由なく買い物や生活ができるように考えてほしい。
総務課	・市外から来て19年、よそ者扱いで80歳過ぎても自治会の役員が回ってくる。
総務課	・山林火災等について先手の防火対策をしてほしい。例) 甘利沢川の除草
総務課	・武田橋の朝の渋滞を解消してほしい。
総務課	・高齢者に車の免許返納を進めているのに車の交通網が整備されていないこと。
総務課	・区の自治会が組の独自政策を疎外しており区長を無理やり押し付けて、仕事をするにあたり障害になっている。組は反対しているが、区の強い圧力で自治会活動に支障をきたしている。何とかして欲しい。区費が年間1万円、消防が4千円、他に体協2千円、安協千円、区費値下げは一切してもらえない。
総務課	・大草町に婦人部が集金や地域イベントの手伝いを担っているが、なぜその役割が女性なのか、婦人部のあり方について再検討するべき。
総務課	・防災、減災体制の意識啓発が弱い。

課名	内容
総務課	・国道20号の渋滞解消策の検討。
総務課	・市役所の仕事では？といった内容が地区に回ってくる。地区の役職が多忙すぎる。行事や会議の出席人数を全体的に見直してほしい。(負担をできるだけ少なく)
財務政策課	・様々なチャレンジがされているので、その後定着されるよう継続的な支援がされると良い。
財務政策課	・子どもから高齢者まで、誰もが安心して暮らせるまちになってほしい。
財務政策課	・公園や休憩できる場所を増やしたり、地域の人同士が交流できるイベントがあると、もっと住みやすいまちになると思う。
財務政策課	・当アンケートについて、各設問に対応する政策が分からない状態のため、ほとんどの項目で満足度を評価できず「普通」とした。
財務政策課	・市報には必ず目を通して、アンケート回答時に何も思い浮かばなかったため、政策の具体例の併記をお願いしたいです。各政策についての認知度の調査も必要。近隣の他自治体と比べての優劣等が分かるような評価しやすい。
財務政策課	・子育て支援(若い世帯、小さな子供がいる家庭)への支援も必要だが、高齢世帯、高校生や大学生のいる世帯への政策に熱量が感じられず、偏りを感じる。市の政策を考える際に、その構成員、市役所職員の家族構成や年齢に偏りがないようにし、市民全体のウェルビーイング向上を目指してほしい。
財務政策課	・物価高対策で地域振興券を配布してくれる事がありますが、他の自治体に比べて金額が低い。
財務政策課	・何かに付けて税金を徴収されるが、一般市民は搾取されるばかりで納税の恩恵が充分にあるとはとても言えない状況だと思う。
財務政策課	・市民から徴収した血税は我々には見えない所で活用されてるのだと思うが、もっと市民がそれを実感出来る様に、有効的に活用して頂けたらと思う。
財務政策課	・今回のアンケートを通じて、自分がなかなか利用しないサービスに対しての満足、不満足や重要度の判断が難しいと感じた。まちづくりを学ぶ場が多くなれば、より多くの人々がまちづくりに対し意見をいいやすくなるのではないかと感じた。
財務政策課	・犬を飼っている家庭に、優しい街を目指してほしい。
財務政策課	・LGBT、SOGIE、パートナーシップ・ファミリーシップ等の人権、平等の名を借りて推進される運動を非常に危惧している。地域社会が長年培って来た伝統をもとにした道徳を根底から覆しかねない。昨今のリベラルの風潮に乗って、流されてしまったら取り返しのがつかないことになる。ここ数十年の流行を造っているのは、大元をみれば過激な思想家達。日本の道徳的伝統を守ることを主眼に置いて、政策を進めて頂きたい。男の子は男らしく、女の子は女らしく、大人は大人らしく、子供は子どもらしく、日本人は日本人らしく、これらが根底にない社会を目指すことは、非常に危険であることを蕪崎市民として進言させて欲しい。
財務政策課	・いろいろな世代からの意見を集約して改革を。
財務政策課	・他の市では細かな補助がある(英検補助等)が、蕪崎市はオリジナルの補助はないので蕪崎に住むメリットがない。
財務政策課	・東京から移住してきたが、確かに自然は多いがただそれだけ。引っ越してきてよかった！と思うところはひとつもない。甲斐市と比べても蕪崎市は劣るところだらけ。蕪崎から人が出ていくのがよくわかる。
財務政策課	・栄地区ガスト周辺20号沿い、廃業スタンド、中古車屋など数十年そのままの景観が悪いので何とかして欲しいです。
財務政策課	・限られた財源における計画策定は大変だと思うが、安心して生活ができ、かつ、魅力ある市にしていきたい。
財務政策課	・蕪崎市の人口減少、やがて無くなる市町村？と言われているが、蕪崎市は課題はあるがそう悪く無いという印象がある。

課名	内容
財務政策課	・市内地域の話になるが、藤井町北下条地区では、年度変わりに地区全体で色々な活動を分担し真面目に実施している。例えば、資源ごみ当番は6:30～7:30参加、ゴミ収集場所の掃除、公民館清掃、河川愛護黒沢川清掃、水路清掃等、地域住民が参加して地区を綺麗に保っている。又、地域伝承として、役員が中心となり出店を設置し福智八幡神社や公民館での夏祭り、普段、地域を守ってくれる消防団の見回りする中、帰省している家族も一緒に楽しい時間を過ごしている。他の地域は当番制が無い所もある。 ・藤井地区にはまだ田畑が多く田植えの頃にはカエルの声が響き、稲の花が咲く頃花粉症、収穫が終われば籾殻を燃やし洗濯の折り直し等、地域らしさを感じながら生活している。世代交代で田畑をしない所は宅地として売り、戸建てやアパート経営を始めている。
財務政策課	・税金逃れ、事実婚?も関係あるのか解らないが、本来課税家庭が非課税になっている非常識な家庭があると耳にする。また、最近子育て家庭の離婚も増えている。金銭面や環境の変化から体調を崩さないか、親世代も子供世代も生き辛い世の中、少しでも行政と市民が協力出来たら良いと感じる。
財務政策課	・県外に住む息子は、今年はゆっくり帰省したいと言う。村祭り、市政祭に行きたい、若宮神社、姫宮神社祭典にも行きたいと子供の頃の思い出を口にする。そう言った家族がいつか戻って来て韮崎市民になると良いのだが。まだ共稼ぎ夫婦、帰省には正直疲れが伴う。夏休み等、孫も来て賑やかになりそう。 韮崎市って捨てたもんじゃ無い。
財務政策課	・市の様々な取り組みやイベントは大切だが、どこか「いつも同じメンバー」による身内の集まりになってしまっている印象が拭えない。
財務政策課	・本当に大変な思いをしている子育て世代や、日々仕事に追われている現役世代の「表に出てこない本当のニーズ」を、市はどれくらい日常的に知る機会があるのか。私自身もそれを知らないことを恥ずかしく思うが、だからこそ、スマホなどを使って「普段声を上げられない人の本音」を気軽に吸い上げられるような、日常的な仕組みづくりを進めてほしい。
財務政策課	・集まった声を元に、同じジャンルでも大きな事業や人数の多さだけに囚われず、本当に予算が必要な小さな現場や地域へ公平に届く配分を行って欲しい。
財務政策課	・職場や地域の古い慣習をなくし、実態として誰もが風通しよく活躍できること、教育や子育て現場を合理化してワークライフバランスを保てるようにすること。こうした「地に足のついた安心・安全」があって初めて、多くの市民が自分の言葉で「韮崎の誇り」を語れる魅力ある街になるのだと思う。
財務政策課	・多種多様な背景を持つ人々が自分らしく過ごすことができ、活気にあふれ、なおかつ持続可能なまちづくりで韮崎市が益々成長していけることを願っている。
財務政策課	・子供、年寄り、低所得者だけでなく独り世帯にも給付金等の援助をしてほしい。
財務政策課	・韮崎の良さを韮崎市民が分かっている感じがする。自ずとその考えは子どもにも影響する。韮崎の良さを学ぶ機会を大人も子どもも持つことにより、地元に愛着がわくのではないかな。
財務政策課	・福祉も大切だが、若者や中年層には優しくない市だと感じる。目を向けて欲しい。
財務政策課	・他の市町村と比べると、物価高対策などのクーポン券なども額面が少なく劣っていると感じる。
財務政策課	・韮崎市は全体的に田舎なので車が無い高齢者の交通手段『マイクロバスなど』での送迎を充実すべき。困っている高齢者は沢山いるはず。

課名	内容
財務政策課	・1億人超という過密状態は歴史上わずか60年間の特殊現象であり、現在は本来の環境収容力に応じた規模への減少プロセスにある。人口と財源の絶対的不足により、SDGsやジェンダー等の多種多様な政策を追う余裕は消滅する。将来的に蕨崎市などの地方都市は、医療・水道などの生存インフラのみに機能を絞り込んだ「超コンパクト化」か「広域合併」を選択しなければ行政として存続できない。つまり、人間が人間らしく生きるための生き残りの戦略を考える必要がある。頭でっかちな文化人を誇るような政策を考えるよりも、ここから先の未来を考えて生き残る戦略を取る方が重要。 ・以下は極論。ほとんどがフィクションの話だが、多少は的にカスっていると思う。申し訳ないが、そもそもが雑なアンケートなので、こちらが書いたものもちょっとした読み物として読んでいただければと。読まなくても影響はないと思う。 戦略的方向性の設定は、一度、極端に振りきってから、尖っている内容をマイルドに調整する方が整うので、かなりの極論を提示している。 1. 居住エリアの強制集約：バラバラに住むことを禁止し、駅周辺などの極小区域へ住民を集めて水道・道路の維持コストを削減する。 2. 基礎自治体の解体と県への統合：税収不足で維持できない「市役所」や市議会を廃止し、広域合併か県への機能返還を行う。 3. 医療・介護の拠点化と遠隔化：地方の病院を統廃合して拠点病院へ集約し、移動できない住民にはAI遠隔医療とドローン配送で対応する。 4. 生活維持インフラの完全無人化：土木、ゴミ収集、公共交通などの労働力不足を補うため、AIと自動運転ロボットによる管理へ移行する。 5. コミュニティの互助・自給自足化：税収頼みの行政サービスを諦め、地域住民が共同で食料生産や見守りを行う「江戸時代の結(ゆい)」へ先祖返りする。
財務政策課	・道路混雑アンケートも過去に有りましたが、フィードバックが無い。今回のアンケートも成果報告が必要。
財務政策課	・このアンケートを参考に各会団体若者学生を含めた拡大会議にて今後の施策の提言をして欲しい。
財務政策課	・市の活性化に人が集まる為のイベント開催、親しまれるゆるキャラに変える。ニエラ如何か？
財務政策課	・年代によって税が変わって行くのは分かるが、これといった大きな変化が無い。さらに、今まであった物が無くなりつつあるので、労働者から徴収する金銭類を市民の人が見る限り変わったと思える街づくりをして欲しい。
財務政策課	・空いてる土地の利用を税金だけ収めてるのはもったいないので有効に使えるようにして欲しいです。
財務政策課	・あえて悪いことだけをとりあげるが、人口を増やす施策(人が住みたくなる街)が近隣市町村と比べて進んでいるだろうか。 住みやすい市町村ランキングを見ると一目瞭然。南アルプス市、甲斐市、北杜市のようにランキングに出てくことによって相乗効果が自然とあがるのでは。消滅可能性自治体や、PFASなどメディアに取り上げられるネガティブ情報が住みやすさに関わる致命的な情報がことさらあり、新規で住みたい場合に情報検索すると近隣より劣り、選択肢から消える。大型スーパーでは、なぜオギノやDCMが近くに二つもあるのだろうか。なぜ、カインズや、いちやまやパークス等他のスーパーやホームセンターを誘致できないのか？価格競争が全く働かないので消費者には良い印象がない。それらは蕨崎市の友人達からも良く聞く内容である。
財務政策課	・蕨崎市の商品券頂いたが使えるところが限られてて期間内ギリギリまで悩んでしまった。現金給付の方が使いやすいかなと感じた。商品券も作るのにお金がかかるので、市民税を減税など少しでも税金の負担率が軽くなるような政策をして頂きたい。
財務政策課	・蕨崎市民に一人当たり5,000円の商品券が配布され大変助かったが、期限が短い点、期限があると本当に必要なタイミングで使えない。また、他の市町村は希望者に抽選で購入できるシステムなので使い損ねたというような無駄がなくなる。発行するのも、市民からの税金で賄われているので無駄にしてもらいたくない。支給するのであれば券ではなく、現金5,000円の方がまだ使い道がある。
財務政策課	・財政が厳しい蕨崎市だが、市の消滅だけは阻止してほしい。
財務政策課	・このようなアンケートは重要だと思うが、項目が多過ぎてかえって趣旨がぼやけるのではないか。
財務政策課	・まちづくりに市民の参画を促進して、住み良いまちを自分達の手で創る風土を築いていけたら良い。まちの良さを再発見する機会を増やして、ここに住めている幸せを感じる人が増えたら、より良い街を創っていけると考える。
財務政策課	・市民バスをもっと増やして公共交通機関を充実させてほしい。

課名	内容
財務政策課	・市民バスの以外にも、公共バスの料金補助を実施して欲しい。
財務政策課	・南に富士山、北にハケ岳とロケーションが良い場所に位置している韮崎市をもっと住みよい街にして欲しい。
財務政策課	・治安を守るため、不法滞在者の採用を控えるよう中小企業に申し入れて欲しい。
財務政策課	・ハコモノ整備も必要だが、住民が今何を必要としているのかもっと聴く耳も持って欲しい。
財務政策課	・この調査に「わからない」、「知らない」を入れて欲しい。
財務政策課	・高齢者が免許を返納しても不自由なく買い物や生活ができるように考えてほしい。
財務政策課	・韮崎市は他の市に比べて商品券などの配布、金額が少ない。
財務政策課	・LGBTQや性自認がまちづくりに重要か。 ・子どもは適齢期の女性にしか産めないの、女性が仕事をセーブしても安心して暮らせるよう扶養控除を復活してほしい。国へ働きかけてほしい。
財務政策課	・車の運転ができず病院通いもタクシー、先が見えずに不安である。
財務政策課	・SDGs、LGBTQ、外国人受け入れなどの最近のトレンド、サッカーのまちづくりにあまり税金を投入せず、世界情勢を見据え市民が生活をしていける市にしていくことに税金を使ってほしい。
財務政策課	・商品券が一戸につき5千円では少ない。他の市では1万円のところもあったのに何故か。
財務政策課	・大草町に婦人部が集金や地域イベントの手伝いを担っているが、なぜその役割が女性なのか、婦人部のあり方について再検討するべき。
財務政策課	・周りの北杜市、南アルプス市に比べて魅力的で人が集まるような施設がない。買物など必要な施設は揃っており不自由を感じることはないが、韮崎市に移り住みたいか、休日に楽しく過ごせる施設があるかとなると韮崎市は選ばれないと思う。余っている土地などもっと活用して自然の多い韮崎をもっと活かせるような楽しい町にして貰えると嬉しい。
財務政策課	・とても住みよい、自然豊かな、果物のおいしい韮崎市に住んでいて幸せだと思っている。上ノ山地区に大きな会社も増えて活気づくと思うので、子供も多くなり学校もにぎやかになったり、韮崎の町の商店も活気づくことを期待する。
財務政策課	・男女共同参画の推進に向け、自治会の役員や先進的事業を取り組み、モデル地区を設置し、その効果を普及する取組を実施したらどうか。
財務政策課	・バスが少なく、車が運転できない人は、住みづらいため、都会からの移住がしづらい。
財務政策課	・神奈川県秦野市の公共施設再配置の取り組みを参考にしてみしてほしい。
財務政策課	・アンケートの結果が役立っているか分からない。何か、反映されたようなものがあれば広報などで開示してほしい。
財務政策課	・車検制度、車税の廃止
デジタル戦略課	・広報などでいろんなことをみんなに伝えて欲しい
デジタル戦略課	・インターネットが使えない人にも優しい街づくりを。
市民生活課	・し尿汲み取り料金の値上げが納得いかない。高すぎて困る。

課名	内容
市民生活課	・し尿処理施設の搬入先を新しく作るべき。できないのならば、市で補助金等を出して欲しい。
市民生活課	・ごみ捨て場まで片道徒歩10分程度かかり、不便に感じている。見直しをお願いしたい。
市民生活課	・エコパークを使いやすくしてもらいたい。日曜日の開放など。
市民生活課	・ゴミ収集箇所の鳥対策が不十分のため荒らされ、毎回ゴミが散乱され不衛生。市として対策を実施して頂きたい。
市民生活課	・空き地空き家などは、持ち主に連絡していただき有害動物も多く巣等を作れ無いよう注意して草刈り等地域の方の迷惑にならない様にしてもらいたい。
市民生活課	・先日、浄化槽清掃料金や汲取料金が衛生センターの受入先変更により大幅な値上がりがあった。市からも補助金が出ているが、物価高で、まだ下水道が普及していない地域も多くある中で市民の負担がかなり増えた。
市民生活課	・し尿処理場跡地を解体して公園にする。
市民生活課	・資源ごみ収集の市役所ブースに資源ごみを出す人が多い。ゴミ袋や焼却炉使用減少にも繋がる。以前横内市長に会う機会、資源ごみは市政に役に立っているかの問いに多いに役立っている、焼却炉の修繕費等に充てていると回答があった。
市民生活課	・市役所のゴミの仕分けのスタッフの対応が悪くて使いたくない。
市民生活課	・ゴミの分別も近隣市を見習いSDGsを徹底して欲しい。学校で勉強するのにアルミとスチールが同混は不自然。根本的に見直す必要がある。
市民生活課	・ゴミの出し方について、個人の意識の高める取り組みを再度お願いしたい。リサイクル資源の回収方法についても、再検討して頂きたい！
市民生活課	・市営火葬場の改修、建て替えを希望。人生の最後に古くて綺麗とは言えない場所で火葬されたくない。
市民生活課	・ゴミの分別が、分かりにくい。
市民生活課	・市役所にあるゴミステーションのスタッフの対応態度が悪い
市民生活課	・野焼きについて、事前に近隣の家に告知して欲しい。家の中が臭くなるため、周囲に被害が少ない場所で行う等検討して欲しい。呼吸器系の持病があり、悪化を懸念している。
市民生活課	・プラスチックごみ回収の袋を作ってプラスチックごみを出しやすくして欲しい。
市民生活課	・家族が亡くなった時の手続きにいろいろな部署を回りとても時間がかかるので、県内他市町村のように一ヶ所で済ませることができるようにしてほしい。
市民生活課	・空き家が多すぎ
市民生活課	・用水路・河川への生活排水の流入改善をお願いする。洗濯洗剤の香りが強く感じられる。
市民生活課	・住んでいる地域(葦崎市富士見)で空き家が多いことが気になっている。とくに、自宅の隣の空き家は大変荒れていて、衛生的にも景観的にも問題があると思うので、何とかしていただきたい。持ち主の方にお伝えしても、聞き入れてもらえず困っている。
市民生活課	・近くに景観が悪くアスベストを使用した屋根がボロボロでほったらかしになっている工場跡地があるので、指導や注意して改善して欲しい。
市民生活課	・プラスチックゴミの回収について、甲府市と同じ方法にして欲しい。回収率も上がり、可燃ごみも減ると思う。

課名	内容
市民生活課	・龍岡町のうち、石宮、(手引)地区にもう一か所ゴミステーションをつくっていただきたい。石宮公民館が遠すぎて車に乗れなくなったら、ゴミ捨てに行けない。
市民生活課	・市の火葬場を新設の方向で考えてほしい。
税務収納課	・税金逃れ、事実婚?も関係あるのか解らないが、本来課税家庭が非課税になっている非常識な家庭があると耳にする。
税務収納課	・車検制度、車税の廃止
福祉課	・施設入居高齢者にも補助金が欲しい、働かないと支払えない、仕事をやめて家で介護となると、生活していけない、現状いっぱい生活で、退職後を考えると金銭的に不安しかない
福祉課	・若者ももちろんだけど、高齢者に優しい、高齢者が住みやすくして欲しい
福祉課	・福祉が充実し、安心して都市を重ねられるまちになって欲しい。
福祉課	・子育て支援(若い世帯、小さな子供がいる家庭)への支援も必要だが、高齢世帯、高校生や大学生のいる世帯への政策に熱量が感じられず、偏りを感じる。市の政策を考える際に、その構成員、市役所職員の家族構成や年齢に偏りがないようにし、市民全体のウェルビーイング向上を目指してほしい。
福祉課	・荊崎市に住み続けたいと高齢者が思い続ける環境づくりに取り組んでいてもらいたい。
福祉課	・障害者が安心して生活できるまちづくりをして欲しい(歩道の段差等)。
こども子育て課	・子供を幼稚園に入れたいが、キリスト教系の幼稚園しかなく、仏教系とまで言わないが普通の幼稚園があっても良いと思う。
こども子育て課	・0歳児からの保育料を無償化してほしい。
こども子育て課	・子供を産み育てる事に不安がある。経験のないことを20年続けることになる怖さがある。荊崎で妊娠・出産～義務教育を終えるまで、どんな流れになるのか、どんな支援があるのか、どれだけの費用がいるのか、一目で分かる資料があれば嬉しい。
こども子育て課	・子育て支援に力を入れていただきたい。他の市はもっと出産時など手厚い保証がある。子どもを産んで育てるなら他の市に移住を考えている。
こども子育て課	・昭和町、甲斐市と同等もしくはそれ以上の子育て支援、対策を充実しなければ市外に移住され、年寄りしか残らなくなる。
こども子育て課	・荊崎市に転入した際、空きがなく、保育園が満員で入れなかった。そのため、二年間甲府市の保育園に通わざるを得なく、大変だった
こども子育て課	・他の市町村に比べると子育て支援が圧倒的に少ない。私はこの町で育ちましたので子どもを2人連れて帰ってきたが、これでは他の市町村からの移住や私のように帰ってくる人はいないと思う。また新築住居などの支援もなかった。アリーナ建設など必要だとは思いますが、その他のサービスが充実しないと市政に不安しかない。
こども子育て課	・保育園関係では、財政難で消耗品の購入もストップがかかると聞いた。たとえば、園児が工作などで使う折り紙をも買えないとのこと。これはさすがに園児がかわいそう。ぜひ、保育園現場が困らないような財政支援を。
こども子育て課	・子どもを産み育てやすいと思えるよう、保育・教育分野にもっと力を入れるべき。
こども子育て課	・子どもや子育て世帯。高齢者にはお金をかけて支援がありますが、未婚や子育てが終わった人たちは働き盛りで税金だけ取られ(家のローンなどで大変なのに)何の支援もない。周りや若い人たちに近隣市等に移る人が多い。
こども子育て課	・保育園の無償化を考えてほしい(第一子から)

課名	内容
長寿介護課	・子育て支援(若い世帯、小さな子供がいる家庭)への支援も必要だが、高齢世帯、高校生や大学生のいる世帯への政策に熱量が感じられず、偏りを感じる。市の政策を考える際に、その構成員、市役所職員の家族構成や年齢に偏りがないようにし、市民全体のウェルビーイング向上を目指してほしい。
長寿介護課	・施設入居高齢者にも補助金が欲しい、働かないと支払えない、仕事をやめて家で介護となると、生活していけない、現状いっぱい生活で、退職後を考えると金銭的に不安しかない
長寿介護課	・若者もちろんだけど、高齢者に優しい、高齢者が住みやすくしてほしい
長寿介護課	・社協バスを復活してほしい。
健康づくり課	・初めての出産を控えている。これまで不妊治療助成を活用させていただき、また、母子手帳交付時やパパママ学級の際には保健師さんにいつも親切に対応していただき、経済的にも精神的にも市の支援に感謝している。
健康づくり課	・今後の出産子育てには様々な不安もある。他市町村では紙おむつ代の助成を行っているところもあると聞いている。社会情勢を踏まえ継続して子育て支援に注力していただけたらありがたい。
健康づくり課	・子育て支援に力を入れていただきたい。他の市はもっと出産時など手厚い保証がある。子どもを産んで育てるなら他の市に移住を考えている。
健康づくり課	・人口減少を食い止めるために、出産祝い金は必要だと思う。
農政課	・水田の圃場整備を拡充してほしい。
農政課	・自然を活かした一次産業への政策の充実。
農政課	・野焼きについて、事前に近隣の家に告知してほしい。家の中が臭くなるため、周囲に被害が少ない場所で行う等検討してほしい。呼吸器系の持病があり、悪化を懸念している。
農政課	・若い人がこの先農業をしてくれるか不安。
農政課	・高齢になり、田畑の管理ができなく、荒れ地が多くなっている場所が多い。何か対策を。
農政課	・放棄農地の多いこと。
農政課	・農林水産業にもっと力を入れるべき！！
商工観光課	・カフェがあるとありがたい。
商工観光課	・ゆーぶるは早く復活させるべき。
商工観光課	・物価高対策で地域振興券を配布してくれる事がありますが、他の自治体に比べて金額が低い。
商工観光課	・男性の育休取得による補助金も今年度より無くなったと聞いた。子育て世帯からも魅力を感じてもらえるいい取り組みだったのに残念。若い人に魅力を感じてもらえるような取り組みはぜひ実施してほしい。
商工観光課	・町中は若い人に人気な店が出来て市民より市外の方の姿が目につく。私も行った事がないがこの様な活動が続く事を願う。昔ながらの老舗にも足を運びたい。
商工観光課	・商店街に活気が戻っていてうれしい。活気ある町作りをこれからもよろしく。
商工観光課	・子どもたちが集まって楽しめるような場所があると良い。(例えば駄菓子屋さんとか。)

課名	内容
商工観光課	・観光する場所もなく人が集まらず寂しい街だなと感じている。活性化するようなまちづくりが出来ていければいいと思う。
商工観光課	・アメリカヤをきっかけに中心街に店舗が増えたのは嬉しい(年齢的に訪れる事はあまりないけど)。
商工観光課	・エレクトロン並みの企業誘致を進めて住んで働ける街にして欲しい。
商工観光課	・他の市町村と比べると、物価高対策などのクーポン券なども額面が少なく劣っていると感じる。
商工観光課	・町の活性化を目指すなら、コンビニやドラッグストアなどは沢山あるので、子供や若者が利用できるような施設または甲府市にあるような飲食店『サイゼリア、大戸屋』などを増やすべきではないか。そうでないと若者は他の地域に移り住んでしまう。
商工観光課	・韭崎駅付近の店舗が増え、若い人たちが頑張っていると思う。休日に駅前に若い人たちの往来があることが嬉しい。引き続きチャレンジショップなど応援してほしい。
商工観光課	・商店街の活性化(新しい店舗が増え)に合わせて駐車場や交通網も充実していくと良い。
商工観光課	・韭崎市の商品券頂いたが使えるところが限られてて期間内ギリギリまで悩んでしまった。現金給付の方が使いやすいかなと感じた。商品券も作るのにお金がかかるので、市民税を減税など少しでも税金の負担率が軽くなるような政策をして頂きたい。
商工観光課	・韭崎市民に一人当たり5,000円の商品券が配布され大変助かったが、期限が短い点、期限があると本当に必要なタイミングで使用できない。また、他の市町村は希望者に抽選で購入できるシステムなので使い損ねたというような無駄がなくなる。発行するのも、市民からの税金で賄われているので無駄にしてもらいたくない。支給するのであれば券ではなく、現金5,000円の方がまだ使い道がある。
商工観光課	・ニコリ、駅前広場はうまく活用されている。甲府小江戸花小路、夢小路のような地元住民にも来訪にも魅力的な韭崎駅周辺の観光整備を望む。登山客や企業関係のために宿泊環境を整えればもっと良い。
商工観光課	・ゆ〜ぶるにらさき閉鎖に伴う北杜市の温泉施設など利用に関する協定(割引)
商工観光課	・ゆ〜ぶる韭崎がなくなったことで子どもも気軽に行けるプールがなくて困る。プールがない市町村はあまり見たことがない。今ある施設をどうにか再建できないか、今一度検討をして欲しい。
商工観光課	・金を落としてくれる商業(施設)・企業を呼び込む姿勢が全く感じられない。
商工観光課	・本町から駅周辺にかけて新しいお店が増え、「韭崎は変わってきたね」と市外の方から言われる一方で、駐車場が少ないなど、まだまだ利用しやすいとは思えず、さらに住民がワクワクできるようなまちづくりをお願いしたい。
商工観光課	・空き店舗が次々と変わっていくことは活性化にはつながらず、むしろ、虚無感を覚える。
商工観光課	・本町地内をもう少し若者、大人が集まれるカフェなどを増やして欲しい。
商工観光課	・ゆ〜ぶる韭崎が閉鎖され、高齢者や子どもが集う場所が減ったことは誠に残念。体育館やスポーツ施設の整備も重要であるが、ゆ〜ぶる韭崎のような公共施設も大事ではないか。
商工観光課	・登山道の整備に市も関わって魅力ある山にして欲しい(財政的支援を含めて)。
商工観光課	・北杜市に比べ韭崎市はペット参加型のイベントがないので残念。ドッグカフェがまちなかにあるとすごく良い。ぜひ検討して欲しい。
商工観光課	・まちなかに駐車場がなく、新しい店に立ち寄ることができない。
商工観光課	・コロナ後に地域の催し物がなくなって寂しい。

課名	内容
商工観光課	・高齢者が進み、高齢者の健康促進のためにもゆーぶるの再建を願う。
商工観光課	・市内の商店街に行きたいが、駐車場がよくわからないので充実してほしい。
商工観光課	・コンビニが多すぎる。スーパーが少ない。安い料金で食べられる(サイゼリヤなど)のレストランがない。
商工観光課	・ゆーぶるの閉館は残念。
商工観光課	・マルシェをたくさんやってもらいたい。
商工観光課	・駅前通りに新店舗ができていますが駐車場がないので行きにくい。ほとんどの市民は車なので2、3台でいいので駐車場をアピールして、シャッター開け通りにできるとよいのにとっている。・駅の徒歩圏内に空き家が多いと聞くので、その利用を考えてはどうか。
商工観光課	・荊崎市は他の市に比べて商品券などの配布、金額が少ない。
商工観光課	・市の中心地や駅前にまったく活気が見られない。
商工観光課	・最近、本町通りや中央町の雰囲気が変化している様子がみられる。店舗・人通り・若者など活気を感じられる。活力ある荊崎市を期待する。
商工観光課	・全国的に地方の人口減少は今後も続く。その中で最重要は文化振興などよりは若者の働く場所の確保である。そのためにはIT関連企業などの誘致に根気強く取り組んでいただきたい。
商工観光課	・商品券が一戸につき5千円では少ない。他の市では1万円のところもあったのに何故か。
商工観光課	・最近駅前に古家屋をリノベした店が次々とオープンしているが、居住は荊崎なのか？店舗と併せて市内に家族と居住を条件としては？居住により住民の増加、人口の増加にもつながる。
商工観光課	・他県では道の駅など綺麗で飲食店など豊富でTVとかで観ているとうらやましく思う。荊崎市も道の駅を新しく立て替えて、他県に負けないくらいの道の駅にしてもらいたいと思う。道の駅にもドッグランとかもあったらうれしい。
商工観光課	・新府城の駐車場にトイレを設置してもらいたい。
建設課	・公園や休憩できる場所を増やしたり、地域の人同士が交流できるイベントがあると、もっと住みやすいまちになると思う。
建設課	・住宅地なのに騒音が酷い。商工業地域と住宅地域の分けを厳しくして欲しい。
建設課	・歩道と車道の段差が大きすぎて自転車で通過時にカゴの中のものは飛び出るわ卵は割れるわ自転車は壊れそうになるわ大変。歩行者もつまずくと思います。もう少し段差を少なくして欲しい。
建設課	・犬を飼っているが、公園で自由に散歩できないのは地方ならではの印象。東京はほぼ、犬を散歩できない公園はない。「犬も家族」と考える方からの移住はこれでは見込めない。これだけ自然が多く、公園に人も少ないのになぜ犬が散歩できないのか？
建設課	・街灯が少ない場所、道路沿いの大きくなって辺りが見通せない樹木等定期的に見回って欲しい。
建設課	・道路交通網についての設問に関連して。水道管破裂による市道・居住地の地盤沈下等に対し適宜復旧対応し安全安心を確保されたし。

課名	内容
建設課	・道路脇の樹木や草(特に電線付近)については、もう少し頻繁に手入れを。特に夏は電線に覆い被さるように木の枝が伸びていることがあり、不安。七里岩に登っていく坂や七里岩の上の大きい道から一本入っていくような道はどこかしらで草木が道路にはみ出ている。私有地の手入れは難しいでしょうが、せめて電線付近だけでも、定期的に確認してもらいたい。
建設課	・ボールを思いっきり蹴ることのできる公園ありますか？
建設課	・船山橋付近で朝の事故が多い。渋滞などが起因していたりするのかもしれないが、学生も多く通学しているので、何か対策をしていただきたい。
建設課	・市道の歩道を広くして、車道を狭くしているが時代に合わない。スマホ使用、宅配、自転車通行、など路肩に広さが求められている。
建設課	・商店街の活性化(新しい店舗が増え)に合わせて駐車場や交通網も充実していくと良い。
建設課	・朝晩の市内の渋滞対策等、暮らしに直結する案件はまだまだあるが、少しでも住みやすい環境になるよう期待している。
建設課	・都市計画には経済成長を前提に長期的な視野が必要なのでは。
建設課	・障害者が安心して生活できるまちづくりをして欲しい(歩道の段差等)。
建設課	・荊崎アリーナまでの道の整備をお願いしたい。(歩道がない箇所がある。道路沿いの木が伸びている。)
建設課	・荊崎アリーナと中央公園へのアクセス道路の拡幅。青坂方面は整備されているが時間帯によっては混雑し、国道20号側もしくは国道141号から七里岩を上る道路は道路幅も狭く曲がりくねっていて道幅も狭いため、せっかくの新体育館も使いづらい。
建設課	・市民がよく利用する道路の整備を。
建設課	・山林火災等について先手の防火対策をしてほしい。例) 甘利沢川の除草
建設課	・河川にあるアカシアの木等の伐採。大きい木があると鹿のすみかになり、鹿害が多発している状況である。
建設課	・武田橋の朝の渋滞を解消してほしい。
建設課	・高齢者に車の免許返納を進めているのに車の交通網が整備されていないこと。
建設課	・自転車レーンの整備、騒音対策(夜間のバイク)
建設課	・子供の遊べる公園が欲しい。中央公園はあるが山の上まで行く必要があり、近くにちょっとした公園が欲しい。団地の中にあるが、団地に住んでいないので、入り難く遊びにくい。
建設課	・朝、夕の道路混雑状況を改善してほしい。
建設課	・国道20号の渋滞解消策の検討。
建設課	・塩川沿いにバイパスを！
建設課	・浸水エリアに配慮した住宅政策を。

課名	内容
建設課	・市街地の公園整備
移住定住促進課	・ミアキスは不要。警察沙汰など良い話がない。
移住定住促進課	・若い人達の新築のための、土地活用をすすめてほしい。
移住定住促進課	・大企業があつて毎年人が来るのでその人達を定住させるための取り組みをすると良いと思う。長期間にわたってお金を落としてもらうために所帯を持たせて、定住させるような取り組みがあると良い。
移住定住促進課	・土地代が高い。
移住定住促進課	・隣の双葉、敷島町の住宅地改革。南アルプス市のKOSE。何が原因で韮崎市でないのか！若者が安心して暮らせる場所作りが必要ではないですか？
移住定住促進課	・エレクトロニクスなど大手の会社が増えているので、住宅地の整備などをして韮崎市に住みたいと思えるようなまちづくりをお願いしたい(住みたがっている人がいたが、家賃の相場が高く諦めたと聞いた。空き家などうまく活用できたらいい。)
移住定住促進課	・空いてる土地の利用を税金だけ収めてるのはもったいないので有効に使えるようにして欲しいです。
移住定住促進課	・あえて悪いことだけをとりあげるが、人口を増やす施策(人が住みたくなる街)が近隣市町村と比べて進んでいるだろうか。 住みやすい市町村ランキングを見ると一目瞭然。南アルプス市、甲斐市、北杜市のようにランキングに出てくことによって相乗効果が自然とあがるのでは。消滅可能性自治体や、PFASなどメディアに取り上げられるネガティブ情報が住みやすさに関わる致命的な情報がことさらあり、新規で住みたい場合に情報検索すると近隣より劣り、選択肢から消える。大型スーパーでは、なぜオギノやDCMが近くに二つもあるのだろうか。なぜ、カインズや、いちやまやパークス等他のスーパーやホームセンターを誘致できないのか？価格競争が全く働かないので消費者には良い印象がない。それらは韮崎市の友人達からも良く聞く内容である。
移住定住促進課	・移住者の方に選ばれて人口が増えればすこしは潤うと思う。
移住定住促進課	・空家が多い中、空家バンク制度にもっと力を入れて欲しい。
移住定住促進課	・自然豊かで交通網も良いためポテンシャルは高い市だと思うので、子育て世代の方々等で移住者を増やして欲しい。住みよい韮崎を未来へ繋げて欲しい。
移住定住促進課	・人口を増やすよう、工業団地の周りに分譲地などを検討したらどうか。
移住定住促進課	・空き家が多すぎ
移住定住促進課	・住んでいる地域(韮崎市富士見)で空き家が多いことが気になっている。とくに、自宅の隣の空き家は大変荒れていて、衛生的にも景観的にも問題があると思うので、何とかしていただきたい。持ち主の方にお伝えしても、聞き入れてもらえず困っている。
移住定住促進課	・山梨県の魅力度ランキング上位にランキングされる韮崎市になるように努力して。
移住定住促進課	・住宅地内への太陽光発電の設置ではなく、市と所有者(農地等)とが連携した土地開発組合を設置した住宅地分譲を行い、若者の移住対策を希望する。
移住定住促進課	・最近駅前に古家屋をリノベした店が次々とオープンしているが、居住は韮崎なのか？店舗と併せて市内に家族と居住を条件としては？居住により住民の増加、人口の増加にもつながる。
移住定住促進課	・人口減少対策対応が最重要ではないか。県、国全体でも同じであろうが。
移住定住促進課	・周りの北杜市、南アルプス市に比べて魅力的で人が集まるような施設がない。買物など必要な施設は揃っており不自由を感じることはないが、韮崎市に移り住みたいか、休日に楽しく過ごせる施設があるかとなると韮崎市は選ばれないと思う。余っている土地などもっと活用して自然の多い韮崎をもっと活かせるような楽しい町にして貰えると嬉しい。

課名	内容
移住定住促進課	・とても住みよい、自然豊かな、果物のおいしい韮崎市に住んでいて幸せだと思っている。上ノ山地区に大きな会社も増えて活気づくと思うので、子供も多くなり学校にもぎやかになったり、韮崎の町の商店も活気づくことを期待する。
移住定住促進課	・成功されている自治体を参考にして人口減少対策に取り組んで欲しい。
移住定住促進課	・住みやすい、働きやすい、子育てしやすい、魅力的な韮崎市であって欲しいと思います。
移住定住促進課	・バスが少なく、車が運転できない人は、住みづらいため、都会からの移住がしづらい。
移住定住促進課	・宅地造成と定住対策協力の推進をしてほしい。
移住定住促進課	・浸水エリアに配慮した住宅政策を。
上下水道課	・下水道が普及していない地域にもあと何年でこの地域に普及すると明確に市民に提示して進めていただきたい。
上下水道課	・道路交通網についての設問に関連して。水道管破裂による市道・居住地の地盤沈下等に対し適宜復旧対応し安全安心を確保されたし。
上下水道課	・水道代が高い。
上下水道課	・下水・消火栓の普及を希望。
上下水道課	・下水道の整備は必要であるが、計画外の地域というものもありえるのか、また、いつつくられた計画かわからないものを実施するのではなく、古ければ再考したうえで実施すべき。
上下水道課	・下水がいつまでも来ない。
上下水道課	・上下水道の老朽化が心配なので、計画的に実施してほしい。水道業者にも年間を通じて安定して仕事があるように配慮が必要。
上下水道課	・上下水道はある程度整備されているが普及率が低い。その理由の一つは使用料が高額だからである。また、浄化槽使用者の負担を多くし、下水道利用者の負担を軽減すべきである
上下水道課	・市内全戸に下水道の整備が必要。
上下水道課	・田んぼなどが住宅等へ変化していく中で、下水道道路の整備をするとき、計画性を持ち、長期的な整備を考えてほしい。
上下水道課	・穴山町は、上下水道がない地域なので、値上げ分を補助してほしい。
議会事務局	・財政の問題は市議会議員を減らすなどのある程度の削減が必要。
議会事務局	・議会制民主主義をもっとオープンにして欲しい。
教育課	・インターネット接続ができる、パソコンも操作できる環境的な感じで、もう少し学生たちが勉強しやすい場所が欲しい。
教育課	・市民体育館のトレーニング室について、以前は女性専用スペースがあったと耳にしたが、現状は男性の多い空間で足が遠のいているので、女性専用スペースの設置を検討いただきたい。
教育課	・子育て支援(若い世帯、小さな子供がいる家庭)への支援も必要だが、高齢世帯、高校生や大学生のいる世帯への政策に熱量が感じられず、偏りを感じる。市の政策を考える際に、その構成員、市役所職員の家族構成や年齢に偏りがないようにし、市民全体のウェルビーイング向上を目指してほしい。

課名	内容
教育課	・新体育館の完成は新しい市民の活動の場所になった。しかし一方で旧体育協会のなかで要望したにも関わらず この施設から除外されたスポーツ団体がある。その団体に対する市のフォローは全く無い。要望したが造られなかった理由が知りたい。また旧体育館を利用していた団体は当然の様に新体育館に施設ができた。市から説明があつて然るべきだと思う。
教育課	・未来の韮崎市を担う子どもたちが安心して過ごせる環境づくりへの支援に感謝する。学校規模による格差なく、日々成長している子どもたちが平等に学べる環境、子どもたちと共に過ごしている教職員が健康に働くことができますよう、今後も教育予算の充実を強く希望する。
教育課	・市営プールを新設して欲しい。
教育課	・教育の現場でも、学校ごとの予算について、規模の大小に関わらず、同じように行き届くようにしていただきたい。
教育課	・「サッカーの街」を押し過ぎて、市が他のスポーツとの偏りがあると感じる。保育園の行事がサッカー教室ばかりだ。ヴァンフォーレだけでなく野球:ファイヤーウィングス、バスケット:クインビーズ、ラグビー:グリーンファイターズなども呼ぶべき。サッカーばかり優遇されすぎている。
教育課	・体育館、旧体育館の公園にあるバスケットゴールやテニスコート、サッカーなど子どもたちが気軽にスポーツにチャレンジしやすいように単発やワンシーズンのプログラムなどで子どもたちがスポーツに触れる機会を増やして欲しい。
教育課	・新体育館の子どもたち向けの春休みの教室の企画とか良いな。と思っていました。長期休みだけ通えるプログラムがあっても良いなと思う。
教育課	・ニラスポの種目をもう少し広げて欲しいのと活動が目に触れる機会を増やして欲しい。ニラスポのことを知る機会も4月のスタートに案内が入るのみなので、ニラスポのインスタはそこまで内容がわからないので市側のインスタでもコーチ紹介などもっとカジュアルに活動を発信して欲しい。
教育課	・サッカーの町の印象が消えつつある。以前ほど韮高が強豪校でなくなった今、活路をヴァンフォーレ甲府へ求めるべきではないか。市民体育館を潰したので、ヴァンフォーレの専用練習場として整備し、集客を考えたかとも思っていた…。
教育課	・小中学校への寄付金の強制(区費などから)
教育課	・ゆ〜ぶる韮崎がなくなったことで子どもも気軽に行けるプールがなくて困る。プールがない市町村はあまり見たことがない。今ある施設をどうにか再建できないか、今一度検討をして欲しい。
教育課	・学校は、各種施設が老朽化しており、また少子化も進んでいるので、計画的に、場合によっては統合を含めた新築などが必要と考える。特にプールは老朽化が激しいと聞く。プールは各学校に設置ではなく、市営運動場跡地に屋内市民プールを新築して学校教育でも利用するなど具体的な手を打つ必要がある。
教育課	・”サッカーのまち”も活気あるものになって欲しい勝利も大切であるが、サッカーの力はそれだけではないと思う。
教育課	・サッカーのまちを重要視するのは良いが、芝生の施設が3施設も必要かは疑問。
教育課	・SDGs、LGBTQ、外国人受け入れなどの最近のトレンド、サッカーのまちづくりにあまり税金を投入せず、世界情勢を見据え市民が生活していける市にしていこうに税金を使ってほしい。
教育課	・小中学校で、郷土愛の醸成を図る教育を取り入れたらいいかがか。(人口流出を防ぐため)
教育課	・甲府市で行っている早朝に空きスペースを活用した勉強会を参考に韮崎市ならではの気軽で自由な集まりを実施し、市が介入すると大変なので、スタートアップのみ支援いただき、運用はグループに任せたらよいと思う。
教育課	・小学校の放課後教室の充実により、保護者が安心して働ける。
教育課	・夏休みのプールが無くなり、ゆ〜ぶるもなくなり、身近なプールがあつたらよい。
市立病院	・韮崎市立病院は最低最悪。医師の対応はあり得ない程に最低。医師の教育を強く望む。病院も古く、清潔とは言えないので改修や建て替えを希望。場所も河川が近く、水災害時などに機能しないと思う。体育館も移転したのであればなおさら。

課名	内容
市立病院	・市立病院の終末医療について大きな不満がある。昨年と一昨年、続いて両親を市立病院で亡くした。すでにコロナ禍が開けて久しい時期で他の病院では面会が毎日あるいは週に数回は可能だったが、市立病院では週一回二親等以内2人以内の制限があり、思ったように面会ができなかった。施設などは面会の制限が緩かったが、日常的な点滴などの十分な医療は受けられないとのことだった。つまり医療は受けられるが週一回の面会の市立病院か、面会は比較的自由度が高いが医療的なケアは十分に受けられず死期を早めるかもしれない施設に入居するかどちらかの選択を迫られた。父は食べ物の経口摂取ができない状態だったのでそのまま市立病院で亡くなったが、直前まで週一回のみの面会で、電話で亡くなったことを知らされた。母はいったん急性期を脱したとのことではあったが、数ヶ月後に足の異常な浮腫で受診し、そのまま入院はさせてはくれたものの、すでに心不全がかなり進行しており1ヶ月後に亡くなった。施設ではなく病院だったらここまで病状が進んだ状態まで放置されることはなかったのではないかと思います。 また、最後に驚いたのは、亡くなった直後の面会も2人のみで3人目が来たら誰か1人外に出なければいけないと言われたことだった。いったい誰に何が感染するのか分からないが、以前にも市立病院のホームページから要望というか意見をメールで送らせてもらったが、慢性的な人手不足で他病院のように面会制限を緩和することはできないと言われた。たしかに人によるが勤務時間関係なく献身的に仕事をしている医師や看護師の方も見える。全体的にはそうではなく色々なことが患者サイドではなく働く人が省力化できる方向で動いているように思われる。 山梨大学医学部や県立中央病院などとはだいぶ雰囲気違って、働いている人たちも余裕がないように見える。根底には人手不足があると感じる。 たとえ90歳を超えた高齢でも人生の最後に本人も家族も納得できるケアを受けられることは市民にとって一番大切なことではないか？自身が看取られる立場になったときには市立病院ではないところで、早いうちにどこかに移住しなければと本気で考えている。
市立病院	・11時20分頃、市立病院に電話したところ、受付の女性に受付は11時までと断られた。診察時間内にもかかわらず、断られ、対応に疑問を感じる。
市立病院	・医療体制が低レベル